ISHIKAWA

70th anniversary



# 石川県バドミントン協会
# 70周年記念誌

# ごあいさつ

石川県バドミントン協会
会長　砂塚　隆広

石川県バドミントン協会が創立70周年を迎えることができましたことは、(公財)日本バドミントン協会、(公財)石川県体育協会をはじめとする関係各位のご支援、ご協力の賜物であり、深く感謝申し上げます。

当協会は、昭和23年３月28日に設立され、以来70年間、数多くの先人たちのたゆまぬ努力によって、このバドミントン王国石川の地歩を固めてまいりました。皆様の栄光の記録と思い出を刻み、将来の一層の発展・隆盛を誓う決意を込めて、創立70周年の記念誌を発行することといたしました。

この10年間、日本バドミントン界の飛躍ぶりはめざましく、平成28年のリオデジャネイロ五輪における日本選手団の活躍は言うまでもなく、その後の国際大会においても数々の輝かしい成績を収めております。

石川県内においても、さまざまな年代層において、石川のバドミントン史上に残る数々のすばらしい成績が生まれました。平成26年には「長崎がんばらんば国体」で、成年男子が見事初優勝を成し遂げました。また、金沢向陽高校出身の三谷美菜津選手が「第67回全日本総合選手権」女子単で優勝し、県出身選手として43年ぶり３人目の快挙となりました。

大会運営としては、平成21年から８年連続で日本リーグ金沢大会を開催し、日本トップクラスの選手たちによるハイレベルなゲームが県内バドミントン愛好者を大いに沸かせました。そして、平成29年には、公益財団法人日本バドミントン協会最大規模の大会である「第34回全日本シニア選手権」を石川県で19年ぶりに開催し、競技人口の拡大にもつながりました。

県内のバドミントン人口については、協会所属８連盟のもとで拡大充実が図られ、年々増加の途をたどっており、着実に愛好者のすそ野を広げています。平成28年度までの会員数は5823人となり、10年前の約4200人から大幅に増加しており、人口比率では全国トップクラスを誇っております。

当協会では、今後も努力の結晶である基盤に立ち、さらにその頂を高く、裾野を広げてまいる所存であります。何卒引き続き温かいご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げる次第であります。

最後になりましたが、記念誌発行にあたって貴重な原稿をお寄せいただいた方々、また編集に携わられた協会関係者、および関係各位に心よりお礼申し上げて、ごあいさつといたします。

# 2008 平成20年

## 飛躍誓い60周年を祝う
## 協会旗と応援旗「輝けバド石川」を新調

協会が60周年を迎えたこの年、来賓、協会員が一堂に会して記念式典を開き、今後一層の飛躍を誓った。

金沢学院大学が地元開催のインカレで３位入賞、西日本学生選手権で初めての優勝を飾るなど、次世代に繋がる活躍をみせた。




県バドミントン協会の創立60周年記念式典が来賓、協会員120名が出席して行われた。新調した応援旗「輝けバド石川」の下、世界に向かって飛躍を誓った＝２月９日、金沢エクセルホテル東急






(上)バドミントン日本リーグの男子１・２部入れ替え戦にて１部昇格を決め、スタンドの声援にこたえる金沢学院クラブの選手たち
(左)第２ダブルスで熱戦を繰り広げる木下・横山組＝立川市柴崎市民体育館



三谷美菜津（向陽高）は、大分県日田市で開かれた全日本高校選抜大会の女子単で、中学時代からの宿敵松友美佐紀を激戦の末破り優勝した



（左）第13回石川ジュニアオープン大会開会式で選手宣誓をする美川中・福村主将
（下）男子複で準優勝した城戸・片山組（宇ノ気中）





地元金沢で開催されたインカレで金沢学院大が3位入賞を果たした。写真は男子団体戦準決勝で奮闘する同大の伊東克範＝いしかわ総合スポーツセンター



西日本学生選手権で初優勝を果たした金沢学院大のメンバー＝北九州市立総合体育館

## Topics




社会人連盟創立20周年記念式典は金沢エクセルホテル東急で開催された＝12月6日

# 2009 平成21年

## 三谷・平野組（金沢向陽）圧倒V!!
## 全国高校選抜大会

春の全国選抜大会で三谷美菜津・平野華梨組が優勝、夏の全国高校総体での金沢向陽高の準優勝、10月の国体少年女子（金沢向陽高）の準優勝と、好成績を収めた。また、全国定通大会で金沢中央高が女子団体準優勝、女子単で優勝するなど高校生の活躍が素晴らしかった。




全国高校選抜大会にて準決勝、決勝と圧倒的な強さを見せ、ストレート勝ちした三谷〈左〉・平野組はチームメートと優勝を喜び合った＝金沢向陽高





国体少年女子決勝でインターハイの雪辱を期したが無念の準優勝　息の合ったプレーを見せる三谷・平野組＝新潟県五泉市総合体育館

インターハイの女子団体決勝で果敢なプレーを見せる三谷・平野組　悲願の初制覇を目指した7度目の挑戦も残念ながら力尽きた＝大阪府立体育館



第14回石川ジュニアオープン大会の男子団体戦で初優勝を飾った高岡中の丸山・牧畠組＝白山市美川スポーツセンター




全国高校定時制通信制大会で女子団体準優勝の金沢中央と女子単優勝の冨澤（金沢中央）＝神奈川県小田原アリーナ



西日本学生選手権大会で男子団体Ｖ２を果たした金沢学院大のメンバー＝熊本県立総合体育館




第18回全国小学生選手権で準優勝を果たした女子石川選抜チームのメンバー＝千葉ポートアリーナ

## Topics





バド石川の発展に尽力した河原山晴夫副会長が、春の叙勲で瑞宝小綬章に輝いた。叙勲を祝う会で謝辞を述べる河原山副会長＝５月30日、金沢エクセルホテル東急



スペインで開かれた世界シニア大会で、金沢市の片糸康子（左）が60歳以上の混合複で優勝。片糸と津幡町の片山一美（右）のペアは60歳以上の女子複で準優勝した

# 2010 平成22年

## 県勢奮闘 複6ペア、単2名が地元V
## 全国社会人クラブ大会（個人戦）

地元いしかわ総合スポーツセンターで開催された第３回全国社会人クラブ大会（個人戦）ではシニア層が奮闘し、好成績を収めた。また、国体成年女子の準優勝、北信越実業団大会での北國銀行女子の２連覇などバド石川の底力を発揮した年だった。







（左）第３回全国社会人クラブ大会（個人戦）30歳以上女子複で優勝の松田〈左〉・吉川組
（上）40歳以上男子単で優勝した高橋光一
＝いしかわ総合スポーツセンター





広島県立総合体育館で開かれた第53回全日本社会人選手権で金沢向陽高OG（NTT東日本）の樽野恵（左）が女子単で、田井美幸（右）・川前直樹組が混合複で優勝した



第39回北信越実業団選手権の女子団体で北國銀行が2年連続9度目の優勝を飾った
＝いしかわ総合スポーツセンター









2,600名の観衆を沸かせたバドミントン日本リーグ2010金沢大会では、女子の部でNTT東日本とルネサスSKYが対戦し、田井、樽野、三谷、伊東の地元出身選手が躍動した＝いしかわ総合スポーツセンター



国体バドミントン競技で奮闘及ばず、３年ぶりの優勝を逃し準優勝となった石川選抜の伊東・樽野組＝野田市関宿総合公園体育館

## Topics



歯の健康状態とスポーツ競技の影響を研究するばんどう歯科医院（金沢市横山町）の坂東陽月院長がバドミントン競技の日本オリンピック委員会強化スタッフに選出された

# 2011 平成23年

## 石川選抜　逆転で栄冠
## 山口国体成年女子

山口国体成年女子の部では逆転で４年ぶりに栄冠を手にし、「チーム石川」に勢いをつけた。

地元開催の日本スポーツマスターズでもベテランが奮闘し男子の部で優勝を飾った。

少年連盟、実業団連盟は連盟設立30周年の節目の年であった。

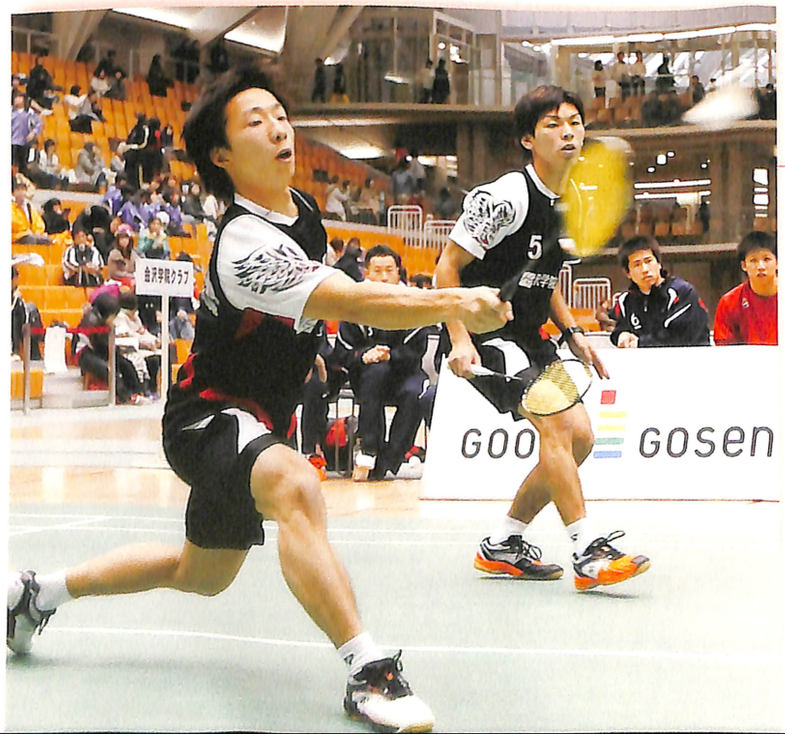




（左）山口国体で成年女子は向陽高 OG（伊東、三谷、桜井）の奮闘により、鮮やかな逆転で４年ぶりの栄冠をつかんだ＝光市総合体育館
（上）少年女子は木村百花、星千智の奮闘で３位に入賞。健闘をたたえ合う成年女子、少年女子の向陽高 OG、現役の６人



日本リーグ金沢大会ではＮＴＴ東日本が日本ユニシスと対戦。第２複に出場し奮闘する三谷美菜津〈左〉



日本リーグ金沢大会では金沢学院クラブがＪＲ北海道に逆転勝ちし、地元で２勝目を挙げた。果敢にプレーする伊東・山東組＝いしかわ総合スポーツセンター



地元開催となった日本スポーツマスターズは県勢一丸となり男子団体で２連覇。“王国”の強さを存分に発揮した。
（左上）開会式で選手宣誓する石川Ａチーム羽田義仁＝ホテル日航金沢
（左下）連覇に貢献した気谷〈左〉・星組　　（下）笑顔で記念撮影する石川Ａチーム







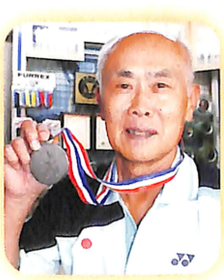

第51回西日本学生選手権で準決勝、決勝と逆転勝ちで２年ぶりの優勝を果たした金沢学院大のメンバー＝福岡県北九州市立総合体育館

## Topics





県少年連盟（上）は11月12日に、県実業団連盟（下）は11月26日に、30周年の節目を祝ってホテル日航金沢で記念祝賀会を開き、さらなる発展を誓った





カナダで開催された第５回世界シニア選手権で準優勝に輝いた白山市の松田新二郎（男子65歳以上男子複）と金沢市の片糸康子（女子60歳以上女子単）

# 2012 平成24年

## 石川ジュニアオープン大会で高岡中・美川中が準優勝

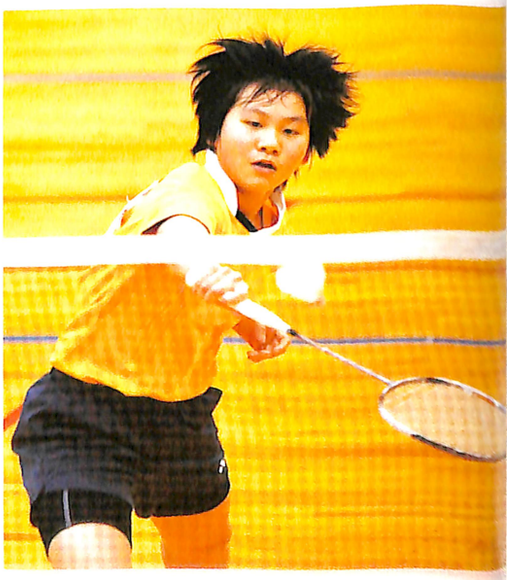
ジュニア層の競技力向上を目指した石川ジュニアオープン大会は今年で17回目を迎え地元石川勢は着実に力をつけて、団体の部、個人の部において結果を残した。また、全国高校総体で長谷川・星組（金沢向陽）が優勝し、金沢向陽OGの三谷美菜津がスーパーシリーズ・フランスオープンで初優勝を飾った。






（上）第17回石川ジュニアオープン大会で準優勝した男子高岡中、女子美川中のメンバーと男子単で優勝した土平孟（鹿島中）
（下左）開会式で選手宣誓する美川中の小野菜保主将
（下中）女子単でベスト８入りした東久留望（泉中）
（下右）同じくベスト８入りの大家夏稀（美川中）＝白山市美川スポーツセンター





スーパーシリーズ、フランスオープンで日本選手として同シリーズ初のシングルス制覇を果たし帰国した三谷美菜津＝成田空港






全国高校総体女子複の決勝戦で熱戦の末、優勝を果たした長谷川由希〈左〉・星千智組＝福井県立体育館



全日本総合選手権の女子単で準優勝した三谷美菜津＝代々木第２体育館



第61回北信越大学選手権で金沢学院大が６季連続男女アベック優勝を果たした　写真は第１単で奮闘する名田康平＝金沢市総合体育館

# 2013 平成25年

## 三谷がバド女王の悲願達成
## 全日本総合選手権　女子単優勝

三谷美菜津（NTT東日本・向陽高OG）が全日本総合選手権で悲願の優勝を果たした。石川県出身選手の女子単制覇は第５回大会の登（現北川）悦子、第24回大会竹中（現栂尾）悦子に次いで43年ぶり３人目となる。

また、全日本高校選抜大会で女子単で星千智が優勝、全日本中学生大会で大家夏稀（美川中）が女子単で準優勝を飾った。







第67回全日本総合選手権にて三谷美菜津（NTT東日本）は劣勢になっても我慢強くプレーし、３年ぶり６度目の優勝を狙った広瀬選手をストレートで破り優勝。昨年の準優勝の悔しさをバネに見事悲願を達成した＝代々木第２体育館




２０１３年度全国中学校体育大会の女子単で見事準優勝に輝いた大家夏稀＝静岡県富士宮市民体育館



平成24年度全国高校選抜大会にて星千智（向陽高）は女子単で２回戦から４試合連続のストレート勝ちし、悲願の優勝を飾った　（吉森選手と組んだ女子複は３位）＝北九州市立総合体育館




JOCジュニアオリンピックカップ第32回全日本ジュニア選手権の開会式で選手宣誓する金市工高の嶋崇志主将と金沢向陽高の荒木絵主将＝いしかわ総合スポーツセンター





（右）いしかわ総合スポーツセンターで開催された第30回北信越レディースクラブ対抗大会において、地元勢で優勝を飾った１部美川クラブA（前列）、３部瓢友クラブのメンバー
（左）白熱プレーを見せて優勝した１部美川クラブAの選手＝いしかわ総合スポーツセンター




第34回北信越中学校総合体育大会では、男子団体で中能登中、女子団体で美川中がそれぞれ優勝を飾った＝白山市松任総合運動公園体育館

## Topics



イタリアのトリノで熱戦が展開されたワールドマスターズゲームズでは石川勢が奮闘した。見事金メダルに輝いた左から丹野博、松本雅之、前田美和子

# 2014 平成26年

## 悲願の男子頂点
## 長崎国体成年男子初V

国体成年男子決勝は北海道選抜が相手で、第１複では金沢学院クラブの伊東克範・小林晃組がストレートで勝利し、第１単では石川選抜の大黒柱が躍動した。坂井は角度のあるスマッシュを次々と決め、日本Ａ代表でロンドン五輪代表の佐々木翔（トナミ運輸）に接戦の末勝利した。








長崎国体成年男子の部で悲願の初優勝を飾った石川選抜。
（左上）決勝第１複で奮闘する伊東克範・小林晃組
（右上）決勝単で、日本Ａ代表でロンドン五輪代表の佐々木翔を破りガッツポーズを見せる坂井一将
（下）表彰台で喜びをかみしめる石川選抜（左から長谷川進監督、伊東克範、小林晃、坂井一将）＝長崎市民体育館

全日本総合選手権で２連覇を目指すも、女子単決勝で新鋭山口茜に惜敗した三谷美菜津＝代々木第２体育館



（下）第23回全国小学生選手権で見事に男子団体３位入賞した石川選抜チームのメンバー
（右）個人戦男子複にて準優勝の藤谷虎太朗・石田優斗組（野々市ジュニア）と女子複３位の岡田恭佳・播摩朋奈組（中島ジュニア）＝新潟市東総合スポーツセンター









（左）刈谷市ウィングアリーナ刈谷で開催された第31回全日本シニア選手権において35歳以上女子複で坂田珠美〈右〉・吉川美希子〈右から２人目〉組が優勝。35歳以上男子複で榮代正男〈左〉・松本雅之組〈左から２人目〉が準優勝。35歳以上女子単で松田奈緒子〈中央〉が３位に入賞した
（右）65歳以上混合複で３位入賞の松田新二郎・桶谷千鶴子組



第25回北信越小学生大会（団体戦）で５年女子の部において優勝した中島ジュニアのメンバー＝七尾総合市民体育館



第31回北信越レディースクラブ対抗大会の１部女子団体で２連覇を果たした美川クラブＡのメンバー＝富山県総合体育センター

## Topics





秋の叙勲でスポーツ振興功労「旭日単光章」を受賞した石川県バドミントン協会の松下力副会長。来賓・協会員150名が金沢東急ホテルにて受賞を祝った。

# 2015 平成27年

## 石川選抜女子　団体２冠
## 全日本教職員選手権（一般・成壮年）

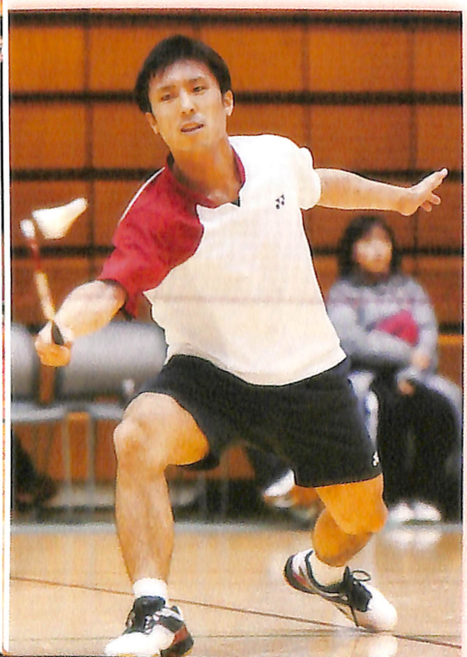
奈良県で開催された第54回全日本教職員選手権の団体戦で石川選抜（一般の部・成壮年の部）は２冠の快挙を達成した。全国小学生大会で石川選抜男子チームが準優勝、全日本シニアでベテラン勢のVラッシュと、ジュニア層からシニア層まで大活躍の年であった。





第54回全日本教職員選手権にて石川選抜が一般女子の部(上)、成壮年女子の部(左)で見事に２冠を達成＝奈良県田原本町立中央体育館







（左）平成27年度北國新聞社杯争奪個人総合選手権の男子単複で２冠を達成した荒井大輝（金沢学院大）
（中）女子単で初優勝した大家夏稀（向陽高）
（右上）女子複でU－19日本代表の小野菜保・桃井伶実組（向陽高）が３連覇　卒業を控えジュニア時代から有終の６連覇を果たした＝いしかわ総合スポーツセンター




第24回全国小学生選手権にて男子団体戦で準優勝した石川選抜のメンバー＝北九州市立総合体育館



北九州市立総合体育館などで開かれた第58回全日本社会人選手権において、男子単で８試合全てストレート勝ちを収め２連覇を果たした坂井一将（日本ユニシス＝金市工OB）



第32回全日本シニア選手権は福井県で開催され、県勢は４種目で優勝、１種目で準優勝、３種目で３位入賞を果たした＝敦賀市総合運動公園体育館ほか



第32回北信越レディースクラブ対抗大会で１部リーグ戦で４戦全勝の強さを見せて優勝を果たした美川クラブＡ＝あわら市トリムパークかなづ

## Topics



前年のインカレ男子複で３位入賞の実績を買われ、金沢学院大の荒井大輝・神田遼は韓国・光州で開催されるユニバーシアードの日本代表に選出された

# 2016 平成28年

金沢学院クラブの全日本実業団選手権大会での県勢男子初の３位入賞をはじめ、地元開催となった全日本中学生大会での美川中学校の女子団体３位入賞が光った。

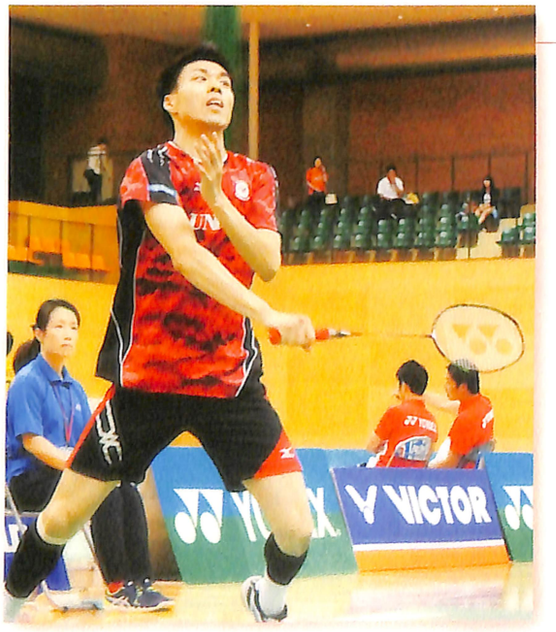
## 金沢学院クラブ　第３位入賞
### 全日本実業団選手権大会にて石川県勢で初の快挙




第66回全日本実業団選手権で金沢学院クラブが予選リーグをグループ１位で通過し、決勝トーナメントでも快調に勝ち進み、県勢初の３位入賞を果たした＝福井県勝山市体育館ほか



第９回全国社会人クラブ大会において35歳以上男子複で３連覇を果たした松本雅之（左）・榮代正男組＝和歌山市和歌山ビッグホエール




全日本社会人選手権の男子単で坂井一将（日本ユニシス）は見事に3連覇を果たした＝愛知県一宮市総合体育館

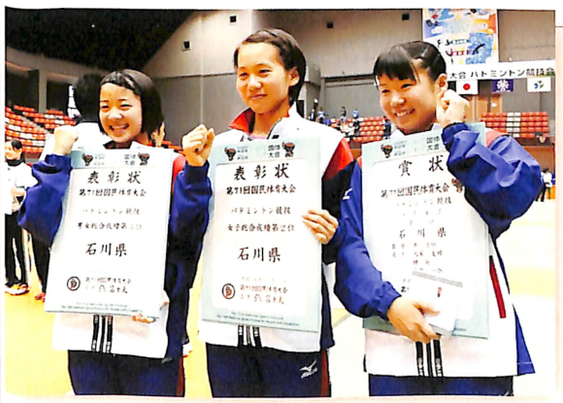








（上左）2016年度全国中学校体育大会が地元金沢で開催され、開会式で選手宣誓する田鶴浜中の垣田駿斗、美川中の吉浦愛花両主将＝金沢市総合体育館
（上右）女子団体で３位入賞した美川中学校池上真琴〈右〉・染川遥組
（下左）鍛冶帆伽〈右〉・吉浦愛花組
（下右）シングルスで活躍した釜谷知佳




岩手県で開催された第71回国体の少年女子の部で準優勝し、賞状を手に笑顔をみせる向陽高の左から南部一伽・大家夏稀・椿萌＝北上市北上総合体育館

第55回全日本教職員選手権にて女子団体一般の部で２連覇を果たした石川選抜のメンバー＝鳥取市コカ・コーラウエストスポーツパーク県民体育館



## Topics




県レディース連盟設立40周年記念式典がホテル日航金沢で開催され、来賓・会員約150名が節目を祝った＝2月11日



大家夏稀（金沢向陽高）は世界ジュニア選手権日本代表に選出された

# 2017 平成29年

## 県勢奮闘　複１ペア、単２名が地元Ｖ
### 第34回全日本シニア選手権（個人戦）

全日本シニア選手権大会は、七尾市、かほく市、津幡町、金沢市、白山市、小松市、加賀市の県内７市町８会場に、全国から3600余名の選手を迎え開催された。国内最大級規模の大会で、準備、大会運営等大変であったが、協会員一致協力のもと、成功裏に大会を終えた。



第34回全日本シニア選手権大会が地元石川県で開催され、県勢は奮闘し３種別において優勝を飾った。写真は石川の入賞者＝いしかわ総合スポーツセンター




女子の40歳以上シングルスで地元で３連覇を果たした松田奈緒子



女子35歳以上ダブルスで準優勝した鈴木〈右〉・奥村組



混合ダブルス65歳以上で優勝した山本〈左〉・桶谷組



県協会は総会を開催し、砂塚隆広北國新聞社常務を新会長に選出、和田修理事長を再選出し、新しい年をスタートさせた＝１月30日、金沢東急ホテル




第18回全国小学生ABC大会において女子Bグループ単で第３位に入賞した山口葉菜（大徳ジュニア）＝札幌市北海道立総合体育センター



国体少年女子では、中学時代以来３年ぶりのコンビ復活となった南部〈手前〉・堀組が奮闘し見事４位に入賞した＝愛媛県砥部町陶街道ゆとり公園体育館



奈良県桜井市で開かれた第 10 回全国社会人クラブ大会（個人戦）において、男子 35 歳以上男子複で４連覇を飾った松本〈右〉・榮代組。榮代正男は 35 歳以上男子単でも連覇し２冠に輝いた



第28回北信越小学生大会（団体戦）において、石川勢は５年男子で金沢崎浦Wings、６年女子で美川湊ジュニア、４年女子で大徳ジュニアが優勝した＝新潟市東総合スポーツセンター



第26回全国小学生選手権の６年生以下男子複で見事準優勝した石本〈左〉・鍛冶組＝広島県立総合体育館

## Topics



インドで開かれた第８回世界シニア選手権で入賞した、左から松田新二郎（70歳以上男子複優勝）、片糸康子（65歳以上女子複準優勝）、桶谷千鶴子（65 歳以上女子単第３位）、松本雅之（35歳以上男子複第３位）



ニュージーランド・オークランド市で開かれたワールドマスターズゲームズで優勝、準優勝の活躍を見せた、左から松本雅之、丹野博、坂東陽月（優勝：Ａクラス 35歳以上混合複 松本組、Ｃクラス 55歳以上男子単　丹野博、50歳以上男子複　丹野・坂東組、45歳以上混合複　丹野・丹野組）

# 石川県バドミントン協会 70周年記念誌

# 目　次


ごあいさつ　石川県バドミントン協会 会長　砂塚　隆広

**巻頭グラフ** *(10年を振り返って)* ……4

2008(平成20)年　飛躍誓い60周年を祝う
2009(平成21)年　三谷・平野組(金沢向陽)圧倒V!!
2010(平成22)年　社会人、複6ペア、単2名が地元V
2011(平成23)年　国体、成年女子逆転で栄冠
2012(平成24)年　高岡中・美川中が準優勝
2013(平成25)年　三谷がバド女王の悲願達成
2014(平成26)年　長崎国体、成年男子悲願の初V
2015(平成27)年　教職員選手権、女子団体2冠
2016(平成28)年　金沢学院ク、実業団選手権3位
2017(平成29)年　シニア、複1ペア、単2名が地元V

石川県バドミントン協会歴代会長 ……26
石川県バドミントン協会歴代理事長 ……27
平成29・30年度　石川県バドミントン協会役員 ……28
石川県バドミントン協会組織図 ……29

**chapter 1　近10年の歩み** ……30

**chapter 2　全国大会等の思い出** ……52

車　浩明　日本一を目指して……52
坂井　一将　夢に向かって～可能性に挑戦～……53
大家　夏稀　私とバドミントン……54
榮代　哲子　全国大会の思い出……56
多﨑　千帆　全中大会に出場して……57
三谷美菜津　バドミントン人生の原点……52
星　千智　継続は力なり……54
羽田　義仁　地元優勝を振り返って……55
伊東克範・小林晃　長崎国体を振り返って……57

**chapter 3　金沢向陽高校　30連覇の軌跡** ……59

## chapter 4 委員会活動 …… 62

強化委員会(国民体育大会)…… 62
強化委員会(石川ジュニアナショナル)…… 62
普及委員会…… 63
審判委員会…… 66
強化委員会(中学生)…… 62
競技委員会…… 63
指導委員会…… 65
県体委員会…… 66

## chapter 5 加盟連盟活動 …… 67

実業団連盟…… 67
教職員連盟…… 70
中学校体育連盟…… 72
社会人連盟…… 68
学生連盟…… 71
少年連盟…… 74
レディース連盟…… 69
高等学校体育連盟…… 72

## chapter 6 加盟市町協会の活動 …… 75

加賀市…… 75
野々市市…… 78
七尾市…… 81
小松市…… 75
金沢市…… 78
津幡町…… 82
能美市…… 76
かほく市…… 79
中能登町…… 83
白山市…… 77
羽咋市…… 80
穴水町…… 83

## chapter 7 少年連盟ジュニアクラブ活動紹介 (31クラブ) …… 85

能登町ジュニア…… 85
鳥屋バドミントン教室…… 86
ナスホバドミントン教室…… 87
七尾ジュニアバドミントンクラブ…… 88
七塚ジュニアバドミントンクラブ…… 89
宇ノ気ジュニアバドミントンクラブ…… 90
大浦ジュニアクラブ…… 91
ＩＨＳジュニア…… 92
金沢ジュニアバドミントンクラブ…… 93
新神田ジュニアバドミントンクラブ…… 94
おしのジュニアバドミントンクラブ…… 95
浅野川バドミントンクラブ…… 96
松任ジュニアバドミントンクラブ…… 97
小松ジュニアバドミントンクラブ…… 98
寺井ジュニアバドミントンクラブ…… 100
国府ジュニアバドミントンクラブ…… 101
バドミントンクラブかしま…… 85
中島ジュニアバドミントンクラブ…… 86
輪島ジュニアバドミントンクラブ…… 87
高松ジュニアバドミントン教室…… 88
津幡ジュニアバドミントンクラブ…… 89
羽咋ジュニアバドミントンクラブ…… 91
Ｊ．Ｃａｔｓ…… 92
金沢崎浦ｗｉｎｇｓ…… 93
中央ジュニアバドミントンクラブ…… 94
大徳ジュニアバドミントンクラブ…… 95
ＯＫジュニアバドミントンクラブ…… 96
野々市ジュニアバドミントンクラブ…… 97
美川湊ジュニアバドミントンクラブ…… 98
加賀市ジュニアバドミントンクラブ…… 99
ジュニアバドミントンクラブ　リバース…… 100

## chapter 8 競技会記録 …… 102

競技会記録…… 102
受賞の記録…… 150
石川県バドミントン協会　表彰規定…… 149
全日本総合選手権　優勝者…… 153

あとがき …… 石川県バドミントン協会事務局長　能﨑　喜吉

# 石川県バドミントン協会 歴代会長

## 初　代
**真　柄　要　助**（昭和23年１月～昭和28年12月＝６年間）

## ２　代
**越　田　壮太郎**（昭和29年１月～昭和34年12月＝６年間）

## ３　代
**澁　谷　庚子智**（昭和35年１月～昭和38年12月＝４年間）

## ４　代
**中　林　治　嗣**（昭和39年１月～昭和44年12月＝６年間）

## ５　代
**宮　下　與　吉**（昭和45年１月～昭和52年12月＝８年間）

## ６　代
**宮　下　　明**（昭和53年１月～昭和60年12月＝８年間）

## ７　代
**岡　田　尚　壮**（昭和61年１月～平成13年３月＝15年３ヵ月間）

## ８　代
**髙　澤　　基**（平成13年４月～平成24年１月＝10年10ヵ月間）

## ９　代
**嵯　峨　　元**（平成24年２月～平成28年10月＝４年９ヵ月間）

## 10　代
**砂　塚　隆　広**（平成29年２月～現在）

# 石川県バドミントン協会 歴代理事長

## 初　代

**久保田　　誠**（昭和23年１月～昭和23年12月＝１年間）

## ２　代

**宮　地　　清**（昭和24年１月～昭和24年12月＝１年間）

## ３　代

**西　田　　聡**（昭和25年１月～昭和25年12月＝１年間）

## ４　代

**石　川　元　一**（昭和26年１月～昭和27年12月＝２年間）

## ５　代

**中　島　壽　禱**（昭和28年１月～平成４年３月＝39年３ヵ月間）

## ６　代

**河原山　晴　夫**（平成４年４月～平成13年３月＝９年間）

## ７　代

**松　下　　力**（平成13年４月～平成21年３月＝８年間）

## ８　代

**和　田　　修**（平成21年４月～現在）

# 平成29・30年度　石川県バドミントン協会役員


砂塚隆広 会長

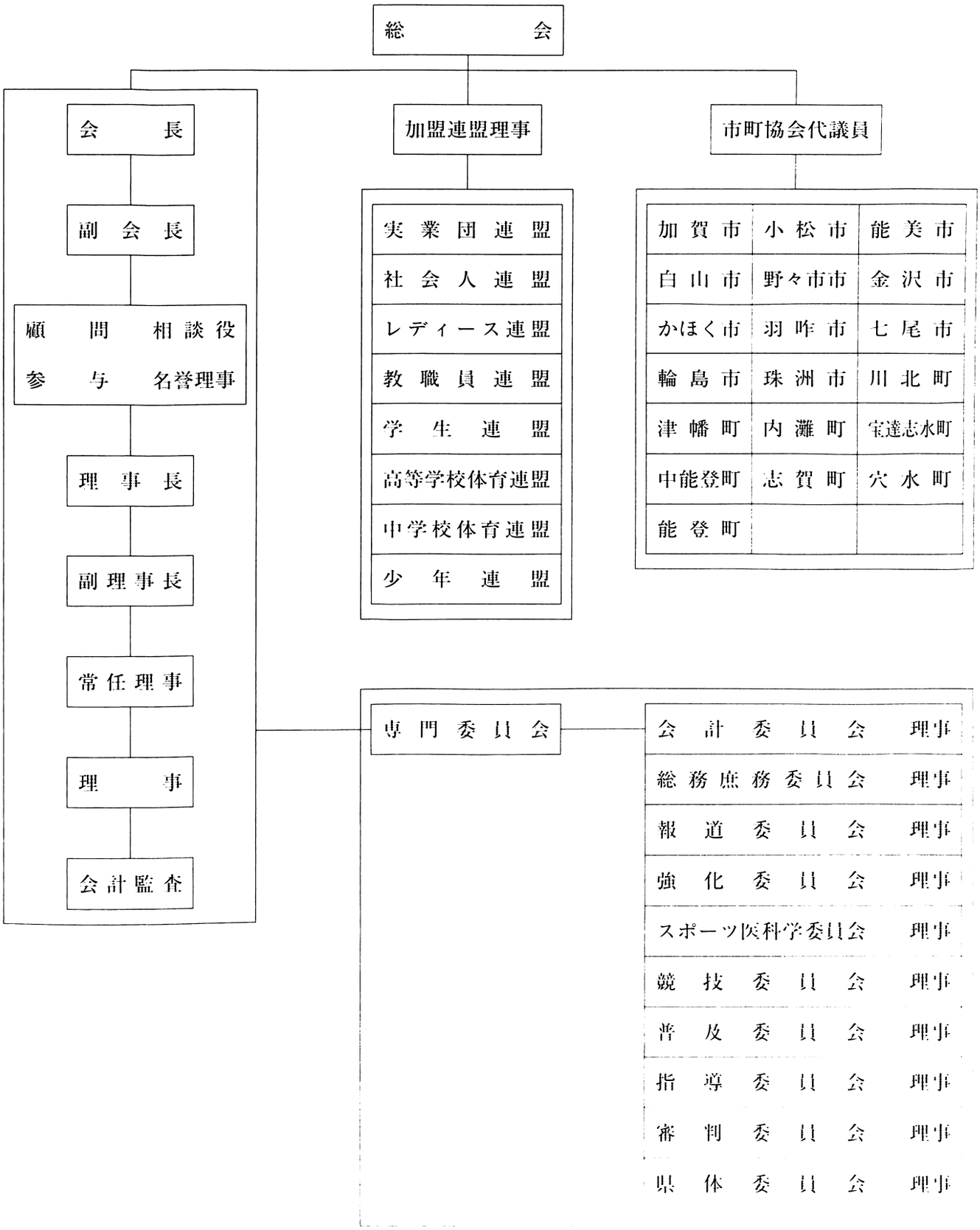

和田　修 理事長

| | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| 会長 | 砂塚　隆広 | | | | |
| 副会長 | 要明　英二 | 浜崎　英明 | 河原山晴夫 | 松下　力 | 北山　吉明 |
| | 太茂野直利 | | | | |
| 顧問 | 澁谷　弘利 | 馳　浩 | 岡田　直樹 | 竹内　信孝 | |
| 相談役 | 向田　和義 | 近岡　守 | 片山　達也 | 金本　進一 | 木下　成一 |
| | 原　栄一 | | | | |
| 参与 | 岡根　良子 | 小酒　正明 | 永草　正彦 | 松田新一郎 | 田井　友泰 |
| | 蔵　定伸 | 松本　伸 | 南河　武志 | 村西　一 | 奥村　明義 |
| | 菅井由美子 | 西本　東介 | | | |
| 名誉理事 | 中　文彦 | 新田喜久男 | 相川　進 | 長谷川清美 | |
| 理事長 | 和田　修 | | | | |
| 副理事長 | 東　茂樹 | 毛利　達彦 | | | |
| 常任理事 | 長谷川　進 | 山口　亮 | 崎田　健一 | 寺西　了 | 能崎　喜吉 |
| 会計 | 山口　亮 | 吉井　剛 | | | |
| 総務庶務 | 能崎　喜吉 | 東　真佐人 | 西村　俊紀 | | |
| 報道 | 杉山圭一郎 | 中農　卓也 | | | |
| 強化 | 長谷川　進 | 毛利　達彦 | 酒井　直人 | 羽田　義仁 | 水内　浩 |
| | 崎田　健一 | 星　明彦 | 車　浩明 | 石本　明男 | 広瀬　雅士 |
| | 横山　康博 | 宮前　仁 | 野崎　貴浩 | 吉田　茂昭 | 伊東ひとみ |
| | 小松　竜也 | 前田なつき | 平野　健児 | 上野　洋平 | 関　真彦 |
| スポーツ医科学 | 北山　吉明 | 坂東　陽月 | | | |
| 競技 | 寺西　了 | 車　浩明 | 武田　修 | 米田　光利 | 西念　佑馬 |
| | 奥村亜紀代 | 大南真紀子 | 吉岡　和利 | 錦織　健二 | 政谷　和俊 |
| | 江下　光幸 | 和田　真 | | | |
| 普及 | 東　茂樹 | 長丸　茂人 | 原　正人 | 水上　智 | 宮前　仁 |
| | 高本　洋 | 高橋　直志 | 三室　至大 | 岡田　直行 | |
| 指導 | 小松　竜也 | 松田奈緒子 | 横山　康博 | 前田なつき | |
| 審判 | 卯辰外喜男 | 島田　崇 | 桶谷千鶴子 | 舛田　吉光 | 堂谷内まき子 |
| | 野竹　陽一 | 村戸　博之 | 越野　佳代 | 青山　大吾 | 亀田　俊明 |
| | 小林　弘樹 | | | | |
| 県体 | 徳坂　渉 | | | | |
| 会計監査 | 谷島　助男 | 水内　浩 | | | |
| 理事 | 高来　秀夫 | 濱谷　安裕 | 林　芳広 | 彼島　重範 | 田村　稔 |
| | 大井川　久 | 石田　浩幸 | 山尾　克則 | | |

| | | | | |
|---|---|---|---|---|
| 各連盟理事長 | 実業団連盟：杉原　秀俊 | | 社会人連盟：崎田　健一 | |
| | レディース連盟：堀　純子 | | 教職員連盟：高本　洋 | |
| | 学生連盟：村田　篤彦 | | 高等学校体育連盟：寺西　了 | |
| | 中学校体育連盟：宮前　仁 | | 少年連盟：長丸　茂人 | |

| | | | | |
|---|---|---|---|---|
| 代議員 | 加賀市：須谷　芳行 | 小松市：中谷　哲治 | 能美市：宇野　幸治 | |
| | 白山市：飯利　友幸 | 野々市市：絹川　忠宏 | 金沢市：庄田　秀実 | |
| | かほく市：吉田　和弘 | 羽咋市：横川　浩信 | 七尾市：小山　浩司 | |
| | 輪島市：黒田　光一 | 珠洲市：村元　賢一 | 津幡町：森田　均 | |
| | 内灘町：渡辺　秀臣 | 宝達志水町：中口　憲 | 中能登町：曽山　正康 | |
| | 志賀町：福田　靖 | 穴水町：新田　耕司 | 能登町：千場　和規 | |

# 石川県バドミントン協会組織図



chapter 1

# 近10年の歩み

| 周年 | 年 | 西暦 | 月日 | 主な出来事・成績 |
|---|---|---|---|---|
| 60 | 平20 | 2008 | 1.19 | ○県高体連表彰<br>〔功 労 賞〕指導者：車浩明、枝畑達司、清水勝<br>〔優秀団体〕金沢向陽高校・定通女子選抜チーム<br>〔優秀選手〕村上彩、桜井みどり(向陽高)、平井友美(中央高) |
| | | | 2.3 | ○ナショナルチームエキシビションマッチ(白山市美川SC) |
| | | | 2.9 | ○県協会総会及び創立60周年記念祝賀会(金沢エクセルホテル東急)<br>※栂尾悦子氏基調講演　新協会旗・応援旗披露　記念誌発刊<br>記念表彰(国体成年女子、金沢向陽高校、少年連盟) |
| | | | 2.15 | ○松下理事長　トマス・ユーバー杯アジア予選日本選手団団長に就任 |
| | | | 2.19 | ○村上彩、桜井みどり、土谷美帆、三谷美菜津(向陽高)が中日体育賞受賞 |
| | | | 2.22 | ○車浩明氏(向陽高)が県優良部活動指導者知事表彰受賞 |
| | | | 2.24 | ○金沢学院クラブ　日本リーグ1部に昇格(4.26一部昇格祝賀会) |
| | | | 3.15 | ○2008年ナショナルチームメンバー発表<br>U－19 三谷美菜津(向陽高)、U－13 中村友哉(宇ノ気小)選出される |
| | | | 3.25 | ○第35回全国高校選抜大会<br>女子単：優勝　三谷美菜津(向陽高)／男子複：第3位　新浩平・辻博明(金市工高) |
| | | | 5.4～6 | ○第12回石川ジュニアオープン大会（白山市美川SC)<br>男子複：準優勝　片山貴元・城山翔組（宇ノ気中) |
| | | | 6.22 | ○太田博之常任理事が日本協会顕賞受賞 |
| | | | 8.2 | ○県体協創立60周年記念顕彰　役員功労賞：北方匡氏、菅井由美子氏<br>指 導 者 賞：舛田吉光氏<br>○水内浩、毛利達彦両氏が県体協体育功労賞受賞 |
| | | | 8.3～4 | ○第24回若葉カップ全国小学生大会(京都府長岡京市)<br>男子団体：第3位　大徳ジュニア<br>(選手：川田悠李、篠田翔、尾崎公哉、鈴木駿介、中村匡宏、<br>若林伸、奥村智人、日光駿) |
| | | | 8.4 | ○第59回全国高校総体(埼玉県所沢市)　女子単：第3位　三谷美菜津(向陽高) |
| | | | 8.5～7 | ○第47回全日本教職員選手権大会(茨城県牛久市)<br>一般女子団体：準優勝　石川選抜<br>(選手：長丸貴子、吉田優美、立花美紀、榮代哲子、奥村亜紀代、堀江梨香)<br>成壮年男子団体：第3位　石川選抜<br>(選手：藤田哲、水内浩、中口憲、寺西了、長丸茂人、高本洋)<br>65歳男子単：優　勝 原栄一(ナスポ)<br>35歳女子複：優　勝 長丸貴子(清湖小)・吉田優美(白山市教委)組<br>50歳女子複：優　勝 桶谷千鶴子(星稜高)・伊東ひとみ(尾山台高)組<br>30歳女子単：準優勝 吉田優美(白山市教委) |
| | | | 8.10 | ○水内浩、毛利達彦両氏が県体協体育功労賞受賞 |

| 周年 | 年 | 西暦 | 月日 | 主な出来事・成績 |
|---|---|---|---|---|
| 60 | 平20 | 2008 | 8.18～21 | ○第10回全国高校定通大会(神奈川県小田原市) |
| | | | | 男子団体：準優勝　石川選抜 |
| | | | | (選手：本江晃、中村茂樹、仲島望、仲島希宣、遠藤敏裕) |
| | | | | 女子単：優勝 冨沢香菜(中央高)　男子単：準優勝 本江晃(中央高) |
| | | | 8.23～24 | ○北信越国体（新潟県五泉市）３種別大分国体への出場権獲得 |
| | | | 8.26～9.6 | ○第48回西日本学生選手権大会（福岡県北九州市） |
| | | | | 男子団体：優勝(初優勝)　金沢学院大 |
| | | | | (選手：安村達二、伊東克範、吉田昇、山田和也、奥山公浩、 |
| | | | | 川村勝平、具志堅興平、山東亮太) |
| | | | | 男子単：優勝 吉田昇　　第３位 伊東克範 |
| | | | | 男子複：優勝 伊東克範・山田和也組　第３位 安村達二・山東亮太組 |
| | | | | (以上金沢学院大) |
| | | | 9.20～23 | ○第19回全国都市職員選手権大会（京都府） |
| | | | | 男子団体：優勝(11連勝)　金沢市役所 |
| | | | | (選手：高橋一誠、徳坂渉、寺井俊哉、杉原秀俊、吉井剛、山野隆盛) |
| | | | | 男子複：優勝 高橋一誠・徳坂渉(金沢市役所) |
| | | | | ○日本スポーツマスターズ2008(高知県) |
| | | | | 男子団体：優勝 石川選抜 |
| | | | | (選手：宮本勝裕、谷島助男、酒井直人、毛利達彦、羽田義仁、 |
| | | | | 星明彦、四家裕) |
| | | | 10.３～９ | ○第59回全日本学生選手権大会(金沢市)　初の地方開催 |
| | | | | 男子団体：第３位 金沢学院大 |
| | | | | (選手：安村達二、伊東克範、吉田昇、山田和也、奥山公浩、 |
| | | | | 川村勝平、具志堅興平、山東亮太) |
| | | | 10.７ | ○スポーツ指導員更新研修会(いしかわ総合SC) |
| | | | 10.11～13 | ○第27回全日本ジュニア選手権大会(北海道釧路市) |
| | | | | 女子複：準優勝 三谷美菜津・三納英莉佳組(向陽高) |
| | | | | 女子単：第３位 三谷美菜津(向陽高) |
| | | | 11.１ | ○村西一氏が県生涯スポーツ功労者賞受賞 |
| | | | 11.15 | ○全日本総合選手権　女子単：第３位 樽野恵(NTT東日本) |
| | | | 11.22～24 | ○第25回全日本シニア選手権大会(愛知県刈谷市) |
| | | | | 30歳混合複：優　勝 松田奈緒子組(SSマツダ) |
| | | | | 45歳男子複：優　勝 高橋光一・村本幹夫組(小松協会・千野運輸) |
| | | | | 60歳混合複：優　勝 松田新二郎・桶谷千鶴子組(SSマツダ・星稜高) |
| | | | | 60歳混合複：準優勝 片糸康子組(あすなろ) |
| | | | | 65歳男子複：準優勝 原栄一・松田新二郎組(ナスポ・SSマツダ) |
| | | | 11.23 | ○三谷美菜津(向陽高)が北國スポーツ賞奨励賞受賞 |
| | | | 12.６ | ○県社会人連盟20周年記念祝賀会(金沢エクセルホテル東急) |
| 61 | 平21 | 2009 | １.３～６ | ○第27回小学生選手権大会(島根県) |
| | | | | ６年生男子複：第３位 嶋崇志・西嶋眞太郎組(崎浦Wings) |
| | | | | ４年生女子複：第３位 大家夏稀・築山綾乃組(OKジュニア) |

| 周年 | 年 | 西暦 | 月日 | 主な出来事・成績 |
|---|---|---|---|---|
| 61 | 平21 | 2009 | 1.29 | ○県高体連表彰<br>〔功 労 賞〕指導者：車浩明、枝畑達司、清水勝<br>〔優秀団体〕定通男子選抜チーム<br>〔優秀選手〕新浩平、辻博明(金市工高)、三谷美菜津（向陽高)、<br>冨沢香菜（中央高) |
| | | | 1.31 | ○県協会総会・表彰式・新年会（金沢エクセルホテル東急) |
| | | | 2.7 | ○金沢市協会会長に長山郁生氏が就任 |
| | | | 2.13 | ○松下力理事長　第99回全英・ドイツオープン日本選手団団長に選出される<br>○県レディース連盟理事長に堀純子氏が就任<br>○連盟理事長に田村稔氏が就任 |
| | | | 3.25 | ○第37回全国高校選抜大会(大分県)<br>女子複：優　勝 三谷美菜津・平野華梨組(向陽高)<br>女子単：第３位 三谷美菜津(向陽高) |
| | | | 3.30 | ○松下力理事長辞任、後任に和田修副理事長が就任 |
| | | | 4.1 | ○中体連専門委員長に宮前仁氏が就任 |
| | | | 4.29 | ○河原山晴夫副会長が春の叙勲「瑞宝小綬章」受賞(５.29 祝う会開催) |
| | | | 5.3～5 | ○第14回石川ジュニアオープン大会(白山市美川SC)<br>男子団体：優勝 高岡中<br>(選手：日光凌、丸山諒一郎、牧畠秀樹、野村幸平、岸健次、嶋亮志)<br>女子単：第３位 長谷川由季(額中) |
| | | | 6.28 | ○東茂樹副理事長が日本協会顕讃賞受賞 |
| | | | 7.1 | ○県協会ジュニアナショナル強化チーム発足 |
| | | | 8.2～6 | ○第60回全国高校総合体育大会(大阪府)<br>女子団体：準優勝 向陽高<br>(選手：三谷美菜津、三納英莉佳、疋島千奈美、池田永加、<br>三國舞緒、西川三枝)<br>女子単：優勝 三谷美菜津(向陽高) |
| | | | 8.9～12 | ○第48回全日本教職員選手権大会(神戸市)<br>一般女子団体：優勝 石川選抜<br>(選手：榮代哲子、奥村亜紀代、長丸貴子、吉田優美、伊東可奈、山下祐美子)<br>一般女子単：優　勝 伊東可奈(尾山台高)<br>50歳女子複：優　勝 桶谷千鶴子・伊東ひとみ組(星稜高・尾山台高)<br>30歳男子複：準優勝 石本明男・吉田茂昭組(小松工業高・光野中)<br>65歳男子単：準優勝 原栄一(ナスポ)<br>30歳女子複：第３位 長丸貴子・吉田優美組(清湖小・白山市教委)<br>30歳女子単：第３位 吉田優美(白山市教委) |
| | | | 8.10 | ○谷島助男、赤藤夫両氏が県体協体育功労賞受賞 |
| | | | 8.17～20 | ○第11回全国定通大会(神奈川県小田原市)<br>女子団体：準優勝 金沢中央高<br>(選手：冨沢香菜、岡島衣里、内木里、向碧稀、石田捺巳)<br>女子単：優勝 冨沢香菜(中央高) |

| 周年 | 年 | 西暦 | 月日 | 主な出来事・成績 |
|---|---|---|---|---|
| 61 | 平21 | 2009 | 8.22～23 | ○北信越国体(白山市)　4種別新潟国体への出場権獲得 |
| | | | 8.26～9.2 | ○第47回西日本学生選手権大会(熊本県) |
| | | | | 男子団体：優勝 金沢学院大 |
| | | | | (選手：伊東克範、吉田昇、山田和也、猫本竜也、川村勝平、 |
| | | | | 具志堅興平、山東亮太) |
| | | | | 男子複：優勝 伊東克範・山東亮太組(金沢学院大) |
| | | | 9.20～22 | ○第20回全国都市職員選手権大会(福井県) |
| | | | | 一般男子団体：優勝 金沢市役所(12連勝) |
| | | | | (選手：徳坂渉、杉原秀俊、寺井雅哉、吉井剛、畑誠人、吉岡和利) |
| | | | | 混合団体：第3位 かほく市役所 |
| | | | | 男子複：優勝 徳坂渉・杉原秀俊組(金沢市役所) |
| | | | 9.29～10.3 | ○第4回世界シニア選手権大会(スペイン・プンタウンブリア) |
| | | | | 60歳混合複：優　勝 片糸康子組(あすなろ) |
| | | | | 65歳女子複：準優勝 片糸康子・片山一美組(あすなろ・津幡クラブ) |
| | | | | 65歳男子単：準優勝 原栄一（ナスポ) |
| | | | 10.1～5 | ○第64回国民体育大会(新潟県五泉市) |
| | | | | 少年女子：優勝(向陽高)(選手：三谷美菜津、三納英莉佳、平野華梨) |
| | | | | ※天皇杯(38.5点)第5位・皇后杯(28.5点)優勝 |
| | | | 10.16～22 | ○第60回全日本学生選手権大会(滋賀県) |
| | | | | 女子複：優勝 桜井みどり組(早稲田大＝向陽高OG) |
| | | | 10.25 | ○ワールドマスターズ2009(シドニー) |
| | | | | 50歳C男子単：優勝 丹野博(金沢市) |
| | | | | 40歳C男子複：優勝 丹野博・坂東陽月組(金沢市) |
| | | | | 35歳C混合複：優勝 丹野博・吉尾智子組(金沢市) |
| | | | 10.27 | ○実業団連盟の田中浩一会長死去。後任に浜崎英明氏(北國銀行取締役) |
| | | | 11.20～22 | ○第26回全日本シニア選手権大会(福島市) |
| | | | | 30歳複合複：準優勝 松田奈緒子組(SSマツダ) |
| | | | | 60歳女子複：準優勝 片糸康子・片山一美組(あすなろ・津幡クラブ) |
| | | | | 第3位 桶谷千鶴子組(星稜高) |
| | | | | 65歳男子複：準優勝 原栄一・松田新二郎組(ナスポ・SSマツダ) |
| | | | | 40歳男子複：第3位 星明彦組(北國銀行) |
| | | | | 60歳混合複：第3位 片糸康子組(あすなろ) |
| | | | | ○第8回日本ジュニアグランプリ(仙台市) |
| | | | | 都道府県対抗 女子団体：第3位 石川選抜 |
| | | | | (選手：三谷美菜津、平野華梨、薛チェイニ、橘愛理、長谷川由季、 |
| | | | | 桃井里実、幸塚菜、吉浦鈴夏) |
| | | | 11.23 | ○北國スポーツ賞：三谷美菜津(向陽高)　同奨励賞：平野華梨(向陽高) |
| | | | 12.5 | ○全日本総合選手権大会（東京・代々木第2体育館) |
| | | | | 混合複：第3位 田井美幸組(NTT東日本＝向陽高OG) |
| | | | 12.13 | ○バドミントン日本リーグ2009金沢大会(金沢市総合体育館) |
| | | | | 金沢学院クラブ　NTT東日本に敗れるも一部残留決定 |

| 周年 | 年 | 西暦 | 月日 | 主な出来事・成績 |
|---|---|---|---|---|
| 61 | 平21 | 2009 | 12.24～28 | ○第18回全国小学生大会(千葉県) |
| | | | | 女子団体：準優勝 石川県選抜 |
| | | | | (選手：吉浦鈴夏、藤村沙妃、東久留望、大家夏稀、小野菜保、坂東莉那) |
| 62 | 平22 | 2010 | 1.23～24 | ○第38回全国高校選抜北信越予選(長岡市) |
| | | | | 男子団体：金沢市立工業高　女子団体：金沢向陽高 |
| | | | | 男子単：南淳也(金市工高)　男子複：南・吉森組(金市工高) |
| | | | | 女子複：平野・芝野組(向陽高)　全国大会への出場権獲得 |
| | | | 1.29 | ○県高体連表彰式(いしかわ総合SC) |
| | | | | 功労賞：和田修、車浩明、清水勝 |
| | | | | 優秀団体：金沢向陽高校 |
| | | | | 優秀選手：三谷美菜津、平野華梨、富沢香菜 |
| | | | 1.30 | ○県協会総会・表彰式・新年会(金沢エクセルホテル東急) |
| | | | | ○第20回いしかわ中日体育賞(スカイホテル) |
| | | | | 体育功労賞：松下力氏　選手賞(あすなろ賞)：三谷美菜津、平野華梨 |
| | | | 3.26～28 | ○第38回全国高校選抜大会(埼玉県熊谷市) |
| | | | | 男子複：第３位 南・吉森組(金市工高) |
| | | | | ○ポーランド国際2010(ビアウィストク) |
| | | | | 女子単：優勝 伊東可奈(ＮＥＣ・ＳＫＹ) |
| | | | 5.16 | ○第39回北信越実業団選手権(金沢市) |
| | | | | 女子団体：優勝 北國銀行(２年連続９度目) |
| | | | 5.17～18 | ○第59回中部大学選手権(上越市) |
| | | | | 男子団体：優　勝 金沢学院大(11連覇) |
| | | | | 女子団体：準優勝 金沢学院大 |
| | | | 5.19～22 | ○第58回中部学生選手権(上越市)　金沢学院大勢が３部門で優勝 |
| | | | | 男子単：優勝 具志堅興平 |
| | | | | 男子複：優勝 小池直樹・溝口元気組 |
| | | | | 女子単：優勝 宮崎杏子 |
| | | | 6.12～13 | ○第３回全日本社会人クラブ大会(金沢市) |
| | | | | 一般男子単：優勝 村上亮　40歳男子単：優勝 高橋光一 |
| | | | | 30歳男子複：優勝 松原・榮代組　60歳男子複：優勝 油野・山本組 |
| | | | | 30歳女子複：優勝 松田・吉川組　35歳女子複：優勝 蔵本・前田組 |
| | | | | 45歳女子複：優勝 中村・酒井組　一般混合複：優勝 榮代・奥村組 |
| | | | 6.27 | ○和田修理事長が日本協会顕讃賞受賞 |
| | | | 8.4～8 | ○第49回全日本教職員選手権大会(鹿児島県薩摩川内市) |
| | | | | 一般女子団体：第３位 石川選抜 |
| | | | | 30歳女子複：準優勝 長丸・吉田組　50歳女子複：優勝 桶谷・宇都宮組 |
| | | | 8.7 | ○府岡弘、酒井直人両氏が県体協体育功労賞受賞 |
| | | | 8.21～22 | ○第31回北信越国体(高岡市) |
| | | | | ４種別千葉国体への出場権獲得 |
| | | | 9.2 | ○坂東陽月氏　JOC強化スタッフとして委嘱 |
| | | | 9.3～9 | ○第53回全日本社会人選手権大会(広島市) |
| | | | | 男子単：第３位 坂井一将(金沢学院クラブ) |

| 周年 | 年 | 西暦 | 月日 | 主な出来事・成績 |
|---|---|---|---|---|
| 62 | 平22 | 2010 | 9．3～9 | 女子単：優　勝 樽野恵(NTT東日本)　第３位 伊東可奈(ルネサス) |
| | | | | 女子複：第３位 今井杏莉組(七十七銀行) |
| | | | | 混合複：優　勝 田井美幸組(NTT東日本) |
| | | | 9．18～20 | ○日本スポーツマスターズ(三重県鈴鹿市) |
| | | | | 男子団体：優勝 石川選抜 |
| | | | | (選手：谷島助男、酒井直人、毛利達彦、高橋光一、大井川久、羽田義仁、気谷篤人、星明彦) |
| | | | 10．1～4 | ○第65回国民体育大会(千葉県野田市) |
| | | | | 成年女子：準優勝（田井美幸、伊東可奈、樽野恵） |
| | | | 10．16～19 | ○平成22年度全国スポレク祭(高岡市) |
| | | | | 団体：優勝 翔友バイオレット |
| | | | | (選手：東茂樹、東俊子、松本智子、坂田珠美、山本秀夫、崎田健一) |
| | | | 11．20～22 | ○第27回全日本シニア選手権大会(福岡県久留米市) |
| | | | | 30歳混合複：優　勝 奥村亜紀代組 |
| | | | | 60歳混合複：準優勝 片糸康子組(あすなろ) |
| | | | | 第３位 松田新二郎・桶谷千鶴子組 |
| | | | | 65歳男子複：優　勝 松田新二郎・原栄一組 |
| | | | | ○第21回全日本都市職員大会(松山市) |
| | | | | 一般男子団体：準優勝 金沢市役所 |
| | | | | 年齢別男子団体：第３位 かほく市役所 |
| | | | 12．7～12 | ○平成22年度全日本総合選手権大会（東京・代々木第２体育館） |
| | | | | 女子単：第３位 三谷美菜津(NTT東日本) |
| | | | | 混合複：第３位 田井美幸組(NTT東日本) |
| | | | 12．22 | ○坂井一将（金沢学院クラブ)、三谷美菜津が全日本代表選手に選出 |
| | | | 12．23 | ○日本リーグ2010金沢大会(金沢市)　入場観客数2，600名 |
| | | | | 男子：日立情報通信　ＶＳ　金沢学院クラブ |
| | | | | 女子：NTT東日本　ＶＳ　ルネサスSKY |
| | | | | 金沢学院、田井美幸、樽野恵、三谷美菜津、伊東可奈(向陽高出身)が出場 |
| 63 | 平23 | 2011 | 1．22～23 | ○第39回全国高校選抜北信越予選(金沢市) |
| | | | | 男子団体：金沢市立工業高　　女子団体：金沢向陽高 |
| | | | | 男子単：日光　凌(金市工高)　男子複：日光・荒井組(金市工高) |
| | | | | 女子単：芝野真由(向陽高)　　女子複：芝野・長谷川組(向陽高) |
| | | | | 全国大会への出場権獲得 |
| | | | 1．30 | ○県協会総会・表彰式・新年会(金沢エクセルホテル東急) |
| | | | 1．31 | ○県高体連表彰式(いしかわ総合SC) |
| | | | | 功労賞：水内浩、清水勝 |
| | | | | 優秀選手：吉森司、南淳也、内未里 |
| | | | 3．6 | ○第22回北信越小学生大会(長野市) |
| | | | | ６年女子団体：準優勝　OKジュニア |
| | | | | ５年男子団体：準優勝　能登町ジュニア |
| | | | | ５年女子団体：第３位　国府ジュニア |

| 周年 | 年 | 西暦 | 月日 | 主な出来事・成績 |
|---|---|---|---|---|
| 63 | 平23 | 2011 | 3.20 | ○ルーマニア国際2011 |
| | | | | 女子単：優勝 三谷美菜津(NTT東日本) |
| | | | 4.10 | ○大阪国際チャレンジ(大阪府守口市) |
| | | | | 女子単：優勝 三谷美菜津(NTT東日本)　準優勝：樽野(NTT東日本) |
| | | | 5.3～5 | ○第16回石川ジュニアオープン(白山市美川SC) |
| | | | | 男子団体：準優勝 高岡中 |
| | | | | 男子 複 ：準優勝 可長・西嶋組(紫錦台中) |
| | | | 5.14～15 | ○第28回北信越レディースクラブ対抗大会(福井市) |
| | | | | 1部：優勝 美川クラブ |
| | | | | (選手：鍛冶、松田、立花、吉川、吉田、榮代、奥村、川上) |
| | | | | 準優勝 津幡クラブ |
| | | | 5.16～17 | ○第60回中部大学選手権(岐阜県大垣市) |
| | | | | 男子団体：優勝 金沢学院大(12連覇)　女子団体：準優勝 金沢学院大 |
| | | | 5.18～21 | ○第59回中部学生選手権(岐阜県大垣市) |
| | | | | 男子複：優勝 小池直樹・溝口元気組　準優勝 北林峻・北林悠組 |
| | | | | 男子単：優勝 宮本樹希　　準優勝 北野圭 |
| | | | | 女子複：第3位 前河里奈・疋島千奈美組(以上金沢学院大) |
| | | | 5.21～22 | ○第40回北信越実業団選手権(高岡市) |
| | | | | 女子団体：優勝 北國銀行(3年連続10度目) |
| | | | 6.19 | ○原正人理事が日本協会顕讃賞受賞 |
| | | | 6.29～7.3 | ○第61回全日本実業団選手権大会(金沢市) |
| | | | | 男子：優勝 トナミ運輸(富山)　女子：優勝 パナソニック(大阪) |
| | | | 7.29～8.2 | ○第50回全日本教職員選手権大会(松山市) |
| | | | | 一般女子団体：優勝 石川選抜 |
| | | | | (選手：榮代哲子、岡山奈々、堀江梨香、白江暢美、南出なつき、長谷川加奈) |
| | | | | 一般女子 複 ：準優勝 南出なつき・長谷川加奈組 |
| | | | | 50歳女子 複 ：準優勝 桶谷千鶴子・宇都宮明子組 |
| | | | 8.6 | ○宮本照啓、中谷哲治両氏が県体協体育功労賞受賞 |
| | | | 8.9～12 | ○第58回北信越学生選手権大会(上越市)　金沢学院大学完全優勝 |
| | | | | 男子単：優勝 宮本樹希　　女子単：優勝 宮崎杏子 |
| | | | | 男子複：優勝 北林峻・北林悠組　女子複：優勝 前河里奈・疋島千奈美組 |
| | | | | 混合複：優勝 北林悠・山崎紗弓組 |
| | | | 8.15～20 | ○第62回全国高校総合体育大会(青森県弘前市) |
| | | | | 女子単：第3位 星千智(向陽高) |
| | | | | ○第5回世界シニア選手権大会(カナダ・リッチモンド市) |
| | | | | 60歳女子単：準優勝 片糸康子 |
| | | | | 65歳男子複：準優勝 松田新一郎組 |
| | | | 8.27～28 | ○第31回北信越国体(長野県岡谷市) |
| | | | | 4種別出日国体への出場権獲得 |
| | | | 8.29～9.6 | ○第51回西日本学生選手権大会(北九州市) |
| | | | | 男子団体：優勝　金沢学院大(2年ぶり3回目) |
| | | | | (選手：宮本樹希、北野圭、田村翼、小池直樹、溝口元気、北林峻、北林悠) |
| | | | | 男子単：第3位 北林悠(金沢学院大)　男子複：第3位 北林峻・北林悠組(金沢学院大) |

| 周年 | 年 | 西暦 | 月日 | 主な出来事・成績 |
|---|---|---|---|---|
| 63 | 平23 | 2011 | 9．9～15 | ○第54回全日本社会人選手権大会(愛知県一宮市) |
| | | | | 男子複：準優勝 伊東克範・山東亮太組　女子単：第３位 梅津知恵 |
| | | | | 女子複：第３位 平野華梨組　混合複：第３位 今井杏莉組 |
| | | | 9．17～19 | ○日本スポーツマスターズ2011石川大会　地元開催(白山市) |
| | | | | 男子団体：優勝 石川選抜Ａ |
| | | | | (選手：酒井直人、坂井外喜男、毛利達彦、高橋光一、大井川久、 |
| | | | | 羽田義仁、気谷篤人、星明彦) |
| | | | 10．7～10 | ○第66回国民体育大会(山口県)　バドミントン競技　皇后杯　優勝 |
| | | | | 成年女子：４年ぶり２回目の優勝(選手：伊東可奈、三谷美菜津、桜井みどり) |
| | | | | 少年女子：第３位（選手：芝野真由、木村百花、星千智) |
| | | | 10．14～20 | ○第62回全日本学生選手権大会（名古屋市) |
| | | | | 男子団体：第３位 金沢学院大 |
| | | | | (選手：宮本樹希、北野圭、田村翼、小池直樹、溝口元気、北林峻、北林悠) |
| | | | | 女子複：第３位 室達茜・三納英莉佳組(関西大＝向陽高出身) |
| | | | 10．30 | ○国体入賞者の集い(ANAクラウンプラザホテル金沢) |
| | | | | 県バドミントン協会が優秀団体表彰(得点52点) |
| | | | 11．12 | ○少年連盟が活動30周年記念祝賀会(ホテル日航金沢) |
| | | | 11．19～20 | ○第28回全日本シニア選手権大会(仙台市) |
| | | | | 30歳混合複：準優勝 松本雅之・奥村亜紀代組 |
| | | | | 60歳男子複：優　勝 宮本勝裕・山本秀夫組 |
| | | | | 60歳女子複：第３位 桶谷千鶴子組 |
| | | | | 65歳男子複：第３位 原栄一・松田新二郎組 |
| | | | 11．25～27 | ○日本ジュニアグランプリ(仙台市) |
| | | | | 男子団体：第３位 |
| | | | | (選手：日光駿、荒井大輝、袋井由樹、嶋崇志、芝野誠人、中村友哉、日光凌) |
| | | | 12．5～27 | ○平成23年度全日本総合選手権大会(東京・代々木第２体育館) |
| | | | | 女子単：第３位 三谷美菜津(NTT東日本) |
| | | | 12．9～11 | ○第６回全日本レディース競技会(松本市) |
| | | | | ２部　70歳：優　勝 原田・曽我組(津幡クラブ) |
| | | | | 第３位 越野・嶋倉組(ラブオール) |
| | | | | 80歳：第３位 吉田・鍛冶組(美川クラブ) |
| | | | 12．10～12 | ○第18回北信越学生新人選手権大会(白山市)　金沢学院大勢がＶ独占 |
| | | | | 男子単：優勝 宮本樹希　男子複：優勝 本川剛・木村祐樹組 |
| | | | | 女子単：優勝 宮崎杏子　女子複：優勝 山崎紗弓・鈴木歩望組 |
| | | | 12．18 | ○日本リーグ2011金沢大会(いしかわ総合SC) |
| | | | | 金沢学院クラブはJR北海道に快勝 |
| | | | | 優勝：男子 トナミ運輸　女子 日本ユニシス |
| 64 | 平24 | 2012 | 1．22～23 | ○第40回全国高校選抜北信越予選(長野市) |
| | | | | 男子：金沢市立工業高　女子：金沢向陽高　共に準優勝で出場権獲得 |
| | | | 1．27 | ○県高体連表彰式(いしかわ総合SC) |
| | | | | 功労賞：車浩明　優秀選手：星千智 |
| | | | | 優秀団体：金沢向陽高校(芝野、木村、星) |

| 周年 | 年 | 西暦 | 月日 | 主な出来事・成績 |
|---|---|---|---|---|
| 64 | 平24 | 2012 | 1.29 | ○県協会総会・表彰式・新年会(金沢エクセルホテル東急) |
| | | | 2．4 | ○指導者資格更新義務研修(医王山SC) |
| | | | | 受講者　20名参加 |
| | | | 3．3～4 | ○第23回北信越小学生大会(新潟市) |
| | | | | 5年女子：準優勝　中央ジュニア　4年女子：第3位　大徳ジュニア |
| | | | 3．8～12 | ○クロアチア国際2012(ザグレブ市) |
| | | | | 女子単：優勝 伊東可奈(ルネサス) |
| | | | 3.13～18 | ○スイスオープン(バーセル市) |
| | | | | 女子単：第3位 三谷美菜津(NTT東日本) |
| | | | 3.15～18 | ○ルーマニア国際(ティミショアラ市) |
| | | | | 女子単：優勝 伊東可奈(ルネサス) |
| | | | 4．2～4 | ○第61回北信越学生選手権大会(金沢市総合体育館) |
| | | | | 金沢学院大が6年連続男女アベックV |
| | | | 4．4～8 | ○大阪インターナショナルチャレンジ2012(大阪府守口市) |
| | | | | 男子単：優勝 坂井一将(日本ユニシス)　女子単：第3位 伊東可奈 |
| | | | 5．3～6 | ○第17回石川ジュニアオープン大会(白山市美川SC) |
| | | | | 男子団体：準優勝 高岡中　　女子団体：準優勝 美川中 |
| | | | | 男子単：優勝 土平孟(鹿島中)　男子複：優勝 芝野・河江組(高岡中) |
| | | | 5.12～16 | ○2012ランキングサーキット(さいたま市記念総合体育館) |
| | | | | 男子複：第3位 伊東・山東組(金沢学院クラブ) |
| | | | 5.14～15 | ○第61回中部大学選手権大会(富山市総合体育館) |
| | | | | 男子団体：優勝 金沢学院大(13連覇)　女子団体：準優勝 金沢学院大 |
| | | | 5.26～27 | ○第5回全国社会人クラブチーム交流大会(和歌山市) |
| | | | | 一般男子複：優勝 松本雅之・千場正明組 |
| | | | 5.27 | ○第41回北信越実業団選手権大会(長野県大町市) |
| | | | | 男子団体：第3位 金沢市役所　　女子団体：優勝 北國銀行 |
| | | | 6.26～7.1 | ○ロシアオープン2012グランプリ(ウラジオストック) |
| | | | | 男子単：優勝 坂井一将(日本ユニシス) |
| | | | 6.30 | ○公認上級指導員・指導員義務研修(医王山SC) |
| | | | | 受講者　5名 |
| | | | 8．1～6 | ○第63回全国高校総合体育大会(福井県) |
| | | | | 男子団体：第3位 金沢市立工業高 |
| | | | | 女子 複 ：優　勝 長谷川・星組(向陽高) |
| | | | 8．4 | ○田村稔、堀純子両氏が県体協体育功労賞受賞 |
| | | | 8．5～8 | ○第59回北信越学生選手権(新潟市) |
| | | | | 金沢学院大学が全種目制す |
| | | | | 男子単：優勝　三国屋太一　準優勝　亀掛川洵 |
| | | | | 女子単：優勝　宮崎杏子　　準優勝　杉田希実 |
| | | | | 男子複：優勝　細野・神田組 |
| | | | | 女子複：優勝　山崎・鈴木組　　準優勝 宮崎・杉田組 |
| | | | | 混合複：優勝　亀掛川・鈴木組　準優勝 吉森・山崎組 |
| | | | 8．9～13 | ○第51回全日本教職員選手権(長野市) |
| | | | | 一般女子団体：準優勝(榮代、南出、長谷川、堀、安嶋、岡山) |

| 周年 | 年 | 西暦 | 月日 | 主な出来事・成績 |
|---|---|---|---|---|
| 64 | 平24 | 2012 | 8．9～13 | 一般女子 複 ：優　勝　南出・長谷川組 |
| | | | | 50歳女子 複 ：優　勝　桶谷・宇都宮組 |
| | | | | 30歳女子 複 ：第３位　安嶋・岡山組 |
| | | | 8.25～26 | ○平成24年度北信越国民体育大会(敦賀市) |
| | | | | ４種別岐阜国体への出場権獲得 |
| | | | 8.28～9.6 | ○第52回西日本学生選手権(愛媛県) |
| | | | | 男子団体：優勝　金沢学院大(２連覇) |
| | | | | (選手：宮本、田村、北林、北林、加賀山、木村、樋渡) |
| | | | | 男子 単 ：優勝 宮本樹希(金沢学院大) |
| | | | | 男子 複 ：優勝 北林峻・北林悠組(金沢学院大) |
| | | | 9．7～12 | ○第55回全日本社会人選手権大会(北海道旭川市) |
| | | | | 混合複：第３位 伊東克範組(金沢学院クラブ) |
| | | | 9.14～17 | ○第31回全日本ジュニア選手権大会(宮崎市) |
| | | | | 女子ジュニア新人部　単：準優勝　大家夏稀(向陽高) |
| | | | 10．5～8 | ○第67回ぎふ清流国民体育大会(岐阜県池田町) |
| | | | | 成年女子：第３位 成年男子・少年女子：第４位 少年男子：第５位 |
| | | | | 競技別　天皇杯　65.5点　準優勝 |
| | | | | 皇后杯　43.0点　優　勝(４年連続) |
| | | | 10.22～24 | ○日本スポーツマスターズ2012(高知県) |
| | | | | 男子団体：第３位 石川選抜(３連覇ならず) |
| | | | 10.23～28 | ○フランスオープン(スーパーシリーズ) |
| | | | | 女子単：優勝 三谷美菜津(日本人初Ｖ) |
| | | | 11．8～10 | ○第62回北信越大学選手権大会(高岡市) |
| | | | | 金沢学院大が団体男女でＶ７ |
| | | | 11.10～11 | ○第60回中部日本選手権大会(三重県四日市市) |
| | | | | 混合複：優勝 松本・奥村組 |
| | | | 11.16～19 | ○第29回全日本シニア選手権大会(埼玉県久喜市) |
| | | | | 60歳 男子複：優勝 山本秀夫・宮本勝裕組 |
| | | | | 65歳 混合複：優勝 片糸康子組 |
| | | | 12．4～9 | ○平成24年度全日本総合選手権(東京・代々木第２体育館) |
| | | | | 男子単：第３位　坂井一将(日本ユニシス) |
| | | | | 女子単：準優勝　三谷美菜津(NTT東日本) |
| | | | | ○日本リーグ金沢大会2012(いしかわ総合SC) |
| | | | | 金沢学院クラブは東北マークスに惜敗したが、マッチ率で１部残留 |
| 65 | 平25 | 2013 | 1．12 | ○指導者資格更新義務研修(医王山SC)　受講者７名 |
| | | | 1．20 | ○県協会総会・表彰式・新年会(金沢エクセルホテル東急) |
| | | | 1.26～27 | ○第41回全国高校選抜大会北信越予選 |
| | | | | 男子団体：金沢市立工業高　女子団体：金沢向陽高　第２代表獲得 |
| | | | | 女子個人　単：優勝 星千智　複：準優勝 星・吉森組　出場権獲得 |
| | | | 1．29 | ○県高体連表彰式(いしかわ総合SC) |
| | | | | 功 労 賞：水内浩、車浩明 |

| 周年 | 年 | 西暦 | 月日 | 主な出来事・成績 |
|---|---|---|---|---|
| 65 | 平25 | 2013 | 1.29 | 優秀選手：長谷川由希・星千智組(向陽高) |
| | | | | 優秀団体：金沢市立工業高校(日光、荒井、丸山、吉田、米谷、袋井、嶋) |
| | | | | 金沢向陽高校(長谷川、星、吉森) |
| | | | 3.2～3 | ○第24回北信越小学生大会(福井県営体育館) |
| | | | | 4年男子：第3位 相馬田鶴浜ジュニア |
| | | | | 4年女子：第3位 中島ジュニア |
| | | | | 5年男子：第3位 高松ジュニア |
| | | | 3.25～28 | ○平成24年度全国高校選抜大会(北九州市) |
| | | | | 女子単：優勝 星千智　女子複：第3位 星千智・吉森朱里組 |
| | | | | (以上向陽高) |
| | | | 4.1～3 | ○第63回北信越大学選手権大会(金沢市) |
| | | | | 金沢学院大学が8季連続アベックV |
| | | | 5.4～6 | ○第18回石川ジュニアオープン大会(白山市美川SC) |
| | | | | 男子単：第3位 土平孟(中能登中) |
| | | | | 男子複：第3位 堂本侑也・福原聡組(中能登中) |
| | | | | 女子単：優　勝 大家夏稀(美川中) |
| | | | | 男子団体：優　勝 中能登中(堂本・福原・土平)（初優勝） |
| | | | 5.13～17 | ○第62回中部大学選手権大会(三重県営サンアリーナ) |
| | | | | 男子団体：優勝 金沢学院大(14連覇) |
| | | | | 男子単：優勝 田村翼(金沢学院大) |
| | | | | 男子複：優勝 荒井・樋渡組(金沢学院大) |
| | | | 5.18～19 | ○第42回北信越実業団選手権(福井市体育館) |
| | | | | 女子団体で北國銀行が5連覇 |
| | | | 5.25 | ○第30回北信越レディースクラブ対抗大会(いしかわ総合SC) |
| | | | | 1部：優勝 美川クラブ(松田、榮代、奥村、吉田、堂北、松任) |
| | | | 6.1～5 | ○2013ランキングサーキット(さいたま市記念総合体育館) |
| | | | | 混合複：準優勝 伊東組 |
| | | | 6.9 | ○県体協2012度 西川・米沢スポーツ賞 |
| | | | | 最優秀選手賞：星千智・長谷川由希組 |
| | | | | 優秀賞：伊東克、樽野、三谷、伊東可、日光、荒井、吉田、丸山、米谷、袋井、嶋 |
| | | | 6.15～16 | ○平成25年度高等学校北信越大会(いしかわ総合SC) |
| | | | | 男子団体：第3位 金沢市立工業高　女子団体：第3位 金沢向陽高 |
| | | | 6.16 | ○山口亮常任理事が日本協会顕讃賞受賞 |
| | | | 6.22～23 | ○第6回全国社会人クラブチーム対抗大会(三重県) |
| | | | | 一般混合複：準優勝 大南・嶋倉組　合算60混合複：準優勝 松本・清水組 |
| | | | 8.3 | ○幸田正吉、徳井隆志両氏が県体協体育功労賞受賞 |
| | | | 8.6～7 | ○第34回北信越中学校選手権大会 |
| | | | | 男子団体：優　勝 中能登中　　女子団体：優　勝 美川中 |
| | | | | 男子複：準優勝 堂本・福原組(中能登中) |
| | | | | 男子単：準優勝 土平孟(中能登中) |
| | | | | 女子複：優　勝 楮・西方組(美川中) |
| | | | | 女子単：優　勝 大家夏稀(美川中) |

| 周年 | 年 | 西暦 | 月日 | 主な出来事・成績 |
|---|---|---|---|---|
| 65 | 平25 | 2013 | 8.10～14 | ○第52回全日本教職員選手権大会(宮崎市) |
| | | | | 一般女子団体：石川が２年ぶり９度目の優勝 |
| | | | | (選手：長丸、榮代、安嶋、堀、南出、長谷川) |
| | | | | 一般女子複：第３位　南出・長谷川組 |
| | | | 8.12～15 | ○第60回北信越学生選手権大会　個人戦(長野市) |
| | | | | 優勝 男子単：渡辺黎　男子複：亀掛川・立川組　女子単：片山梨奈 |
| | | | | 女子複：佐々木・宮田組　　混合複：神田・片山組 |
| | | | | (以上金沢学院大) |
| | | | 8.17～20 | ○2013全国中学校体育大会(静岡県富士宮市) |
| | | | | 女子単：準優勝 大家夏稀(美川中) |
| | | | 8.24～25 | ○平成25年度北信越国民体育大会(三条市) |
| | | | | ３種別東京国体への出場権獲得 |
| | | | | ○第37回全日本高等専門学校選手権大会(仙台市) |
| | | | | 男子団体：優勝 石川高専 |
| | | | 9.8～14 | ○第６回世界シニア選手権大会(トルコ・アンカラ) |
| | | | | 65歳女子複：優勝 片糸組　　第３位 桶谷組 |
| | | | 9.13～16 | ○第32回全日本ジュニア選手権大会(いしかわ総合SC) |
| | | | | 地元金沢にて開催 |
| | | | 10.5～6 | ○第19回北信越小学生選手権大会(富山市) |
| | | | | ６年女子単：優勝 吉浦愛花(大徳ジュニア) |
| | | | | ５年女子複：優勝 播摩朋奈・岡田恭佳組(中島ジュニア) |
| | | | 11.15～18 | ○第30回全日本シニア選手権大会(愛媛県) |
| | | | | 優　勝 35歳女子単：松田奈緒子　30歳混合複：松本組　65歳混合複：桶谷組 |
| | | | | 第３位 35歳男子複：松本・榮代組　70歳男子複：原・松田組 |
| | | | 12.2～8 | ○平成25年度全日本総合選手権大会(東京・代々木第２体育館) |
| | | | | 女子単：初優勝 三谷美菜津(NTT東日本) |
| | | | | 女子複：準優勝 樽野・新玉組(NTT東日本) |
| | | | 12.15 | ○日本リーグ2013金沢大会(いしかわ総合SC) |
| | | | | 金沢学院クラブが２－１でトリッキーパンダースを下し第５位で１部残留 |
| | | | 12.21～25 | ○第22回全国小学生選手権大会(山形市) |
| | | | | 個人戦　男子５年生以下：第３位 藤谷虎太朗・石田悠斗組(野々市ジュニア) |
| 66 | 平26 | 2014 | 1.11 | ○指導者資格更新義務研修(医王山SC)　参加者　６名 |
| | | | 1.19 | ○県協会総会・表彰式・新宴会(金沢エクセルホテル東急) |
| | | | 1.25～26 | ○第42回全国高校選抜大会北信越予選(福井県営体育館) |
| | | | | 男子団体：金沢市立工業高　女子団体：金沢向陽高　代表権獲得 |
| | | | | 男子単：嶋崇志(金市工高)　女子複：小野・桃井組(向陽高)　代表権獲得 |
| | | | 1.29 | ○県高体連表彰式(いしかわ総合SC) |
| | | | | 役員功労賞：水内浩(金市工高)　　指導者功労賞：車浩明(向陽高) |
| | | | | 優秀選手賞：星千智・吉森朱里組(向陽高) |
| | | | 2.9 | ○「三谷美菜津選手　日本一を祝う会」(金沢エクセルホテル東急) |
| | | | | 木下公司県教育長、高澤基北國新聞社社長をはじめ125名の出席で開催 |

| 周年 | 年 | 西暦 | 月日 | 主な出来事・成績 |
|---|---|---|---|---|
| 66 | 平26 | 2014 | 3．1～2 | ○第25回北信越小学生大会(七尾総合市民体育館)<br>5年女子：優勝 中島ジュニア　6年女子：準優勝 大徳ジュニア |
| | | | 3.20～23 | ○ポーランド国際2014(ワルシャワ)<br>女子単：準優勝 星千智(日本ユニシス) |
| | | | 4．1～3 | ○第65回北信越学生選手権大会(金沢市総合体育館)<br>1部 男子団体：優勝　金沢学院大(31連覇)<br>1部 女子団体：優勝　金　大(2連覇) |
| | | | 5．4～6 | ○第19回石川ジュニアオープン大会(白山市美川SC)<br>女子単：準優勝 南部一伽(美川中)　第3位：北浜英(美川中) |
| | | | 5.17 | ○公認審判員資格審査検定会(金沢学院大学)<br>2級：1名　3級：22名　準3級：13名　全員合格：36名 |
| | | | 5.18 | ○第31回北信越レディースクラブ対抗(富山市)<br>団体戦：優勝 美川クラブ(2連覇)<br>(選手：奥村、松田、吉田、川上、坂田、舛田、田甫)<br>準優勝 津幡クラブ |
| | | | 5.18～19 | ○第43回北信越実業団選手権大会(新潟県)<br>女子団体：優勝 北國銀行(6連覇) |
| | | | 5.19～24 | ○第63回中部大学・第62回中部学生選手権(金沢市)<br>男子団体：優勝 金沢学院大 (15連覇) |
| | | | 6.21～22 | ○平成25年度高等学校北信越大会(新潟市)<br>男子団体：第3位 金沢市立工業高<br>○第7回全日本社会人クラブ対抗大会(愛知県豊田市)<br>35歳男子複：優勝 松本・榮代組　40歳女子複：準優勝 長丸・酒伊組<br>合年齢70歳混合複：第3位 松本・奥村組<br>合年齢80歳混合複：第3位 横山・長丸組<br>50歳女子複：第3位 伊東・中村組　一般混合複：第3位 二宮・福岡組 |
| | | | 8．2～6 | ○第65回全国高校総合体育大会(千葉県)<br>女子団体：第3位 金沢向陽高 |
| | | | 8．6～7 | ○第35回北信越中学校選手権大会(新潟市)<br>女子団体：優勝 美川中　女子単：優勝 南部一伽(美川中)<br>男子単：第3位 田中翔(紫錦台中)　男子複：準優勝 加藤・伊藤組(高岡中)<br>女子複：第3位 堀・北組(美川中) |
| | | | 8．9 | ○公認上級指導員等資格更新義務研修(医王山SC)　4名参加<br>○牧野裕、酒井成美両氏が県体協体育功労賞受賞 |
| | | | 8.10～12 | ○第61回北信越学生選手権大会(柏崎市)<br>男子単：優勝 樋口優介　準優勝 新宗樹(以上金沢学院大)<br>男子複：優勝 中村・山本組(金大)　準優勝 三國屋・竹田組(金沢学院大)<br>女子単：準優勝 藤野(金大)　女子複：準優勝 宮田・佐々木組(金沢学院大)<br>混合複：優勝 三國屋・片山組　準優勝 浅川・宮田組(以上金沢学院大) |
| | | | 8.11～12 | ○第53回全日本教職員選手権大会(東京葛飾区SC)<br>50歳女子複：準優勝 桶谷・東組　40歳女子複：第3位 井家・長丸組<br>40歳女子単：準優勝 長丸貴子　一般女子複：第3位 南出・三納組 |

| 周年 | 年 | 西暦 | 月日 | 主な出来事・成績 |
|---|---|---|---|---|
| 66 | 平26 | 2014 | 8.23～24 | ○平成26年度北信越国民体育大会(金沢市) |
| | | | | 3種別長崎国体への出場権獲得 |
| | | | | ○第38回全日本高等専門学校選手権大会(松山市) |
| | | | | 男子団体：準優勝 石川工業高専 |
| | | | 8.25～9.1 | ○第54回西日本学生選手権大会(岡山県) |
| | | | | 男子団体：優勝 金沢学院大(2年ぶり5度目) |
| | | | 8.29～9.3 | ○第57回全日本社会人選手権大会(福島県郡山市) |
| | | | | 男子単：優　勝 坂井一将(日本ユニシス) |
| | | | | 混合複：第3位 伊東克範組(金沢学院クラブ) |
| | | | 9.13～15 | ○第33回全日本ジュニア選手権大会(高知市) |
| | | | | 女子複：準優勝 小野菜保・桃井伶実組(向陽高) |
| | | | | 女子単：第3位 大家夏稀(向陽高) |
| | | | | ○日本スポーツマスターズ2014埼玉大会(埼玉県) |
| | | | | 男子団体：優勝 石川選抜(毛利、高橋、羽田、武田、山野、気谷、星) |
| | | | 10. 4～5 | ○第20回北信越小学生選手権大会(長野市) |
| | | | | 6年女子複：優勝 播摩朋奈・岡田恭佳組(中島ジュニア) |
| | | | | 5年女子単：優勝 前坂琴里(OKジュニア) |
| | | | 10.13～16 | ○第69回国民体育大会(長崎市) |
| | | | | 成年男子：初優勝(伊東克範、坂井一将、小林晃) |
| | | | 10.24～30 | ○第65回全日本学生選手権大会(愛知県一宮市) |
| | | | | 男子複：第3位 神田遼・荒井大輝(金沢学院大) |
| | | | 11. 1～3 | ○第25回全日本都市職員選手権大会(群馬県桐生市) |
| | | | | 一般女子複：優　勝 新甫・中村組(かほく市役所) |
| | | | | 50歳男子複：第3位 牧野・藤橋組(かほく市役所) |
| | | | 11. 3 | ○松下力副会長が秋の叙勲で旭日単光章受章 |
| | | | 11. 5～7 | ○第66回北信越学生選手権大会(高岡市) |
| | | | | 男子団体、女子団体で金沢学院大が全勝V |
| | | | 11.21～24 | ○第31回全日本シニア選手権大会(愛知県刈谷市) |
| | | | | 35歳女子複：優　勝 坂田珠美・吉川美希子組 |
| | | | | 35歳男子複：準優勝 松本雅之・榮代正男組 |
| | | | | 35歳女子単：第3位 松田奈緒子　65歳混合複：第3位 松田・桶谷組 |
| | | | 11.22 | ○第69回国民体育大会入賞者の集い(ANAクラウンプラザホテル金沢) |
| | | | | 石川県協会が49点で優秀団体賞受賞 |
| | | | | チーム石川「特別賞」　バドミントン成年男子チーム |
| | | | 12. 1～7 | ○平成26年度全日本総合選手権大会(東京・代々木第2体育館) |
| | | | | 女子単：準優勝 三谷美菜津(NTT東日本) |
| | | | | 男子単：第3位 坂井一将(日本ユニシス) |
| | | | 12.25～29 | ○第23回全日本小学生選手権大会(新潟市) |
| | | | | 男子団体：第3位(藤谷、石田、伊藤、近都、折池、岩佳) |
| | | | | 6年生男子複：準優勝 藤谷虎太朗・石田悠斗組(野々市ジュニア) |
| | | | | 6年生女子複：第3位 岡田恭佳・播摩朋奈組(中島ジュニア) |
| 67 | 平27 | 2015 | 1.17 | ○2015ナショナルメンバーU19に小野菜保、桃井伶実、大家夏稀らの向陽高勢が選出される |

| 周年 | 年 | 西暦 | 月日 | 主な出来事・成績 |
|---|---|---|---|---|
| 67 | 平27 | 2015 | 1.24～25 | ○平成26年度全国高校選抜大会北信越予選(上越市)<br>男子団体：金沢市立工業高　女子団体：金沢向陽高　代表権獲得<br>男子複：尾崎公哉・河江充哉組(金市工高)<br>男子単：土平孟(金沢学院東高)<br>女子単：大家夏稀　代表権獲得 |
| | | | 1.27～2.1 | ○中国インターナショナルチャレンジ2015<br>男子単：準優勝 坂井一将(日本ユニシス) |
| | | | 1.28 | ○県高体連表彰式(いしかわ総合SC)<br>指導者：車浩明(向陽高)<br>団　体：金沢向陽高校(荒木、小野、桃井、吉浦、東、藤村、大家) |
| | | | 2.1 | ○県協会総会・表彰式・新年会(金沢東急ホテル) |
| | | | 2.28～3.1 | ○第26回北信越小学生選手権大会(富山県西部体育館)<br>6年男子団体：優　勝 中島ジュニア　　第3位 小松ジュニア<br>4年女子団体：第3位 金沢崎浦ジュニア |
| | | | 3.13 | ○第28回ユニバーシアード夏季大会(韓国・光州)<br>神田・荒井組(金沢学院大)が日本代表に選出される |
| | | | 4.1～3 | ○第67回北信越学生選手権大会(金沢市総合体育館)<br>1部　男子・女子団体：金沢学院大がダブル優勝 |
| | | | 4.1～4 | ○大阪インターナショナルチャレンジ2015(大阪府守口市)<br>男子単：準優勝 坂井一将(日本ユニシス) |
| | | | 5.11～15 | ○第64回中部大学・第63回中部学生選手権大会(静岡県)<br>男子・女子団体戦で金沢学院大がアベック優勝<br>(男子は16連覇、女子は初制覇)<br>男子単：優勝　渡邉黎　女子単：優勝　大塚蛍　男子複：優勝　立川・山中組<br>(以上金沢学院大) |
| | | | 5.24 | ○第31回北信越レディースクラブ対抗大会(あわら市)<br>一部：優勝 美川クラブ(選手：奥村、松田、吉田、榮代、土室、近藤、高橋)3連覇<br>一部：準優勝 津幡クラブ　二部：優勝 瓢友A　三部：優勝 瓢友B |
| | | | 5.30～31 | ○第43回北信越実業団選手権大会(白山市)<br>女子団体：優勝 北國銀行(7連覇)(選手：竹内、河合、浜中、市山、宮崎) |
| | | | 6.13 | ○公認審判員資格審査検定会(金沢学院大学)<br>3級：53名　　準3級：2名　　55名全員合格 |
| | | | 6.14 | ○松下力副会長が日本協会功労賞受賞 |
| | | | 6.20～21 | ○平成27年度 北信越高校総合体育大会(敦賀市)<br>男子団体：準優勝 金沢市立工業高<br>女子団体：優　勝 金沢向陽高 |
| | | | 7.4～5 | ○第8回全日本社会人クラブ対抗大会(小田原市)<br>35歳男子複：優勝 松本・榮代組(2連覇)<br>45歳女子複：優勝 長丸・酒伊組　　35歳男子単：第3位 松本雅之 |
| | | | 8.5～6 | ○第36回北信越中学校選手権大会(大野市)<br>男子団体：優勝 高岡中　　女子団体：準優勝 美川中 |
| | | | 8.6～11 | ○第66回全国高等学校総合体育大会(京都府)<br>女子団体：第3位 金沢向陽高<br>(選手：小野、桃井、藤村、東、吉浦、岩島、大家、門馬)<br>女子単：第3位 大家夏稀(向陽高) |

| 周年 | 年 | 西暦 | 月日 | 主な出来事・成績 |
|---|---|---|---|---|
| 67 | 平27 | 2015 | 8．7～10 | ○第62回北信越学生選手権大会(上越市) |
| | | | | 男子単：優　勝 久保田昇吾(金沢学院大)　準優勝：樋口優介(金沢学院大) |
| | | | | 男子複：優　勝 大町康太・廣田直樹組(金沢学院大) |
| | | | | 女子単：準優勝 吉樂ゆきの(金沢学院大) |
| | | | | 女子複：準優勝 吉樂・永田組(金沢学院大) |
| | | | 8．8 | ○山口宏治氏が県体協体育功労賞受賞 |
| | | | 8．11～12 | ○第54回全日本教職員選手権(奈良県田原本市) |
| | | | | 一般女子団体：優勝 石川選抜(選手：南出、長谷川、西川、三納) |
| | | | | 成壮年女子団体：優勝 石川選抜(選手：桶谷、東、長丸、井家、榮代、堀) |
| | | | | 30歳女子単：準優勝 榮代哲子 |
| | | | | 30歳女子複：第３位 榮代・堀組　50歳女子複：第３位 桶谷・東組 |
| | | | 8．14～16 | ○第16回全国小学生ＡＢＣ大会(熊本県八代市) |
| | | | | 男子Ａ単：第３位 石田悠斗(野々市ジュニア) |
| | | | | 女子Ｃ単：第３位 山口栞菜(大徳ジュニア) |
| | | | 8．22～23 | ○第36回平成27年度北信越国民体育大会(高岡市) |
| | | | | ４種別和歌山国体への出場権獲得 |
| | | | 8．29～9．2 | ○第58回全日本社会人選手権大会(北九州市) |
| | | | | 男子単：優勝 坂井一将(日本ユニシス)　２連覇 |
| | | | 9．1～8 | ○第55回西日本学生選手権大会(北九州市) |
| | | | | 男子団体：準優勝 金沢学院大 |
| | | | | ○日本スポーツマスターズ2015石川大会(白山市) |
| | | | | 男子団体：準優勝(山本、油野、谷島、西川、丹野、高橋、大井川、羽田) |
| | | | 9．20～26 | ○第７回世界シニア選手権大会(スウェーデン) |
| | | | | 65歳女子複：優　勝 片糸康子組 |
| | | | | 70歳男子複：準優勝 松田新二郎組 |
| | | | | 65歳女子単：第３位 桶谷千鶴子 |
| | | | 10．2～5 | ○第70回国民体育大会(和歌山県岩出市) |
| | | | | 成年男子、成年女子、少年男子　ベスト８入賞 |
| | | | 10．3～4 | ○第20回北信越小学生選手権大会(新潟市) |
| | | | | 優勝　６年女子単：前坂琴里　４年男子単：荒井輝 |
| | | | | ４年女子単：服部未来　５年女子複：吉田陽萌・吉川羽音組 |
| | | | 10．11 | ○公認審判員資格審査検定会(金沢辰巳丘高校) |
| | | | | ３級：18名　　準３級：11名　　29名全員合格 |
| | | | 10．25 | ○第70回国民体育大会入賞者の集い(ANAクラウンプラザホテル金沢) |
| | | | | 石川県協会　天皇杯得点　35点　優秀団体受賞 |
| | | | 11．3 | ○第２回近畿オープン小学生大会(和歌山県) |
| | | | | 男子団体Ａ：優勝 石川選抜(選手：石田、浮田、岩佳、小川、卜部、藤谷) |
| | | | | 男　子　複：優勝 石田・浮田組 |
| | | | 11．6～8 | ○第67回北信越大学選手権大会(高岡市) |
| | | | | 男子団体、女子団体とも金沢学院大が全勝Ｖ |
| | | | 11．20～23 | ○第32回全日本シニア選手権大会(福井県Ｉ会場) |
| | | | | 40歳女子単：優勝 松田奈緒子　　45歳男子複：優勝 山野・武田組 |
| | | | | 65歳男子複：優勝 油野・山本組　65歳女子複：優勝 桶谷組 |

| 周年 | 年 | 西暦 | 月日 | 主な出来事・成績 |
|---|---|---|---|---|
| 67 | 平27 | 2015 | 11.20～23 | 35歳女子複：準優勝 松田・奥村組 |
| | | | | 35歳男子複：第３位 松本・榮代組　35歳混合複：第３位 松本組 |
| | | | | 45歳女子複：第３位 長丸・酒伊組 |
| | | | 12.４～６ | ○第22回北信越学生新人選手権大会(長野県) |
| | | | | 優勝 男子単：荒井大輝　女子単：大塚蛍 |
| | | | | 男子複：荒井大輝・石井大翔組　女子複：大塚蛍・宮田真奈組 |
| | | | | (以上金沢学院大) ※荒井・大塚は２冠 |
| | | | 12.23～27 | ○第24回全国小学生選手権大会(北九州市) |
| | | | | 男子団体：準優勝 石川選抜(選手：石田、浮田、小川、岩佳、卜部、藤谷) |
| | | | | 男子単：第３位 荒井輝 (金沢崎浦Wings) |
| | | | 12.23 | ○日本リーグ2015金沢大会(いしかわ総合SC) |
| | | | | 金沢学院クラブは東北マークスに快勝し、１勝３敗となる |
| 68 | 平28 | 2016 | 1.13 | ○2016ジュニアナショナルチーム(U－19)大家夏稀(向陽高)が選出される |
| | | | 1.23～24 | ○平成27年度全国高校選抜北信越予選(金沢市) |
| | | | | 男子団体：金沢市立工業高　女子団体：金沢向陽高　出場権獲得 |
| | | | | 男子単：土平孟(金沢学院東高)　女子単：大家夏稀(向陽高) |
| | | | | 男子複：土平・堂本組(金沢学院東高) |
| | | | | 女子複：大家・楮組(向陽高)　出場権獲得 |
| | | | 1.27 | ○県高体連表彰式(いしかわ総合SC) |
| | | | | 指導者：車浩明(向陽高) |
| | | | | 団　体：金沢向陽高校(小野、桃井、藤村、東、大家、吉浦、岩島、門馬) |
| | | | 1.31 | ○県協会総会・表彰式・新年会 |
| | | | 3.５～６ | ○第27回北信越小学生大会(松本市) |
| | | | | ４年男子団体：優　勝 金沢崎浦Wings |
| | | | | (選手：森、濱里、荒井、中川、浅村) |
| | | | | ５年男子団体：第３位 美川湊ジュニア |
| | | | | ６年男子団体：第３位 野々市ジュニア |
| | | | | ５年女子団体：第３位 金沢崎浦Wings |
| | | | 3.25～28 | ○第44回全国高校選抜大会(山形県鶴岡市) |
| | | | | 女子団体：第３位 金沢向陽高 |
| | | | | (選手：大家、楮、南部、青木、谷口、高野、加藤、三宅) |
| | | | 4.４～６ | ○第69回北信越大学選手権大会(春季)(金沢市総合体育館) |
| | | | | 男子・女子で金沢学院大がアベック優勝 |
| | | | 5.３～５ | ○第21回石川ジュニアオープン(白山市美川SC) |
| | | | | 女子団体：準優勝 美川中 |
| | | | 5.16～20 | ○第65回中部大学・第64回中部学生選手権大会(長野市) |
| | | | | 男女団体：金沢学院大アベックV |
| | | | | 女子単：優勝 片山梨奈(金沢学院大) |
| | | | | 女子複：優勝 片山梨奈・佐々木彩(金沢学院大) |
| | | | | ※片山は団体・単・複の３冠 |

| 周年 | 年 | 西暦 | 月日 | 主な出来事・成績 |
|---|---|---|---|---|
| 68 | 平28 | 2016 | 5.21～25 | ○2016日本ランキングサーキット大会(さいたま市) |
| | | | | 女子複：準優勝 小野菜保組(再春館製薬所＝向陽高出身) |
| | | | | 混合複：第３位 伊東克範組(金沢学院クラブ) |
| | | | 5.28～29 | ○第45回北信越実業団選手権(松本市) |
| | | | | 女子団体：優勝 北國銀行(８連覇)　男子団体：準優勝 金沢学院クラブ |
| | | | | ○百万石ジュニアオープン大会(全中リハーサル大会)(金沢市総合体育館) |
| | | | | 女子団体：第４位 美川中　女子複：第４位 吉浦・鍜冶組(美川中) |
| | | | 6.11～12 | ○第９回全国社会人クラブ対抗大会(和歌山市) |
| | | | | 35歳男子複：優勝 松本・榮代組(３連覇) |
| | | | | 35歳男子単：優勝 榮代正男　準優勝 松本雅之 |
| | | | | 35歳女子複：優勝 曽我佳織 |
| | | | | 合年齢90歳混合複：優勝 気谷篤人・喜美枝組 |
| | | | 6.12 | ○彼島重範理事が日本協会顕讃賞受賞 |
| | | | 6.29～7.3 | ○第66回全日本実業団選手権大会(勝山市) |
| | | | | 男子団体：第３位 金沢学院クラブ |
| | | | | 女子団体：優勝 再春館製薬所 |
| | | | | ※メンバーの伊東可奈(向陽高出身)がMVP |
| | | | 8.6 | ○干場早苗、松田和彦両氏が県体協体育功労賞受賞 |
| | | | 8.12～14 | ○第55回全日本教職員選手権大会(鳥取市) |
| | | | | 一般女子団体：優　勝　石川選抜(２連覇)(選手：堀、長谷川、三納、西川) |
| | | | | 成壮年女子団体：準優勝　石川選抜(選手：桶谷、東、前田、井家、長丸、榮代) |
| | | | | 個人女子30歳複：準優勝　榮代・堀組　女子40歳複：準優勝　前田・長丸組 |
| | | | | 一般男子複：第３位　関・小林組　一般女子複：第３位　長谷川・三納組 |
| | | | | 50歳女子複：第３位　桶谷・東組　40歳女子単：第３位　長丸貴子 |
| | | | 8.13～15 | ○第63回北信越学生選手権(長岡市) |
| | | | | 優　勝：女子単　荒木美穂(星稜大) |
| | | | | 女子複　村井・島倉組(金沢学院大) |
| | | | | 混合複　古川・島倉組(金沢学院大) |
| | | | | 準優勝：男子単　古川築(金沢学院大) |
| | | | | 男子複　古川・瀉端組(金沢学院大) |
| | | | | 女子単　長田あかり(金沢学院大) |
| | | | | 女子複　長田・牧組(金沢学院大) |
| | | | | 混合複　瀉端・川村組(金沢学院大) |
| | | | 8.17～20 | ○2016全国中学生体育大会(金沢市総合体育館) |
| | | | | 女子団体：第３位 美川中 |
| | | | | (選手：吉浦、鍜冶、池上、染川、釜谷、岩下、伊藤) |
| | | | 8.19～20 | ○平成28年度北信越国民体育大会(長野県岡谷市) |
| | | | | ４種別岩手国体への出場権獲得 |
| | | | 8.25～9.2 | ○第56回西日本学生選手権(山口市) |
| | | | | 男子団体：準優勝 金沢学院大 |
| | | | | (選手：荒井、渡邊、滝川、大堀、石川) |
| | | | | 男子単：優　勝 大堀新(金沢学院大) |
| | | | 9.2～7 | ○第59回全日本社会人選手権(愛知県一宮市) |
| | | | | 男子単：優勝 坂井一将(日本ユニシス)３連覇 |

| 周年 | 年 | 西暦 | 月日 | 主な出来事・成績 |
|---|---|---|---|---|
| 68 | 平28 | 2016 | 9.27～10.5 | ○韓国オープン2016(ソンナム市) |
| | | | | 女子単：第３位 三谷美菜津(NTT東日本) |
| | | | | 〔優勝は山口茜(再春館製薬)〕 |
| | | | 10. 2～5 | ○第71回国民体育大会(岩手県北上市) |
| | | | | 少年女子：準優勝 向陽高(選手：大家、楮、南部) |
| | | | 10. 8～9 | ○第22回北信越小学生大会(勝山市) |
| | | | | 優勝：５年男子単 荒井輝(金沢崎浦Wings) |
| | | | | ５年女子単 多崎未波(大徳ジュニア) |
| | | | | ５年男子複 石本藍利・鍛冶駿樹組(美川湊ジュニア) |
| | | | 10.30 | ○第71回国民体育大会入賞者の集い |
| | | | | 天皇杯得点　38.5点獲得　優良団体として表彰される |
| | | | 11. 2～13 | ○2016世界ジュニア選手権(スペイン・ビルバオ市) |
| | | | | 女子単：第３位 大家夏稀(向陽高) |
| | | | 11. 4～6 | ○第70回北信越大学選手権(氷見市) |
| | | | | 男女団体で金沢学院大がアベック全勝優勝 |
| | | | 11.12～14 | ○第33回全日本シニア選手権大会(東京都八王子市・町田市) |
| | | | | 40歳女子単：優勝 松田奈緒子 |
| | | | | 65歳男子複：優勝 油野徳公・山本秀夫組 |
| | | | 11.25～27 | ○第15回日本ジュニアグランプリ2016(宮城県仙台市) |
| | | | | 女子：第３位 石川選抜(選手：吉田、吉浦、鍛冶、釜谷、大家、楮、南部) |
| | | | 11.28～12.1 | ○平成28年度全日本総合選手権大会(東京・代々木第２体育館) |
| | | | | 男子単：準優勝 坂井一将(日本ユニシス) |
| | | | | 女子単：第３位 三谷美菜津(NTT東日本) |
| | | | 12. 1～3 | ○第23回北信越学生新人選手権(勝山市) |
| | | | | 優勝：男子複 新・袋井組(金沢学院大)　女子単 荒木美穂(星稜大) |
| | | | | 女子複 宮元・横山組(金沢学院大) |
| | | | 12.13 | ○日本協会より2017年日本代表選手が発表される |
| | | | | A代表　坂井一将(日本ユニシス)、三谷美菜津(NTT東日本) |
| | | | | B代表　星千智(日本ユニシス) |
| | | | 12.23～27 | ○第25回全国小学生選手権大会(大津市) |
| | | | | ６年男子複：準優勝　藤谷泰雅・西村勇汰郎組(野々市ジュニア) |
| | | | | ６年女子複：第３位　吉川羽音・吉田陽萌組(美川湊ジュニア) |
| 69 | 平29 | 2017 | 1.20～22 | ○平成28年度全国高校選抜北信越予選(松本市) |
| | | | | 男子団体：金沢市立工業高　女子団体：金沢学院高　出場権獲得 |
| | | | | 男子単：谷口諒真(金市工高) |
| | | | | 女子単：南部一伽(向陽高) |
| | | | | 女子複：堀・高山組(金沢学院高)　出場権獲得 |
| | | | 1.27 | ○県高体連表彰式(いしかわ総合SC) |
| | | | | 指導者：車浩明(向陽高) |
| | | | | 団体：金沢向陽高校(大家、楮、青木、谷口、南部、高野、加藤、三宅) |
| | | | 1.29 | ○県協会総会・表彰式・新年会　役員改選で10代会長に砂塚隆広氏が就任 |

| 周年 | 年 | 西暦 | 月日 | 主な出来事・成績 |
|---|---|---|---|---|
| 69 | 平29 | 2017 | 2.28～3.5 | ○ドイツオープン(ミュルハイム市) |
| | | | | 女子単：第３位　三谷美菜津(NTT東日本) |
| | | | 3.4～5 | ○第28回北信越小学生大会(新潟市) |
| | | | | 優　勝：５年男子団体　金沢崎浦Wings |
| | | | | ４年女子団体　大徳ジュニア |
| | | | | ６年女子団体　美川湊ジュニア |
| | | | | 準優勝：６年男子団体　野々市ジュニア |
| | | | | ５年女子団体　OKジュニア |
| | | | | 第３位：６年女子団体　松任ジュニア |
| | | | 3.14～19 | ○スイスオープン(バーゼル市) |
| | | | | 女子単：第３位　星千智(日本ユニシス) |
| | | | 4.4～5 | ○第71回北信越大学選手権大会(春季)(金沢市) |
| | | | | 女子団体：優　勝　金沢学院大 |
| | | | | 男子団体：準優勝　金沢学院大 |
| | | | 4.22～30 | ○ワールドマスターズ2017(ニュージーランド・オークランド) |
| | | | | 優勝：35歳Aクラス　混合複 松本雅之組　45歳Cクラス 混合複　丹野・丹野組 |
| | | | | 55歳Cクラス　男子単 丹野博　50歳Cクラス 男子複　丹野・坂東組 |
| | | | 5.4～6 | ○第22回石川ジュニアオープン(白山市美川SC) |
| | | | | 男子複：優　勝　藤谷・石田組(布水中) |
| | | | | 女子複：準優勝　岡田・播摩組(中島中) |
| | | | 5.15～20 | ○第66回中部日本大学学生選手権(岐阜メモリアルセンター) |
| | | | | 男女団体：優　勝　金沢学院大(３年連続アベックＶ) |
| | | | | 個 人 戦：優　勝　女子複　宮本・横山組(金沢学院大) |
| | | | | 準優勝　男子単　大堀新　　男子複　大堀・寺田組 |
| | | | | 女子単　小林愛佳　女子複　川村・島倉組 |
| | | | | (以上金沢学院大) |
| | | | 5.21～2 | ○第46回北信越実業団選手権大会(高岡市民体育館) |
| | | | | 男子団体：準優勝　金沢学院クラブ |
| | | | 5.27～31 | ○2017日本ランキングサーキット(さいたま市) |
| | | | | 女子複：準優勝　星千智組（日本ユニシス） |
| | | | 6.14～18 | ○スーパーシリーズ　インドネシアオープン(ジャカルタ) |
| | | | | 男子単：準優勝　坂井一将（日本ユニシス） |
| | | | 6.17～18 | ○平成29年度北信越高校総体(長野運動公園総合体育館) |
| | | | | 男子団体：第３位　金沢市立工業高 |
| | | | | 女子団体：準優勝　向陽高 |
| | | | 7.1～2 | ○第10回全国社会人クラブ大会(奈良市) |
| | | | | 35歳以上男子複：優勝　松本・榮代組（４連覇） |
| | | | | 35歳以上男子単：優勝　榮代正男（２連覇） |
| | | | 7.5～9 | ○第67回全日本実業団選手権(秋田市) |
| | | | | 男子団体：第３位　金沢学院クラブ |
| | | | | (選手：伊東、小林、荒井、神田、星野、藤田) |

| 周年 | 年 | 西暦 | 月日 | 主な出来事・成績 |
|---|---|---|---|---|
| 69 | 平29 | 2017 | 8．5 | ○羽田義仁、崎田健一両氏が県体協体育功労賞受賞 |
| | | | 8.11～14 | ○第64回北信越学生選手権(個人戦)(新潟市) |
| | | | | 女子複：優勝　村井結友・牧李香組（金沢学院大） |
| | | | | 混合複：優勝　村井翔・牧李香組（金沢学院大） |
| | | | 8.14～16 | ○第18回全国小学生ＡＢＣ大会(札幌市) |
| | | | | 女子Ｂ単：第３位　山口栞菜（大徳ジュニア） |
| | | | 8.14～17 | ○第56回全日本教職員選手権(郡山市) |
| | | | | 一般男子・女子・成壮年女子　団体：第３位 |
| | | | | 30歳女子単：優　勝 榮代哲子 |
| | | | | 50歳女子単：準優勝 前田美和子 40歳女子複：準優勝 前田・長丸組 |
| | | | | 30歳女子複：第３位 榮代・堀組 40歳女子単：第３位 長丸貴子 |
| | | | | 50歳女子複：第３位 桶谷・東組 |
| | | | 8.19～20 | ○平成29年度北信越国民体育大会(勝山市) |
| | | | | ４種別愛媛国体への出場権獲得 |
| | | | 8.27～9. 4 | ○第57回西日本学生選手権(北九州市) |
| | | | | 男子単：優　勝　大堀新（金沢学院大）２連覇 |
| | | | | 男子複：第３位　新宗樹・寺田真也組（金沢学院大） |
| | | | 9．1～6 | ○第60回全日本社会人選手権（広島市） |
| | | | | 男子単：準優勝　坂井一将（日本ユニシス）４連覇ならず |
| | | | | 女子単：第３位　大家夏稀（NTT東日本） |
| | | | 9．9～19 | ○第８回世界シニア選手権大会(インド・コチ市) |
| | | | | 70歳男子複：優　勝　松田新二郎組 |
| | | | | 65歳女子複：準優勝　片糸康子組 |
| | | | | 65歳女子複：第３位　桶谷千鶴子組 |
| | | | | 35歳男子複：第３位　松本雅之組 |
| | | | 10. 6～9 | ○第72回国民体育大会(愛媛県砥部町) |
| | | | | 成年女子：第５位（星千智・小野菜保・大家夏稀） |
| | | | | 少年女子：第４位（南部一伽・高野亜美・堀琴乃） |
| | | | | 天皇杯得点　32.5点 |
| | | | 10. 7～8 | ○第23回北信越小学生選手権(いしかわ総合SC) |
| | | | | 優　勝：６年男子単　荒井輝（金沢崎浦Wings） |
| | | | | ４年女子単　山口栞菜（大徳ジュニア） |
| | | | | ４年女子複　澤村・浦上組（野々市ジュニア） |
| | | | | 準優勝：５年男子複　中島・前組（内灘町ジュニア） |
| | | | | ６年男子複　金崎・北川組（小松ジュニア） |
| | | | | ４年女子複　宮崎・勘傳組（オールエイジジュニア） |
| | | | | 第３位：５年男子単　亀田太一（金沢ジュニア） |
| | | | | ４年男子複　岡田・古野組（J.Cats） |
| | | | | ６年男子複　石本・鍛冶組（美川湊ジュニア） |
| | | | | ６年女子単　横井実桜（金沢崎浦Wings） |
| | | | | ４年女子複　榮代・本田組（美川湊ジュニア） |
| | | | | 菅田・山本組（中島ジュニア） |

| 周年 | 年 | 西暦 | 月日 | 主な出来事・成績 |
|---|---|---|---|---|
| 69 | 平29 | 2017 | 10. 7～8 | 5年女子複　本村・和田組（大徳ジュニア） |
| | | | | 山田・岡本組（小松ジュニア） |
| | | | | 6年女子複　堀口・中山組（OKジュニア） |
| | | | 11. 5 | ○第72回国民体育大会入賞者の集い |
| | | | | 天皇杯得点　32.5点　　優良団体として表彰される |
| | | | 11. 5～7 | ○第72回北信越大学選手権大会（秋季リーグ）（高岡市） |
| | | | | 男子：準優勝　金沢学院大　　女子：優勝　金沢学院大 |
| | | | 11. 18～20 | ○第34回全日本シニア選手権大会（金沢市　他石川県内6市町） |
| | | | | 優　勝：45歳以上女子単　松田奈緒子 |
| | | | | 55歳以上男子単　髙橋光一 |
| | | | | 65歳以上混合複　山本・桶谷組 |
| | | | | 準優勝：35歳以上男子複　松本・榮代組 |
| | | | | 35歳以上女子複　鈴木・奥村組 |
| | | | | 70歳以上混合複　片糸組（寺崎＝福井） |
| | | | | 第3位：35歳以上女子複　坂田・吉川組 |
| | | | 11. 27～12. 3 | ○平成29年度第71回全日本総合選手権大会（東京・駒沢体育館） |
| | | | | 第3位：男子単　坂井一将（日本ユニシス） |
| | | | 12. 4～6 | ○第24回北信越学生新人選手権（松本市）金沢学院大が全種目独占優勝 |
| | | | | 優　勝：男子単　久保田昇吾　　男子複　寺田・村井組 |
| | | | | 女子単　吉樂ゆきの　　女子複　川村・村井組 |
| | | | 12. 9～10 | ○平成29年度北國新聞社杯争奪石川県個人総合選手権（小松市総合体育館） |
| | | | | 優　勝：一般男子単　　久保田昇吾（金沢学院大） |
| | | | | 一般女子単　　南部一伽（向陽高） |
| | | | | 一般男子複　　寺田・村井組（金沢学院大） |
| | | | | 一般女子複　　芝野・長谷川組（日本郵政・自営） |
| | | | | ジュニア男子単　藤谷虎太朗（布水中） |
| | | | | ジュニア男子複　藤谷・石田組（府水中） |
| | | | | ジュニア女子単　多﨑千帆（高岡中） |
| | | | | ジュニア女子複　播摩・岡田組（中島中） |
| | | | | 30歳以上男子単　浅井裕貴（北國銀行） |
| | | | | 40歳以上男子単　谷野啓吾（NTT北陸） |
| | | | | 50歳以上男子単　坂井外喜男（NTT北陸） |
| | | | | 30歳以上男子複　浅井・川之上組（北國銀行・小松クラブ） |
| | | | | 40歳以上男子複　星・気谷組（北國銀行・FITsports） |
| | | | | 50歳以上男子複　大井川・長丸組（大吟醸クラブ） |
| | | | | 40歳以上女子複　前田・蔵本組（津幡クラブ |
| | | | 12. 12 | ○日本協会より2018年日本代表選手が発表される |
| | | | | A代表　坂井一将（日本ユニシス）、B代表　三谷美菜津（NTT東日本） |
| | | | 12. 23～25 | ○第26回全国小学生選手権大会（広島市） |
| | | | | 準優勝：6年生以下男子複　石本・鍛冶組（美川湊ジュニア） |
| | | | | 第3位：4年生以下女子単　山口栞菜（大徳ジュニア） |
| | | | | 4年生以下女子複　宮崎・勘傳組（オールエイジジュニア） |

chapter 2

# 全国大会等の思い出



## 日本一を目指して

石川県立金沢向陽高等学校 女子バドミントン部 顧問　車　浩明

私は、小学校よりバドミントンを続け、小・中・高・大とプレーヤーとして競技に励んできました。現役時代には、全国大会での上位入賞を目指し、日々の練習に励んできました。過酷な環境の中、体によくないであろう状況の中、練習を行ってきました。その練習の結果、大会で勝つことができた時の喜びや感動は今でも忘れることができません。

その厳しさの中にある感動や喜びを伝えたい、という気持ちから指導者を目指し、現在、全国でも有数の強豪である金沢向陽高校の監督を務め、はや10年以上の月日がたちました。多くの選手を輩出し、全国大会でも優勝を始め、多くの入賞を果たすことができました。理事長でもある和田先生や数多くの方々の支援・協力を得てここまでやってこられたと思います。以前まではがむしゃらに指導を行ってきましたが、経験を積む中で、時代が変われば選手は変わります。しかし、どの選手も全国大会で勝ちたいという目標は根本的には変わりません。厳しく指導を行い全国で勝つ選手の育成への使命感を、指導者として始めた頃と変わらないまま持ち、今後も継続して持ち続けていきたいと思います。そして、そのような夢と希望を持って入ってくる選手を活躍させることが、与えられた役割だと感じています。今年度で、向陽高校は県総体30連勝を果たすことができました。勝ちたいという選手に巡り会え強化してこれたからこそ、成し遂げることができたのだと思います。この連覇を今後も続けていかなければなりません。今後も今まで以上に自分が全力を出して本気で指導をしていかなければ、この結果は続かないと思います。また、そのような選手の発掘もしていかなければならないと感じています。

最後に選手達にも言い聞かせていますが、たくさんの方々の支えがあって、自分たちがプレーできることに感謝し、謙虚な気持ちでいるように指導しています。これは、選手だけでなく自分自身にも言い聞かせています。石川県バドミントン協会をはじめとする多くの方々のご支援の賜(たまもの)です。この場をお借りして感謝申し上げます。

私自身まだまだ発展途上だと思っています。今後も人間力を高め、一人の指導者として選手とともに全国優勝を目指して部訓である「日々努力　継続は力なり」をモットーに精進していきたいと思います。



## バドミントン人生の原点

NTT東日本バドミントン部　三谷 美菜津

石川県バドミントン協会創設70周年おめでとうございます

私は小学2年生の時にOKジュニアでバドミントンを始めました。私は小さい頃から負けず嫌い

で、小学４年生の時に初めて出た全国大会、ＡＢＣ大会で２位になりとても悔しかったのを覚えています。その頃から全国大会で優勝することが目標になりました。

その後、美川中学校時代にも目標を達成できませんでした。高校は母の母校である金沢向陽高校に進学しました。恵まれた環境の中で目標、夢に向かって頑張れたこと、その目標を現実にできたことに、本当に感謝しています。

高校３年間は本当に充実したバドミントン生活を送ることができ、和田先生や車先生、たくさんの方々に指導していただき支えてもらったおかげで、良い成績を残すことができました。

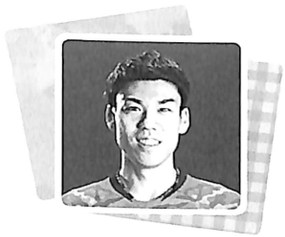
その中でも高校３年生のインターハイでは初めてのシングルス優勝ができたことは本当に嬉しく、この結果を残せたからこそ私は今もプレーできていると思います。

高校を卒業してからはＮＴＴ東日本に入社し、周りのレベルの高さ、世界でプレーする厳しさを目の当たりにし、何度も心が折れそうになりました。けれど、その苦しい時に石川県でお世話になった方々や、応援してくれている方々のことを思い出し私は頑張ることができました。

また、全日本総合優勝や世界のトップが集まるスーパーシリーズで女子シングルス日本人初優勝という結果を残すことができ、普段では経験できないことができました。

ただ、2016年のリオデジャネイロオリンピックには出場できず、本当に悔しい思いをしました。でも、また新たな目標、夢を見つけて実現できるように頑張っていきたいと思います。

最後に、これからも石川県バドミントン協会のさらなる発展を心より祈念いたします。



# 夢に向かって ～可能性に挑戦～

日本ユニシスバドミントン部　坂井 一将

石川県バドミントン協会創設70周年おめでとうございます。70周年という節目の時期に、日本代表として世界に挑戦していることをとても誇りに思います。

私がバドミントンを始めたのは小学校４年生の時でした。すぐにバドミントンに没頭し、練習がない日は、近くの体育館で父と弟と羽根を打っていた事がとても記憶に残っています。始めた頃すぐにはなかなか勝つことができませんでしたが、負ける度に「次は勝ちたい。石川県で一番になりたい！」と思うようになっていきました。実際に石川県で一番になったのは中学校２年生の時でした。その時はとても嬉しくて「次は北信越で優勝したい。全国でも勝てるようになりたい。」と少しずつ目標が高くなっていきました。

高校は地元の金沢市立工業高校に進学しました。とても練習環境に恵まれていて、土日には高校のＯＢ、金沢学院大学、金沢学院クラブの先輩達が相手をしにきてくださり、レベルの高い球を受けることができました。今の自分があるのは高校の時にたくさん相手をして頂いたおかげだと思っています。本当にありがとうございました。

しかしインターハイでは思うような結果が出せず、僕はインドネシアに武者修行に行く決断をしました。インドネシアでは毎日朝から晩まで、バドミントン尽くしの日々を送っていました。金沢学院クラブの監督の長谷川さんを始め、サポートしてくださった方々には感謝の気持ちでいっぱいです。

2010年に金沢学院クラブから日本ユニシスに移籍することになりました。地元石川に恩返しをする意味でも、国体は海外遠征が重ならない限り協力させて頂きました。2014年の長崎国体で石川県初の優勝をすることができたくさんの人が喜んでくれた記憶は今でも忘れません　もし、また出る機会があれば石川県に良いニュースをお届けでき

るように頑張りたいです！

今僕は2020年の東京オリンピックに向けて海外を転戦しています。１日１日を大切にし、石川県から二人目のオリンピアンになれるように頑張っていきます。

最後に石川県バドミントン協会のますますのご発展を心よりお祈りいたします。



## 継続は力なり

日本ユニシスバドミントン部　星　千智

私は小学校を卒業して親元を離れ福島県富岡第一中に入学しました。そのまま富岡高校への進学が決まっていましたが、2011年３月11日の東日本大震災で、富岡町へ入ることができなくなり、地元石川県の受け入れが許されて、向陽高校でバドミントンを続けることができました。最初はバドミントンができるだけでも幸せだ、と思っていましたが、避難先でもバドミントンを続けている仲間の頑張りに負けたくない気持ちが、私の高校生活の力になっていました。今、与えられた環境の中でやれることをやる。震災に負けない。そんな気持ちで過ごしました。

向陽の練習は基礎をしっかりと身につける練習ばかりで、本当に強くなれるのかと不安もありました。でも、高校２年生のインターハイダブルスの準々決勝、ファイナルの18－19のとき、今まで練習してきたクロスロングドライブが３球目で決まり、そこから勢いが出て逆転勝ちすることができました。その結果、インターハイで優勝することができました。和田先生や車先生の基本の繰り返しのノックで培ったことが自然と試合で出せたこと、今でもはっきり覚えています。毎日同じことを何度も繰り返してきたからあのショットが出たと思います。この向陽の３年間、基礎をしっかりとやってきたからこそ今私は実業団で戦えていると思います。

私を受け入れてくれた石川県、一緒に戦ってくれた仲間や先輩や後輩、いつも朝早くから夜遅くまで送り迎えをしてくれた親、そして私に、小さい頃からバドミントンの楽しさを教えてくれた松任ジュニアのコーチ達、この方々のおかげで今の私があります。ありがとうございました。皆さんに恩返しができるように社会人になっても、ジュニア時代のバドミントンが大好きになった気持ちと、向陽高校で教わった基礎を生かし、これからも上を目指して戦っていきたいと思います。



## 私とバドミントン

NTT 東日本バドミントン部　大家 夏稀

私がバドミントンを始めたのは６歳の頃です。バドミントンを始めるきっかけとなったのは、幼稚園の時から仲の良かった友達がバドミントンを始めたことです。

小学生時代はＯＫジュニアで６年間バドミントンをしていました。初めての全国大会に出場したときはすごく緊張していたのを覚えています。

中学校は美川中学校に進学しました。中学校は電車で片道30分ぐらいかかるところだったのでとても朝が早かったし、夜も帰るのが10時半になっ

たりしてとても大変でした。夏休みや春休みの練習では、朝必ず10キロ走っていました。普通に試合が終わった後に練習があったりして毎日きつかったけど、それを乗り切ったことがすごく自分の中で自信になり、最後の全国大会で準優勝という結果を残せたと思います。

高校は、金沢向陽高校に進学しました。中学より練習時間が短かったですが、毎日朝練があり始発の電車に乗っていました。高校１年の時からインターハイに出場して団体戦では初めて３位に入れたときは嬉しかったです。２年生からケガばかりしていて、自分の思うように練習ができなくてすごく苦しい思いをしました。だけど必ず練習が終わった後に残って自主練習をしたり、休みの日にはランニングしたり努力していました。高校３年生のときには日本一になるために自分なりにすごく努力したつもりでした。だけど、選抜大会ではベスト８という結果で終わってしまい、本当に努力しても意味がないのかなと思う瞬間もあったけど、最後のインターハイに向けて自分なりにまた一から努力をしました。最後のインターハイでは疲労骨折をしてしまい棄権という結果で終わりました。３年間自分のため指導してくれた先生には本当に申し訳ない気持ちでいっぱいで悔しい思いをしました。

でも最後にジュニアナショナルで行く世界ジュニア選手権大会が残っていました。その大会では団体戦に出場することはできず、個人戦のみの出場でした。それまでインターハイで棄権したりして、自分の思うようにコートの中でプレーすることができていなかったので、試合では少しでも多くコートの中に立ちたいという思いでいました。結果は世界ジュニア３位という結果を残せて、すごく嬉しかったし、今まであきらめずに努力してきて良かったなと思いました。

これからもたくさん努力をして、今までお世話になった方々にいい結果を報告できるように頑張りたいと思います。



## 「日本スポーツマスターズ2011石川大会」地元優勝を振り返って

監督　羽田 義仁

「宣誓、私たち選手一同は、生涯、スポーツを愛するものとして、日本スポーツマスターズ2011石川大会に選手として参加できることを誇りに、日頃の練習の成果を十二分に発揮し、『とどけようスポーツの力を東北へ！』を合言葉に、バドミントンをできることに感謝し、自己の最善を尽すとともにフェアプレー精神にのっとり、正々堂々最後までプレーすることを誓います。」

振り返ればあれから６年が経ちました。光栄にも地元開催の全国大会で選手宣誓をさせていただいた記憶が甦るとともに、地元優勝を果たしたあの感激が昨日のことのように思い出されます。

日本スポーツマスターズは、スポーツ愛好者の中で競技志向の高いマスターズ世代を対象としたスポーツの祭典であり、生涯スポーツのより一層の普及・振興を図るためのシンボル的な大会で2001年に第１回が開催されました。石川県は第１回、第２回と連覇を達成して以降、石川大会までに４回優勝していました。そして、2011年に地元開催の「石川大会」を迎えることとなりましたが、同年３月に未曾有の被害をもたらした東日本大震災が起こりました。この年の日本スポーツマスターズは「とどけようスポーツの力を東北へ！」を合言葉に開催され、各競技の選手たちは皆、東北への想いを胸にプレーに臨んでいたことと思います。

石川大会は、酒井直人監督、選手には高橋光一、毛利達彦、坂井外喜男、大井川久、羽田義仁、気谷篤人、星明彦と強力なメンバーで５回目の栄冠を目指しました。予選リーグは２試合とも３－０で楽々突破、準々決勝の滋賀戦、準決勝の千葉戦を順調に勝ち上がり、決勝へと進みました。決勝

は予想どおり優勝候補の東京との対戦となりました。東京は優勝回数６回を誇る強豪チームです。まず第１ダブルスの高橋・毛利組が先陣をきりましたが、相手につけいる隙を全く与えず、二人でどちらがたくさんポイントを取るかを競い合い楽しんでいるかのように見えるほどでした。圧巻の勝利で第２ダブルスの星・気谷組に繋ぎました。この大会の星・気谷組は絶好調で、相手を寄せ付けることなく終始リードを保ち、安定感抜群のプレーであっという間にマッチポイントを迎えると、最後は気谷の豪快なスマッシュが決まり、ベンチともに一斉に拳を天高く突き上げ、歓喜のガッツポーズ!!!　皆、満面の笑みで有終の美を飾ることができました。

地元の皆様の声援は本当に大きな力となりました。改めて御礼を申し上げます。また、チームを率いてくれた酒井監督をはじめ、一緒に戦ってくれたメンバーへの感謝の気持ちは決して忘れません。

今後もシニアプレーヤーのひとりとしてバドミントンに親しむことにより、生きがいのある社会の形成と、健全な心身の維持・向上に寄与できればと思います。



# 全国大会の思い出

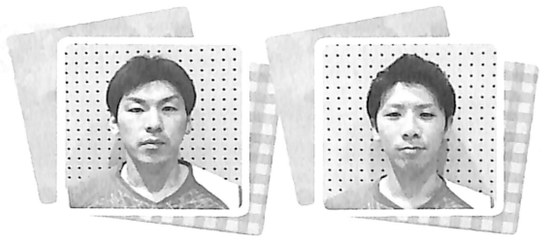
白山市立北星中学校教諭　榮代 哲子

私が教職員大会に出場したのは、第40回の北九州大会からでした。初めての大会ではたくさんのベテランの先生方と緊張しながらの旅でした。今日までの16年間の間に、結婚し３人の子どもを授かり、今年で14回目の出場になりました。毎年、妊婦以外で欠かさずに出場することができたのは、主人や両親の協力があったからだと本当に感謝しています。

今年は28人という大人数での参加でした。たくさんのベテランの先生方から、今年大学を卒業したばかりのフレッシュマンまで幅広く、個性的で魅力的な石川教員チームになりました。毎年大会中はどのような遠方でも一緒に移動し、自分が負けても最後まで応援する、夜は共に酒を交わし、縁を深める。私は石川県はどの県よりも団結力があると自信があります。ここで出会った先生方と、多くのつながりを持てたことで、学校や家庭での悩み、指導のあり方などいろいろなことを相談し、学び、成長してきたように思います。特に私は育休が長かったので、それに対する不安や迷いを先輩に打ち明けていました。「大丈夫。今はその時」力強い言葉に何度も助けられ、励まされました。自分のことを分かってくれる、応援してくれる仲間がいることは本当に幸せなことだと思います。

今年は30代シングルスで優勝することができました。久々のシングルスは自分との戦いで、ゲーム中にいろいろなことを感じました。忘れかけていた一人で戦う執念、後ろにいる家族の存在、勝つ喜び、バドミントンの楽しさ。本当にいろんなことを思いながらコートに立っていました。これまでバドミントンが苦しくて逃げ出したいと思ったこともありました。しかし今日まで続けることができたから、この思いに辿り着いたと実感しました。指導するだけでは忘れてしまいがちな大事なこと、それを思い出させてくれるのがこの教職員大会だと思います。

私はこれからもプレーヤーとして教職員大会に出場し続け、大好きな石川県に貢献していきたいと思います。そして人との出会いの中で得た「感謝の心」「仲間」「継続する大切さ」を子どもたちに伝えながら、バドミントンの楽しさ、奥深さを一緒に体感し、指導していける指導者でありたいと思います。



# 長崎国体を振り返って

金沢学院クラブ　伊東 克範・小林 晃

全５試合全勝で石川県成年男子初優勝に貢献したダブルスプレイヤー伊東克範・小林晃選手にインタビュー形式により長崎国体を振り返ってもらいます。

**【北信越予選２位通過を決めた後、本国体に対しての目標と予想はどうでしたか？】**

伊東：国体での自分の最高成績がベスト４だったので、それ以上を目標にしていました。

小林：高校３年生の時以来の国体だったので、とにかく頑張ろうと思っていました。

**【本国体の組合せを見た後の目標と予想はどうでしたか？】**

伊東：どこも強敵だと思っていたので、一戦一戦しっかり戦おうと思っていました。ベスト４以上を目標にしていました。

小林：最低ベスト８まではいきたいと思いました。

**【準決勝までで一番印象に残っている対戦カードはどの試合でしたか？またその試合の中でどの場面が印象に残っていますか？】**

伊東：８入りで対戦した宮城戦です。自分達ダブルスが結構負けそうなシーンがあったので、そこを乗り越えられたのが良かったと思います。

小林：ベスト８進出をかけた宮城戦です。とにかく苦しい場面が多い戦いだったから。

**【決勝、北海道戦に望む意気込みはどうでしたか？】**

伊東：何年間か国体に出場し、初めての決勝戦だったので「ここまできたら何が何でも勝つぞ！」という思いでした。北海道は佐々木さん、竹村さんのシングルス二つがメインのチームだったのでダブルスが勝てば優勝の可能性があると思い戦いました。

小林：絶対勝って坂井さんにまわそうと思っていました。

**【優勝を振り返って何が良かったと思いますか？】**

伊東：今、思えば必死に一戦一戦しっかり戦えたことが良かったかなと思います。シングルスの坂井選手は高校の二つ後輩ですが「ダブルスが勝てばシングルスは勝つ！」という話を試合前に何度かしていたので上手く、そのような形になって良かったと思います。

小林：後ろに坂井さんがいたので自分等が勝てば絶対勝ってくれると信じていたので競った試合でも勝って坂井さんに繋げることが出来て良かったと思いました。



# 全中大会に出場して

金沢市立高岡中学校　多﨑 千帆

私は、４歳の時にバドミントンを始めました。始めた時は目標などが特になく、ただシャトルを打つことが楽しいという思いでバドミントンをしていました。小学生になってからは、練習試合や大会で勝てるようになっていきました。そして、県大会や北信越大会で結果を残せるようになり「勝ちたい」という思いを強くもつようになりました。

中学１年生の時は、思うような結果を残すことができず「もうやりたくない」と思ったことがありました。しかし、私の生活の中で、バドミントンをしている時が、一番集中していて、たくさん




の人と楽しめる時間でした。なので「やりたくない」という思いを持ちながらも練習を行っていました。

中学２年生の時に地元金沢で開催された全中に出場できました。その時は、開催地枠での出場だったのですが「全中出場」が当時の目標だったので、「全国で勝ちたい」という思いをどれだけもっていたかは分かりません。自分の持っている力を全部出し切ればそれでいいかなぁぐらいに思っていました。結果は、２回戦で福島県の選手にストレート負けでした。

金沢全中では、選手として出場した他に、生徒役員としても大会運営に関わりました。金沢全中の全日程が終わった時に「来年も全中大会に出て、表彰式に出たい。」と強く思いました。

金沢全中が終わってからは『全国制覇』をチームの目標に掲げ、それまで以上にしっかりと部活動を行い、無駄な時間を過ごさないようにしました。

その年の秋から冬にかけての県内の大会では、どの大会でも優勝することができました。しかし、５月に行われた石川ジュニアオープン大会や大府オープン大会では優勝することができず、全国レベルで勝つことの難しさを感じました。

６月から始まる「佐賀全中」に向けた大会では、チーム一丸となって戦うことができました。しかし、県大会では、中島中学校に決勝で負けてしまい、これで全国大会に出場できるのかと思ったこともありました。石川県２位として参加した北信越大会では、富山県１位の上市中学校と全国大会出場をかけて対戦しました。私が勝てば、チームも勝てると思いコートに立ちました。２ゲーム目は苦しい展開でしたが、勝った時はとてもうれしかったです。そしてチームも勝利し全国大会出場を決めました。

また、個人戦では前日の団体戦の疲れもあったのか、体が思うように動かない中での試合が続きました。全国出場をかけた代表決定戦では長野県の選手と対戦しましたが、会場にいる石川県選手団や保護者、先生方の応援のおかげで試合に勝つことができたと感じています。

佐賀全中では「悔いを残さず戦うこと」「表彰式に出ること」を目指して試合を行いました。結果は団体・個人共に全国ベスト16に終わりました。この結果は、私達の持っている力を出し切ったものなので、後悔はしていません。

全中が終わってから「どうして自分がここまでこられたのか？」と考えました。それは、毎日熱心に指導してくださる先生方やコーチをはじめ、どの大会でも大きな声援を送ってくれる仲間達、いつも支えてくれる保護者の方々がいたからだと改めて思いました。これからもバドミントンができることや関わってくれる方々への感謝の気持ちを忘れず、目標を見失わずに、たくさんのことに挑戦していきたいと思います。

# chapter 3 金沢向陽高校 30連覇の軌跡

石川県バドミントン協会理事長　和田　　修

平成29年６月に開催された石川県高校総体において、金沢向陽高校バドミントン部が昭和63年から数えて30年連続優勝という快挙を達成した。その間、県また北信越での結果にとどまらず、全国トップクラスの学校として結果を残した。

団体、単、複高校日本１の選手を数多く輩出した功績は、県内のジュニア選手に大きな夢を与え、そのことが現在の県のジュニア選手強化につながっている。

県協会70周年を迎えるこの機会に、金沢向陽高校バドミントン部30連覇の軌跡を掲載することにした。

| 年 | 成　　績 | 開催県 | 備　　考 |
|---|---|---|---|
| 昭和63年 | 団　体５位（全国総体） | 兵庫県 | |
| 平成元年 | 団　体５位（全国総体）<br>個人複３位（全国総体）中橋・多田組 | 高知県 | 中橋がナショナルジュニアメンバーとして海外遠征に出る。 |
| 平成２年 | 団　体４位（国　　体）多田、安田、津田 | 福岡県 | |
| 平成３年 | 団　体３位（国　　体）津田、安田、丸山(二水) | 石川県 | |
| 平成４年 | 団　体３位（全国選抜）中嶋、佐竹、松田、高田、山下、一花 | 栃木県 | |
| | 団　体４位（国　　体）中嶋、佐竹、松田 | 山形県 | |
| 平成５年 | 団　体２回戦敗退（全国総体）河内、宿野、山口、中嶋、片糸、中村 | 栃木県 | |
| 平成６年 | 団　体３回戦敗退（全国総体）山崎、中嶋、片糸、中村、松田、沖野、堀 | 富山県 | |
| | 団　体優勝（全国選抜）中嶋、片糸、松田、沖野、中村、堀、奥村 | 埼玉県 | |
| 平成７年 | 団　体２位（全国総体）中嶋、片糸、松田、沖野、中村、堀、奥村<br>個人複優勝（全国総体）中嶋・片糸組 | 島根県 | 片糸、堀がナショナルジュニアメンバーとしてに海外遠征に出る。 |
| | 団　体優勝（国　　体）中嶋、片糸、堀 | 福島県 | |
| 平成８年 | 個人単３位（全国選抜）堀哲子<br>個人複３位（全国選抜）堀・奥村組 | 北海道 | |
| | 団　体２位（全国総体）堀、奥村、中川、吉田、田井、舛田、田村<br>個人複３位（全国総体）堀、奥村 | 山梨県 | 堀がナショナルジュニアメンバーとして海外遠征に出る。 |
| | 団　体４位（国　　体）堀、奥村、田井 | 山口県 | |
| 平成９年 | 個人複優勝（全国総体）田井・舛田組 | 京都府 | 田井、舛田がナショナルジュニアメンバーとして海外遠征に出る |
| | 団　体２位（国　　体）田井、舛田、田村 | 大阪府 | 和田も女子監督として遠征に参加する |
| 平成10年 | 団　体３位（全国選抜）田村、舛田、渡辺、西、曽我、中川 | 東京都 | 舛田、田村、西がナショナルジュニアメンバーとして海外遠征に出る　和田も女子監督として遠征に参加する |
| | 団　体２位（全国総体）田村、舛田、渡辺、西、曽我、中 | 香川県 | |
| | 個人複３位（全国総体）田村・舛田組 | | |

| 年 | 成　　績 | 開催県 | 備　　考 |
|---|---|---|---|
| 平成11年 | 団　体３位（全国選抜）西、曽我、中川、今井、島野、田井、梅津 | 岩手県 | 西がナショナルジュニアメンバーとして海外遠征に出る。 |
| | 団　体２位（全国総体）西、曽我、中川、島野、今井、田井、梅津 | 岩手県 | |
| | 団　体４位（国　　体）西、曽我、中川 | 熊本県 | |
| 平成12年 | 個人複３位（全国選抜）田井・梅津組 | 岐阜県 | 梅津がナショナルジュニアメンバーとして海外遠征に出る。 |
| | 個人複３位（全国総体）加賀・西村組 | 岐阜県 | |
| 平成13年 | 団　体３位（全国総体）水江、本出、宮崎、青山、通次、鍛冶、伊東 | 熊本県 | |
| 平成14年 | 団　体３位（全国総体）青山、通次、鍛冶、木村、梨木、今井、伊東 | 茨城県 | |
| 平成15年 | 個人複２位（全国選抜）伊東・梨木組 | 静岡県 | |
| | 個人単３位（全国総体）伊東可奈 | | |
| | 個人複３位（全国総体）木村・木村組 | 長崎県 | |
| | 個人複３位（全国総体）伊東・今井組 | | |
| 平成16年 | 団　体３位（全国選抜）村上、松任、浜中、水口、南出、近藤、村井 | 山口県 | 樽野、木村がナショナルジュニアメンバーとして海外遠征に出る。 |
| | 個人単２位（全国総体）樽野恵 | 鳥取県 | |
| 平成17年 | 団　体２位（全国選抜）浜中、南出、水口、樽野、木村、南出(妹)、長谷川 | 愛媛県 | |
| | 個人複優勝（全国選抜）浜中・樽野組 | | 樽野がナショナルジュニアメンバーとして海外遠征に出る。 |
| | 団　体３位（全国総体）浜中、南出、水口、樽野、木村、長谷川、南出(妹) | 千葉県 | |
| | 個人単３位（全国総体）樽野恵 | | |
| | 団　体３位（国　　体）浜中、南出、樽野 | 岡山県 | |
| 平成18年 | 団　体優勝（全国選抜）樽野、木村、南出、長谷川、村上、桜井 | | |
| | 個人単優勝（全国選抜）樽野恵 | 福井県 | |
| | 個人複２位（全国選抜）樽野・木村組 | | |
| | 団　体２位（全国総体）樽野、木村、南出、長谷川、村上、桜井 | | 樽野がナショナルジュニアメンバーとして海外遠征に出る。 |
| | 個人単２位（全国総体）樽野恵 | 奈良県 | |
| | 個人複３位（全国総体）樽野・木村組 | | |
| | 団　体優勝（国　　体）樽野、木村、南出 | 兵庫県 | |
| 平成19年 | 団　体２位（全国総体）桜井、村上、中尾、室達、土屋、三谷 | 佐賀県 | 田井、梅津、樽野の３選手がふるさと選手として石川県より出場、成年女子としては55年ぶりの優勝という快挙を果たす。 |
| | 個人複優勝（全国総体）桜井・村上組 | | |
| | 団　体２位（国　　体）少年女子　桜井、村上、三谷 | 秋田県 | 桜井、村上がナショナルジュニアメンバーとして海外遠征に出る。 |
| | 団　体優勝（国　　体）成年女子 | | |
| 平成20年 | 個人単優勝（全国選抜）三谷美菜津 | 大分県 | 三谷がナショナルジュニアメンバーとして海外遠征に出る。 |
| | 個人単３位（全国総体）三谷美菜津 | 埼玉県 | |
| 平成21年 | 個人単２位（全国選抜）三谷美菜津 | 新潟県 | |
| | 個人複優勝（全国選抜）三谷・平野組 | | |
| | 団　体２位（全国総体）三谷、三納、疋島、池田、平野、西 | 大阪府 | 三谷がナショナルジュニアメンバーとして海外遠征に出る |
| | 個人単優勝（全国総体）三谷美菜津 | | |
| | 団　体２位（国　　体）少年女子　三谷、平野、芝野 | 新潟県 | |

| 年 | 成　　績 | 開催県 | 備　　考 |
|---|---|---|---|
| 平成22年 | 団　体２位（国　　体）成年女子　ふるさと選手 | 千葉県 | |
| 平成23年 | 個人単３位（全国総体）星千智 | 青森県 | 伊東、桜井、三谷の３選手がふるさと選手として石川県より出場、４年ぶり２度目の優勝を果たす。<br>三谷ナショナルメンバーで海外遠征転戦する。<br>星がナショナルジュニアメンバーとして海外遠征に出る。 |
| | 団　体３位（国　　体）少年女子　芝野、木村、星 | 山口県 | |
| | 団　体優勝（国　　体）成年女子 | | |
| 平成24年 | 個人複優勝（全国総体）長谷川・星組 | 福井県 | 星がナショナルジュニアメンバーとして海外遠征に出る。 |
| | 団　体３位（国　　体）成年女子　伊東、樽野、三谷 | 岐阜県 | |
| | 団　体４位（国　　体）少年女子　長谷川、星、吉森 | | |
| 平成25年 | 個人単優勝（全国選抜）星千智 | 福岡県 | 星がナショナルジュニアメンバーとして海外遠征に出る。 |
| | 個人複３位（全国選抜）星・吉森組 | | |
| 平成26年 | 団　体３位（全国総体）荒木、小野、桃井、東、吉浦、藤村、大家 | 千葉県 | 小野、桃井、大家がナショナルジュニアメンバーとして海外遠征に出る |
| 平成27年 | 団　体３位（全国総体）小野、桃井、東、吉浦、藤村、岩島、門間 | 京都府 | 小野、桃井、大家がナショナルジュニアメンバーとして海外遠征に出る |
| 平成28年 | 団　体３位（全国選抜）大家、楮、青木、谷口、三宅、南部、高野 | 山形県 | 大家がナショナルジュニアメンバーとして海外遠征に出る。 |
| | 団　体２位（国　　体）大家、楮、南部 | 宮城県 | |
| | 個人単３位（世界ジュニア選手）大家夏稀 | スペイン | |
| 平成29年 | 個人単５位（全国選抜）南部一伽 | 愛知県 | |
| | 団　体４位（国　　体）南部、高野、堀（金沢学院高） | 愛媛県 | |

chapter 4

# 委員会活動

## 強化委員会（国民体育大会）

平成20年～28年までの各種別監督のコメント

◆成年男子　　監督　長谷川　進

この９年間、得点につながる入賞は１位、４位、５位がそれぞれ１回ずつ。成年女子の入賞８回、少年女子の６回、少年男子は２回で圧倒的に女子が貢献している。成年は男女を問わずＳ／Ｊリーグ上位チームのレギュラー選手が多いほど有利なので成年男子にとっても金沢学院クラブのレベルアップが急務である。

◆成年女子　　監督　毛利　達彦

この９年間、ふるさと選手中心で、優勝、準優勝、３位をそれぞれ１回、それ以外もほとんど５位入賞というのは評価できる。今後の課題は、県外のＳ／Ｊリーグに所属するふるさと選手の確保と地元企業の選手も含めたチームづくりである。

◆少年男子　　監督　水内　　浩

ここ９年間で５位入賞が２回しか取れませんでした。北信越では富山に負けまいと頑張ってきました。国体では埼玉と福島の２強が続いています。少年男子から巣立った成年男子の伊東、坂井が優勝したのは本当に嬉しかったです。本協会あげての合宿や練習のおかげと感謝いたします。これからも入賞目指して一層頑張っていきたいと思います。

◆少年女子　　監督　車　　浩明

向陽高校で監督を務め、国体において多くの入賞を果たすことができた。これもひとえにバドミントン協会をはじめとする多くの方の支援があったからこそ残すことができたと思う。今後もこの10年間以上の成績をあげ、バドミントン王国石川の名に恥じぬように選手の指導にあたっていきたい

## 強化委員会（中学生）

年間を通して競技力向上に向け、計画的に強化練習会や合宿・遠征等の強化事業を行っている。中学生の強化大会として、県中学１年生大会、県中学選抜大会、石川ジュニアオープンバドミントン大会を開催している。その他として、埼玉オープン中学バドミントン大会や全日本中学バドミントン選手権大会、全日本ジュニアグランプリ大会等にも選手団を派遣し、強化策の一つとしている。

また、石川ジュニアナショナル練習会と称して、全国大会や国際大会で活躍する選手育成を目指し、小中学生の強化事業に取り組んでいる。各種大会より強化選手を選出し、週１回協会役員や実業団選手の指導のもと強化練習会を行っている。

これらのジュニアの強化事業を通して、選手並びに指導者の更なるレベルアップにつなげていきたい。

## 強化委員会（石川ジュニアナショナル）

平成23年から、全国中学校バドミントン選手権大会及び国民体育大会（少年男女）で上位入賞を狙える選手の育成（選手の発掘）を目的として、石川ジュニアナショナルのメンバーを選出し、強化練習を、いしかわ総合スポーツセンター等で週１回行うこととし、現在７年目を迎えている。この強化練習は、選手が中学校や高校へ進学する際、県外への流出を防ぐことも一つの目的として始められた。

平成23年は、４月から12月までの９ヶ月間、週１回のペースで計36回行ったが、通年で行ってほしいとの要望が多かったため、平成24年からは、１月から12月の通年で週１回行うこととし、毎年、40数回開催してきた

選手については、小学校５年～中学校３年までの各学年男女各２名程度で男女各10名の計20名が望ましいということでスタートしており、有望な選手がいれば、小学校４年以下でも選出すること

としている。近年、有望な選手が多く、人数が多くなる傾向となっており、平成29年は、34名となっている。

しかしながら、全国上位入賞や日本のトップ、世界のトップを目指すには、もう少し選手を絞ってマンツーマンで指導することも必要でないかと考えており、今後、選手の選出にあたっては、監督や学校、保護者の皆さんに理解していただきたいと思っている。ジュニアナショナルの選手を含めた小・中学校の選手については、少年連盟や中学校体育連盟等の方々にも強化をお願いしたいと考えている。現在のメンバーの子供たちには、日頃から、日本のトップ、世界のトップを目指すなど高い目標を持つよう指導しており、このジュニアナショナルのメンバーの中から今後、数年に１人でも日本・世界で活躍する選手が出てくることを期待している。

小学生にとっては、中学生と一緒に練習できることや、いろいろな指導者からのアドバイスを聞けるなど参考になる点が多く、中学生にとっても高校生や大学生、一般の方と練習でき、本人のやる気や頑張り次第では、日本のトップ世界のトップも狙えるものと思っている。今後も、指導者や、お世話していただける人材を確保しながら、この活動を続けていくべきだと考えている。

## 競技委員会

本委員会の活動について紹介させていただきたい。

基本的には、県協会主催の４大会（団体総合、社会人選手権、澁谷杯、個人総合）の運営。本県開催の全国大会の競技運営が業務である。ただ、これらの業務は県協会会員の皆様のご理解・ご協力があって初めて成り立っている。このことについてこの場をお借りして感謝申し上げたい。

メンバーについては、10年前の７名から増加し12名で活動している。各メンバーとも仕事・指導・選手と忙しいにもかかわらず、精力的に活動してくれている。このことについても感謝したい。

今後は、メンバーの仕事分担を進め、業務の負担軽減を図ると共に、若返りも図っていかなくてはならない　組織が硬直化し、会員の皆様にご迷惑をかけることのないよう斬新なアイディアを取り入れていければと考えている。

## 普及委員会

当委員会は、バドミントン競技の普及を目的に活動しております。

今の活動状況は、中級及び初級クラスの大会運営、シニアクラスの大会運営を行っております。

①ゴーセン杯争奪バドミントン大会「個人戦」
（個人戦　単複一般の部、シニア年齢別複の部）

昭和27年に、松田龍一杯争奪新人バドミントン大会として開催され、平成14年の第51回大会より「新人」の名称を外して開催してきました。平成25年の第62回大会より諸般の事情により現在の大会名称に変えさせていただき、現在に至っております。

②ゴーセン杯争奪バドミントン大会「団体戦」

昭和55年に創設された大会で、平成17年にシニア部門を新設して現在に至っております。女子ダブルス、男子ダブルス、混合ダブルスの３ダブルスの団体戦です。シニア部門は、当初40歳以上としておりましたが、平成28年度より、45歳以上と要項を変更させて頂きました。

③いしかわスポーツ・レクリエーション交流大会
「年齢別バドミントン大会」

平成４年に石川県主催として、石川県民スポーツ・レクリエーション祭「年齢別バドミントン大会」が発足して、石川県バドミントン協会が主管として開催してきました。平成９年より、全国スポーツ・レクリエーション祭の予選を兼ねて開催し、優勝チームを、全国スポーツ・レクリエーション祭に派遣してきました。平成22年には富山県高岡市で10月17日（日）から19日（火）に、翔友バイオレット（監督兼選手：東茂樹、選手：山本秀夫、崎田健一、松本智子、坂田珠美、東俊子、青山静香）が、勝者チームトーナメントに進出し、優勝しました。決勝トーナメント１回戦で富山県Ｂチームと当たることになり、平成３年の石川国体少年女子の部で総合優勝に貢献した大垣（旧姓丸山）実支子さんと女子ダブルスが対戦し、バドミントンを続けているのかと嬉しく思ったのが思い

出されます。

全国スポーツ・レクリエーション祭は、主催者（文部科学省、日体協等々）の都合により平成23年に終了しました。

全国スポーツ・レクリエーション祭に組み込まれていた、日韓スポーツ交流成人事業は、平成24年より、日本スポーツマスターズ(2012高知大会)に組み込まれるようになりました。

平成28年から、現在の名称の「いしかわスポーツ・レクリエーション交流大会」として開催しております。30歳以上女子ダブルス、40歳以上男子ダブルス、50歳以上混合ダブルスの３ダブルスの団体戦として継続しております。




### ④日本スポーツ・マスターズバドミントン競技大会の選手派遣

平成13年(2001)に、日本体育協会主催として開催されて、男子は、2001宮崎大会、2002神奈川大会、2008高知大会、2010三重大会、2011石川大会、2014埼玉大会と６回全国制覇をしています。2001宮崎大会は、35歳以上、40歳以上、45歳以上の３ダブルスの団体戦でしたが、2002神奈川大会より40歳以上、45歳以上、50歳以上の３ダブルスの団体戦に５歳プラスで開催し、さらに2015石川大会より、10歳プラスして50歳以上、55歳以上、60歳以上の３ダブルスの団体戦に変更になりました。2011石川大会は美川スポーツセンターで開催され、男子は見事優勝しました。2015石川大会は、松任運動公園体育館で開催され、高円宮妃殿下も視察されました。2011年と、2015年と短い間隔で大会が招致されて運営の面では大変だったのではないかと考えます。役員の皆様の御協力に感謝します。

### ⑤日韓成人スポーツ交流バドミントン競技の派遣及び受入

平成９年にワールドカップサッカー日韓共催に伴い、日韓成人スポーツ交流が始まり、その種目にバドミントン競技も含まれ、石川県では平成11年に光州広域市に派遣、平成12年に七尾市で実施された全国スポーツ・レクリエーション祭に受け入れしました。しかしながら、2012年に日本スポーツマスターズに日韓成人スポーツ交流が組み込まれ派遣・受入事業が移行されました。

◆平成26年(2014)派遣事業

当初の予定は、４月23日(水)～30日(水)の予定でしたが、韓国でのセウォル号の事故により延期になり、10月29日(水)～11月５日(水)の７泊８日で江原道東草市(ソクチョ)に埼玉県８名、石川県９名の編成で訪韓しました。バドミントン競技は東草市より南に120ｋｍ離れた三陟市（サムチョク）の地方大会に組み込まれ、３日間毎日高速バスで１時間半通いました。

石川県（監督：東茂樹、選手：山本秀夫、森田均、杉原秀俊、松原宏明、高嶋浩美、酒井成美、本井照美、高田洋子）は皆それぞれのクラスで優勝しました。バドミントンルールの違い、土足ＯＫの体育館等々戸惑いもありましたが、充分に楽しめたのではないかと思います。




◆平成27年(2015)派遣事業

５月13日(水)～20日(水)で、京畿道利川市（イチョン）に、石川県９名、秋田県８名の編成で訪韓しました。バドミントン競技は、利川市のバドミントン専用体育館で実施しましたが、要項の段階で若手を選ばなければならなくなり、試合数が少なく派遣選手は物足りなかったのではと思いました。（前年は40歳以上だったのが、20歳、30歳

以上）しかしながら、前年参加出来なかった、全国国民生活体育連合大会の総合開会式に参加できてよかったのではないかと思われます。
石川県（監督：東茂樹、選手：松本雅之、吉田和也、吉岡和利、松原浩明、堀純子、坂田珠美、曽我佳織、本井照美）



◆平成27年(2015)受入事業

日本スポーツマスターズ2015石川大会に合わせて、京畿道利川市及び京城市の国民生活体育連合のバドミントンチーム18名が、９月17日(木)～23日(水)と、石川県に入り日程は予定通り進められたのではと思います。白山市、白山市教育委員会並びに松任運動公園体育館の全面的御協力の基に、接待させていただきましたが満足の様子でした。また、９月18日(金)の午前中練習試合を実施しましたがマスターズ石川選手団、韓国派遣メンバー等がたくさん参集していただき、親善試合が多く出来てこれも満足していただきました。相手して下さった方々に感謝申し上げます。また、夜の交流も、石川県体育協会、石川県バドミントン協会のご援助のもと、盛大かつなごやかに進行できました。文化の違い、食事慣習の違い等々トラブルが少々ありましたが、県実行委員会と連絡を取りながら解決できました。日本スポーツマスターズ2015石川大会を運営するだけでも大変なことですが、それにプラスして日韓成人スポーツ交流が重なり準備が大変でした。無事にこの交流が成功したのも、(公財)日本体育協会、(公財)日本バドミントン協会、(公財)石川県体育協会、石川県マスターズ実行委員会、白山市、東武トップツアーズ、並びに石川県バドミントン協会の役員の皆様のおかげと深く感謝します。



## 指導委員会

現在、当委員会は４名の委員で運営しています。目的は指導者の養成を行い資質の高い指導者を育成することです。

活動としては日本体育協会（以後日体協）、公認指導者養成講座を県単位で石川県体育協会と連携し指導者を育成しています。ここ10年では平成21年に県内の指導者と上級指導者養成講座受講生を対象に講習会を開催し、県内者16名が上級指導者となりました。平成24年にも上級指導者養成講座を行い県内の受講者20名、県外の受講者１名が上級指導者となりました。その他、平成25年９月より資格更新における研修の受講の義務化が決定されました。以前までは石川県指導者協議会が実施する県内全競技の指導者が集まって行う義務研修会が認められましたが、バドミントンは石川県バドミントン協会（以後県協会）が行う義務研修会を受講しないと資格の更新ができなくなりました。それに先駆け、当委員会は平成24年２月４日、第１回目の義務研修会を実施しました。それから毎年２回、県協会の支援と協力をいただき開催しています。同年１月には日体協は公認指導者にマイページの開設をうながしました。強制的ではありませんが自分の資格の管理、各変更、研修会案内、更新手続きなどいろいろな情報を得るためという主旨です。当委員会でも研修等でマイページへの加入を促しています。

今後の動向としては、当委員会では公認指導者の養成・育成を増やす計画をしていますが、日体協は当初、平成30年４月１日に新制度を施行する予定でしたが、平成31年１月１日に延期となりました。新制度により指導者資格の体系が変わり、仕事や家庭の事情により資格を取りやすくするため、指導者のビギナー向けにスタートコーチの区分を設置する計画です。これを受け当委員会も対

応をしたいと考えています。

バドミントン公認スポーツ指導者資格保持者状況
（石川県内、平成29年８月末現在）

| | |
|---|---|
| 上級コーチ | １名 |
| コ　ー　チ | ８名 |
| 上級指導員 | 46名 |
| 指　導　者 | 16名 |
| 合　計 | 71名 |

## 審判委員会

審判は競技よりも目立つことはない分野であるが、競技を成り立たせるためには絶対に必要であり、重要な分野である。

すなわち、「審判員は光の当たらない黒子である」ということを申し上げたい。

日本バドミントン協会においては審判部門の組織や体制が強化されるとともに、競技規則も度々改定され、その周知徹底を図ることを目的に中央での審判伝達講習会も定期的に開催されている。

日本バドミントン協会が主催する国内１種大会においては出場者が審判員資格を有することが条件となっていることから、ここ近年、全国的に審判員資格保持者の数が増加傾向にある。

石川県バドミントン協会審判委員会においても毎年定期的に審判員資格取得検定会を開催し審判員資格保持者を増やすことに重点を置いて取り組んできた。その結果、平成29年８月末現在では１級５名、２級５名、３級300名と着実に取り組みの成果が表れている。

とりわけ次の課題は度々改定される競技規則の周知徹底、審判員資格保持者の審判レベルの向上、資格更新処理手続きの簡略化、以上の３点である。

## 県体委員会

県民体育大会は、平成30年で70回目を迎える。平成16年までは、市及び町村対抗で１部・２部制の形式をとっていたが、平成17年から市町村合併に伴い、市町全体で一般の部・壮年の部に分けて開催することとなった（平成29年：11市８町）。一般の部は、男女とも２複１単（年齢制限なし）。壮年の部は40歳以上・45歳以上・50歳以上の３複で大会を開催している。



chapter 5

# 加盟連盟活動

## 実業団連盟



会長　浜崎英明

| | | |
|---|---|---|
| 初代会長 | 大友佐泰 | （昭和45年～昭和50年） |
| 二代 〃 | 谷口一夫 | （昭和51年～平成２年） |
| 三代 〃 | 大門重樹 | （平成３年～平成12年） |
| 四代 〃 | 安宅建樹 | （平成13年～平成18年） |
| 五代 〃 | 田中浩一 | （平成19年～平成21年） |
| 六代 〃 | 浜崎英明 | （平成22年～現在） |

理事長　杉原秀俊

昭和45年に石川県実行団連盟が発足し、47年目を迎えています。この間、石川県バドミントン協会のご指導や、創成期にご尽力された諸先輩方に対し、深く感謝申し上げます。昭和47年には富山県高岡市で「第１回北信越実業団選手権大会」が開催され、この年以降、北信越５県の持ち回りで年１回開催されています。この大会は、開催当時は高岡市役所、現在ではトナミ運輸という全国有数の実業団トップチームと対戦できる大会として認知されており、「全日本実業団選手権大会」の前哨戦としても位置付けられております。男子においては、平成28年度から金沢学院クラブ、長野パルセイロ等ＮＰＯ法人化によるクラブチームの参戦があり、これまで以上にハイレベルな大会となっております。本大会上位チームの全日本実業団大会での好成績等もあり、例年数多くの熱戦が繰り広げられております。女子においては、三協アルミ、北國銀行がトップチームとして大会を引っ張ってきました。また、「全日本実業団選手権大会」においても過去に何度も上位進出を果たしております。

実業団リーグは昭和56年から15事業所19チームの参加でスタートしました。今年で36回目になり、歴史あるリーグに成長してきております。平成28年度からは金沢学院クラブが参戦し、同時に、県外主要実業団大会に参戦し好成績を挙げております。県実業団リーグとしては、全国でもトップレベルのチームを擁するリーグとなったことから、精一杯サポートするとともに、他のチームが対戦することでリーグ全体のレベルが向上することを期待しております。

平成23年には全日本実業団選手権大会を金沢市で開催しました。23年振りの誘致でした。前年度の神戸大会の視察から準備が始まり、田村、吉井（金沢市役所）、羽田、宮本（北國銀行）が準備に奔走しました。大会は６月29日から７月３日の５日間、男子147チーム、女子35チーム、監督・選手合わせて約２千人の参加がありました。全国への要項発送も終わり本格的な準備に入ろうという矢先の３月11日、未曽有の東日本大震災が起こり、開催を危惧する声もありましたが、なんとか開催にこぎつけ無事終えることができました。開会宣言の前に、震災被災者への追悼黙祷を行ったのも異例でした。受付では、被災地への募金箱を設置し、ジュニア愛好者への支援物資も募りました。今思っても、あの状況で開催できたことは皆様の協力あってのことだと思っております。

組織の発展には会長職が重要な要素に挙げられます。全実連から「加盟事業所内で」との要請を受け、平成３年から北國銀行が会長職に就いております。３代目には大門重樹が就任しました。４代目には安宅建樹（現北國銀行頭取）が、平成19

年からは田中浩一が、平成22年からは浜崎が就任し、現在に至っております。今後も組織の発展及び組織力強化に向けて全面的に支援をいただけるものと確信しております。

今後の課題は、他県において女子の選抜チームを結成し主要実業団大会において上位進出を果たしているチームが出始めていることから、本県でも検討していく必要があることです。選手の皆さんには、実業団選手としての登録・活動と日頃のバドミントン活動の両立という難しいことを強いることになりますが、より良い環境を構築してあげることで、サポートしていきたいと考えております。

## 社会人連盟



会長　坂東陽月

初代会長　上野英吉（平成元年～平成６年）
二代〃　要明英二（平成７年～平成28年）
三代〃　坂東陽月（平成29年～現在）

理事長　崎田健一

この度は、石川県バドミントン協会創立70周年おめでとうございます。当連盟を代表し、お祝い申し上げます。

### 連盟の設立と変遷

当社会人連盟は、平成元年に発足した県協会傘下では最も歴史の浅い連盟ですが、間もなく30周年の節目を迎えようとしています。発足当時は男子５部31チーム、女子３部15チームでスタートし、現在は男子７部132チーム、女子５部77チームと拡大しました。また、平成24年より、シニアリーグもスタートし、幅広い年齢層に対応し、現在は男子２部14チーム（スタート当時は女子リーグあり）が参加しています。

平成10年
男子７部95チーム　女子３部77チーム
（75団体、172チーム）

平成20年
男子７部120チーム　女子５部85チーム
（81団体、205チーム）

平成29年
男子７部132チーム　女子５部77チーム
シニア男子２部14チーム
（96団体、223チーム）

会員は一般社会人のクラブチームで他地域との交流を希望している方々を対象に参加を募り活動し、現在は1600名を超える愛好者が登録しています。

### 連盟主催の大会と変遷

○石川県バドミントン社会人リーグ大会
石川県バドミントン社会人シニアリーグ大会
（前期７月、後期11月）

各リーグ総当たり制で春・秋の年２回に分けて団体戦を行っています　同日開催ということもあり、体育館の確保に苦慮し、県内各市町村の体育館に分かれて開催しています　体育館の予約、運営については、各市町のバドミントン協会のご協力の下、円滑に行うことができています。

○石川トヨペット杯争奪ダブルス大会（１月）

平成４年から、旧ヤマハ杯争奪大会が石川県ダブルス大会へ、平成18年より要明前会長のご支援の下に石川トヨペット杯争奪ダブルス大会と改称しています。

男女一般の部、男女年齢別の部、男女ビギナー年齢別の部に分かれて競われます。

## 連盟の今後の展望

長きにわたり会長職を務めて社会人連盟の基盤を築いていただいた要明前会長の功績は多大のものがありました。

その中には、全日本社会人クラブバドミントン連盟発足という大きな出来事がありました。平成16年に正式に発足し、設立時より副会長として連盟の発展に寄与することとなりました。現在も連盟は年々増加し、平成29年には31都道府県の加盟が進んでおり、今後も日本バドミントン協会への加盟を目指し、連盟の中心となって活動をしていく予定です。

今年度、要明前会長に代わり、坂東会長へと引き継ぎがなされました。坂東会長においては、現在もプレーヤーとしても活躍していることもあり、一般社会人のバドミントン愛好者が日頃の成果を発揮できる場を設けるという原点を忘れず、連盟の運営を行っていきたいと考えています。県内在住者へのバドミントン競技の普及と現会員、愛好者の生涯スポーツと成り得るよう、環境作りとサポートに努力する所存です。

最後になりましたが、石川県バドミントン協会の今後ますますのご発展をご祈念いたしますとともに、今日まで協会発展にご尽力された皆様に敬意を表し、ご挨拶といたします。

# レディース連盟



会長　岡根良子

初代会長　澁谷弘利（昭和51年～平成７年）
二代〃　岡根良子（平成８年～現在）

理事長　堀　純子

石川県バドミントン協会が創立70周年を迎えられますこと、心よりお喜び申し上げます。

昭和51年10月に県内のバドミントン競技の一層の普及のため、また青少年の心をバドミントンに向けるには、先ず母親がバドミントンを理解することが何よりの近道であると、石川県家庭婦人バドミントン連盟が設立されました。底辺の普及と会員相互の親睦という精神は現在も同じですが、家庭婦人という概念も通用しなくなり、平成13年に現在の石川県レディースバドミントン連盟と名称を変更いたしました。昨今では、ジュニア時代を経験したレディースが多くなり、技術も徐々に高度になっています。勿論、底辺の普及と青少年の育成を柱とし、生涯スポーツとして、全ての会員が幸せになる大会を開催していきたいと役員一同努めています。また、レディース連盟も昨年創立40周年を迎え、式典には石川県バドミントン協会、各連盟の皆様のご出席をいただき盛大に無事祝うことが出来ましたことを厚くお礼申し上げます。

レディース連盟では、年間５回の大会を開催しています。

①㈱北國銀行杯石川県ファミリーバドミントン大会
２～３月開催

北國銀行のご支援で開催されている親子大会です。

②石川県レディースバドミントン大会（個人戦）

4月開催

５クラスにわけ、結果によりクラス変動があります。

底辺普及として「ビギナークラス」、生涯スポーツとして「シニアクラス」を増設。

③石川ふれ愛オープンバドミントン大会

8月開催

年齢別・クラス別の混合複もある全国オープン大会です。

④石川県レディースバドミントン大会（団体戦）

10月開催

５クラス別にクラブナンバーワンを競う団体戦です。

⑤石川ふれ愛シニアオープンバドミントン大会(親睦大会)

11月開催

金沢・加賀・能登地区の３地区で年毎に開催会場を変動、男女混合の団体戦親睦大会です。

他に、

北信越レディースバドミントンクラブ対抗大会

5月

全日本レディースバドミントン選手権大会

7月

現在、クラブ数は31クラブ、構成員は600名です。レディース連盟のきめ細かい運営で、今後も喜んでいただける大会を開催し活動していきます。今後とも、協会並びに各連盟の皆様のご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

## 教職員連盟



会長　小酒正明

現会長　小酒　正明

理事長　髙本　　洋

全国大会では、この10年、非常に充実した結果を収めている。特に、一般女子団体では、５度の優勝を誇っている。平成27年度より新設された成壮年女子団体でもその年に優勝している。個人戦でも女子ダブルスで南出・長谷川組、女子シングルスで伊東、30歳以上女子ダブルスで長丸・吉田組（長丸は榮代とも１度優勝)、50歳以上女子ダブルスで桶谷・伊東組が２度の優勝（桶谷は宇都宮とも１度優勝)、30歳以上女子シングルスで榮代、65歳以上男子シングルスで原など、多数の優勝があり、入賞となると枚挙にいとまがない状況である。そして、一番自慢できることは、結束の強さである。大会前は約２ヶ月にわたり合同練習を行い、大会期間中の応援、夜の交歓会、帰県後の打ち上げまで、新卒者から60歳以上までが行動をともにし、他県からもうらやましがられている。これは、本連盟のみならず、石川の伝統でもあると考えており、今後も維持していきたい。

近年は、若い世代が増えてきた。メンバー不足に悩まされた時期もあったが、これからは益々の発展が期待される。団結力を武器に、また、指導者間のネットワークの中心としても活動を広げていきたい。

ただ、一つ残念なこととして挙げられるのが、本連盟の主催大会である石川県教職員バドミントン選手権大会が、平成23年度の第44回大会を最後に、参加者の減少と大会日程の調整難により、打ち切りになったことである。大会を立ち上げられた諸先輩方には申し訳ない気持ちでいっぱいである。この場を借りてお詫び申し上げたい。教職員連盟としては残念な結果となったが、石川県バドミントン協会全体としては、ジュニア層の活動が

盛んになってきた成果でもあると捉えている。これまで大会参加者であった高体連、中体連及び少年連盟等の指導者として、それぞれの現場での指導に、より一層力を注いでいきたい。

## 学生連盟

### 学連長　村田篤彦

石川県バドミントン協会が創立70周年を迎えられますことを、心よりお祝い申し上げます。私は９年前から県内の中学校でバドミントンを始め、今こうして学生連盟の委員長として70周年を迎えたことをとてもうれしく思います。

まず、学生連盟、通称学連について説明していきたいと思います。大学生の大会は、それまでの学生の大会とは異なり、運営やその準備等をすべて学生たちの手で行っています。その運営等を任されているのが、私たち学生連盟です。私たちは全国９つの学生連盟のうちの中部学生連盟の北信越支部に属しています。北信越支部では、金沢大学のバドミントン部に所属する学生の中から１学年で１人選ばれ、合わせて４人で構成されています。主な仕事は大会の運営、トーナメントの山決め、体育館の確保などです。冬には北信越地区の１年生を集めて強化合宿も行っております。４人しかおらず、一人一人の仕事が大変になってくるのですが、みんなで協力しあって仕事をしているので自然と４人の仲も深まっていきとてもいいチームとして活動できています。

この１年間は先輩の引退に伴い学連長として活動してきました。学連長としての責任はこれまでに経験したことのないものでした。たとえば運営が順調にいかなかった場合、大会に参加しているすべての学生に迷惑がかかり、その責任はすべて自分にかかってくるので、大会の準備期間から大会が終わるまで常に気を引き締めていました。ただ、大会が無事終わると、この上ない達成感がこみ上げてきて、とても気持ちがいいです。こういった大きな責任のもとで過ごすことのできる環境を社会に出る前に経験できることは、とても感謝すべきことだと思います。また、この仕事をこなしてきた歴代の学連の方たちを心から尊敬し、この学連の良さを後輩たちにも伝えていきたいと思いました。

現在の石川県の大学生の競技レベルは金沢学院大学が圧倒的に高いです。しかしその他の大学にも学院大の学生に引けを取らないくらい優秀な選手がたくさんいます。これからもお互いが切磋琢磨し、より良い結果が出ることでしょう。

最後になりますが、多くの石川県のバドミントン関係者様に日頃の感謝と、今後のさらなる発展をお祈り申し上げます。

## 高等学校体育連盟



会長　小酒正明

現　会　長　　小　酒　正　明

専門委員長　　寺　西　　了

本連盟の近年の動向について３点紹介したい。

①奥能登での団体２校の増加。奥能登地区でのジュニア指導者の方々のご努力と各高校のご理解により、少子化の中、２チームも増加したことは奇跡といえる。

②参加者の増加。近年、総体・新人大会への参加者が増加し、男子シングルスにおいてエントリーが500名を超えてきた。進学校においても早期に引退することなく、最後の総体まで競技を続けてくれている。部活動の大切さが学校現場で浸透してきていると共に総体における参加制限の緩和（ダブルスでの３年生同士のペアは枠外、シングルスでの３年生は枠外）による効果が要因と考えている。ただ、４日間という総体・新人期間の制約もあり、運営の見直しが迫られている側面もあることも記しておきたい。

③競技力。この10年を総覧すると、三谷、平野、長谷川、星といった金沢向陽勢が日本一を獲得してはいるものの、他の全国強豪校が小学生時代からの全国的な選手獲得競争を繰り広げており、今後を考えると一層、状況は厳しいといえる。ジュニア、中学、大学、社会人とのこれまで以上の連携を強めることの必要性を感じている。また、指導者の環境整備も急務である。これまでは、指導者ならば少々は家庭を犠牲にしてでも指導するのが当然という風潮もあったが、近年の学校労働現場への厳しい目などから、ワークライフバランスへの配慮が求められている。そんな中で今後を担う若手指導者の育成は急務であり、今後の本県競技力を左右することになる課題であると考えている。

以上、挙げさせていただいたが、今後もインターハイ、選抜、国体での優勝を目指すと共に、競技者の拡大に努めていく所存ですので、県協会挙げてのご援助をお願いしたいと存じます。

## 中学校体育連盟



会長　永草正彦

現　会　長　　永　草　正　彦

専門委員長　　宮　前　　仁

石川県バドミントン協会が創立70周年を迎えられますことを、心よりお慶び申し上げます



平成28年８月、金沢市総合体育館で行われた全国中学校体育大会の開会式

本連盟として、この10年間での大きな事業は、平成28年度に全国中学校体育大会を金沢市総合体育館において開催したことです。石川県バドミントン協会としても全中大会は初めての開催でしたが、ハード面とソフト面の双方において多大なるご協力を賜りました。

大会では、コートマットを敷くことが、先ずもって課題としてあげられました。近隣の富山県バドミントン協会から４面、福井県バドミントン協会から２面を借用することで、何とか10面確保することができました。また、設置にあたっては県バドミントン協会の役員の皆様にご指導を仰ぎながら、金沢市内にある大学のバドミントン部員にもご協力いただいて会場を準備することができました。大会会場にコートマット10面が敷き詰められた光景を目の当たりにしたとき、全国最高峰の大会を開催する会場にふさわしい環境を整えられたことへの安堵感が関係者の間に広まりました。

金沢全中は開催期間が８／17～20の４日間あり、延べ2000人のスタッフにより運営されました。運営に携わる中学教員・生徒役員（中学・高校）・審判員など、多くの方々の貴重な時間と労力を大会に費やしていただきました。加えて、スタッフの皆様にはおもてなしの心を大切にし、選手監督はもちろん、大会に関わるすべての皆さんが、気持ちよく大会に参加できるように心配りいただきました。

こうした取組の甲斐あってか、大会では、地元の美川中学校女子団体が３位入賞、女子ダブルス吉浦・鍛冶組（美川中）がベスト８に入るなど、プレーの面でも輝きを見せてくれました。これは、選手の頑張りはもちろんですが、県バドミントン界挙げて継続的に強化策を投じた結果といえます。

全中開催が決定した後は、ジュニア強化に一段と力を注いでいただきました。石川ジュニアナショナルによる選手強化事業をはじめ、各種遠征・練習会等へのバックアップ、少年連盟や高体連、大学生と連携した強化練習会など、様々な面からご協力を賜りました県内バドミントン界全体に、改めて感謝の意を表します。

最近10年間の全中大会での入賞（３位以内）は、平成25年大家夏稀（美川中３年）選手のシングルス２位と平成28年女子美川中団体３位のみという状況にあります。全国の強豪校と肩を並べて戦える選手とチームの育成のために、引き続いて県全体で取り組んでいく所存です。

以上、金沢全中に関することを中心に記述させていただきましたが、全中を開催できたのは、中体連バドミントン競技部としてまとまりある活動を行ってきたことが第一にあげられます。県中体連競技部と各郡市が一致団結したからこそ、その成果が現れたものと思っています。今後も県協会や各連盟との連携を大切にし、中体連バドミントン競技部が更に発展していけるように努める所存でありますので、今まで以上のご支援ご鞭撻のほどをお願い申し上げます。

# 少年連盟



会長　舩本長一朗

| | | |
|---|---|---|
| 初代会長 | 松島　桃喜男 | （昭和59年～平成５年） |
| 二代 〃 | 谷口　　明 | （平成６年～平成９年） |
| 三代 〃 | 北山　吉明 | （平成10年～平成26年） |
| 四代 〃 | 舩本　長一朗 | （平成27年～現在） |
| 理事長 | 長丸　茂人 | |

石川県バドミントン協会創立70周年おめでとうございます。記念誌発刊に際して、石川県少年バドミントン連盟を代表してお祝い申し上げます。

また、これまでの当連盟に対する石川県バドミントン協会のご指導やご支援に深く感謝申し上げます。

当連盟は、設立後30数年が経過し、故松島会長、故谷口会長、北山会長、そして、奥村理事長、松田理事長、森田理事長により、現在の確固たる連盟の礎が築かれ、その歴史を積み上げてきました。近年は、少子化による登録選手数の減少傾向が見られる中でも、県内では34クラブ、780名の登録者を数えています。ここ数年は、登録者数の減少の歯止めに目を向けていかなければならない状況にもなってきました。

さて、ここ10年の石川県の子ども達の戦績を振り返ってみますと、全国小学生選手権大会（団体戦）において、石川県選抜チームとしてのベスト４に男女合わせて３回（男子２位１回・３位１回、女子２位１回）入賞することができました。個人戦においても上位入賞で活躍する選手が見られ頼もしく嬉しく感じる場面に接することができました。これも、石川県バドミントン協会のご指導・ご支援ならびに中体連、高体連、学連、社会人連盟、実業団連盟、レディース連盟のご協力のおかげと心から感謝しております。

しかしながら、近年の小学生のバドミントン技術の向上により、全国どの都道府県においてもレベルが上昇しております。全国大会においては、１回戦から各都道府県代表選手のしのぎを削る白熱した戦いが見受けられます。また、北信越大会においても同様で、どの県との対戦においても厳しい戦いを強いられるようになってきました。このような全国的な高いレベルの中で、石川県選手が上位入賞を目指していくことは、以前にも増して厳しい状況になっています。従って、これまで以上に、選手強化が重要な課題となってきています。

幸い、石川県バドミントン協会の事業のひとつである小中高一貫の強化練習会に、この事業のスタート時から当連盟の子ども達を継続的に参加させていただいております。継続的な指導の中で、得るものは大きく、選手の大きな成長につながっております。今後も継続的な一貫指導にご協力いただけますようお願いいたします。

現在、少年連盟では強化指定選手を中心に、強化練習、強化遠征等の選手強化の取組や各種ジュニア大会の運営、連盟組織の充実に向けた各種取組等を行う中で、子ども達の心技体の成長を促し、中学、高校、大学、社会人、実業団の選手として活躍できる人材の育成に力を注いでいます。その延長線上にオリンピックでメダルを取る、世界の舞台で活躍できる選手を育成することを究極の目標として掲げ続けています。さらに、その普及活動を通して、ジュニア層の選手増加に向け連盟一丸となって取り組んでいきたいと考えています。

最後に、石川県バドミントン協会の今後の益々の発展をお祈り申し上げますと共に、今日まで同協会にご尽力された皆様に敬意を表しご挨拶といたします

# chapter 6 加盟市町協会の活動

## 加賀市バドミントン協会



会　長　南河武志
理事長　府岡　弘

会長　南河武志

### 〔沿　革〕

加賀市バドミントン協会は平成17年10月１日に旧加賀市と旧山中町の合併に伴い、翌年に旧加賀市バドミントン協会と旧山中町バドミントン協会とが統合して新たな体制で発足しました。

旧加賀市協会は、昭和25年４月１日に会長先代矢田松太郎氏、理事長堀野末男氏を理事長として設立された江沼郡バドミントン協会を前身としています。昭和34年４月１日に、前年の旧加賀市の市制施行とともに会長、矢田松太郎氏、理事長加納孝一氏を理事長として発足し、後述のような活動を行ってきました。また、山中町協会は昭和35年、坂本博氏を会長に、発足しました。以来、旧山中町においては平成４年に企画した山中大会は現在も継続し、普及と強化に取り組んでいます。平成18年４月１日、この二つの協会は統合し、会長を旧加賀市協会会長の宮元陸氏（現加賀市長）、副会長を旧山中協会長の林繁男氏とし、理事長を南河武志氏とする体制にて発足し、現在は加賀市バドミントン協会会長を南河武志氏、同理事長に府岡弘氏として活動を推進しています。

### 〔特記事項〕

昭和40年代には大聖寺高校の村西一、山田悌二両顧問の指導の下、加賀市から数々の名プレーヤーを輩出しました。かつての日本ランカーで県の国体チームの選手や監督として活躍、現在も金沢学院大学、金沢学院クラブの監督として活躍をしている長谷川進氏や全日本選手権で７度のシングルスチャンピオンに輝き、現在は日本バドミントン協会の専務理事として選手の強化・育成に活躍している銭谷欽治氏などがその代表として挙げられます。

昭和40年代後半から50年代前半にかけては県内トップクラスであった加賀市の競技力ですが、市内の中学校にはバドミントン部が無いことや、強化体制づくりが遅れたこともあり、成績が低迷してしまいました。このため、ヤマテイ杯・社会人バドミントンナイターリーグなどを企画・継続するとともに、ジュニア教室を通年のクラブとし、中学生においては社会体育による部活動扱いにすることで競技の普及と強化を図っています。

その中から平成10年の全国小学５年生大会シングルス、16年の高校選抜ダブルスで優勝した浜中麻亜子や17年にインカレダブルスチャンピオンになった木村咲絵、18年の高校選抜と国体少年の部の団体優勝に貢献した木村唯菜姉妹が育ってきました。

今後も、県協会のご協力を得ながら加賀市におけるバドミントン競技の発展に取り組んでまいりたいと考えています。

## 小松市バドミントン協会



会　長　田井友泰
理事長　中谷哲治

会長　田井友泰

### 近10年の歩み

平成９年に田井会長が就任して以来約20年近く、田井会長を中心に協会運営が行われている。平成24年からは加賀地区の高体連バドミントン競技部で中心的な活動をしてきた松浦裕氏（元明峰高等学校校長）を副会長に招き、より高体連と連携を図ることのできる組織を目指した。歴代会長が目指したようにチャンピオンスポーツとしてのバドミントンだけでなく、生涯スポーツとしてのバドミントンにも力を注いできた。

このため小松市協会では小松市バドミントン総合選手権大会、小松市長杯団体選手権大会と小松市民体育大会バドミントン競技（小学校区対抗の団体戦）の３つの大会ではチャンピオンシップとしてのバドミントン、競技力の向上や技術の向上を目指してきた。一方、バドミントンの楽しさを普及させる目的の中江記念杯争奪バドミントン大会（ダブルス大会）と毛利杯混合ダブルス大会を主催し、競技人口の拡大を図った。

各大会ともに300名を越える市民が参加しており、その歴史も積み重ねられている。（市総合選手権大会51回、市長杯団体戦39回、市民大会69回、中江杯35回、毛利杯19回）

近年、小松市民だけの参加による大会でなく、オープン大会として広く市外・県外より愛好者の参加を募り交流を深めようと、毛利杯をオープン化したことは特筆すべきことである。

本協会創設以来の課題となっているのは、競技力の向上である。「金沢市、白山市に追いつけ、追い越せ」をスローガンに強化を図ってきたが、まだまだその目標には達していない。

この課題に対して最も成果を上げているのはジュニア層の強化である。小松ジュニアバドミントンクラブが創設され30年を迎えている。これに続きひまわりジュニア、オールエージジュニア、国府ジュニアなどが設立され、県レベルでも活躍する多くのジュニア選手を輩出してきた。

個人的な活躍としては平成14年に水口さゆり、南出なつき（御幸中学校）が全国中学校大会で女子ダブルスを制している。今井杏里（芦城中学出身）は長く日本リーグ参加選手として活躍し、市内ジュニア選手のあこがれとなっている。

県内大会では金沢・白山勢に迫れる選手も出てきた。平成24年には石川県社会人リーグ一部男子で小松クラブが初優勝を成し遂げた。構成メンバーは小松協会に属するジュニアチーム出身者である。また、この年の県実業団リーグの優勝チームはコマツであり、ダブル優勝という成果を上げている。実業団チームのコマツのメンバーは主に金沢市立工業高校や県立工業高校出身選手ではあるが、彼らが小松協会主催大会に参加し、小松市内のジュニアチーム出身選手と競い合ってくれることが、競技力を引き上げる要因となっていると思われる。コマツは現在でも平成26年に県選手権男子ダブルスを制した毛利智哉を擁するなど高い競技力を保っており、今後も小松協会の競技力向上につながるよう、大いに競い合っていきたい。

ジュニアチームOBの活躍に刺激され、小松協会に長く所属しているベテラン組の奮起も見られるようになった。全日本シニア大会で活躍している高橋光一を中心に枡野泰弘、中松章一らが、県総合選手権の年齢別で優勝やそれに迫る成果を上げてきている。平成23年には県民体育大会で壮年男子が優勝している。この年齢層の金沢市、かほく市の選手は中学校、高校、大学時代に全国を制した経験のあるメンバーが多く、かつて20代の頃の対戦では全く勝負にならなかった相手である。この勝利で小松のシニア層は日ごろの練習に自信を深めている。現在、このシニア層が本市ジュニア指導の中心になっており、小松協会の明るい将来につながるものと期待している。

## 能美市バドミントン協会



会　長　西　出　良　弘
理事長　宇　野　幸　治

会長　西出良弘

能美市バドミントン協会は平成17年２月１日に合併した、辰口町・寺井町・根上町の協会員が中心に発足し13年目になります。

年間活動は能美市市民体育大会開催・県民体育大会参加・能美市選手権大会開催・南加賀リーグ参加・ペアー大会開催・石川県高等学校根上大会開催などです。特に根上大会は67回を迎え、本年は男子29校、女子29校と参加校は増加し活気溢れる大会になっています。県主催の大会には県レディース団体戦、個人戦の参加・県社会人リーグには男子４チーム、女子２チームが参戦しています。普及活動としては、ジュニアの育成、強化と学生・社会人若手選手の強化として、昨年は能美市体協主催でＮＴＴ東日本の三谷美菜津さんを迎え、実技指導をして頂きました。その後のトークショーも大変盛り上がりました。本年もジュニア対象で

金沢学院クラブの指導を受けられたことを感謝致します。

昨年平成28年には第68回石川県民体育大会のバドミントン競技を能美市で開催し、無事終了出来ましたことを感謝し、ご配慮ご協力をしていただきました皆様にこの紙面をおかりして御礼申し上げます。　（文責　宇野　幸治）



## 白山市バドミントン協会



会　長　徳　村　政　雄
理事長　飯　利　友　幸

会長　徳村政雄

### ――「バド王国・石川」の中心として――

平成17年に発足した白山市バドミントン協会も、平成26年度には創立10周年を迎え、「バド王国・石川」の中心を担う組織として、更なる成長の為に活動を続けています。

過去10年の間にも多くの選手が"王国"の代表として、全国大会において活躍しました。

1．全日本シニア選手権
（各年代において優勝・準優勝）
松田　奈緒子、吉川　美希子、星　明彦、
榮代　正男　他

2．日本スポーツマスターズ　男子優勝（３回）
羽田　義仁、星　明彦

3．高校　全国大会（インターハイ・選抜大会）
三谷　美菜津、星　千智

4．中学校　全国大会
大家　夏希

また世界シニア選手権においても本市の松田新二郎氏が男子ダブルスで準優勝（平成23年）を飾っており、日本国内に留まらず、世界の舞台においても活躍をしています。

### ――県民体育大会での成績――

県民体育大会においては過去10年間において、
一般男子……準優勝５回
一般女子……優勝４回、準優勝１回
壮年男子……優勝１回、準優勝１回
壮年女子……優勝２回、準優勝１回
と常に上位進出しており、総合成績での「打倒金沢」を果たすべく、日夜練習に励んでいます。

### ――ジュニアクラスの活躍と展望――

ジュニアクラスにおいては美川中学校・女子部が、県大会で６連覇を含む８度の優勝をしています。

小学生も含めたジュニアクラスは、白山市協会内では松任・美川湊・河内リバースの３クラブで活動しています。これらジュニア世代は将来の「バド王国・石川」を担っていく世代で、その活躍の舞台は日本国内だけではなく、2020年に開催される東京オリンピック等、世界に広がっています。

白山市協会としても、各クラブで行っているジュニア世代の指導・育成を積極的に支援し、将来の県代表・日本代表を輩出出来るように活動していきたいと考えています。

### ――その他――

当協会では以下のような各種大会を開催して会員間の親睦を図りつつ、バドミントンの普及・発展や、バドミントンを通じてのスポーツの振興・健康増進に努めています。

1　市民親睦大会
2　市民体育大会
3　藤枝市親善交流大会
4　福住杯争奪大会
5　市選手権大会

今後も「バド王国・石川」の屋台骨を担っていくべく、ジュニアからシニアまでの各世代におけるレベルアップを図りつつ、バドミントン人口の増加・底辺拡大に努めていきたいと思います

## 野々市市バドミントン協会



会長　安原　透

会　長　安　原　　透
理事長　絹　川　忠　宏

野々市市バドミントン協会の創立は昭和55年(1980年)で今年37周年になります。ここ数年の日本のバドミントン競技の発展は、ロンドン五輪における日本バドミントン界初の銀メダル獲得に始まり、リオ五輪の金メダル、銅メダル獲得、2017年世界選手権では金メダル、銀メダル、銅メダル獲得とめざましいものがあります。これまでの諸先輩方の熱心な活動と努力、また、日本のバドミントンにおける競技力の向上が影響してここ野々市市においてもバドミントン愛好家の増加に繋がったと確信しております。現在、当協会加盟クラブも10団体に増加しました。近年野々市市においても競技レベルが向上し、第66回県民体育大会で男子が第２位、女子が第３位、第68回県民体育大会では女子が第２位と躍進することができました。

また、ジュニアは全国大会で準優勝を２度果たすなど素晴らしい成果をあげることができました。今後は協会と指導者が一体となってジュニアを育成する環境を整えていきたいと考えております。

当協会では「技術の向上」「誰でも気軽に参加できる場」など多くの受け皿を持って、バドミントンが生涯スポーツとしてあらゆる年代に親しまれるよう尽力していきたいと考えております。

当協会の方針は引き続き

１）チャンピオンスポーツとして「レベルアップと競技技術の向上」
２）一人でも多くの愛好者を増やそう「底辺の拡大」
３）生涯スポーツとして「誰でも気軽にできる」

をスローガンに掲げて活動しています。

協会として毎年以下の大会を開催しております。

１月　野々市市親睦バドミントン大会
２月　野々市市バドミントン選手権
６月　さわやかスポーツフェスティバルバドミントン競技
９月　ＮＢＡ会長杯バドミントン大会
11月　ジュニアバドミントン大会

今後とも石川県体育協会の益々のご発展をお祈り申し上げます。

## 金沢市バドミントン協会



会長　北山吉明

会　長　北　山　吉　明
理事長　清　水　善　長

石川県バドミントン協会におかれましては、創立70周年を迎えられ、心よりお祝い申し上げます。

金沢市バドミントン協会のここ10年の活動を振り返ってみると、まずジュニアの強化があげられる。平成17年から元中国ナショナルメンバーであり指導に定評のある胡山喬氏を講師に招いて、市内のトップクラスのジュニア選手を対象にバドミントン教室を行い、それ以降、平成26年まで開催した。特に平成24年には主に指導者を対象とした講習会も開催し、所属のジュニアクラブでの練習だけでは得られない貴重な体験となったと好評を頂いた。

しかし、ジュニア選手を強化するためには、継続的に質の高い練習の機会を設けるべきであるとの考えから、平成27年から松下杯やばどっこ大会上位の選手を対象に、市内の実業団や社会人の選手をコーチにして、毎月の強化練習会を開催し、春には福井県勝山市への遠征も行っている。



大会関係での活動としては、平成21年から小学生を対象としたシングルスの大会として金沢ジュニアオープンバドミントン大会を開催し、第１回大会は540名余りに参加して頂いた。ただ、大会が１日間の開催であり、遠方からの参加が難しいとの指摘もあったため、平成29年の第９回大会から２日間開催として大会を充実させた。

今後は遠方からの参加者も増え盛大な大会になると思われる。

金沢シニアオープンバドミントン大会も平成29年に第11回を数えるようになったが、ここ数年参加者が横ばいであり、参加者の増加が検討課題となっている。

平成30年の開催で60回を迎える高岡市との交歓会は、平成19年開催より、小学生を加え、小学生から50歳代までと幅広い年齢層での開催を続けていたが、年々トップクラスの選手の参加が難しくなり、平成29年の開催より、青年以上の種目をなくし、小学生から高校生による交歓会となった。両市とも日本リーグで活躍するトップ選手が多いため、模範試合などの開催も検討している。

現在のジュニアの強化練習や主催大会の運営など、当協会の活動を積極的に行っていくためには、質の高いスタッフが多く存在することが必要である。現在、日本はロンドン、リオデジャネイロとオリンピックの舞台で連続してメダリストを輩出し、世界有数のバドミントン強国として認知されている。この躍進の理由の一つには、地域のクラブにおけるジュニア選手の育成や強化が挙げられ、それらが実を結んだ結果であるともいえるだろう。指導力のあるシニア層がジュニア選手の育成及び強化に取り組むことで、一流の選手を育て、その選手がシニア世代になったときに、ジュニアの指導に取り組むといったサイクルがあれば、時間は必要であるが、少しずつ選手のレベルや、指導者のレベルが上がっていき、将来は金沢市バドミントン協会が育成・強化した選手が、オリンピックのメダリストとなるような取り組みを進めていきたい。



## かほく市バドミントン協会



会　長　松　本　　伸
理事長　吉　田　和　弘

会長　松本　伸

2004年にかほく市が誕生して以来、かほく市バドミントン協会として13年の歳月がたちました。高松・七塚・宇ノ気各地区で、高松ジュニア・高松中学・高松レディース・七塚ジュニア・河北台中学・宇ノ気ジュニア・宇ノ気中学・宇ノ気初心者が活動し、かほく市全体として、かほく市ジュニア強化・かほく市一般が活動し、現在協会事業としては、かほく市バドミントンダブルス大会、加賀地区中学校新人大会、県スポーツ少年団大会等は主管行事として運営に当たっている。市協会全般として、協会に120名が登録し、会員の活動は各種クラブ所属や実業団等々の活動に加え、地域練習では当初各地区での一般練習が合同練習となり会員相互でのレベルアップと親睦を深めている。

ジュニア層は年間６回、各ジュニアの指定選手が参加するかほく郡市強化練習、中学生の指定選手も含め週１回のジュニア強化練習を行っている。それと共に年度末には、トナミ運輸の方々や北國銀行女子チームの方々と合同練習会を行い、さまざまな練習メニューを相手してもらいながらトップ選手の技術にふれられるように努めている。ここ数年、中学校のチームから県体・北信越大会などの大会でのトップとしての活躍が聞かれないのが寂しいと思う。

これからも、中学校、高校での活躍の基礎はジュニア層の充実しかないとの思いで活動を推進していかなければならない。

最近の結果として県民体育大会では、一般男・

女は共に３位、壮年男は２位・女は３位との結果であったがこの成績に甘んじず、より上位の順位を目指してもらいたい。

## 羽咋市バドミントン協会

会　　長　横川浩信
理事長　平田健治
事務局長　上河原　豪

《初めに》

近年、バドミントン競技が素晴らしい実績を残し、日の目を見ております。昨年のリオデジャネイロ五輪で「タカ・マツ」ペアが金メダルを獲得したのに続き、この時、女子シングルで銅メダルとなった奥原希望が、この８月、前回の勝者にリベンジし、世界選手権大会優勝を飾りました。『人間万事塞翁が馬』この快挙の裏側には、本人の血のにじむような努力があったのは、言うに及びませんが、何よりも長期的な視野に立ち、ジュニア育成のフィールド形成に尽力した関係者各位の熱心なご努力の結晶と支援の賜物と思われます。

さて、こうした華やかな活躍の中で、当・羽咋市バドミントン協会の活動は、地道にコツコツ行っております。中でも、ジュニアの育成とシニア世代に配慮しながら、少子高齢化の進む羽咋市バドミントン協会の課題に地味ながらも取り組んでおります。

### (1)　主催・主管事業

《７月２日　第60回羽咋市民体育大会》

- 参加９地区、トーナメント式、３ダブルス（女子Ｗ１組、50歳以上１組条件）。今年より、高校生１人も参加可能とした（各地区参加人数確保のため）
- 本大会の協会の狙い、県体等各大会の適材人材の発掘
- 昨年度、バドミントン競技の優勝旗を新調寄贈アピール

《７月30日第４回羽咋ジュニアバドミントンクラブ交流大会（主催は同クラブ、協会は主管）》

- 参加12チーム（能登町～小松地区）、152名（小学生）
- リーグ・トーナメント方式で、各リーグ１位が決勝トーナメント進出
- 男・女各単、６年生・５年生・４年生以下の６種目
- 当会、西山理事を軸に、羽咋・宝達志水町ジュニア父兄協会員の協力を得て、ジュニアの指導にあたる傍ら、その父兄とも交流を高め、当大会を企画・開催・運営。
- 小学生低学年からのジュニア育成を目的として、県内地域交流の場を提供する事で、少しでも石川県ジュニアバドミントン振興底上げの一助になればとの志向。

《10月29日第40回羽咋市民バドミントン大会》

- 今年第40回目の節目を迎える当会のメインイベント
- 宝達志水町・中能登町バド協会の協力も得て運営開催
- 昨年度は、10月23日開催、参加者130名、試合数150
- 男子Ａ・Ｂ級単・複、女子単・複、混合、ジュニアＡ・Ｂ
- 参加者は、羽咋郡市協会員、居住、勤務、小中高校等
- 各参加者の実績、経験年数、年齢等を考慮し、運営

### (2)　運営・課題と今後の方向性

- 少子高齢化、都市部への人口流出等の影響等により、当地競技人口の減少、若年層の確保難、年代の高齢化、協会員の新陳代謝の硬直化、ジュニア育成の属人依存的実態、継続的運営努力と公的組織化へのハードル、ハード・ソフト両面での父兄負担など運営・課題は山積みですが、これからは特に、ジュニアの育成とシニア世代の活性化が更に重要性を増してくる事から、重点的に取り組んで参りたい
- 特に、ジュニア育成については、生徒数の減少もあって羽咋中にはバドミントン部がなく、小学生から中学校への進学時には、越境入学するか他競技への転換を余儀なくされるものですが、やはり、ジュニアの育成が今後のバドミントン競技の行く末を左右するもので、良き指導者を確保し、地元中学にバドミントン部復活の機運を高め、外部委託によるバドミントン教室の開催等でスキルアップを図るなど、ジュニアの練習環境整備が求められる

- こうした中で、石川県バドミントン協会によるジュニアの強化活動において、シャトル支援、強化練習、交通費補助事業等は大変有り難いものです。
- 私自身、実は北國銀行バドミントン部経験者であり、前回の石川国体に向けて強化選手の出揃うまで繋ぎを続けていた経緯もあり、その絆を生かし同行女子バドミントン部に依頼し教室の開催も企画したい。
- 一般の練習日は、社会人リーグチームを主体に２時間週２回。ジュニアは、月、火、土曜日の２時間週３回。
- 当協会主催大会においては、より幅広く年齢別仕分けを行い、老若男女、特にシニア世代等に厚くし、出場機会を増やし、生涯スポーツの基盤を形成する。また、ジュニアは上限なく上級クラスへの挑戦を可とする。
- 本年11月17～20日、石川県において全日本シニアバドミントン選手権大会が開催されるにあたり、当会は主管ではないが、審判補助等出来る限り、運営協力を惜しまず、大会の盛会を心より祈念申し上げます！

平成29年８月吉日

最後までご通読頂き誠に有り難うございました。

### (3) その他・追伸

私事ではありますが、毎月１日早朝、曹洞宗の禅寺にて座禅の会に参拝しておりますが、その折々に頂く、住職からの有り難い言葉をバドミントン競技と関連付けて、今回投稿の締めの言葉と致したいと思います。

『降っても照っても「日日是好日」勝っても負けても　今日が一番いい日　自分の一生の中の大事な一日だから』どんな日もかけがえのない一日…勝負は時の運もありますが、勝ち続けるには、一方ならぬ努力の継続が必要です。試合に負けて、悔し涙を流す時、明日への飛躍の力になります…特にジュニアの涙は、その本人の確実な成長を見て来ました…。




## 七尾市バドミントン協会



会　長　藏　　定　伸
理事長　小　山　浩　司

会長　藏　定伸

### （１）近10年の概要

七尾市バドミントン協会にとっての近10年は、協会員の高齢化が進む中で数名の若い協会員と協力し合い、石川県民体育大会等で何度も上位入賞を果たし健闘した。

平成24年度からは一般男女・壮年男女の各部門での参加も果たしており、それ以後も連続参加している。また、当協会員が全日本シニア大会でも過去にない優秀な成績を残したと思う。

### （２）ジュニア等の育成

３年前の七尾ジュニアバドミントンクラブの設立・市内中学校・市内高校の外部コーチとして、七尾市内の競技力向上と選手育成を目的に指導している。特にジュニアにおいては少子化の影響を受けた中、協会員が協力しながら頑張っているところである。

中島ジュニアからは、全国小学生バドミント



ン大会等で優秀な成績を収めている。

（3）将来に向かって

七尾市バドミントン協会の現状は、協会員の高齢化が進んでいるが、バドミントンに対する愛情はいささかも衰えず、競技者・指導者としての意欲と情熱を持っている人がたくさん在籍している。若い人達と協力し合いながら七尾市バドミントン協会がさらなる輝きを取り戻すことが出来るよう頑張っていきたいと思う。

## 津幡町バドミントン協会



会　長　森　田　　均
理事長　酒　勾　良　夫

会長　森田　均

石川県バドミントン協会創立70周年誠におめでとうございます。

多くの諸先輩方々が普及、発展に取り組まれた結果であり敬意を表したいと思います。

早いもので60年誌発刊からもう10年が経過しました。当協会においては10年間で大きな変化はないものの、ジュニア強化に取り組んでいます。

《津幡町バドミントン協会組織図》

会　長―副会長―理事長―社会人連盟
　　　　　　　　　―レディース連盟
　　　　　　　　　―ジュニア連盟
　　　　　　　　　―県民体育大会担当

### 【町　協　会】

当協会は津幡町ダブルス大会開催や他県との交流会を主催するとともに、県民体育大会の選手発掘、各連盟の支援を実施しています。

ここ10年は各連盟組織も独自の活動が目立っています

協会の方針として「小学生育成、社会人へのバドミントン普及」を目指しています。

### 【社会人連盟】

社会人連盟においては男女６チームを編成し、社会人リーグ・県内各種大会に多くの選手が参加をしており、社会人リーグでは男女各１チームが上位リーグで県内各チームと凌ぎを削っています。また、選手は当町ジュニアから育った選手、金沢市近郊の町であることから他県で活躍し当町に転居した選手、他市町村出身選手で当町に転居した選手も参加しています。毎週定期的に練習を行い、バドミントンを楽しんでいます。

### 【レディース連盟】

近年は社会人リーグに参加が増え、レディース大会参加者が減少していますが、みんなで声掛けし、大会に参加しています。

### 【ジュニア連盟】

近年は毎年50人以上の子供たちが毎週月、木、土に練習に参加し、県内ジュニア大会に参加をしています。ジュニアを立ち上げて約20年経過し、社会人リーグ選手、石川県実業団連盟での企業代表選手等となり、当町の県民体育大会の選手として参加することが定着してまいりました。また、元全日本チャンピオン宮森庄吉氏も訪問していただくなど、当町各連盟をあげて強化・育成に協力しております。

石川県少年バドミントン連盟主催の宮森少年バドミントン大会杯を当町で開催するとともに、強化練習も定期的に実施しています。

### 【県民体育大会担当】

県民体育大会での一般男女、壮年男女４種目において常にベスト４以上を目指し、高校、大学卒業者、故郷選手、当町への移転者など、選手発掘に取り組んでいます。また、社会人リーグ参加や定期的練習に誘っています。

今後も石川県バドミントン協会のご協力を得ながら津幡町における競技の発展、普及活動に取組んでまいります。ご指導のほどよろしくお願いいたします。また、将来全日本チャンピオンが出ることを願い、更なるジュニア強化にも取り組んで

まいります。

最後に石川県バドミントン協会が70周年を機に益々発展し、素晴らしい成績が収められますことをお祈り申し上げます。

## 中能登町バドミントン協会



会　長　北　原　昭　蔵
理事長　中　井　厚　明

会長　北原昭蔵

石川県バドミントン協会創立70周年、誠におめでとうございます。

記念誌を発行されるにあたり、中能登町バドミントン協会を紹介させていただきます。

中能登町バドミントン協会は、旧鳥屋町、旧鹿島町、旧鹿西町が平成17年３月１日に合併をし、同年３月20日に設立総会を開催し、４月１日に発足しました。現在、会長には北原昭蔵氏、副会長には曽山正康氏、理事長には中井厚明氏が就任しています。

近10年の歩みとして、大会運営は、栂野尾杯争奪少年バドミントン大会（６月下旬）、北國新聞社杯争奪少年バドミントン選抜大会（８月下旬）の運営を行っております。また、大会としては、町民バドミントンダブルス大会（12月下旬）を開催し、親子の部を含めて約80チーム参加する大会となりました。

また、この10年の間には、中能登中学校が平成25年度全国中学生バドミントン大会に出場しました。また、中能登町出身の土平孟選手(現筑波大)と堂本侑也選手（現金沢学院大）のダブルスが平成28年度高校総体石川県大会で優勝し、インターハイに出場、土平選手は、団体、シングルスと併せて三冠に輝きました。今年度は、山口裕哉選手（金沢市立工業高校）が団体優勝とダブルス３位、また、高柳太祐選手（金沢学院高校）がダブルス２位の成績を収め、この二人もインターハイに出場しました。いずれの選手もジュニア時代から頭角を現し、現在に至っています。



今後の課題としては、若者が協会に入会できる環境づくりを整え、魅力ある協会にし、また、後進の指導等にあたっていける協会づくりを目指したいと思っております。

終わりに、県協会の今後益々のご発展をお祈りいたします。

## 穴水町バドミントン協会



会　長　白　藤　栄　一
理事長　新　田　耕　司

会長　白藤栄一

昭和45年に設立、昭和40年代の後期には10人前後で講堂（町立穴水小学校体育館）を借り、趣味程度のバドミントンをしていました。主に体力づくりと地域交流を図るために活動をしていたため、町内大会を開催しても一般参加者に負けるようなレベルであり、少しずつ会員が減ってゆき四苦八苦の状況でした。そんな折、木倉三男先生や佐藤譲さんにご指導をいただき、昭和52年に新しく建設されたＢ＆Ｇ体育館に活動の場を移し練習に励むようになりました。又、ほぼ同時に同体育館だけに止めず、岩車、甲、諸橋の各小学校へ出向き、活動範囲を広めてきました。

昭和53年頃からは、それまで毎週火曜日に２時間余り遊び程度の練習をしていたところを、練習内容を見直すと共に協会員の増員にも力を入れ、そのかい有り、会員が当初を超える様になり、他市町村へ出向いて練習試合や親睦試合も行えるようになりました。

昭和56年から町内大会を復活させ、愛好者の底

辺拡大及びアピールを図りました。（昭和56年第１回～昭和63年第８回大会まで盛大に開催）当時は、石川県精育園職員チームが強く、協会員はそれに負けじと猛烈な練習をするようになりました。鳳珠郡体育大会や県民体育大会にも出場出来るまでに力をつけ、奥能登二市二郡大会においては、男子団体優勝（昭和58年）、個人ダブルス優勝、準優勝３回の成績を残しています。

その後は、新規会員の数が思うように増えない状況の中で、自己の都合等により会員の脱会が進み、協会の運営が難しく、やむなく平成元年後半より活動を休止せざるを得ない状況を迎え、穴水町体育協会へ活動休止を申し入れました。

平成２年当時のバドミントンクラブ「木曜会」（平成元年より毎週木曜日、勤労者体育館で同好会として活動をしており、白藤栄一代表の下15人前後のメンバーで親睦と健康づくりを目的としていた）に同町体育協会長の七海淳さんより「協会運営を引き受けてくれないか」という要請があり、それを受け、翌平成３年にＢ＆Ｇ体育館から勤労者体育館へ活動の場を移し、今日まで運営を行って来ています。（同時に、クラブ名「木曜会」を「スクランブル」と変更し、協会と二枚看板での活動が始まる）

ただ、その頃の協会員は、経験も浅く試合に臨んでも勝てませんでした。それでも毎週木曜日（ＰＭ７：30～ＰＭ９：30）には12人前後の愛好者が集まり練習に励んでいました。その成果が表れ、平成５年より鳳珠郡体育大会及び県民体育大会への出場を果たしています。（平成18年現在、女子優勝１回、男女共に準優勝数回）又、少しずつではありますが会員数も増え（平成７年頃、25名前後）練習量を増やし技術の向上の為、練習日をこれまでの週１回から２回とし、火曜日（全４コート）木曜日（２コート）に同体育館で行なっています。



なお地域交流や底辺拡大を図りたく、従前の「町内バドミントン大会」から「バドミントン交歓会」と名称を変え、親しみやすく誰でも参加できる大会として現在では体育の日前後に開催しております。この大会も、すでに21回（平成28年現在）を数え、中学生以上の一般ダブルスの部をはじめ、親子ダブルス及び混合ダブルスの部と幅広い年齢層が参加できるような交歓会となっており、今後もこの大会を続けていきたいと思っています。

また、近隣市町での大会に参加し、技術の向上や他協会との親睦を深めコミュニケーションを図っています。

現在でも、穴水中学校第２体育館（旧勤労者体育館）にて火、木曜日のＰＭ７：30～ＰＭ10：00、練習に励んでいます。今後の課題としては、協会の発展の為、地域愛好者を増やすと共に、底辺拡大、技術の向上に努めたいと思っております。

| 年 | 会　長 | 理　事　長 |
|---|---|---|
| 昭和45年 | 佐藤　　譲 | |
| 昭和52年 | 木倉　三男 | 樽　　敏文 |
| 昭和58年 | 東井　　宏 | 樽　　敏文 |
| 昭和59年 | 北脇　　功 | 樽　　敏文 |
| 平成４年 | 北脇　　功 | 白藤　栄一 |
| 平成９年 | 平沢　啓一 | 白藤　栄一 |
| 平成10年～現在 | 白藤　栄一 | 新田　耕司 |

# chapter 7 少年連盟ジュニアクラブ活動紹介

## 能登町ジュニア（能登町バドミントンスポーツ少年団）

代 表 者：山岸　修

練習場所：能登町能都体育館（崎山体育館）

練 習 日：毎週火曜日 17：20 ～ 19：20
金曜日 18：00 ～ 20：00
（宇出津小学校体育館）
土曜日 9 ：00 ～ 11：30

指 導 者：山岸　修、笹野裕幸、四家　裕、濵髙直希、乙川一馬



まずは、県協会70周年おめでとうございます。そして、皆さんこんにちは！能登町ジュニアです。石川県最北のジュニアチームです。初心者から、県大会レベルまで、みんなで楽しく練習しています。奥能登は少子化が厳しいのですが、平成29年度は団員が22人います。

10年前にも、同じような原稿を書きました。あれからの一番の変化は、なんと、地元の中学校にバドミントン部ができたことです。せっかくのバド部を存続させるためにも、ジュニアの活動を充実させていきたいと考えています。練習試合大歓迎です。どうかよろしくお願いいたします。

## バドミントンクラブかしま

代 表 者：梅澤　博

練習場所：鹿島体育センター体育館

練 習 日：水曜日 19：00 ～ 21：00
日曜日 8 ：45 ～ 10：45

指 導 者：梅澤　博、井上大介、大垣健造、小橋昌美



平成19年度第16回全国小学生バドミントン選手権大会出場を機に「かしまジュニア」から「バドミントンクラブかしま」へとクラブ名を変更し、４年連続全国大会へ出場した。このことは、子供たちの努力もあるが、県協会及び少年連盟の力強いバックアップによるものだと思った。この第16回大会は、初出場ながら準々決勝まで勝ち進み、準決勝は惜しくもファイナルで敗れはしたが、３位入賞を果たすことができた。

近年、クラブ生自身が何としても勝ちたいという気持ちが薄れ、エンジョイの気持ちが強いのかもしれない。その気持ちを変えさせて、もう一度、全国大会に出場できる選手を育てたいと思う。

## 鳥屋バドミントン教室

代 表 者：打越　　稔

練習場所：旧鳥屋中学校体育館

練 習 日：毎週日曜日 7：30 ～ 9：30
水曜日 19：00 ～ 21：00

指 導 者：曽山正康、坂井真吉、打越　稔



石川県バドミントン協会が創立70周年の節目を迎えられましたこと誠におめでとうございます。さて当教室は、技術向上はもとより挨拶が出来る子の育成をモットーに、日々の練習に励んでいます。例年は女子が多いのですが、今年は男子も多く一緒に活動しています。明るく楽しい雰囲気を大切にしながら、これまで以上の技術向上に取り組んでいきたいと思っています。県協会におかれましては、これからの更なる発展をご祈念申し上げます。

## 中島ジュニアバドミントンクラブ

監　　督：澤　　昭夫
代 表 者：吉野　勇代

練習場所：七尾市立中島体育館

練 習 日：毎週火・木・土曜日
19：30 ～ 21：30

指 導 者：山本正秋、福原陽一、長谷卓司、
松田広美、高見佑介




中島ジュニアバドミントンクラブは、現在小学生９名で週３回の活動をしています。指導者７名と中島ＪＲ出身の中高生の力を借りて、少人数ではありますが、チーム一丸となり、全国大会出場を目指し「努力に勝るものはなし」をモットーに練習に励んでいます。

これからも、みんなで協力しながら頑張っていきたいと思います、

"強く　楽しく　がんばれ中島!!"

## ナスポバドミントン教室

代 表 者：村本　幹夫

練習場所：七尾総合市民体育館

練 習 日：毎週火・金曜日
18：45 ～ 20：15

指 導 者：村本幹夫、中村茂樹、櫻井　天、
小中正幸、三野哲弘、原　栄一



平成19年４月発足、今年で11年目になります。教室活動のモットーは、①挨拶をしっかりしよう②何事にも率先して行動しよう　③１球入魂を掲げて楽しく練習に励んでいます。

５年目には、能登地区大会（栂野尾杯争奪）で優勝する選手もでてきて、教室の活動が周囲に認められるようになりました。またボランティアとして練習を支援してくれる人もいて充実した活動を展開しています。

## 輪島ジュニアバドミントンクラブ

代 表 者：塩山　邦治

練習場所：河井小学校体育館・輪島市営体育館

練 習 日：火・金曜日
19：00 ～ 21：00
土曜日
９：00 ～ 12：00

指 導 者：塩山邦治、塩山美保、
小谷隆夫



石川県バドミントン協会創立70周年おめでとうございます。

今年度で創部８年目のまだまだ未熟なジュニアです。練習中はコーチ陣の厳しい声がよく飛びますが、元気いっぱいシャトルに食らいついて行ってます。

４年前に輪島中学校バドミントン部、今年度は輪島高校バドミントン部が創部となり、着々と地域に根付き始めています。

『大きい声を出す。』『挨拶をしっかりとする。』を大事にしてこれからも頑張って行きます。

# 七尾ジュニアバドミントンクラブ

代 表 者：宮村　直弥

練習場所：七尾東部中学校体育館（火・木）
七尾城山体育館　（　土　）

練 習 日：毎週火・木曜日
19：30 ～ 21：00
毎週土曜日
19：00 ～ 21：00

指 導 者：岩本榮三郎、小林創史、
川尻琢己、万行実友、
久能唯奈




七尾ジュニアバドミントンクラブは創設３年目のクラブです。当クラブでは基礎をしっかり身につけることに重点をおいた練習に取り組んでいます。素振り・フットワーク・ノックや体幹トレーニングなどを中心に楽しく、そして時には厳しく指導しています。創設当初は大会に参加しても結果が出ませんでしたが、最近ではクラブ全体のレベルも上がり、少しずつですが結果が出るようになってきました。目指すは全国レベルの選手の育成！です。子供達には、もっと上手く！そして強く！なってもらえるよう指導者一丸となって頑張っていきたいと思います。

# 高松ジュニアバドミントン教室

代 表 者：林　　剛

練習場所：高松中学校第一体育館
高松体育センター

練 習 日：毎週月・火・金・土曜日
19：15 ～ 21：00

指 導 者：酒井直人、干場　守、北島義之、
沖野慎平、兼田裕也、高田朋子、
真田裕介



石川県バドミントン協会70周年おめでとうございます。高松ジュニアはバドミントン人口増加を図るため約30年前に発足しました。現在の生徒数は42名（男子：13名／女子：29名）です。

練習ではバドミントンの技術向上はもとより、「大きな声で挨拶や返事」「何事にも一生懸命取組む」といった、人間力の向上にも力を入れています。

生徒、保護者、指導者のコミュニケーションも重要な要素と考え、月２回親子でバドミントンを行う日を設けています。また年１回ですが上記全員でＢＢＱを行い、親睦を図っています。

少子化が進む中、バドミントンの楽しさや面白さをどのように発信し、生徒数の維持向上を図るかが今後の課題と考えています

## 七塚ジュニアバドミントンクラブ

代 表 者：木谷　兼士

練習場所：河北台健民体育館・河北台体育館

練 習 日：毎週火・木・土曜日
19：30 ～ 21：00

指 導 者：今村　強、花　芳秀、板井雅春、
紺谷武敏、酒井　洋、南　能之、
大多繁久、坂野　靖、別宗　淳




石川県バドミントン協会創立70周年を心よりお祝い申し上げます。七塚ジュニアバドミントンクラブは1983年創立より34年にわたって地域の子どもたちと共に活動しています。クラブ員は、一時、一桁になりましたが、近年のバドミントンブームのせいか男子を中心に増加し、男子23名、女子10名の計33名となりました。３年生以下の児童も多く、これからの活躍が楽しみです。これからも、地域、保護者、指導者が力を合わせて、子どもたちの将来を長い目で見守り、バドミントンを生涯スポーツとして楽しめるようにしていきたいと思います。これからもご指導よろしくお願いいたします。

## 津幡ジュニアバドミントンクラブ

代 表 者：水上　智

練習場所：津幡中学校体育館

練 習 日：毎週月曜日
19：00 ～ 21：00
毎週木・土曜日
19：00 ～ 20：30

指 導 者：奥本正博、森田　均、酒勾良夫、
西村牧世、鈴木時秀、高本　洋




石川県バドミントン協会創立70周年を心よりお祝い申し上げます。

津幡町ジュニアバドミントンクラブは平成２年創立、今年で27年目となります。津幡町バドミントン協会の協力のもと、現在生徒43名で活動しております。このクラブの卒業生、在校生を含め500名以上もの生徒がバドミントンを経験されたこと、また現在も続けておられることを大変うれしく思っております。これからも当町バドミントン人口の拡大、普及を図り、当町出身の沢田（松下）力氏や宮森庄吉氏に近づき超えるような選手を出すことを夢みて、指導に取り組んでまいります。

# 宇ノ気ジュニアバドミントンクラブ

代 表 者：吉田　和弘

練習場所：宇ノ気小学校体育館

練 習 日：毎週月・水・金・土曜日
19：00 ～ 21：00

指 導 者：吉田和弘、北　義治、
塩谷真樹、冨澤範幸、
山本　剛、中村久留美、
岡島尚哉



昭和23年、石川県バドミントン協会が設立された頃、かほく市宇野気地区（旧宇ノ気町）では、ジュニア教室や中学校の部活動といった活動ではなかったようですが、数人の学童を集めてクラブ的にバドミントンを楽しんでいたそうです。金津地区でのバドミントン教室を皮切りに現在の宇ノ気ジュニアが活動するまで70年の歴史があり、まさに石川県バドミントン協会が歩んできた70年は、当宇ノ気ジュニアの歴史でもあるわけです。現在、会員数は約23名（10年前は50人ぐらいいました）で少子化と他競技に流れているのかもしれないので、なにか対策を考えていかなくてはいけません。スポーツ少年団としても活動し、会員の心身の健全な育成に努める一方、技術力の向上にも力を入れており、大会にも勝てるようになっています。しかし、他地区のレベルまで追いつくためにはまだまだ努力をしなければいけません。

宇ノ気ジュニアでは、強い精神力と礼儀正しい社会性を養い、思いやりのある子、人の嫌がることをしない子、そして、何より大切なのはバドミントンが大好きになってくれることを願っております。勝つことにもこだわり、人との付き合いにもこだわるような健全な試合ができ、バドミントン大好き人間のコーチたちと仲良く保護者に感謝するように指導していきたいとも思っております。最近では10年前の代表が思い願っていた卒業生の中村・岡島がコーチとして舞い戻ってきました。

# 羽咋ジュニアバドミントンクラブ

代 表 者：西山　徹

練習場所：羽咋体育館

練 習 日：毎週月・火曜日
19：30 ～ 21：30
毎週土曜日
18：00 ～ 20：00

指 導 者：上河原　豪、米沢美佐子、
中村真由美



石川県バドミントン協会創立70周年おめでとうございます。

羽咋ジュニアバドミントンクラブは、2003年9月に設立し、現在は男子11名、女子13名で活動しています。

練習では、指導者は少年連盟が開催する講習会などに参加をして学んできた指導方法を実践し、保護者の方々にもシャトル集めやゲームの相手など協力をしてもらいながら、選手がバドミントンに打ち込めるよう、良い環境を作って行きたいと思います。またバドミントンを通して挨拶や礼儀、感謝することなど学んでくれればと思います。

# 大浦ジュニアクラブ

代 表 者：鈴木　典之

練習場所：大浦小学校、浅野川中学校

練 習 日：毎週月・木曜日
19：00 ～ 21：00
毎週土曜日
18：00 ～ 21：00

指 導 者：鈴木典之、廣田浩士、
坂本祐一




大浦ジュニアクラブは当初、小学生だけで練習をしていましたが、最近はジュニア卒業の中学生とも交流を持ちながら練習をするようになりました。

近年は他のジュニアクラブとも交流を深めています。

特に同じ金沢地区のジュニアクラブの指導者の方々には大変お世話になり、皆様の御協力と御指導にとても感謝をしております。

クラブ活動も活発になり、団旗を作ることが出来ました。

団旗には「心技体」と書いてあります。

特に「心」は大切にしており、選手達には「挨拶」と「感謝の気持ち」を忘れないように指導しています。

団旗のように心技体が調和して成長することを目指して、指導者、選手共々、精進したいと思います。

## J. Cats

代 表 者：竹田　裕

練習場所：明成小学校体育館

練 習 日：毎週月・火・金・土曜日

指 導 者：竹田　裕、本　郁太、
瓢友クラブ員




石川県バドミンドン協会70周年おめでとうございます。

地道な日々の積み重ねが70年に及ぶと思いますと、感慨もひとしおです。

当クラブは子どもたちの年齢幅も広く、実力もさまざまですが、きめ細かいフォローを心がけております。協力すること、努力を続けること、その中から楽しさを見つけ、人生を生き抜く力を身につけてくれることを望んでいます。バドミントンを通して学んだことを人生の糧としてくれれば嬉しく思います。

ここ数年でバドミントンへの関心は高まり、国際大会でも当然のようにメダルを期待される種目となりました。東京五輪も間近です。選手たちの活躍を励みに、当クラブでも目標を高く掲げ、より一層練習を充実させていきたいです。

## ＩＨＳジュニア

代 表 者：新田　昭宏

練習場所：医王山小・中学校体育館

練 習 日：中学生／毎週月・水・金曜日
18：00 ～ 21：00
毎週土曜日
9：00 ～ 12：30
小学生／毎週水曜日
18：45 ～ 20：30
毎週金曜日
18：00 ～ 21：00

指 導 者：新田昭宏、新田一樹、
山本圭介



石川県バドミントン協会創立70周年おめでとうございます。ＩＨＳジュニアは医王山中学校ＯＢの小松さんが中心となってこの地域からトップ選手を輩出しようとの思いで活動が始まりました。協会への登録は最近のことですが、活動が始まって来年でちょうど20年経ちます。なかなかトップ選手を育てることは出来ていませんが、毎週ＯＢが練習に来てくれてとても良い環境で練習ができています　練習内容は初めにダイナミックストレッチをし、フットワーク、基礎打ちをします。そのあとは時期によりますが大会がなければノックや基本練習、大会が近ければパターン練習やゲーム練習を中心に行っていきます　最後にトレーニングをしストレッチをして終わります。子供たちにはバドミントンの楽しさ、努力の大切さを教えながら、気配り目配り心配りのできる誰からも愛される選手に育ってほしいと願い、頑張って指導していきたいと思います

## 金沢崎浦 wings

代 表 者：監督／片糸　邦之
　　会長／朝日　千晶

練習場所：金沢市立南小立野小学校体育館

練 習 日：毎週火・金曜日
　　18：00 ～ 21：00
　　毎週土曜日
　　9：00 ～ 12：00

指 導 者：コーチ／亀山　伸人
　　コーチ／横井弘美恵



金沢崎浦 wings は平成20年、クラブ名を崎浦ジュニアバドミントンクラブから金沢崎浦 wings に改名しその後も全国大会出場選手を数々輩出してきました。現在クラブ員は約35名で、「今この瞬間ベストを尽くせ！」をスローガンに日々練習に励んでいます。昨年、片糸監督就任20周年を迎え、新たなコーチ陣も加わり保護者ともに一丸となってますます充実した環境の中、選手たちのサポートに努めています。個人では一人一人の目標を達成する喜びを、チームとしては助け合い高め合うことで発揮できる力を体感することで、バドミントン人口の増加と選手の強化に繋げていきたいと考えています。

最後に、石川県バドミントン協会創立70周年をお祝いし、役員、関係者のみなさまの日頃のご尽力に感謝を申し上げますとともに、これからの更なるご発展をお祈りいたします。

## 金沢ジュニアバドミントンクラブ

代 表 者：落合　一徳

練習場所：金沢市立杜の里小学校、
　　金沢市総合体育館　等

練 習 日：ほぼ毎日

指 導 者：舛田吉光、卯辰外喜男、
　　坂井外喜男、亀田俊明、
　　青山大吾




石川県バドミントン協会創立70周年、おめでとうございます。心からお祝い申し上げます。

金沢ジュニアバドミントンクラブは昭和61年3月に発足し今年で34年目を迎え、これまでの間に大変多くの子供達がクラブを巣立っていきました。OB・OGの中にはインターハイ優勝者5名、全日本総合優勝者1名、オリンピック出場者1名、しかもオリンピックではシドニー、アテネ、北京の3大会連続出場という偉業を成し遂げて…。

当ジュニアの活動目標は「小中一貫指導と生涯スポーツ」であり、またクラブの運営方針は「最終を高校に置く」、「男女学年の枠を外した取組み」、

「個々の競技力向上を重視した活動」であります。
今後も目先の功名主義にとらわれることなく指導陣一同は優秀なバドミントン選手の発掘と育成に「黒子」に徹し、石川のバドミントンを支える一助となるよう努めていきます。

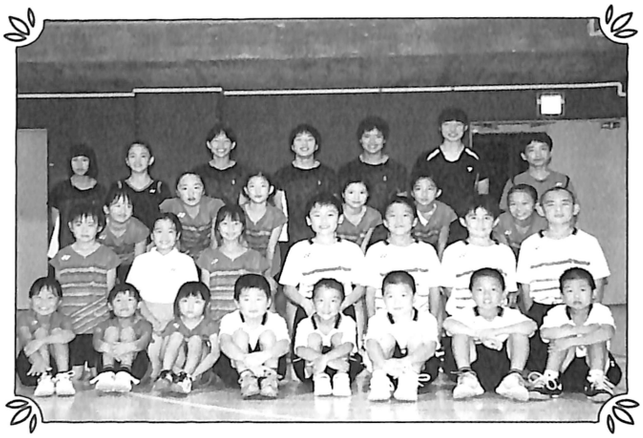
## 中央ジュニアバドミントンクラブ

代 表 者：武田　恵子

練習場所：中央小学校体育館

練 習 日：毎週火・金曜日
18：00 ～ 20：00
毎週土・日曜日
17：00 ～ 19：00

指 導 者：武田恵子、古川政美、
堀　博雄



中央ジュニアバドミントンクラブは、年長から中学生と幅広い年齢の子供たちが集まり、精神・体力・技術の向上を目指し、夏の合宿や県外遠征等、子供たち・指導者・保護者が一丸となって日々練習を行っています。試合では、それぞれが勝つ喜び、負ける悔しさを経験しながら成長していきます。また、礼儀・挨拶を大事にしています。
昨年は創立30周年を迎えることができ、お世話して下さる保護者会の皆様、また地域の皆様のご協力のお蔭と感謝しています。今後は、団体戦、個人戦で全国大会出場を目標に、より一層努力し練習に励んでいきたいと思います。

## 新神田ジュニアバドミントンクラブ

代 表 者：瀬戸　正昭

練習場所：高岡中学校体育館

練 習 日：毎週日曜日
17：00 ～ 19：00

指 導 者：瀬戸正昭、崎田健一、
加藤　亘、長谷川幸子、
瀬戸厚子、瀬戸房子




私たち新神田ジュニアバドミントンクラブも今年で満30年を迎える運びとなりました。子供たちの能力・個性をしっかり確かめ、ジュニア育成にあたっています。クラブのスローガンは「一本集中」です。試合に集中して臨み、一本の大切さを忘れずにを合言葉にしています。選手一人一人がステップアップを目指し、日々努力しています。OB・OGに一歩でも近づくことができるよう、

指導者一同も邁進してまいります。明るく・楽しく時には厳しく、元気いっぱいのジュニアたちがこのクラブを引っ張っていくことを願っております。

## 大徳ジュニアバドミントンクラブ

代 表 者：松居かおり

練習場所：金石小学校体育館、城西体育館

練 習 日：毎週月・火・金・土・日
17：00 ～ 19：00

指 導 者：松居かおり、堀川可奈



石川県バトミントン協会創立70周年誠におめでとうございます。

日頃より役員の方々には各大会等を開催され大変感謝しております。

私たち大徳ジュニアは金沢市、大徳、木曳野、金石校下を中心とした園児～中学生までの子供達が日々頑張っております。

バドミントンの強さだけではなく、挨拶、返事ができる子、人への思いやりを大切にするよう子供達を育成しております。

子供達はいつも元気いっぱい大好きなバドミントンを自分なりに考え目標を達成する為努力しております。

今後は日本一のプレイヤー、そしてチームを目指していきたいと思います。

## おしのジュニアバドミントンクラブ

代 表 者：幸田　正吉

練習場所：中学生／西南部中学校
小学生／押野小学校

練 習 日：中学生（希望小学生も参加可能）
月・土曜日／19：00 ～ 21：00
小学生
水曜日／18：00 ～ 19：30
土曜日／17：00 ～ 19：30

指 導 者：山森裕志、長田あかり、
今村直美、平山立樹、
ほか卒業生




平成４年４月に発足し今年で25年になりました。当クラブは、小学１年生から中学２年生を対象に活動しています

バトミントンを通じ技術の習得のみではなく、コーチ・地域の方々・保護者の連携のもと、心からバトミントンを楽しみ健康的な身体を作り、マナーの向上、相互を助け励まし合いながら、目標を成し遂げる精神作りを意識し練習しています

徐々に実力をつけ、北信越や全国大会にも参加できるようになりました

各自目標を目指して練習を頑張っています。このクラブが子どもたちの成長の役に立てれば幸いです。

## ＯＫジュニアバドミントンクラブ

代 表 者：桶谷千鶴子

練習場所：額小学校、額中学校、その他

練 習 日：火…19：00～21：00　水…17：00～19：00
木…19：00～21：00　金…17：00～19：00
土…16：00～19：00　日…19：00～21：00

指 導 者：長谷川理一、吉田智一、清水　勝、
長谷川加奈、西村匠

マネージャー：長谷川千尋



ＯＫジュニアは、桶谷代表が平成９年金沢市スポーツ事業団バドミントン教室の講師を務め、その受講生には延長として長くバドミントンを続けてほしいとの思いから発足し、本年度20周年を迎えました。

週１回から始まった練習も徐々に増え、最近では毎日の練習となりました。20年の間に卒業生も、その数140名を超えました。

その中でも、平成15年度卒業の三谷美菜津は、ＯＫジュニアから美川中、向陽高、ＮＴＴ東日本へと進み、全日本総合選手権での優勝という快挙を成し遂げ、現在も世界を転戦して頑張っています。又、22年度卒業の大家夏稀は先輩の三谷に憧れ、その後を追い、この春ＮＴＴ東日本へ入りました。二人には東京オリンピックを目指し活躍することを楽しみにしています。又、教員としてバドミントンの指導に頑張っていたり、社会人の試合に参加し、生涯スポーツとして楽しんでいる卒業生が多数います。

今後は、ＯＫジュニアのより一層の飛躍を「夢ここに舞う」をスローガンとして、精進して参りますので、更なる御指導御鞭撻を宜しくお願い致します。

## 浅野川バドミントンクラブ

代 表 者：屋木　秀和

練習場所：浅野川小学校

練 習 日：第一・第二・第三月曜日と
第二・第四金曜日
19：00 ～ 21：00

指 導 者：屋木秀和

浅野川バドミントンクラブは、平成28年４月に発足したばかりのバドミントンクラブです。地元浅野川小学校の校下を中心に、子供と大人の両方が活動をしています。練習もそこまで厳しくないので、上達はあまりしません。もっと厳しく指導した方がいいのではないかというご意見もありますが、現在のほのぼのとした雰囲気でやっていく方がいいのではないかという意見も尊重し、試行錯誤を繰り返しているクラブです。

強くなりたいと思う子には徹底的に指導しますが、とにかくバドミントンという競技を好きになってもらうことを第一に考えて、日々の活動を行っています。

# 野々市ジュニアバドミントンクラブ

代 表 者：小学部／丸山　真帆
　　中学部／石田　美保

練習場所：野々市小学校体育館

練 習 日：小学部／毎週 月・木曜日
　　17：00 ～ 19：00
　　毎週土曜日
　　9 ：00 ～ 12：00
　　中学部／毎週月・火・金曜日
　　19：00 ～ 21：00

指 導 者：木村正之、若狭　智、
　　駒井慶子、石田　彰、
　　鈴木大一、高浦哲也





石川県バドミントン協会創立70周年おめでとうございます。

野々市ジュニアバドミントンクラブの設立は、1985年の７月です。創立32年目なので県協会と比べると半分以下です。

野々市という土地柄は隣に金沢市や白山市があり部員が集まりやすいと思われがちですが、思った以上に集まりません。昔から野々市はバスケットボールが盛んで小学生、中学生共に全国レベルです。男子に至っては野球やサッカーに人気を取られ中々集まらない状況です。そんな中、バドミントンの大好きな小学生27名、中学生16名で活動しております。

練習では小、中共通の目標として全国制覇、人間形成の点で礼儀やマナーを重んじ、常に感謝の気持ちを持って行動することを指導要綱として掲げています。

バドミントンは個人競技でありながら団体競技でもあります。One for all. All for one（一人はみんなの為に、みんなは一人の為に）をモットーにこれからも邁進してまいります。今後とも石川県バドミントン協会と共に更なる飛躍を願い野々市ジュニアバドミントンクラブの紹介とさせて頂きます。

# 松任ジュニアバドミントンクラブ

代 表 者：星　明彦

練習場所：若宮体育館

練 習 日：毎週月・水曜日
　　18：00 ～ 20：00

指 導 者：星　明彦、星　幸子、
　　西野正寛、松原宏明、
　　榮代良和、伊藤　誠




松任ジュニアは創立32年目のクラブです。

星明彦監督の指導のもと、松任ジュニア出身のコーチ陣にも指導をしていただき、保護者も一緒に協力しながら頑張っています。

練習は週２回２時間と少ない時間の中で、現在38名の小学生が夢に向かって練習に取り組んでい

ます。

部旗には「覇」という字を掲げています。意味は「成し遂げる」ということで、勝ち負けや成績だけでなく、一人ひとり、その目標を達成できるように日々頑張っていくことです。また、最後までやりぬく心を育んでいけたらいいと考えます。

## 美川湊ジュニアバドミントンクラブ

代 表 者：井家　洋

練習場所：湊リフレッシュセンター

練 習 日：毎週水・金・日曜日
18：00 ～ 20：00

指 導 者：越野兵衛、南部修一、
石本明男、吉田茂昭、
吉川美希子



協会70周年、誠におめでとうございます。

美川湊ジュニアバドミントンクラブは、４年前に、湊ジュニアバドミントンクラブと美川ジュニアバドミントンクラブが統合し、現在、小学生のみ44名で活動しております。

保護者の方や指導者が、美川ジュニアや湊ジュニアの卒業生であることも多く、湊ジュニアを発足させた南先生、三嶋先生、山田先生、また美川ジュニアを発足させた松田先生、島田先生、田中先生、梅津先生の長く継続された活動が、美川地区に根付いていることが実感されます。

子供たちと真剣に向き合うことで、この良い流れを未来に引き継ぎ、子供たちが将来、指導者や保護者として、長く係わることができるクラブを目指してまいります。

## 小松ジュニアバドミントンクラブ

代 表 者：徳井　隆志

練習場所：中学生／桜木体育館
小学生／第一小学校・能美小学校

練 習 日：中学生／毎日（部活に準じる）
小学生／水曜日 19：00 ～ 21：00
土曜日 13：00 ～ 17：00

指 導 者：徳井隆志、堂道賢治、枡野泰弘、
杉宮伸司、成清恭智、
成清香里、山田博之



小松ジュニアバドミントンクラブは、昭和60年４月に発足し、先般30周年記念式典が行われたところです。

小学生35名でスタートした当クラブですが、現

在は小学生65名、中学生55名の大所帯となりました。

ジュニア部員が所属している中学校にはバドミントン部はありませんが、今までの活動実績から部活として認めてもらえています。

30余年の活動の中で、日本リーグで活躍する選手や全国大会に出場する選手も輩出してきましたが、指導方針は「生涯スポーツとしてバドミントンを楽しんでもらうこと」を第一としております。

## 加賀市ジュニアバドミントンクラブ

代 表 者：大田　俊介

練習場所：加賀体育館

練 習 日：毎週火・木・金曜日

指 導 者：加賀市バドミントン協会 協会員
府岡　弘、石川順一、金山尚幸、
東野克己、畑　常一、大田俊介、
山下善彦、中島小百合、前出　真、
山下麻里子
加賀市バドミントン協会登録
チームからの派遣指導員
（月替わりの輪番制）



加賀市ジュニアは、昭和62年に、それまで旧加賀市教育委員会が行っていた少年バドミントン教室を、市協会が主宰する通年活動のクラブにして発足しました。本出芳彦コーチを迎えて週３回の練習体制としたことで、平成６年頃から全国大会に出場する選手も出はじめ、平成10年には小学５年生女子の部で浜中麻亜子が優勝。17年のインカレダブルスチャンピオンとなる木村咲絵、18年の高校選抜と国体少年の部の団体優勝メンバーの木村唯菜姉妹なども育っていきました。

しかしながら、近年は指導者の確保・世代交代が進まず、一時は廃止が検討されるところまで指導体制が弱体化したこともあり成績が振るわなくなっています。このため、市内社会人の６チームから月替わりの指導員派遣を受けるなどテコ入れに努めていますが、若手の指導者が育たないという課題は残ったままです。また、市内の中学校にはバドミントン部が無いことから、クラブ員の多くが小学生までででバドミントンをやめてしまう一方で、中学生になってからの新規加入者が増えるなど、新たな悩みも出てきました。そのような中ですが現在も、小学２年生から中学２年生まで約40人の子供たちが嬉々としてシャトルを追いかけています。今後も、指導体制の充実を図りつつ、少年連盟や県協会のお力を借りながら、バドミントン競技のすそ野の拡大と競技力の向上に努めていきたいと考えています。



## 寺井ジュニアバドミントンクラブ

代 表 者：武腰 洋

練習場所：寺井体育館、泉台スポーツセンター

練 習 日：毎週火／19：00 ～ 20：30
木／18：50 ～ 20：30
土／16：30 ～ 19：00
日／17：00 ～ 19：30

指 導 者：宇野幸治、武腰 洋、
尾林雅裕、秋山直之、
斉藤壮輝



現在当クラブでは、能美市の寺井地区（旧能美郡寺井町）３小学校下を中心に市内全域から子供達が集まり、小中学生合わせて50名前後で練習しています。

他のクラブと同様に様々な大会に参加し、少しでもいい結果が出せるように頑張っています。

クラブの企画としては、小中学生の男女が入り交じって数チームを作り大会形式で団体戦を開催したり、２、３年毎に保護者やＯＢ、ＯＧまで参加しての白山登山をしています。

これらの活動を通してバドミントンの技術向上だけでなく、礼儀や行動力等様々な人間的成長も目的としています。

## ジュニアバドミントンクラブ　リバース

代 表 者：新羅　孝志

練習場所：河内小学校

練 習 日：毎週火・水曜日
19：30 ～ 21：00

指 導 者：新羅孝志



創立70周年おめでとうございます。発足18年となりましたが、地域的に山間部という事もあって、現在は、白山市鶴来地区と河内地区の６名で週に２回の練習を行っています。

６年生が１名、５年生が１名、３年生が４名と若いチームです。その内２組の姉弟、姉妹がいるので、ちょっとしたことで、けんかが始まります。それも、成長の過程では欠かせないものだと思います。今日は何をしに来たんだろうと思いつつも、他のメンバーによる仲裁もあったりアットホームな雰囲気が漂う家族のようなチームです。

# 国府ジュニアバドミントンクラブ

代 表 者：田中　聡

練習場所：国府地区体育館、国府中学体育館

練 習 日：４月～10月／平日　地区／18：00から19：30
（木曜日休み）
土曜　地区／18：00～21：00
日曜　地区／14：00～17：30
11月～ 3月／平日　地区／18：00～19：30
（火・金曜日休み）
木曜　中学／19：00～21：00
土曜　地区／18：00～21：00
日曜　地区／14：00～17：30

指 導 者：新谷雅之、田中　忍



平成13年にクラブを設立し早くも17年になりました。クラブ員は、平成29年度で30名います。コート数が足りなくて色々やりくりしています。体育館に３面しかなかったので隣の能美小の体育館（６面）を借りたり小松市総合体育館（４面使える）を借りたりして活動していました。去年ようやく小松市国府地区体育館のコート数が４面になり（片側３面）また中学校の体育館（４面）を借りられることとなり他の体育館を借りなくてよいことにしました。（まだコート数は少ないと思いますが）保護者の負担が減りよかったと思います。早く地区体育館が６面になればと思います。

練習は、小学生と中学生が一緒に練習をし、中学生の上級者が試合や練習の合間にトスノックでシャトルを出したりしています。人員は30名で、構成は中学２年の男子１名、女子中学生14名、残り15名が小学生です。中学１年生（８名入会）に初心者が多く、今は手がかかります。また小学生にも１年・２年・４年生に初心者が多くさらに手がかかります。毎日初心者と格闘しています。



chapter 8

# 競技会記録

## 競技会記録

国体強化委員会

### 国民体育大会（第63回～第72回）

【成年の部】

（太字は監督）

| 年度 | 開催地 | 成年男子 | | 成績 | 成年女子 | | 成績 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | 監督・選手名 | 所属 | | 監督・選手名 | 所属 | |
| 平成20<br>63回 | 大分県<br>日田市 | 長谷川　進 | ハセガワスポーツ | | 毛利　達彦 | 金沢市役所 | |
| | | 廣瀬　雅士 | 石川トヨペット | | 田井　美幸 | NTT東日本 | |
| | | 伊東　克範 | 金沢学院大 | | 樽野　恵 | 〃 | |
| | | 坂井　一将 | スポーツプランニング | | 木村　唯菜 | 早稲田大学 | |
| 平成21<br>64回 | 新潟県<br>五泉市 | 長谷川　進 | ハセガワスポーツ | | 毛利　達彦 | 金沢市役所 | 5位 |
| | | 青山　天将 | 金沢学院大職員 | | 田井　美幸 | NTT東日本 | |
| | | 伊東　克範 | 金沢学院大 | | 樽野　恵 | 〃 | |
| | | 坂井　一将 | スポーツプランニング | | 伊東　可奈 | ルネサス | |
| 平成22<br>65回 | 千葉県<br>野田市 | 長谷川　進 | ハセガワスポーツ | | 毛利　達彦 | 金沢市役所 | 2位 |
| | | 青山　天将 | 金沢学院大職員 | | 田井　美幸 | NTT東日本 | |
| | | 伊東　克範 | 金沢学院大 | | 樽野　恵 | 〃 | |
| | | 坂井　一将 | スポーツプランニング | | 伊東　可奈 | ルネサス | |
| 平成23<br>66回 | 山口県<br>光市 | 長谷川　進 | ハセガワスポーツ | | 毛利　達彦 | 金沢市役所 | 1位 |
| | | 青山　天将 | 金沢学院大職員 | | 伊東　可奈 | ルネサス | |
| | | 伊東　克範 | 金沢学院大 | | 桜井みどり | 早稲田大学 | |
| | | 坂井　一将 | 日本ユニシス | | 三谷美菜津 | NTT東日本 | |
| 平成24<br>67回 | 岐阜県<br>池田町 | 長谷川　進 | ハセガワスポーツ | | 毛利　達彦 | 金沢市役所 | 3位 |
| | | 青山　天将 | 金沢学院大職員 | 4位 | 伊東　可奈 | ルネサス | |
| | | 伊東　克範 | オートトラスト | | 樽野　恵 | NTT東日本 | |
| | | 坂井　一将 | 日本ユニシス | | 三谷美菜津 | 〃 | |
| 平成25<br>68回 | 東京都<br>町田市 | 長谷川　進 | ハセガワスポーツ | | 毛利　達彦 | 金沢市役所 | 5位 |
| | | 青山　天将 | 金沢学院大職員 | | 三谷美菜津 | NTT東日本 | |
| | | 伊東　克範 | NTTマーケティングアクト | | 木村　百花 | 日本ユニシス | |
| | | 宮本　樹希 | 金沢南郵便局 | | 星　千智 | 〃 | |
| 平成26<br>69回 | 長崎県<br>長崎市 | 長谷川　進 | ハセガワスポーツ | | 毛利　達彦 | 金沢市役所 | |
| | | 伊東　克範 | 〃 | 1位 | 樽野　恵 | NTT東日本 | |
| | | 小林　晃 | 金沢学院大職員 | | 星　千智 | 日本ユニシス | |
| | | 坂井　一将 | 日本ユニシス | | 小野　菜保 | 再春館製薬所 | |

| 年度 | 開催地 | 成年男子 | | 成績 | 成年女子 | | 成績 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | 監督・選手名 | 所属 | | 監督・選手名 | 所属 | |
| 平成27<br>70回 | 和歌山県<br>岩出市 | 長谷川　進 | ハセガワスポーツ | 5位 | 毛利　達彦 | 金沢市役所 | 5位 |
| | | 伊東　克範 | 〃 | | 樽野　恵 | NTT東日本 | |
| | | 小林　晃 | 金沢学院大職員 | | 三谷美菜津 | 〃 | |
| | | 星野健太朗 | 金沢市工業教員 | | 星　千智 | 日本ユニシス | |
| 平成28<br>71回 | 岩手県<br>北上市 | 長谷川　進 | ハセガワスポーツ | 9位 | 毛利　達彦 | 金沢市役所 | 5位 |
| | | 伊東　克範 | 〃 | | 樽野　恵 | NTT東日本 | |
| | | 星野健太朗 | 金沢市工業教員 | | 星　千智 | 日本ユニシス | |
| | | 荒井　大輝 | 金沢学院大 | | 小野　菜保 | 再春館製薬所 | |
| 平成29<br>72回 | 愛媛県<br>砥部町 | 長谷川　進 | ハセガワスポーツ | | 毛利　達彦 | 金沢市役所 | 5位 |
| | | 伊東　克範 | 〃 | | 星　千智 | 日本ユニシス | |
| | | 渡邉　黎 | 津幡高教員 | | 小野　菜保 | 再春館製薬所 | |
| | | 荒井　大輝 | 金沢学院高教員 | | 大家　夏稀 | NTT東日本 | |

## 【少年の部】

（太字は監督）

| 年度 | 開催地 | 少年男子 | | 成績 | 少年女子 | | 成績 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | 監督・選手名 | 所属 | | 監督・選手名 | 所属 | |
| 平成20<br>63回 | 大分県<br>日田市 | 不出場 | | | 車　浩明 | 金沢向陽高 | |
| | | | | | 宮﨑　杏子 | 〃 | |
| | | | | | 三谷美菜津 | 〃 | |
| | | | | | 三納英莉佳 | 〃 | |
| 平成21<br>64回 | 新潟県<br>五泉市 | 水内　浩 | 金沢市立工業高 | | 車　浩明 | 金沢向陽高 | 2位 |
| | | 吉森　司 | 〃 | | 三谷美菜津 | 〃 | |
| | | 南　淳也 | 〃 | | 三納英莉佳 | 〃 | |
| | | 荒木　隆宏 | 〃 | | 平野　華梨 | 〃 | |
| 平成22<br>65回 | 千葉県<br>野田市 | 水内　浩 | 金沢市立工業高 | | 車　浩明 | 金沢向陽高 | 5位 |
| | | 吉森　司 | 〃 | | 平野　華梨 | 〃 | |
| | | 南　淳也 | 〃 | | 芝野　真由 | 〃 | |
| | | 荒木　隆宏 | 〃 | | チェンニ | 尾山台高 | |
| 平成23<br>66回 | 山口県<br>光市 | 水内　浩 | 金沢市立工業高 | 9位 | 車　浩明 | 金沢向陽高 | 3位 |
| | | 神田　遼 | 〃 | | 木村　百花 | 〃 | |
| | | 荒井　大輝 | 〃 | | 星　千智 | 〃 | |
| | | 日光　凌 | 〃 | | 芝野　真由 | 〃 | |
| 平成24<br>67回 | 岐阜県<br>池田町 | 水内　浩 | 金沢市立工業高 | 5位 | 車　浩明 | 金沢向陽高 | 4位 |
| | | 荒井　大輝 | 〃 | | 長谷川由季 | 〃 | |
| | | 日光　凌 | 〃 | | 星　千智 | 〃 | |
| | | 袋井　由樹 | 〃 | | 吉森　朱里 | 〃 | |

【少年の部つづき】　　（太字は監督）

| 年度 | 開催地 | 少年男子 監督・選手名 | 少年男子 所属 | 成績 | 少年女子 監督・選手名 | 少年女子 所属 | 成績 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 平成25 68回 | 東京都 町田市 | 水内　浩 | 金沢市立工業高 | | 不出場 | | |
| | | 尾崎　公哉 | 〃 | | | | |
| | | 芝野　誠人 | 〃 | | | | |
| | | 袋井　由樹 | 〃 | | | | |
| 平成26 69回 | 長崎県 長崎市 | 不出場 | | | 車　浩明 | 金沢向陽高 | 5位 |
| | | | | | 小野　菜保 | 〃 | |
| | | | | | 大家　夏稀 | 〃 | |
| | | | | | 東　久留望 | 〃 | |
| 平成27 70回 | 和歌山県 岩出市 | 水内　浩 | 金沢市立工業高 | 5位 | 車　浩明 | 金沢向陽高 | |
| | | 尾崎　公哉 | 〃 | | 小野　菜保 | 〃 | |
| | | 河江　充哉 | 〃 | | 桃井　伶実 | 〃 | |
| | | 土平　孟 | 金沢学院東 | | 大家　夏稀 | 〃 | |
| 平成28 71回 | 岩手県 北上市 | 水内　浩 | 金沢市立工業高 | | 車　浩明 | 金沢向陽高 | 2位 |
| | | 土平　孟 | 金沢学院東 | | 大家　夏稀 | 〃 | |
| | | 堂本　侑也 | 〃 | | 楮　萌 | 〃 | |
| | | 谷口　諒真 | 金沢市立工業高 | | 南部　一伽 | 〃 | |
| 平成29 72回 | 愛媛県 砥部町 | 石本　明男 | 金沢市立工業高 | | 車　浩明 | 金沢向陽高 | 4位 |
| | | 谷口　諒真 | 〃 | | 南部　一伽 | 〃 | |
| | | 加藤　黎 | 〃 | | 高野　亜美 | 〃 | |
| | | 伊藤　吏永 | 〃 | | 堀　琴乃 | 金沢学院高 | |

中学生
強化委員会

## 中学1年生大会　優勝者

| 男子 | | | | |
|---|---|---|---|---|
| 回数 | 年度 | 団体 | シングルス | ダブルス |
| 24 | 20 | 鹿島中学校 | 袋井　由樹（鹿島中） | 堂本・邑元（鹿島中） |
| 25 | 21 | 高岡中学校 | 嶋　崇志（高岡中） | 西嶋・卯辰（金沢Jr.） |
| 26 | 22 | 高岡中学校 | 中村　友哉（高岡中） | 荒井・関（金沢Jr.） |
| 27 | 23 | 鹿島中学校 | 土平　孟（鹿島中） | 堂本・福原（鹿島中） |
| 28 | 24 | 高岡中学校 | 谷口　諒真（能都中） | 加藤・崎田（高岡中） |
| 29 | 25 | 中島中クラブ | 福原　輝弥（中島中ク） | 中山・西村（高岡中） |
| 30 | 26 | 浅野川中学校 | 保科三史郎（田鶴浜中） | 荒井・堂野（高岡中） |
| 31 | 27 | 田鶴浜中学校 | 藤谷虎太朗（布水中） | 伊藤・三室（田鶴浜中） |
| 32 | 28 | 美川中学校 | 岩住　颯（美川中） | 浮田・小川（美川中） |
| 33 | 29 | 美川中学校 | 今越　健太（美川中） | 藤谷・西村（布水中） |

| 女子 | | | | |
|---|---|---|---|---|
| 回数 | 年度 | 団体 | シングルス | ダブルス |
| 24 | 20 | 金沢ジュニア | 吉森　朱里（松任中） | 井野山・酒井（金沢Jr.） |
| 25 | 21 | 宇ノ気中学校 | 一木　見佑（高松中） | 山田・宮野（宇ノ気中） |
| 26 | 22 | 美川中学校 | 吉浦　鈴夏（松任中） | 小野・桃井（美川中） |
| 27 | 23 | 宇ノ気中学校 | 椿　萌（美川中） | 近都・田中（金沢Jr.） |
| 28 | 24 | 美川中学校 | 南部　一伽（美川中） | 大川・川向（高岡中） |
| 29 | 25 | 美川中学校 | 北濱　英（美川中） | 北・二木（美川中） |
| 30 | 26 | 美川中学校 | 吉浦　愛花（美川中） | 鍛冶・池上（美川中） |
| 31 | 27 | 中島中学校 | 田中　美羽（紫錦台中） | 播摩・岡田（中島中） |
| 32 | 28 | 美川中学校 | 伊藤　菜望（美川中） | 前坂・吉田（高岡中） |
| 33 | 29 | 美川中学校 | 清水　愛莉（美川中） | 吉川・吉田（美川中） |

## 石川県中学生選抜大会　優勝者

| 男子 | | | | |
|---|---|---|---|---|
| 回数 | 年度 | 団体 | シングルス | ダブルス |
| 27 | 19 | 宇ノ気中学校 | 神田　遼（内灘中） | 宮田・荒井（犀生中） |
| 28 | 20 | 高岡中学校 | 荒井　大輝（犀生中） | 米谷・前田（津幡中） |
| 29 | 21 | 宇ノ気中学校 | 袋井　由樹（鹿島中） | 岸・嶋（高岡中） |
| 30 | 22 | 高岡中学校 | 嶋　崇志（高岡中） | 可長・西嶋（紫錦台中） |
| 31 | 23 | 高岡中学校 | 中村　友哉（高岡中） | 芝野・河江（高岡中） |
| 32 | 24 | 鹿島中学校 | 土平　孟（鹿島中） | 堂本・福原（鹿島中） |
| 33 | 25 | 高岡中学校 | 福原　輝弥（中島中） | 加藤・伊藤（高岡中） |
| 34 | 26 | 高岡中学校 | 福原　輝弥（中島中） | 西村・松本（高岡中） |
| 35 | 27 | 田鶴浜中学校 | 服部　嶺（高尾台中） | 荒井・堂野（高岡中） |
| 36 | 28 | 美川中学校 | 伊藤　亘哉（田鶴浜中） | 藤谷・石田（布水中） |

| 女子 | | | | |
|---|---|---|---|---|
| 回数 | 年度 | 団体 | シングルス | ダブルス |
| 27 | 19 | 高岡中学校 | 芝野　真由（高岡中） | 橘・中村（高岡中） |
| 28 | 20 | 額中学校 | 長谷川由季（額中） | 立道・坂本（中島中） |
| 29 | 21 | 中島中学校 | 吉森　朱里（松任中） | 松本・福原（中島中） |
| 30 | 22 | 宇ノ気中学校 | 吉浦　鈴夏（松任中） | 小野・桃井（美川中） |
| 31 | 23 | 美川中学校 | 大家　夏稀（美川中） | 寺田・椿（美川中） |
| 32 | 24 | 美川中学校 | 大家　夏稀（美川中） | 椿・西方（美川中） |
| 33 | 25 | 美川中学校 | 南部　一伽（美川中） | 山田・塩谷（宇ノ気中） |
| 34 | 26 | 美川中学校 | 北濱　英（美川中） | 北・吉浦（美川中） |
| 35 | 27 | 美川中学校 | 吉浦　愛花（美川中） | 播摩・岡田（中島中） |
| 36 | 28 | 高岡中学校 | 多崎　千帆（高岡中） | 播摩・岡田（中島中） |

# 石川ジュニアオープンバドミントン大会　優勝者

| 男子 | | | | |
|---|---|---|---|---|
| 回数 | 年度 | 団体 | シングルス | ダブルス |
| 13 | 20 | 丸岡中（福井） | 関口　直拳（丸岡中） | 植松・玉手（ウルスラ中） |
| 14 | 21 | 高岡中（石川） | 具志堅興祐（ウルスラ中） | 河崎・三津川（日吉中） |
| 15 | 22 | 小平二中（東京） | 五十嵐　優（鶴岡四中） | 前田・三上（光陽中） |
| 16 | 23 | 小平二中（東京） | 下野　走（大東中） | 可長・西嶋（紫錦台中） |
| 17 | 24 | 和合中（富山） | 土平　孟（鹿島中） | 芝野・河江（高岡中） |
| 18 | 25 | 中能登中（石川） | 小野寺雅之（小平二中） | 大崎・藤田（笹神中） |
| 19 | 26 | 勝山南部中（福井） | 大林　拓真（勝山南部中） | 清水・南　茂（勝山南部中） |
| 20 | 27 | 埼玉栄中（埼玉） | 中山　裕貴（埼玉栄中） | 武井・遠藤（埼玉栄中） |
| 21 | 28 | 埼玉栄中（埼玉） | 内野　陽太（埼玉栄中） | 百上・樋口（埼玉栄中） |
| 22 | 29 | 東新潟中（新潟） | 内野　陽太（埼玉栄中） | 藤谷・石田（布水中） |

| 女子 | | | | |
|---|---|---|---|---|
| 回数 | 年度 | 団体 | シングルス | ダブルス |
| 13 | 20 | 和合中（富山） | 三木江里子（富士中） | 樋口・宮原（樟蔭東中） |
| 14 | 21 | ウルスラ学院中（宮城） | 小宮山　彩（和合中） | 渡邊・六倉（武里中） |
| 15 | 22 | ウルスラ学院中（宮城） | 山口　茜（勝山南部中） | 菅田・飯島（ウルスラ中） |
| 16 | 23 | 和合中（富山） | 山口　茜（勝山南部中） | 中村・園田（皇徳寺中） |
| 17 | 24 | 九国大付属中（福岡） | 山口　茜（勝山南部中） | 山森・杉田（和合中） |
| 18 | 25 | ウルスラ学院中（宮城） | 大家　夏稀（美川中） | 徳能・保原（ウルスラ中） |
| 19 | 26 | 九国大付属中（福岡） | 小西　春七（九国大中） | 木村・中村（福井中） |
| 20 | 27 | 埼玉栄中（埼玉） | 齊藤　夏（埼玉栄中） | 上杉・髙橋（埼玉栄中） |
| 21 | 28 | 埼玉栄中（埼玉） | 福井　美空（埼玉栄中） | 鈴木・大澤（埼玉栄中） |
| 22 | 29 | ウルスラ学院中（宮城） | 杉山明日香（四天王寺） | 山本・山本（大府中） |

競技委員会

# 石川県団体総合選手権大会

| 年度 | 男子 | 女子 |
|---|---|---|
| 平成20(2008) | 金沢学院大 | 北國銀行 |
| 平成21(2009) | 〃 | 〃 |
| 平成22(2010) | 金沢学院クラブ | 〃 |
| 平成23(2011) | 〃 | 〃 |
| 平成24(2012) | 〃 | 〃 |
| 平成25(2013) | 金沢学院大 | 金沢向陽高 |
| 平成26(2014) | 金沢学院クラブ | 〃 |
| 平成27(2015) | 金沢学院大 | 〃 |
| 平成28(2016) | 金沢学院クラブ | 〃 |
| 平成29(2017) | 〃 | 〃 |

# 石川県社会人選手権大会

| 年度 | 性別 | シングルス | ダブルス |
|---|---|---|---|
| 平成20（2008） | 青年男子 | 坂井一将（スポーツプランニング） | 車　淳史・青山　天将（かんぽ生命・金沢学院大職） |
| | 青年女子 | 村上　彩（北國銀行） | 村上　夏樹・村上　彩（北國銀行） |
| 平成21（2009） | 青年男子 | 坂井　一将（スポーツプランニング） | 車　淳史・青山　天将（かんぽ生命・金沢学院大職） |
| | 青年女子 | 村上　彩（北國銀行） | 牧畠亜季奈・村上　夏樹（北國銀行） |
| 平成22（2010） | 青年男子 | 坂井　一将（スポーツプランニング） | 車　淳史・青山　天将（かんぽ生命・金沢学院大職） |
| | 青年女子 | 村上　彩（北國銀行） | 浜中麻亜子・村上　彩（北國銀行） |
| 平成23（2011） | 青年男子 | 星野健太朗（北陸学院高教） | 伊東　克範・山東　亮太（ヨネックス・金沢学院大職） |
| | 青年女子 | 村上　彩（北國銀行） | 浜中麻亜子・村上　彩（北國銀行） |
| 平成24（2012） | 青年男子 | 星野健太朗（北陸学院高教） | 車　淳史・青山　天将（かんぽ生命・金沢学院大職） |
| | 青年女子 | 市山　瑤子（北國銀行） | 鈴木美希子・木村　唯菜（北國銀行） |
| 平成25（2013） | 青年男子 | 伊東　克範（K's STYLE） | 松井　夏希・宮本　樹希（NTTマーケティングアクト・日本郵政） |
| | 青年女子 | 宮崎　杏子（北國銀行） | 鈴木美希子・竹内　沙希（北國銀行） |
| 平成26（2014） | 青年男子 | 伊東　克範（ハセガワスポーツ） | 伊東　克範・小林　晃（ハセガワスポーツ・金沢学院大職） |
| | 青年女子 | 市山　瑤子（北國銀行） | 竹内　沙希・河合　紫乃（北國銀行） |
| 平成27（2015） | 青年男子 | 宮本　樹希（日本郵政） | 伊東　克範・吉森　司（ハセガワスポーツ・昭和堂） |
| | 青年女子 | 市山　瑤子（北國銀行） | 浜中麻亜子・市山　瑤子（北國銀行） |
| 平成28（2016） | 青年男子 | 星野健太朗（金沢市工高教） | 神田　遼・高田　憲（北村電気産業・金沢学院クラブ） |
| | 青年女子 | 宮崎　杏子（北國銀行） | 浜中麻亜子・竹内　沙希（北國銀行） |
| 平成29（2017） | 青年男子 | 藤田　遼（キュービクス） | 神田　遼・荒井　大輝（北村電気産業・金沢学院高教） |
| | 青年女子 | 宮崎　杏子（北國銀行） | 芝野　真由・大塚　蛍（JP日本郵政） |

# 澁谷杯争奪石川県混合ダブルス選手権大会

| 年度 | チャンピオンフライト |
|---|---|
| 平成20（2008） | 横山康博・村上　彩（鶴来高教・北國銀行） |
| 平成21（2009） | 車　淳史・浜中麻亜子（かんぽ生命・北國銀行） |
| 平成22（2010） | 伊東克範・村上夏樹（ヨネックス・北國銀行） |
| 平成23（2011） | 横山康博・白江暢美（金沢学院東高教・野々市明倫高教） |
| 平成24（2012） | 松本雅之・奥村亜紀代（北陸リネックス・浦崎歯科医院） |
| 平成25（2013） | 関　真彦・南出なつき（南小立野小教・医王山中教） |
| 平成26（2014） | 政谷和俊・長谷川加奈（県立工業高教・清泉中教） |
| 平成27（2015） | 星野健太朗・竹内沙希（金沢学院クラブ・北國銀行） |
| 平成28（2016） | 小林弘輝・三納英莉佳（羽咋高教・内灘中教） |
| 平成29（2017） | 伊藤克範・堀川可奈（金沢学院クラブ・いいねえ～高松） |

# 石川県個人総合選手権大会

| 年度 | 開催地 | 性別 | シングルス | ダブルス |
|---|---|---|---|---|
| 平成20（2008） | 金沢市 | 一般男子 | 川村　勝平（金沢学院大） | 山東　亮太・水野　暁人（金沢学院大） |
| | | 一般女子 | 村上　彩（北國銀行） | 村上　夏樹・村上　彩（北國銀行） |
| | | 30歳以上男子 | 谷野　啓吾（ＮＴＴ北陸） | 宮本　和宏・山野　隆盛（北國銀行・金沢市役所） |
| | | 40歳以上男子 | 坂井外喜男（ＮＴＴ北陸） | 坂井外喜男・山尾　克則（ＮＴＴ北陸） |
| | | 50歳以上男子 | 谷島　助男（ＮＴＴ北陸） | 宮本　勝裕・谷　島助男（ＮＴＴ北陸） |
| | | 30歳以上女子 | | 酒伊真喜子・長丸　貴子（鶴来クラブ・二水クラブ） |
| | | 40歳以上女子 | | 中村　祐子・竹井早葉子（ファンシャトルズ） |
| | | ジュニア男子 | 日光　凌（高岡中） | 日光　凌・牧畠　秀樹（高岡中） |
| | | ジュニア女子 | 芝野　真由（高岡中） | 芝野　真由・橘　愛里（高岡中） |
| 平成21（2009） | 金沢市 | 一般男子 | 北野　圭（金沢学院大） | 北林　峻・北林　悠（金沢学院大） |
| | | 一般女子 | 三納英莉佳（金沢向陽高） | 浜中麻亜子・村上　彩（北國銀行） |
| | | 30歳以上男子 | 谷野　啓吾（ＮＴＴ北陸） | 伊藤　誠・鍛冶　寛之（アムズ） |
| | | 40歳以上男子 | 坂井外喜男（ＮＴＴ北陸） | 坂井外喜男・山尾　克則（ＮＴＴ北陸） |
| | | 50歳以上男子 | 谷島　助男（ＮＴＴ北陸） | 宮本　勝裕・谷島　助男（ＮＴＴ北陸） |
| | | 30歳以上女子 | | 酒伊真喜子・長丸　貴子（鶴来クラブ・二水クラブ） |
| | | 40歳以上女子 | | 山田　陽子・荒木美智代（瓢友クラブ） |
| | | ジュニア男子 | 日光　凌（高岡中） | 荒井　大輝・大町　康太（犀生中・兼六中） |
| | | ジュニア女子 | 長谷川由季（額中） | 長谷川由季・嶋　智子（額中・ＯＫジュニア） |
| 平成22（2010） | 金沢市 | 一般男子 | 川村　勝平（金沢学院大） | 北林　峻・北林　悠（金沢学院大） |
| | | 一般女子 | 平野　華梨（金沢向陽高） | 浜中麻亜子・村上　彩（北國銀行） |
| | | 30歳以上男子 | 宮谷　義浩（富士通北陸） | 石本　明男・加藤　亘（明和特支教・疋田産業） |
| | | 40歳以上男子 | 坂井外喜男（ＮＴＴ北陸） | 大井川　久・山野　隆盛（大吟醸クラブ） |
| | | 50歳以上男子 | 谷島　助男（ＮＴＴ北陸） | 桝野　泰弘・金山　尚幸（コマツ） |
| | | 30歳以上女子 | | 長丸　貴子・吉田　優美（二水クラブ） |
| | | 40歳以上女子 | | 中村　祐子・竹井早葉子（ファンシャトルズ） |
| | | ジュニア男子 | 袋井　由樹（鹿島中） | 袋井　由樹・堂本　裕人（鹿島中） |
| | | ジュニア女子 | 吉浦　鈴夏（松任中） | 小野　菜保・桃井　伶実（美川中） |
| 平成23（2011） | 金沢市 | 一般男子 | 宮本　樹希（金沢学院大） | 北林　峻・北林　悠（金沢学院大） |
| | | 一般女子 | 木村　唯菜（北國銀行） | 木村　唯菜・鈴木美希子（北國銀行） |
| | | 30歳以上男子 | 松本　雅之（北陸リネックス） | 森　智麿・松原　哲也（飛翔会） |
| | | 40歳以上男子 | 杉原　秀俊（金沢市役所） | 板井　雅春・吉岡　直樹（大吟醸クラブ・あすなろクラブ） |
| | | 50歳以上男子 | 川端　渉（額バード） | 桝野　泰弘・金山　尚幸（コマツ） |
| | | 30歳以上女子 | | 榮代　哲子・吉田奈々子（美川クラブ） |
| | | 40歳以上女子 | | 酒伊真喜子・長丸　貴子（鶴来クラブ・二水クラブ） |
| | | ジュニア男子 | 中村　友哉（高岡中） | 芝野　誠人・河江　充哉（高岡中） |
| | | ジュニア女子 | 大家　夏稀（美川中） | 小野　菜保・桃井　伶実（美川中） |
| 平成24（2012） | 金沢市 | 一般男子 | 荒井　大輝（金沢学院大） | 樋渡　元志・細野　真吾（金沢学院大） |
| | | 一般女子 | 星　千智（金沢向陽高） | 長谷川由季・徳本　莉穂（金沢向陽高） |
| | | 30歳以上男子 | 松本　雅之（北陸リネックス） | 森　智麿・松原　哲也（飛翔会） |
| | | 40歳以上男子 | 中口　憲（石川県教育委員会） | 武田　修・山野　隆盛（北國銀行・金沢市役所） |
| | | 50歳以上男子 | 坂井外喜男（ＮＴＴ北陸） | 金山　尚幸・桝野　泰弘（コマツ） |
| | | 30歳以上女子 | | 吉田奈々子・榮代　哲子（美川クラブ） |
| | | 40歳以上女子 | | 酒伊真喜子・長丸　貴子（鶴来クラブ・二水クラブ） |
| | | ジュニア男子 | 土平　孟（鹿島中） | 芝野　誠人・河江　充哉（高岡中） |
| | | ジュニア女子 | 大家　夏稀（美川中） | 小野　菜保・桃井　伶実（美川中） |

| 年度 | 開催地 | 性別 | シングルス | ダブルス |
|---|---|---|---|---|
| 平成25（2013） | 金沢市 | 一般男子 | 藤田　遼（金沢学院大） | 神田　遼・荒井　大輝（金沢学院大） |
| | | 一般女子 | 星　千智（金沢向陽高） | 小野　菜保・桃井　伶実（金沢向陽高） |
| | | 30歳以上男子 | 横山　康博（金沢学院東高教） | 吉村聡太郎・田口　洋平（小松クラブ・コマツ） |
| | | 40歳以上男子 | 高田　真二（Ｐａｎｄｏｒａ） | 武田修　・山野　隆盛（北國銀行・金沢市役所） |
| | | 50歳以上男子 | 坂井外喜男（ＮＴＴ北陸） | 谷島　助男・坂井外喜男（ＮＴＴ北陸） |
| | | 30歳以上女子 | | 坂田　珠美・吉川美希子（すみれクラブ・美川クラブ） |
| | | 40歳以上女子 | | 酒伊真喜子・長丸　貴子（鶴来クラブ・二水クラブ） |
| | | ジュニア男子 | 土平　孟（中能登中） | 土平　孟・堂本　侑也（中能登中） |
| | | ジュニア女子 | 南部　一伽（美川中） | 大家　夏稀・楮　萌（美川中） |
| 平成26（2014） | 金沢市 | 一般男子 | 藤田　遼（金沢学院大） | 毛利　智哉・関　真彦（コマツ・南小立野小教） |
| | | 一般女子 | 市山　瑤子（北國銀行） | 小野　菜保・桃井　伶実（金沢向陽高） |
| | | 30歳以上男子 | 松本　雅之（北陸リネックス） | 新田　昭宏・車　淳史（おわざん's） |
| | | 40歳以上男子 | 村本　幹夫（ナスポ） | 星　明彦・気谷　篤人（北國銀行・Fit Sports） |
| | | 50歳以上男子 | 桝野　泰弘（南部クラブ） | 羽田　義仁・大井川　久（北國銀行・三馬小教） |
| | | 30歳以上女子 | | |
| | | 40歳以上女子 | | 酒伊真喜子・長丸　貴子（鶴来クラブ・二水クラブ） |
| | | ジュニア男子 | 谷口　諒真（能都中） | 加藤　黎・伊藤　吏永（高岡中） |
| | | ジュニア女子 | 南部　一伽（美川中） | 南部　一伽・堀　琴乃（美川中） |
| 平成27（2015） | 金沢市 | 一般男子 | 荒井　大輝（金沢学院大） | 荒井　大輝・石井　大翔（金沢学院大） |
| | | 一般女子 | 大家　夏稀（金沢向陽高） | 小野　菜保・桃井　伶実（金沢向陽高） |
| | | 30歳以上男子 | 錦織　健二（ＮＴＴ北陸） | 新田　昭宏・車　淳史（おわざん's） |
| | | 40歳以上男子 | 森　智麿（飛翔会） | 石本　明男・出越　悟（美川クラブ・大吟醸クラブ） |
| | | 50歳以上男子 | 坂井外喜男（ＮＴＴ北陸） | 木村喜久男・中松　章一（加賀クラブ・オールエイジ） |
| | | 30歳以上女子 | | |
| | | 40歳以上女子 | | 長丸　貴子・大久保優美（二水クラブ） |
| | | ジュニア男子 | 福原　輝弥（中島中） | 福原　輝弥・谷口　拓大（中島中） |
| | | ジュニア女子 | 吉浦　愛花（美川中） | 中橋　奈智・播摩　朋奈（中島中） |
| 平成28（2016） | 金沢市 | 一般男子 | 谷口　諒真（金沢市工高） | 樋渡　元志・土平　孟（金沢学院職・金沢学院高） |
| | | 一般女子 | 南部　一伽（金沢向陽高） | 宮本　真実・横山　文香（金沢学院大） |
| | | 30歳以上男子 | 大南　昌幸（ＷＢＣ） | 茶谷　徳靖・酒井　忠相（金沢学院大職・七尾クラブ） |
| | | 40歳以上男子 | 森　智麿（飛翔会） | 加藤　亘・森　智麿（飛翔会） |
| | | 50歳以上男子 | 坂井外喜男（ＮＴＴ北陸） | 丹野　博・山田　一吉（瓢友クラブ） |
| | | 30歳以上女子 | | |
| | | 40歳以上女子 | | 長丸　貴子・酒伊真喜子（二水クラブ） |
| | | ジュニア男子 | 伊藤　亘哉（田鶴浜中） | 伊藤　亘哉・三室　太陽（田鶴浜中） |
| | | ジュニア女子 | 釜谷　知佳（美川中） | 吉浦　愛花・鍛冶　帆伽（美川中） |
| 平成29（2017） | 小松市 | 一般男子 | 久保田昇吾（金沢学院大） | 寺田　真也・村井　翔（金沢学院大） |
| | | 一般女子 | 南部　一伽（金沢向陽高） | 芝野　真由・長谷川由季（日本郵政・自営） |
| | | 30歳以上男子 | 浅井　祐貴（北國銀行） | 浅井　祐貴・川之上泰則（北國銀行・小松クラブ） |
| | | 40歳以上男子 | 谷野　啓吾（ＮＴＴ北陸） | 星　明彦・気谷　篤人（北國銀行・FITsports） |
| | | 50歳以上男子 | 坂井外喜男（ＮＴＴ北陸） | 大井川　久・長丸　茂人（大吟醸クラブ） |
| | | 30歳以上女子 | | |
| | | 40歳以上女子 | | 前田美和子・蔵本　利美（津幡クラブ） |
| | | ジュニア男子 | 藤谷虎太郎（布水中） | 藤谷虎太郎・石田　悠斗（布水中） |
| | | ジュニア女子 | 多崎　千帆（高岡中） | 播摩　朋奈・岡田　恭佳（中島中） |

普及委員会

## 松田龍一杯争奪バドミントン大会（第57回～第61回）

| 年度 | 回 | 性別 | シングルス優勝者 | ダブルス優勝者 |
|---|---|---|---|---|
| 平成20（2008） | 第57回 | 男子 | 橋　爪（小坂バドクラブ） | 新田・吉岡（大吟醸ク・ラブオール） |
| | | 女子 | 池　田（能美クラブ） | 徳田・清水（ラブオール） |
| 平成21（2009） | 第58回 | 男子 | 山　本（能美クラブ） | 葭田・北岡（津幡町役場・TEAMUZI） |
| | | 女子 | | 安念・中村（ファンシャトルズ） |
| 平成22（2010） | 第59回 | 男子 | 三　浦（K. B. C.） | 鈴木・山森（押野クラブ） |
| | | 女子 | 布　目 | 南出・高畠（千代野バド・バドぱあず） |
| 平成23（2011） | 第60回 | 男子 | 関　野（K. B. C.） | 井上・紺谷（中央フレンズ・津幡クラブ） |
| | | 女子 | 嶋　倉（rhythm） | 嶋倉・茹（飛翔会） |
| 平成24（2012） | 第61回 | 男子 | 堀　川（勤体協） | 堀川・中川（勤体協） |
| | | 女子 | 堂　道（飛翔会） | 三谷・大町（額バード） |

## ゴーセン杯争奪バドミントン大会「個人戦」

| 年度 | 性別 | シングルス優勝者 | ダブルス優勝者 |
|---|---|---|---|
| 平成25（2013） | 男子 | 斉　藤（能美クラブ） | 斉藤・山本（能美クラブ） |
| | 女子 | | 福岡・松崎（WBC） |
| 平成26（2014） | 男子 | 斉　藤（能美クラブ） | 中川・関野（WBC） |
| | 女子 | | 笈田・小澤（Maximum） |
| 平成27（2015） | 男子 | 押　木（WBC） | 細野・宮田（瓢友クラブ） |
| | 女子 | 樋　井（北陸学院大学） | 荒木・樋井（金沢星稜大学・北陸学院大学） |
| 平成28（2016） | 男子 | 斉　藤（能美クラブ） | 斉藤・秋山（能美クラブ） |
| | 女子 | 摂　田（フォーティフォー） | 小澤・紺野（瓢友クラブ） |
| 平成29（2017） | 男子 | 斉　藤（能美クラブ） | 松井・浅井（北陸リネックス・北國銀行） |
| | 女子 | | 栄代・奥村（美川クラブ） |

## ゴーセン杯争奪バドミントン大会「団体戦」

| 回数 | 年度 | 部 | 優勝チーム |
|---|---|---|---|
| 第29回 | 平成20（2008） | Ⅰ部 | 飛翔会 |
| | | Ⅱ部 | 材木クラブ |
| 第30回 | 平成21（2009） | Ⅰ部 | 白山クラブ |
| | | Ⅱ部 | 瓢友クラブ |
| 第31回 | 平成22（2010） | Ⅰ部 | チーム正哲 |
| | | Ⅱ部 | 材木クラブ |
| 第32回 | 平成23（2011） | Ⅰ部 | 飛翔会A |
| | | Ⅱ部 | 1．2．Sun．つばたC |
| 第33回 | 平成24（2012） | Ⅰ部 | MWA45 |
| | | Ⅱ部 | かほくクラブ |
| 第34回 | 平成25（2013） | Ⅰ部 | ゆかいな仲間達 |
| | | Ⅱ部 | 瓢友クラブ |

【ゴーセン杯争奪バドミントン大会「団体戦」つづき】

| 回数 | 年度 | 部 | 優勝チーム |
|---|---|---|---|
| 第35回 | 平成26(2014) | Ⅰ部 | バド馬鹿な仲間達 |
| | | Ⅱ部 | FIT sports |
| 第36回 | 平成27(2015) | Ⅰ部 | ゆかいな仲間達 |
| | | Ⅱ部 | UBF |
| 第37回 | 平成28(2016) | Ⅰ部 | 参加チームなし |
| | | Ⅱ部 | フェニックスクラブ |
| 第38回 | 平成29(2017) | Ⅰ部 | かほく宇ノ気クラブ |
| | | Ⅱ部 | GRACE |
| | | Ⅲ部 | FIT sports |

## 全国スポレク出場記録

| 年／回 | 開催地 | チーム名 | 監督 | 30女子 | 40男子 | 50MIX | 交替要員 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 平成20(2008)<br>第21回 | 滋賀県<br>東近江市 | 津幡クラブ | 酒匂 良夫 | 蔵本 利美<br>前田美和子 | 本多 延吉<br>安川 直人 | 濱 まつ<br>山田 樹一 | |
| 平成21(2009)<br>第22回 | 宮崎県<br>高鍋町 | あすなろクラブ | 片糸 康子 | 西 紀美<br>能口 優美 | 西川 慎一<br>清水 善長 | 片糸 康子<br>宮本 勝裕 | 西川 京子 |
| 平成22(2010)<br>第23回 | 富山県<br>高岡市 | 翔友バイオレット | 東 茂樹 | 松本 智子<br>坂田 珠美 | 山本 秀夫<br>崎田 健一 | 東 俊子<br>東 茂樹 | 青山 静香 |
| 平成23(2011)<br>第24回 | 栃木県<br>宇都宮市 | あすなろクラブ | 片糸 康子 | 岡部 奈々<br>能口 優実 | 山崎 広<br>吉岡 直樹 | 神野 良子<br>宮本 勝裕 | 青木佐智子 |

## 石川県民スポーツ・レクリエーション祭「年令別バドミントン大会」

| 回数 | 年度 | 優勝チーム | チーム数 | 開催地 |
|---|---|---|---|---|
| 第17回 | 平成20(2008) | 津幡クラブA | 19 | 津幡運動公園体育館 |
| 第18回 | 平成21(2009) | あすなろクラブ | 20 | 津幡町総合体育館 |
| 第19回 | 平成22(2010) | 翔友バイオレット | 18 | 津幡運動公園体育館 |
| 第20回 | 平成23(2011) | あすなろクラブB | 18 | 金沢市額谷ふれあい体育館 |
| 第21回 | 平成24(2012) | 1.2. Sun.つばた | 14 | 金沢市城東市民体育館 |
| 第22回 | 平成25(2013) | あすなろクラブA | 16 | 金沢市城東市民体育館 |
| 第23回 | 平成26(2014) | あすなろクラブA | 10 | 金沢市城東市民体育館 |
| 第24回 | 平成27(2015) | あすなろクラブB | 12 | 金沢市城東市民体育館 |

いしかわスポーツ・レクリエーション交流大会「年齢別バドミントン大会」に変更

| | | | | |
|---|---|---|---|---|
| 第25回 | 平成28(2016) | あすなろクラブB | 12 | 金沢市城東市民体育館 |
| 第26回 | 平成29(2017) | 材木クラブ | 9 | 金沢市城東市民体育館 |

# 日本マスターズ・バドミントン競技大会

| 年度／回数 | 開催地 | 性別 | 順位 | 監督・コーチ | 40歳以上 | 45歳以上 | 50歳以上 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 平成20年（2008）第８回 | 高知県南国市 | 男子 | 優　勝 | 宮本　勝裕 | 羽田　義仁<br>星　明彦 | 毛利　達彦<br>四家　裕 | 谷島　助男<br>酒井　直人 |
| | | 女子 | 予選敗退 | 桶谷千鶴子 | 細川　広美<br>瀬戸　美子 | 彼島　佳子<br>酒井　成美 | 宇都宮明子<br>勝木　恵子 |
| 平成21年（2009）第９回 | 静岡県富士宮市 9／19～9／21 | 男子 | ５　位 | 宮本　勝裕 | 星　明彦<br>気谷　篤人 | 高橋　光一<br>羽田　義仁 | 谷島　助男<br>四家　裕 |
| | | 女子 | 予選敗退 | 桶谷千鶴子 | 前田美和子<br>安川紀美栄 | 彼島　佳子<br>瀬戸　美子 | 桶谷千鶴子<br>黒本　智美 |
| 平成22年（2010）第10回 | 三重県鈴鹿市 9／18～9／20 | 男子 | 優　勝 | 谷島　助男<br>酒井　直人 | 星　明彦<br>気谷　篤人 | 羽田　義仁<br>大井川　久 | 毛利　達彦<br>高橋　光一 |
| | | 女子 | 予選敗退 | 桶谷千鶴子 | 前田美和子<br>長丸　貴子 | 北濱真由美<br>細川　広美 | 彼島　佳子<br>勝木　恵子 |
| 平成23年（2011）第11回 | 石川県白山市 9／17～9／19 美川スポーツセンター | 男子 | 優　勝<br>石川Ａ | 酒井　直人<br>坂井外喜男 | 星　明彦<br>気谷　篤人 | 羽田　義仁<br>大井川　久 | 毛利　達彦<br>高橋　光一 |
| | | 男子 | ５　位<br>石川Ｂ | 世良　英夫 | 武田　修<br>山野　隆盛 | 中口　憲<br>清水　善長 | 枡野　泰弘<br>金山　尚直 |
| | | 男子 | 予選敗退<br>石川Ｃ | 山本　秀夫<br>油野　徳公 | 杉原　秀俊<br>吉岡　直樹 | 木村喜久男<br>中松　章一 | 山本　秀夫<br>丹野　博 |
| | | 女子 | 予選敗退<br>石川Ａ | 桶谷千鶴子<br>岡部　悦子 | 酒伊真喜子<br>長丸　貴子 | 北濱真由美<br>細川　広美 | 彼島　佳子<br>黒本　智美 |
| | | 女子 | 予選敗退<br>石川Ｂ | 片糸　康子<br>神野　良子 | 西島美奈子<br>崎田　裕子 | 伊東ひとみ<br>酒井　成美 | 片糸　康子<br>中村　祐子 |
| 平成24年（2012）第12回 | 高知県南国市 10／19～10／22 | 男子 | ３　位 | 毛利　達彦<br>崎田　健一 | 星　明彦<br>気谷　篤人 | 羽田　義仁<br>大井川　久 | 酒井　直人<br>高橋　光一 |
| | | 女子 | 予選敗退 | 北濱真由美 | 蔵本　利美<br>前田美和子 | 北濱真由美<br>細川　広美 | 彼島　佳子<br>酒井　成美 |
| 平成25年（2013）第13回 | 福岡県北九州市 10／14～10／16 | 男子 | ５　位 | 羽田　義仁 | 武田　修<br>山野　隆盛 | 星　明彦<br>気谷　篤人 | 高橋　光一<br>村本　幹夫 |
| | | 女子 | ５　位 | 羽田　義仁 | 蔵本　利美<br>長丸　貴子 | 北濱真由美<br>細川　広美 | 彼島　佳子<br>酒井　成美 |
| 平成26年（2014）第14回 | 埼玉県久喜市 9／20～9／22 | 男子 | 優　勝 | 羽田　義仁 | 武田　修<br>山野　隆盛 | 星　明彦<br>気谷　篤人 | 毛利　達彦<br>高橋　光一 |
| | | 女子 | 予選敗退 | 羽田　義仁 | 蔵本　利美<br>長丸　貴子 | 北濱真由美<br>前田美和子 | 彼島　佳子<br>酒井　成美 |

| 年度／回数 | 開催地 | 性別 | 順位 | 監督・コーチ | 50歳以上 | 55歳以上 | 60歳以上 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 平成27年（2015）<br>第15回 | 石川県白山市<br>9／19～9／21<br>松任総合運動公園体育館 | 男子 | 2　位<br>石川A | 羽田　義仁<br>谷島　助男 | 大井川　久<br>高橋　光一 | 丹野　博<br>西川　慎一 | 山本　秀夫<br>油野　徳公 |
| | | 男子 | 予選敗退<br>石川B | 枡野　泰弘 | 木村喜久男<br>中松　章一 | 枡野　泰弘<br>金山　尚直 | 近藤　朝範<br>本出　芳彦 |
| | | 女子 | 5　位<br>石川A | 羽田　義仁<br>坂田他美子 | 北濱真由美<br>酒井　成美 | 伊東ひとみ<br>彼島　佳子 | 柳瀬　雪美<br>寺井あけみ |
| | | 女子 | 予選敗退<br>石川B | 枡野　泰弘<br>奥村　容子 | 細川　広美<br>瀬戸　美子 | 中村　祐子<br>黒本　智美 | 勝木　恵子<br>紺谷　悦子 |
| 平成28年（2016）<br>第16回 | 秋田県美郷町<br>9／23～9／26 | 男子 | 5　位 | 羽田　義仁 | 坂井外喜男<br>高橋　光一 | 丹野　博<br>山本　秀夫 | 谷島　助男<br>近藤　朝範 |
| | | 女子 | | エントリー無し | | | |
| 平成29年（2017）<br>第17回 | 兵庫県姫路市<br>9／16～9／18 | 男子 | 5　位 | 羽田　義仁 | 毛利　達彦<br>村本　幹夫 | 丹野　博<br>高橋　光一 | 谷島　助男<br>枡野　泰弘 |
| | | 女子 | | エントリー無し | | | |

県体委員会

## 県民体育大会

| 年度 | 種別 | 優勝 | 2位 | 3位 | | 年度 | 種別 | 優勝 | 2位 | 3位 | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 平成20（第60回） | 一般男子 | 金沢市 | 白山市 | 小松市 | 津幡町 | 平成25（第65回） | 一般男子 | 金沢市 | 白山市 | 中能登町 | かほく市 |
| | 一般女子 | 白山市 | 金沢市 | かほく市 | 小松市 | | 一般女子 | 白山市 | 七尾市 | 加賀市 | 金沢市 |
| | 壮年男子 | 金沢市 | かほく市 | 能美市 | 津幡町 | | 壮年男子 | かほく市 | 津幡町 | 金沢市 | 宝達志水町 |
| | 壮年女子 | 金沢市 | 小松市 | 津幡町 | 白山市 | | 壮年女子 | 金沢市 | かほく市 | 内灘町 | 小松市 |
| 平成21（第61回） | 一般男子 | 金沢市 | 白山市 | かほく市 | 小松市 | 平成26（第66回） | 一般男子 | 金沢市 | 野々市市 | 小松市 | 白山市 |
| | 一般女子 | 金沢市 | 七尾市 | 小松市 | 白山市 | | 一般女子 | 金沢市 | 津幡町 | 加賀市 | 野々市市 |
| | 壮年男子 | 金沢市 | 加賀市 | 白山市 | 羽咋市 | | 壮年男子 | かほく市 | 白山市 | 加賀市 | 七尾市 |
| | 壮年女子 | 金沢市 | 津幡町 | 白山市 | 野々市町 | | 壮年女子 | 金沢市 | かほく市 | 内灘町 | 小松市 |
| 平成22（第62回） | 一般男子 | 金沢市 | 小松市 | 白山市 | 津幡町 | 平成27（第67回） | 一般男子 | 金沢市 | 津幡町 | 七尾市 | 白山市 |
| | 一般女子 | 金沢市 | 中能登町 | 加賀市 | 能美市 | | 一般女子 | 金沢市 | 白山市 | 七尾市 | 小松市 |
| | 壮年男子 | 金沢市 | 小松市 | 七尾市 | 加賀市 | | 壮年男子 | 白山市 | 津幡町 | 金沢市 | 小松市 |
| | 壮年女子 | 白山市 | 小松市 | 金沢市 | 津幡町 | | 壮年女子 | 金沢市 | 白山市 | 津幡町 | 内灘町 |
| 平成23（第63回） | 一般男子 | 金沢市 | 白山市 | かほく市 | 小松市 | 平成28（第68回） | 一般男子 | 金沢市 | 白山市 | 津幡町 | 小松市 |
| | 一般女子 | 白山市 | 津幡町 | かほく市 | 加賀市 | | 一般女子 | 金沢市 | 野々市市 | 加賀市 | 津幡町 |
| | 壮年男子 | 小松市 | かほく市 | 金沢市 | 津幡町 | | 壮年男子 | 金沢市 | 津幡町 | 七尾市 | かほく市 |
| | 壮年女子 | かほく市 | 小松市 | 白山市 | 津幡町 | | 壮年女子 | 白山市 | 小松市 | 津幡町 | かほく市 |
| 平成24（第64回） | 一般男子 | 金沢市 | 七尾市 | 小松市 | かほく市 | 平成29（第69回） | 一般男子 | 金沢市 | 七尾市 | かほく市 | 白山市 |
| | 一般女子 | 白山市 | 金沢市 | 中能登町 | 小松市 | | 一般女子 | 金沢市 | 白山市 | 津幡町 | かほく市 |
| | 壮年男子 | 金沢市 | かほく市 | 小松市 | 津幡町 | | 壮年男子 | 金沢市 | かほく市 | 白山市 | 小松市 |
| | 壮年女子 | 金沢市 | かほく市 | 中能登町 | 小松市 | | 壮年女子 | 金沢市 | 津幡町 | 白山市 | かほく市 |

実業団連盟

## 石川県実業団リーグ　優勝チーム

| 年度 | 男子 | | | 女子 |
|---|---|---|---|---|
| | 1部 | 2部 | 3部 | 1部 |
| 平成20 | 北國銀行A | 福島印刷 | 北陸電力 | 北國銀行A |
| 平成21 | コマツA | 北陸電力 | コマツB | 北國銀行A |
| 平成22 | 北國銀行 | 津幡町役場A | 津幡町役場B | 北國銀行 |
| 平成23 | 北國銀行 | 北陸電力 | 金大職員 | 北國銀行 |
| 平成24 | コマツA | 北陸電力 | 津幡町役場B | 北國銀行 |
| 平成25 | 金沢市役所A | 北陸電力 | 津田駒 | 北國銀行 |
| 平成26 | NTT北陸 | 北陸電力 | トランテックス | 北國銀行 |
| 平成27 | コマツA | 北陸電力 | 金大職員 | 北國銀行 |
| 平成28 | コマツA | 津幡町役場 | 北陸電力B | 北國銀行 |
| 平成29 | 金沢学院クラブ | コマツB | 高桑美術印刷 | — |

## 北信越実業団選手権大会

| 回数 | 年度 | 開催地 | 種目 | 優勝 | 準優勝 | 第3位 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 37 | 平成20 | 福井市 | 男子 | | | |
| | | | 女子 | | | |
| 38 | 平成21 | 新潟市 | 男子 | | | |
| | | | 女子 | 北國銀行 | | |
| 39 | 平成22 | 金沢市 | 男子 | | | |
| | | | 女子 | 北國銀行 | | |
| 40 | 平成23 | 高岡市 | 男子 | | | |
| | | | 女子 | 北國銀行 | | |
| 41 | 平成24 | 大町市 | 男子 | | | |
| | | | 女子 | 北國銀行 | | |
| 42 | 平成25 | 福井市 | 男子 | | | |
| | | | 女子 | 北國銀行 | | |
| 43 | 平成26 | 新潟市 | 男子 | | | |
| | | | 女子 | 北國銀行 | | |
| 44 | 平成27 | 白山市 | 男子 | | | |
| | | | 女子 | 北國銀行 | | |
| 45 | 平成28 | 松本市 | 男子 | | 金沢学院クラブ | |
| | | | 女子 | 北國銀行 | | |
| 46 | 平成29 | 高岡市 | 男子 | | 金沢学院クラブ | |
| | | | 女子 | | | |

## 全日本実業団選手権大会（団体戦）

| 回数 | 年度 | 開催地 | 男子 | 女子 |
|---|---|---|---|---|
| 58 | 平成20 | 八代市 | | 北國銀行　ベスト16 |
| 59 | 平成21 | 広島市 | | 北國銀行　ベスト16 |
| 60 | 平成22 | 神戸市 | | |
| 61 | 平成23 | 金沢市 | | |
| 62 | 平成24 | 名古屋市 | | |
| 63 | 平成25 | 札幌市 | | |
| 64 | 平成26 | 高松市他 | | |
| 65 | 平成27 | 京都市他 | | 北國銀行　ベスト16 |
| 66 | 平成28 | 勝山市 | 金沢学院クラブ　第3位 | 北國銀行　ベスト16 |
| 67 | 平成29 | 秋田市 | 金沢学院クラブ　第3位 | |

## 日本リーグ

| | 男子 | 女子 |
|---|---|---|
| 日本リーグ2008 | 金沢学院クラブ　1部　第6位 | 北國銀行　チャレンジ　第2位 |
| 日本リーグ2009 | 金沢学院クラブ　1部　第7位 | 北國銀行　チャレンジ　第1位 |
| 日本リーグ2010 | 金沢学院クラブ　1部　第7位 | 北國銀行　2部　第5位 |
| 日本リーグ2011 | 金沢学院クラブ　1部　第5位 | 北國銀行　2部　第8位 |
| 日本リーグ2012 | 金沢学院クラブ　1部　第7位 | 北國銀行　2部　第7位 |
| 日本リーグ2013 | 金沢学院クラブ　1部　第5位 | 北國銀行　2部　第6位 |
| 日本リーグ2014 | 金沢学院クラブ　1部　第7位 | 北國銀行　2部　第7位 |
| 日本リーグ2015 | 金沢学院クラブ　1部　第7位 | 北國銀行　2部　第8位 |
| S／Jリーグ2016 | 金沢学院クラブ　1部　第7位 | |

社会人連盟

# 社会人リーグ（20回～29回）

| 回数 | 年度<br>期日 | 会場 | クラス別 | 団体 | | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | 1　位 | 2　位 | 3　位 |
| 20 | 平成20 | 金沢市 | 男子１部 | Ｍ　Ｂ　Ａ | 金市工クラブ | 飛翔会Ａ |
| | 7/13 | 白山市 | ２部Ａ | 小松水曜会 | ＴＥＡＭ　ＵＺＩ　Ａ | いいねぇ～高松 |
| | ～ | 七尾市 | ２部Ｂ | 燈籠山倶楽部Ａ | 翼会Ａ | ＳＩＬＶＥＲ大吟醸 |
| | 11/2 | 加賀市 | ３部Ａ | Ｋ　Ｂ　Ｃ | ブラックシャトルズＢ | ラヴスマッシュSUNDAY |
| | | | ３部Ｂ | ＣＬＵＢ内灘１組 | にぃちゃんず | 宇ノ気クラブ |
| | | | ３部Ｃ | 津幡クラブＡ | あすなろクラブＡ | フォーティーフォー |
| | | | ３部Ｄ | 瓢友クラブＡ | 七尾クラブ | Ｖｉｃｔｕｓ　Ａ |
| | | | ４部Ａ | 小松稚松 | 輪島クラブ | 鹿西おに斬 |
| | | | ４部Ｂ | 能美Ａ | ＴＥＡＭ　ＵＺＩ　Ａ | バドぱわぁずＡ |
| | | | ４部Ｃ | チームアクセス | ＮＢＣ魁 | あふた～５ |
| | | | ４部Ｄ | 七尾ナイターズ | Ｐａｎｄｏｒａ　Ｂ | ＩＢＣオールド |
| | | | ５部Ａ | 中央フレンズ | 鶴来Ａ | 大浦バド |
| | | | ５部Ｂ | ＢＡＤ　ＢＯＹＳ | ｒｈｙｔｈｍ | 米泉バド |
| | | | ５部Ｃ | 能美Ｂ | 押野Ａ | 小坂Ａ |
| | | | ５部Ｄ | Ｎ　Ｂ　Ａ | たうんず | 津幡Ｃ |
| | | | ６部Ａ | ＣＬＵＢ内灘２組 | 燈籠山倶楽部Ｂ | 中央フレンズＣ |
| | | | ６部Ｂ | 小松ＡＳＡＨＩ | Ｐａｎｄｒａ　Ｂ | 千代野クラブ |
| | | | ６部Ｃ | バドぱわぁずＳ | ラヴスマッシュSPECIAL | 新神田Ｃ |
| | | | ６部Ｄ | 石川高専 | ラヴスマッシュodds and ennds | 小坂Ｂ |
| | | | ７部Ａ | Ｈ　Ｂ　Ｃ | ひよこ倶楽部 | Ｄ　Ｋ　Ｂ |
| | | | 女子１部 | 飛翔会 | 美川Ａ | ラブオール　Ｉ |
| | | | ２部Ａ | 津幡Ａ | 尾山台クラブ | 中央フレンズ　Ａ |
| | | | ２部Ｂ | 二水クラブ | 鶴来Ａ | 瓢友クラブ |
| | | | ３部Ａ | 千代野クラブ | Ｋ　Ｌ　Ｃ | 津幡Ｂ |
| | | | ３部Ｂ | 能美辰口Ａ | Ｍ－ｂｌｏｏｄ | 額バードＢ |
| | | | ３部Ｃ | 新神田Ａ | あすなろＡ | 燈籠山倶楽部 |
| | | | ３部Ｄ | ファンシャトルズ | オールＫＡＳＨＩＭＡ | 宝町クラブ |
| | | | ４部Ａ | あさのシャトルＢ | ぴーち＆おれんじ | バドぱわぁず |
| | | | ４部Ｂ | あすなろＢ | 翼会 | 新神田Ｂ |
| | | | ４部Ｃ | 小松どんぐり | 美川Ｃ | すみれＢ |
| | | | ４部Ｄ | チームアクセス | くろゆりＡ | 奥能登クラブ |
| | | | ５部Ａ | ｒｈｙｔｈｍ | ひよこ倶楽部 | あさのシャトルＡ |
| | | | ５部Ｂ | Ｎ　Ｂ　Ｃ翔 | 米泉バド | ｃｈｅｅＺｅ |
| | | | ５部Ｃ | 小松ＡＳＡＨＩ | 能美寺井 | 押野クラブ |
| | | | ５部Ｄ | ラブスマッシュMICKEY | 高松Ａ | 大浦バド |
| 21 | 平成21 | 金沢市 | 男子１部 | 第３大勝丸 | 小松クラブ | 新神田クラブ |
| | 7 12 | 白山市 | ２部Ａ | 大吟醸クラブ | ＴＥＡＭ　ＵＺＩ　Ａ | Ｋ　Ｂ　Ｃ |
| | ～ | 七尾市 | ２部Ｂ | 翼会 | 羽咋クラブ | ＳＩＬＶＥＲ大吟醸 |
| | 11 1 | 加賀市 | ３部Ａ | ＢＲＡＣＫ大吟醸 | 額バードＡ | 宇ノ気クラブ |
| | | | ３部Ｂ | 鹿島フラッパーズ | ＮＢＣ魁 | フォーティーフォー |
| | | | ３部Ｃ | 美川クラブＡ | あすなろクラブＡ | 金沢クラブ |

| 回数 | 年度<br>期日 | 会場 | クラス別 | 団体 | | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | 1位 | 2位 | 3位 |
| 21 | 平成21<br>7 12<br>～<br>11 1 | 金沢市<br>白山市<br>七尾市<br>加賀市 | 3部D | 七尾クラブ | ラヴスマッシュSUNDAY | Pandora A |
| | | | 4部A | GOLD大吟醸 | オールプレーヤーズA | rhythm |
| | | | 4部B | おいなり小僧 押野 | バド☆ぱわぁずA | 材木クラブ |
| | | | 4部C | 能美辰口クラブ | M－blood | IBCオールド |
| | | | 4部D | IBCスペシャル | ラヴスマッシュMASTERS | 鶴来クラブ |
| | | | 5部A | CLUB内灘2組 | 奥能登クラブ | 大浦バドクラブ |
| | | | 5部B | 津幡クラブB | どんぐりクラブ | バド☆ぱわぁずS |
| | | | 5部C | 小松第一シャトルズA | 小坂クラブA | 宝町クラブB |
| | | | 5部D | 小松ASAHI | 渚倶楽部 | ニューフェイスサークル |
| | | | 6部A | HBC | INA | ひよこ倶楽部 |
| | | | 6部B | 額バードB | ラブバドミントン | フェニックスB |
| | | | 6部C | 新神田クラブB | NBC曄 | 小坂クラブB |
| | | | 6部D | 粟崎クラブ | Victus B | rhythm FREE |
| | | | 7部A | DKBB | TEAM ONE ALL ONE | フォルテシモ高松 |
| | | | 7部B | 水曜会 | ひよこ倶楽部 改 | 小坂クラブC |
| | | | 7部C | DKBA | 押野クラブA | ブラックシャトルズA |
| | | | 女子1部 | 美川クラブA | 津幡クラブA | 飛翔会 |
| | | | 2部A | 小松クラブ | 瓢友クラブ | ファンシャトルズ |
| | | | 2部B | すみれクラブ | 能美辰口クラブA | 鶴来クラブA |
| | | | 3部A | KLC | 額バードB | 金沢クラブ |
| | | | 3部B | M－blood | 燈籠山倶楽部 | ラヴスマッシュMOON |
| | | | 3部C | あすなろクラブA | フェニックスクラブA | TEAM UZI |
| | | | 3部D | 小坂クラブ | 津幡クラブB | オールKASHIMA |
| | | | 4部A | 小松第一シャトルズA | rhythm | バド☆ぱわぁずG |
| | | | 4部B | すみれクラブB | 野々市クラブA | フェニックスB |
| | | | 4部C | 奥能登クラブ | たんぽぽクラブA | 粟崎クラブ |
| | | | 4部D | 額バードA | 能美寺井クラブ | 南部クラブ |
| | | | 5部A | 押野クラブ | 伏見倶楽部 | 大徳クラブ |
| | | | 5部B | IBCレディース | くろゆりクラブB | ベアーズ |
| | | | 5部C | あさのシャトルA | 能美辰口クラブB | たんぽぽクラブB |
| | | | 5部D | 鶴来クラブB | 小松第一シャトルズB | 美川クラブB |
| 22 | 平成22<br>7 11<br>～<br>11 7 | 金沢市<br>白山市<br>七尾市<br>加賀市 | 男子1部 | MBA | 小松クラブ | 新神田クラブA |
| | | | 2部A | TEAM UZI－A | 金市工クラブ | 鹿島フラッパーズ |
| | | | 2部B | KBC | 美川クラブA | 飛翔会A |
| | | | 3部A | おいなり小僧 押野 | いいねぇ～高松 | フォーティーフォー |
| | | | 3部B | 能美辰口クラブA | 額バードROOKIES | バド☆ぱわぁずA |
| | | | 3部C | 瓢友クラブA | IBCスペシャル | NBC魁 |
| | | | 3部D | 中央フレンズA | ラヴスマッシュMASTERS | TEAM UZI－B |
| | | | 4部A | rhythm | 能美寺井クラブA | 津幡クラブB |
| | | | 4部B | 飛翔会BSG | チームアクセス | IBCオールド |
| | | | 4部C | 小松あさひ | Victus A | 小坂クラブA |
| | | | 4部D | 小松稚松クラブ | ラブオール | 奥能登クラブ |
| | | | 5部A | 額バードMASTERS | バド☆ぱわぁずS | CREVER DICK |
| | | | 5部B | 粟崎クラブ | HBC | Pandora B |
| | | | 5部C | 大天龍 | ラヴスマッシュSPECIAL | たんぽぽクラブ |

【社会人リーグつづき】

| 回数 | 年度<br>期日 | 会場 | クラス別 | 団体 | | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | 1位 | 2位 | 3位 |
| 22 | 平成22 | 金沢市 | 男子5部D | あふた～5 | 鹿西おに斬 | 羽遊会A |
| | 7/11 | 白山市 | 6部A | 水曜会 | DKBA | cheeZe |
| | ～ | 七尾市 | 6部B | rhythm FREE | 小松勧進帳 | ひよこ倶楽部 |
| | 11/7 | 加賀市 | 6部C | コアラクラブ | DKB B | 押野クラブA |
| | | | 6部D | ヒヨコ | 野々市グリップ | 石川高専 |
| | | | 7部A | NEW CITY KANAZAWA | Shikaシャトル | ベアーズ |
| | | | 7部B | 能美辰口クラブB | 小松BENKEI | 羽遊会B |
| | | | 7部C | ドバミン・ZERO | 額バードLEGENDS | BULL |
| | | | 7部D | ブラックシャトルズA | オールエイジ | 小坂クラブC |
| | | | 女子1部 | 美川クラブA | 飛翔会 | 津幡クラブA |
| | | | 2部A | ラブオールI | coco club | 鶴来クラブA |
| | | | 2部B | ファンシャトルズ | あすなろクラブA | 二水クラブ |
| | | | 3部A | あさのシャトル | ラヴスマッシュMOON | すみれクラブB |
| | | | 3部B | 額バード蘭 | 千代野クラブ | オールKASHIMA |
| | | | 3部C | 金沢クラブ | チームアクセス | たんぽぽクラブA |
| | | | 3部D | フェニックスクラブA | rhythm | 宝達クラブ |
| | | | 4部A | バドぱわぁず G | 浅野川シャトルズ | フェニックスB |
| | | | 4部B | 能美辰口クラブC | 粟崎クラブ | どんぐりクラブ |
| | | | 4部C | 南部クラブ | ぴーち&おれんじ | くろゆりクラブA |
| | | | 4部D | ラブオールII | NBC翔 | 高松クラブA |
| | | | 5部A | ひよこ倶楽部 | 羽遊会C | たんぽぽクラブB |
| | | | 5部B | 津幡クラブC | 大浦バドクラブ | ベアーズ |
| | | | 5部C | レインボークラブ | 内灘クラブB | 大徳クラブ |
| | | | 5部D | 西南部クラブ | Ange | ラヴスマッシュMOON |
| 23 | 平成23 | 金沢市 | 男子1部 | MBA | 小松クラブ | TEAM UZI-A |
| | 7 10 | 白山市 | 2部A | 金市工クラブ | 飛翔会 | 中央フレンズ |
| | ～ | 七尾市 | 2部B | 第3大勝丸 | 美川クラブA | BLACK大吟醸 |
| | 11 5 | 加賀市 | 3部A | BSG | いいねぇ～高松 | 七尾クラブ |
| | | | 3部B | 羽咋クラブ | 額バードROOKIES | ASAHI |
| | | | 3部C | IBCスペシャル | SILVER大吟醸 | フォーティーフォー |
| | | | 3部D | ラブオール | 能美寺井クラブA | CLUB内灘1組 |
| | | | 4部A | Pandora A | 粟崎クラブ | 額バードMASTERS |
| | | | 4部B | かほく宇ノ気クラブ | HBC | 七尾ナイターズ |
| | | | 4部C | あふた～5 | オールプレーヤーズA | 七尾シャトル倶楽部 |
| | | | 4部D | ブラックシャトルズB | 渚倶楽部 | 金沢クラブ |
| | | | 5部A | 小松第一シャトルズA | Pandora B | rhythm B |
| | | | 5部B | ヒヨコ | 輪島クラブ | たんぽぽクラブ |
| | | | 5部C | 水曜会 | 鶴来クラブ | N・B・A |
| | | | 5部D | どんぐりクラブ | 瓢友クラブB | DKB-A |
| | | | 6部A | 能美辰口クラブB | ひよこ倶楽部 | cheeZe |
| | | | 6部B | 燈籠山倶楽部 | ドバミン・ZERO A | 押野クラブA |
| | | | 6部C | 石川高専 | ブラックシャトルズA | ファンシャトルズ |
| | | | 6部D | オールエイジA | 宝町クラブB | Sshikaシャトル |
| | | | 7部A | 美川クラブD | BADOLL | Pandora C |
| | | | 7部B | BULL | 美川クラブC | オールエイジB |

| 回数 | 年度<br>期日 | 会場 | クラス別 | 団体 | | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | 1位 | 2位 | 3位 |
| 23 | 平成23 | 金沢市 | 7部C | チームSHIKA | 美川クラブB | 七尾ナイターズS |
| | 7 10 | 白山市 | 7部D | 千代野クラブ | 能美寺井B | オンリーバド |
| | 〜 | 七尾市 | 8部A | HIROSHI | ドバミン・ZERO B | 小松BENNKEI B |
| | 11 5 | 加賀市 | 女子1部 | 美川クラブA | ラブオールI | 津幡クラブA |
| | | | 2部A | 七尾クラブ | coco club | 二水クラブ |
| | | | 2部B | いいねぇ〜高松 | 額バード蘭 | 小松クラブ |
| | | | 3部A | M-blood | ラヴスマッシュMOON | オールKASHIMA |
| | | | 3部B | 小坂クラブ | 千代野クラブ | 能美辰口C |
| | | | 3部C | ラブオールII | K. L. C | チームアクセス |
| | | | 3部D | 能美辰口A | rhythm | すみれクラブB |
| | | | 4部A | ひよこ倶楽部 | 中央フレンズA | フェニックスB |
| | | | 4部B | 宝町クラブ | どんぐりクラブ | レインボークラブ |
| | | | 4部C | 津幡クラブB | 額バード | くろゆりクラブA |
| | | | 4部D | TEAM UZI | 高松クラブA | IBCレディース |
| | | | 5部A | 能美寺井クラブB | 材木クラブ | ラヴスマッシュMICEY |
| | | | 5部B | 大徳クラブ | 米泉クラブ | 小松第一シャトルズB |
| | | | 5部C | Pandora | オールエイジ | Bear's |
| | | | 5部D | フォーティーフォー | 美川クラブC | DKB |
| 24 | 平成24 | 金沢市 | 男子1部 | 小松クラブ | MBA | おわざん'z |
| | 7 8 | 白山市 | 2部A | WBC (1) | KBC | 羽咋クラブ |
| | 〜 | 七尾市 | 2部B | ラブオール | 飛翔会 | IBCスペシャル |
| | 11 4 | 加賀市 | 3部A | WBC (2) | フォーティーフォー | rhythm A |
| | | | 3部B | CLUB内灘1組 | いいねぇ〜高松 | Pandora-king |
| | | | 3部C | 七尾クラブ | 額バードZ | 津幡クラブA |
| | | | 3部D | 能美寺井クラブA | TEAM UZI B | SILVER大吟醸 |
| | | | 4部A | 鵬クラブ | アクセス | CLUB内灘2組 |
| | | | 4部B | 水曜会 | 三馬クラブ | 額バードG |
| | | | 4部C | にぃ〜ちゃんず | WBC (3) | 大天龍 |
| | | | 4部D | 津幡クラブB | あすなろクラブ | ラヴスマッシュMASTERS |
| | | | 5部A | IBCオールド | 絆red | 宝町クラブB |
| | | | 5部B | オールエイジ | DKB-A | 野々市グリップ |
| | | | 5部C | オールプレーヤーズB | ラブバドミントン | N・B・A |
| | | | 5部D | フェニックスクラブ | 能美辰口クラブB | 燈籠山倶楽部 |
| | | | 6部A | ラヴスマodds and end | たうんず | 中央フレンズ |
| | | | 6部B | Shikaシャトル | 美川クラブC | DKB-B |
| | | | 6部C | 小松勧進帳 | ファンシャトルズ | 津幡クラブC |
| | | | 6部D | 美川クラブD | BULL | INA |
| | | | 7部A | かほく宇ノ気クラブB | 西南部クラブ | 能美寺井クラブC |
| | | | 7部B | 小松第一シャトルズB | Santen | 羽遊会B |
| | | | 7部C | HIROSHI | 東和バドクラブ | WAN7 |
| | | | 7部D | ラヴスマッシュNKD | Let's | Bear's |
| | | | 女子1部 | 美川クラブA | 飛翔会 | ラブオールI |
| | | | 2部A | すみれクラブA | 小松クラブ | coco club |
| | | | 2部B | 額バード蘭 | ファンシャトルズ | 二水クラブ |
| | | | 3部A | フェニックスA | NBC翔 | ラヴスマッシュMOON |

【社会人リーグつづき】

| 回数 | 年度<br>期日 | 会場 | クラス別 | 団体 | | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | 1位 | 2位 | 3位 |
| 24 | 平成24 | 金沢市 | 女子3部B | 額バードOK | 金沢クラブ | 千代野クラブ |
| | 7/8 | 白山市 | 3部C | 津幡クラブB | ばど☆ぱわぁずG | すみれクラブB |
| | ～ | 七尾市 | 3部D | あすなろクラブA | オールKASHIMA | 中央フレンズ |
| | 11/4 | 加賀市 | 4部A | フォーティーフォー | レインボークラブ | 粟崎クラブ |
| | | | 4部B | 材木クラブ20 | 能美寺井クラブB | IBCレディース |
| | | | 4部C | 宝達クラブ | 小松第一シャトルズA | くろゆりクラブB |
| | | | 4部D | オールエイジ | 西南部クラブ | 浅野川シャトルズ |
| | | | 5部A | 津幡クラブC | 絆pink | 美川クラブB |
| | | | 5部B | Bear's | Angel | 材木クラブ47 |
| | | | 5部C | 翼会 | すみれクラブC | くろゆりクラブC |
| | | | 5部D | ラブバドミントン | ラヴスマッシュMICEY | 羽遊会1 |
| | | | シニア男子A | 津幡クラブ | Pandora joker | NEW CITY KANAZAWA-S |
| | | | B | 金沢クラブ | 大吟醸シニア | 七尾クラブ |
| | | | シニア女子 | 額バード | フェニックスクラブ | 内灘クラブ |
| 25 | 平成25 | 金沢市 | 男子1部 | WBC(1) | 小松クラブ | 大吟醸クラブ |
| | 7/14 | 白山市 | 2部A | WBC(2) | KBC | 能美寺井クラブA |
| | ～ | 七尾市 | 2部B | 美川クラブA | 第3大勝丸 | 七尾クラブ |
| | 11/3 | 加賀市 | 3部A | 瓢友クラブA | 鵬クラブ | 宝町クラブA |
| | | | 3部B | 能美辰口A | いいねぇ～高松 | WBC(3) |
| | | | 3部C | かほく宇ノ気A | 中央フレンズA | 額バードZ |
| | | | 3部D | Maximum I | HBC | TEAM UZI-B |
| | | | 4部A | ばど☆ぱわぁずS | CLUB内灘2 | IBCオールド |
| | | | 4部B | 翼会 | オールプレーヤーズA | オールエイジ |
| | | | 4部C | ブラックシャトルズB | 大天龍 | 能美辰口B |
| | | | 4部D | 絆red | 小松稚松クラブ | 粟崎クラブ |
| | | | 5部A | 瓢友クラブB | 宝町クラブB | Pandora Jack |
| | | | 5部B | 奥能登クラブ | Victus-A | Shikaシャトル |
| | | | 5部C | 鶴来クラブ | 輪島クラブ | BULL |
| | | | 5部D | 美川クラブD | NBC七尾高校 | 材木クラブ |
| | | | 6部A | かほく宇ノ気B | 浅野川シャトルズ | 小松第一シャトルズB |
| | | | 6部B | HIROSHI | ブラックシャトルズA | 津幡クラブC |
| | | | 6部C | ラヴスマNKD | 石川高専 | 絆blue |
| | | | 6部D | Let's-01 | 押野クラブA | 西南部クラブ |
| | | | 7部A | 千代野クラブ | Let's-02 | Bear's |
| | | | 7部B | fanfare | オンリーバド | 小松BENKEI |
| | | | 7部C | team清涼 | rhythm-A | cheeZe |
| | | | 7部D | 絆White | Maximum(Ⅱ) | 米泉クラブ |
| | | | 女子1部 | 美川クラブA | 津幡クラブA | すみれクラブA |
| | | | 2部A | 二水クラブ | 七尾クラブ | 小松クラブ |
| | | | 2部B | 鶴来クラブA | coco club | いいねぇ～高松 |
| | | | 3部A | フォーティーフォー | 材木クラブ20 | 千代野クラブ |
| | | | 3部B | 小坂クラブ | 金沢クラブ | K.L.C |
| | | | 3部C | オールエイジ | 中央フレンズA | 能美辰口クラブA |
| | | | 3部D | オールKASHIMA | アクセス | 西南部クラブ |
| | | | 4部A | 宝町クラブ | ぴーち&おれんじ | Bear's |

| 回数 | 年度<br>期日 | 会場 | クラス別 | 団体 | | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | 1位 | 2位 | 3位 |
| 25 | 平成25 | 金沢市 | 女子4部B | 津幡クラブC | 浅野川シャトルズ | くろゆりバジル |
| | 7 14 | 白山市 | 4部C | たんぽぽクラブA | あすなろクラブB | 絆 Pink |
| | ～ | 七尾市 | 4部D | どんぐりクラブ | TEAM UZI | 野々市クラブA |
| | 11 3 | 加賀市 | 5部A | 額バード | 燈籠山倶楽部 | スマッシュブラザーズB |
| | | | 5部B | Let's | 材木クラブ47 | 米泉クラブ |
| | | | 5部C | 小松クラブS | 内灘クラブ | 大徳クラブ |
| | | | 5部D | フェニックスクラブB | WAN7-rose- | 能美寺井クラブA |
| | | | 男子シニア1部 | 大吟醸シニア | 七尾クラブ | NEW CITY KANAZAWA-S |
| | | | 2部A | フェニックスクラブ | NBCアンビシャス | あすなろGOLD |
| | | | 2部B | 千代野クラブ | 小坂シニアA | 瓢友シニア |
| 26 | 平成26 | 金沢市 | 男子1部 | WBC(1) | 小松クラブ | WBC(2) |
| | 7 13 | 白山市 | 2部A | KBC | おわざん'Z | 七尾クラブ |
| | ～ | 七尾市 | 2部B | 瓢友クラブA | 第3大勝丸 | かほく宇ノ気クラブA |
| | 11 2 | 加賀市 | 3部A | WBC(3) | BLACK大吟醸 | にぃ～ちゃんず |
| | | | 3部B | いいねぇ～高松 | 羽咋クラブ | おいなり小僧 押野 |
| | | | 3部C | 中央フレンズA | IBCスペシャル | Pandora-King |
| | | | 3部D | 津幡クラブA | 飛翔会 | UBF2組 |
| | | | 4部A | 瓢友クラブB | 額バードG | IBCオールド |
| | | | 4部B | オールエイジ | バド☆ぱわぁずA | SILVER大吟醸 |
| | | | 4部C | Victus A | 鶴来クラブ | フェニックスクラブ |
| | | | 4部D | 美川クラブD | 粟崎クラブ | フォーティフォー |
| | | | 5部A | ラヴスマッシュNKD | HIROSHI | 小松第一シャトルズA |
| | | | 5部B | Let's-01 | かほく宇ノ気クラブB | 千坂クラブ |
| | | | 5部C | French | 浅野川シャトルズ | ラブバドミントン |
| | | | 5部D | 石川高専 壱 | 小坂クラブ | rhythm-B |
| | | | 6部A | 中央フレンズB | rhythm-A | Maximum A |
| | | | 6部B | Let's-02 | 絆Blue | たうんず |
| | | | 6部C | 絆White | 鹿西おに斬 | コアラクラブ |
| | | | 6部D | 千代野クラブ | fanfare | Santen |
| | | | 7部A | 東和クラブ | 瓢友クラブC | 能美寺井クラブB |
| | | | 7部B | VictusB | 南部クラブ | 松任クラブ |
| | | | 7部C | 石川高専 弐 | たんと倶楽部 | WAN7-zero- |
| | | | 7部D | WBC(4) | 西部ハイクリア | cheeZe |
| | | | 女子1部 | 美川クラブA | すみれクラブA | 津幡クラブA |
| | | | 2部A | ラブオールI | いいねぇ～高松 | フォーティフォー |
| | | | 2部B | 額バードOK | オールエイジ | ファンシャトルズ |
| | | | 3部A | 材木クラブ20 | 瓢友クラブA | たんぽぽクラブA |
| | | | 3部B | 宝町クラブ | 三馬クラブ | 額バードQ |
| | | | 3部C | 小松第一シャトルズA | フェニックスクラブA | 中央フレンズA |
| | | | 3部D | ブラックシャトルズA | 千代野クラブ | TEAM UZI |
| | | | 4部A | ひよこ倶楽部 | くろゆりミント | 翼会 |
| | | | 4部B | ラブオールII | フェニックスクラブB | Angel |
| | | | 4部C | Let's(A) | あさのシャトル | バド☆ぱわぁずG |
| | | | 4部D | 能美寺井クラブ | 額バードS | ラブバドミントン |
| | | | 5部A | UBF | 大浦クラブ | フェニックスクラブC |

【社会人リーグつづき】

| 回数 | 年度<br>期日 | 会場 | クラス別 | 団体 | | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | 1位 | 2位 | 3位 |
| 26 | 平成26 | 金沢市 | 女子5部B | 瓢友クラブB | 高松クラブA | MBA |
| | 7/13 | 白山市 | 5部C | 大徳クラブ | 米泉クラブ | 鶴来クラブB |
| | 〜 | 七尾市 | 男子シニア1部 | 大吟醸シニア | 津幡クラブ | フェニックスクラブ |
| | 11/2 | 加賀市 | 2部A | Pandora Joker | ニューフェイス・サークル | 瓢友シニア |
| | | | 2部B | 金沢クラブ | 小坂クラブ | かほくシニア |
| 27 | 平成27 | 金沢市 | 男子1部 | 瓢友クラブA | M・B・A | 小松クラブ |
| | 7/12 | 白山市 | 2部A | かほく宇ノ気A | 津幡A | おわざん'Z |
| | 〜 | 七尾市 | 2部B | 大吟醸クラブ | 能美寺井A | 七尾クラブ |
| | 11/1 | 加賀市 | 3部A | 能美辰口A | 瓢友クラブB | バドぱわぁずA |
| | | | 3部B | UBF1組 | 羽咋クラブ | オールエイジ |
| | | | 3部C | UBF2組 | IBCスペシャル | 額バードG |
| | | | 3部D | 額バードZ | 美川D | 飛翔会 |
| | | | 4部A | ラヴスマNKD | 鵬クラブ | かほく宇ノ気B |
| | | | 4部B | Let's-01 | 津幡B | 浅野川シャトルズ |
| | | | 4部C | ブラックシャトルズB | French | Kateeeeen |
| | | | 4部D | 絆red | フォーティーフォー | HIROSHI |
| | | | 5部A | 渚倶楽部 | 小松第一A | Shikaシャトルズ |
| | | | 5部B | Let's-02 | fanfare | 能美辰口B |
| | | | 5部C | rhythm A | あすなろ | ラブバドミントン |
| | | | 5部D | 小松S | 千代野クラブ | 美川C |
| | | | 6部A | WBC(4) | たうんず | 石川高専在 |
| | | | 6部B | Maximum Ⅱ | 瓢友クラブC | ラヴスマッシュodds |
| | | | 6部C | 西南部クラブ | 材木クラブ | 東和バド |
| | | | 6部D | NBA | たんと倶楽部 | 津幡C |
| | | | 7部A | cheeze | TRB MT | NEW CITY KANAZAWA |
| | | | 7部B | TRB MA | WAN 7 ZERO | 新神田 |
| | | | 7部C | 松任クラブ | TRB MK | 米泉クラブ |
| | | | 7部D | 能美寺井B | Let's-03 | Bear's |
| | | | 女子1部 | 美川A | 津幡A | すみれA |
| | | | 2部A | いいねぇ〜高松 | 二水クラブ | 材木20 |
| | | | 2部B | ブラックシャトルズA | 宝町クラブ | 小松クラブ |
| | | | 3部A | あすなろA | ラブオールⅡ | Let's A |
| | | | 3部B | WBC | 瓢友A | どんぐり |
| | | | 3部C | 金沢クラブ | 小坂クラブ | 三馬クラブ |
| | | | 3部D | 千代野クラブ | 津幡B | フェニックスA |
| | | | 4部A | ラブバドミントン | あすなろB | バドぱわぁずG |
| | | | 4部B | Bear's | 高松A | Angel |
| | | | 4部C | 瓢友B | 宝達クラブ | 翼会 |
| | | | 4部D | UBF | 能美辰Ⅱ | 浅野川シャトルズ |
| | | | 5部A | Let's B | 内灘クラブ | 美川B |
| | | | 5部B | フェニックスB | cheeZe | 能美寺井A |
| | | | 5部C | MBA | 美川C | くろゆりレモン |
| | | | 男子シニア1部 | 津幡クラブA | 大吟醸シニア | Pandora joker |
| | | | 2部A | 金沢クラブ | かほくシニア | DORASUMA |
| | | | 2部B | 小坂クラブ | NEWCITYKANAZAWA | あすなろゴールド |

| 回数 | 年度<br>期日 | 会場 | クラス別 | 団体 | | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | 1位 | 2位 | 3位 |
| 28 | 平成28<br>7 10<br>〜<br>11 1 | 金沢市<br>白山市<br>七尾市<br>加賀市 | 男子1部 | 瓢友クラブA | WBC(1) | M・B・A |
| | | | 2部A | WBC(2) | 津幡クラブA | 七尾クラブ |
| | | | 2部B | UBF 1組 | KBC | 能美寺井クラブA |
| | | | 3部A | ラヴスマッシュNKD | 瓢友クラブB | Let's 01 |
| | | | 3部B | 津幡クラブB | ブラックシャトルズB | BAD MAN |
| | | | 3部C | 飛翔会 | WBC(3) | 絆 White |
| | | | 3部D | TEAM 清涼 | 第3大勝丸 | 美川クラブD |
| | | | 4部A | Let's-02 | Pandora-King | 小松稚松クラブ |
| | | | 4部B | 小松クラブS | HIROSHI | バド☆ぱわぁずS |
| | | | 4部C | 大天龍 | おいなり小僧 押野 | IBCオールド |
| | | | 4部D | Victus A | 千代野クラブT | ラブオール |
| | | | 5部A | 美川クラブC | 宝町クラブ | 押野クラブA |
| | | | 5部B | 能美辰口クラブB | 千坂クラブ | オールプレイヤーズA |
| | | | 5部C | 輪島クラブ | WBC(4) | たんと倶楽部 |
| | | | 5部D | 瓢友クラブC | どんぐりクラブ | 材木クラブ |
| | | | 6部A | 能美寺井クラブB | 東和バドクラブ | rhythm-B |
| | | | 6部B | 奥能登クラブ | ラヴスマodds and ends | TRB(MA) |
| | | | 6部C | Let's-03 | 絆red | 小松第一シャトルズB |
| | | | 6部D | 鹿西おに斬 | 南部クラブ | WAN 7 -zero- 輝 |
| | | | 7部A | SF W's | BULL | |
| | | | 7部B | ファンシャトルズ | 美川クラブB | YAYOI |
| | | | 7部C | 千代野クラブS | 新神田クラブ | 小松BENKEI |
| | | | 7部D | 瓢友クラブD | オンリーバド | たんと倶楽部B |
| | | | 女子1部 | 美川クラブA | いいねぇ〜高松 | ラブオールI |
| | | | 2部A | 額バードOK | あすなろクラブA | 七尾クラブ |
| | | | 2部B | WBC | 飛翔会 | かほく宇ノ気クラブ |
| | | | 3部A | 小松第一シャトルズA | ラブバドミントン | どんぐりクラブ |
| | | | 3部B | 瓢友クラブA | フォーティーフォー | 三馬クラブ |
| | | | 3部C | 小坂クラブ | 瓢友クラブB | ファンシャトルズ |
| | | | 3部D | UBF | Let's A | 津幡クラブB |
| | | | 4部A | たんぽぽクラブA | 中央フレンズA | Let's B |
| | | | 4部B | Ange | オールKASHIMA | 美川クラブC |
| | | | 4部C | MBA | ぴーち&おれんじ | 額バードQ |
| | | | 4部D | あさのシャトル | 浅野川シャトルズ | 大浦レディース |
| | | | 5部A | 津幡クラブC | WAN 7 -rose- | 美川クラブB |
| | | | 5部B | 新神田クラブ | 粟崎クラブ | 南部クラブ |
| | | | 5部C | GRECE | 米泉クラブ | くろゆりクラブB |
| | | | 男子シニア1部 | 大吟醸シニア | 金沢クラブ | 津幡クラブ |
| | | | 2部A | DORASUMA | 千代野クラブ | 小松シニア |
| | | | 2部B | かほくシニア | NEWCITYKANAZAWA-S | ニューフェイス・サークル |
| 29 | 平成29<br>7 9<br>〜<br>11 5 | 金沢市<br>白山市<br>七尾市 | 男子1部 | 瓢友クラブA | 小松クラブ | WBC(2) |
| | | | 2部A | 津幡クラブA | かほく宇ノ気クラブA | 能美寺井クラブ(A) |
| | | | 2部B | 津幡クラブB | KBC | 七尾クラブ |
| | | | 3部A | 瓢友クラブB | Let's-02 | Bayern |
| | | | 3部B | おわざん'Z | おいなり小僧 押野 | バド☆ぱわぁず A |

【社会人リーグつづき】

| 回数 | 年度<br>期日 | 会場 | クラス別 | 団体 | | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | 1　位 | 2　位 | 3　位 |
| 29 | 平成29<br>7/9<br>～<br>11/5 | 金沢市<br>白山市<br>七尾市 | 男子3部C | 美川クラブ　D | Maximum　I | WBC　(3) |
| | | | 3部D | 第三大勝丸 | Let's－01 | 羽咋クラブ |
| | | | 4部A | かほく宇ノ気クラブ　B | 浅野川シャトルズ | オールエイジ　A |
| | | | 4部B | 中央フレンズ　A | 千坂クラブ | バド☆ぱわぁず　S |
| | | | 4部C | 瓢友クラブ　C | WBC　(4) | IBCスペシャル |
| | | | 4部D | 鵬クラブ | KATeeeeen | 小松どんぐりクラブ |
| | | | 5部A | オールプレーヤーズ　A | 渚倶楽部 | 中央フレンズ　B |
| | | | 5部B | 能美寺井クラブ(B) | 東和バドミントンクラブ | 小松第一シャトルズ　A |
| | | | 5部C | Maximum　II | 西南部クラブ | 小松南部クラブ |
| | | | 5部D | フェニックスクラブ | ラヴスマッシュ ODDS AND ENDS | 絆　Red |
| | | | 6部A | ブラックシャトルズ HK | オンリーバド | 新神田クラブ |
| | | | 6部B | BULL | NBA | 松任クラブ |
| | | | 6部C | SFW's | TRB－(A) | 瓢友クラブD |
| | | | 6部D | 千代野クラブ　S | ファンシャトルズ | Shikaシャトルクラブ |
| | | | 7部A | Red　愛 | Bear's | オールエイジ　B |
| | | | 7部B | 中央フレンズ　C | 小松勧進帳クラブ | NEW CITY KANAZAWA |
| | | | 7部C | 輝 | 瓢友クラブ　E | S－BULL |
| | | | 女子1部 | 美川クラブ　A | 額バード　OK | 津幡クラブ　A |
| | | | 2部A | 瓢友クラブ　A | 飛翔会 | 七尾クラブ |
| | | | 2部B | U　B　F | 二水クラブ | あすなろクラブ　A |
| | | | 3部A | 津幡クラブ　B | 千代野クラブ | ファンシャトルズ |
| | | | 3部B | オールエイジ | 中央フレンズ　A | 三馬クラブ |
| | | | 3部C | Let's(A) | たんぽぽクラブ　A | ラヴバドミントン |
| | | | 3部D | 瓢友クラブ　B | フォーティーフォー | 鶴来バドミントンクラブ |
| | | | 4部A | GRAC　E | 額バード　Q | 能美寺井クラブ |
| | | | 4部B | くろゆりクラブ　A | バド☆ぱわぁず　G | 新神田クラブ |
| | | | 4部C | あすなろクラブ　B | Let's(B) | 粟崎バドミントンクラブ |
| | | | 4部D | 能美辰口クラブ | K.　L.　C | すみれクラブ |
| | | | 5部A | フェニックスクラブ | バド☆ぱわぁず　M | 大徳クラブ |
| | | | 5部B | 材木クラブ　47 | 小松南部クラブ | 野々市バドミントンクラブB |
| | | | 男子シニア1部 | 大吟醸シニア | かほくシニア | 金沢バドミントンクラブ |
| | | | 2部A | あすなろクラブ | 小坂クラブ | 千代野クラブ |
| | | | 2部B | 小松シニアクラブ | NEW CITY KANAZAWA-S | フェニックスクラブ |

レディース連盟

## 全日本レディース選手権大会（団体戦）

| 回数 | 年度 | 会　場 | 順　位 |
|---|---|---|---|
| 33 | 平成27 | 富山県　富山市 | 都道府県対抗の部　5位 |

## 全日本レディース選手権大会（個人戦）

| 回数 | 年度 | 会　場 | 種　目 | 順　位 |
|---|---|---|---|---|
| 6 | 平成23 | 長野県　松本市 | 2部　Aブロック | 優勝　原田　直子・曽我　香織(津幡クラブ) |
| | | | | 3位　越野　佳代・嶋倉真紀子(ラブオール) |
| | | | Bブロック | 3位　吉田　優美・鍛冶香名美(美川クラブ) |
| 7 | 平成24 | 徳島県　徳島市 | 2部　Aブロック | 2位　吉川美希子・坂田　珠美(美川クラブ・すみれクラブ) |
| | | | Bブロック | 3位　鍛冶香名美・松田奈緒子(美川クラブ) |

## 北信越レディースクラブ対抗大会

| 回数 | 年度 | 会　場 | 種目 | 順　位 |
|---|---|---|---|---|
| 25 | 平成20（2008） | 石川県金沢市 | 1部 | 鶴来クラブ（優勝）　美川クラブ（3位） |
| | | | 2部 | あすなろクラブ（3位） |
| | | | 3部 | あさのシャトルA・B（3位） |
| | | | シニア部 | 大徳バドミントンクラブ（3位） |
| 26 | 平成21（2009） | 富山県富山市 | 1部 | |
| | | | 2部 | |
| | | | 3部 | |
| | | | シニア部 | |
| 27 | 平成22（2010） | 長野県松本市 | 1部 | 鶴来クラブ（3位）　あすなろクラブ（3位） |
| | | | 2部 | 瓢友クラブ（3位） |
| | | | 3部 | |
| | | | シニア部 | フェニックスクラブ（2位） |
| 28 | 平成23（2011） | 福井県福井市 | 1部 | 美川クラブ（優勝）　津幡クラブ（2位） |
| | | | 2部 | フェニックスクラブ（2位） |
| | | | 3部 | |
| | | | シニア部 | フェニックスクラブ（3位） |
| 29 | 平成24（2012） | 新潟県上越市 | 1部 | |
| | | | 2部 | |
| | | | 3部 | 辰口クラブ（優勝） |
| | | | 4部 | |
| | | | シニア部 | |
| 30 | 平成25（2013） | 石川県金沢市 | 1部 | 美川クラブA（優勝） |
| | | | 2部 | 小松ＳＳＳ（2位）　あすなろクラブ（3位） |
| | | | 3部 | 瓢友クラブ（優勝）　K．L．C（2位） |
| | | | 4部 | 美川クラブB（2位） |
| | | | シニア部 | フェニックスクラブ（3位） |

【北信越レディースクラブ対抗大会つづき】

| 回数 | 年度 | 会　場 | 種目 | 順　位 |
|---|---|---|---|---|
| 31 | 平成26（2014） | 富山県富山市 | 1部 | 美川クラブA（優勝）　津幡クラブA（2位） |
| | | | 2部 | 小松SSS　A（2位） |
| | | | 3部 | フェニックスクラブA（2位）　K．L．C（3位） |
| | | | 4部 | 美川クラブB（3位） |
| | | | シニア部 | |
| 32 | 平成27（2015） | 福井県あわら市 | 1部 | 美川クラブA（優勝）　津幡クラブA（2位）　鶴来クラブ（3位） |
| | | | 2部 | 瓢友クラブA（優勝） |
| | | | 3部 | 瓢友クラブ（優勝）　K・L・C（2位）　ハスの実クラブ・津幡クラブB（3位） |
| | | | 4部 | 美川クラブB（2位）　くろゆりクラブ・あさのシャトル（3位） |
| | | | シニア部 | フェニックスクラブC（3位） |
| 33 | 平成28（2016） | 長野県長野市 | 1部 | |
| | | | 2部 | |
| | | | 3部 | 高松クラブ（優勝） |
| | | | 4部 | |
| | | | シニア部 | フェニックスクラブ（3位） |
| 34 | 平成29（2017） | 新潟県上越市 | 1部 | |
| | | | 2部 | |
| | | | 3部 | |
| | | | 4部 | |
| | | | シニア部 | |

## 石川県レディース競技大会　団体戦　優勝クラブ

| 回 | 年度 | 参加数 | サファイア | ゴールド | エメラルド | ダイヤモンド | パール |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 33 | 平成20 | 47チーム | 美川クラブ | 大徳クラブ | あさのシャトル | 野々市バドミントンクラブ | 美川クラブA |
| 34 | 平成21 | 44チーム | 美川クラブ | 津幡クラブ | たんぽぽクラブ | あさのシャトル | くろゆりクラブ |
| 35 | 平成22 | 46チーム | 美川クラブ | あすなろクラブA | あさのシャトル | フェニックスクラブ | フェニックスクラブ |
| 36 | 平成23 | 54チーム | 美川クラブA | すみれクラブA | 奥能登クラブ | 額バードクラブC | レインボークラブ |
| 37 | 平成24 | 44チーム | 美川クラブA | 辰口クラブA | K・L・C | 小松SSS　D | さくらんぼ |
| 38 | 平成25 | 42チーム | ラブオール | フェニックスクラブA | 米バドミントンクラブ | レインボークラブA | くろゆりクラブB |
| 39 | 平成26 | 47チーム | 津幡クラブ | 瓢友クラブ | 額バードクラブ | 野々市バドミントンクラブA | 小松SSS　E |
| 40 | 平成27 | 40チーム | 瓢友クラブA | 西南部クラブ | 美川クラブC | 千代野クラブ | レインボークラブ |
| 41 | 平成28 | 43チーム | 美川クラブA | 奥能登クラブ | くろゆりクラブC | 辰口クラブA | さくらんぼA |
| 42 | 平成29 | 40チーム | あすなろクラブA | K・L・C | フェニックスクラブ | 城西バドミントンクラブ | あさのシャトルB |

# 石川県レディース競技大会　個人戦　優勝者

| 回/年度 | 参加数 | サファイア | ゴールド | エメラルド | ダイヤモンド | パール | シニア |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 32回<br>平成20 | 282名 | 銀冶・蔵本<br>（美川・津幡クラブ） | A 神野・江口<br>（あすなろクラブ） | A 買手屋・赤池<br>（額バードクラブ） | A 長尾・中谷<br>（小松ＳＳＳ） | A 村・山原<br>（野々市バドミントン） | |
| | | | B 青木・嶋<br>（あすなろクラブ） | B 大窪・北野<br>（あさのシャトル） | B 高野・島村<br>（粟崎バドミントン） | B 明翫・志村<br>（美川クラブ） | パールビギナー |
| | | | | C 寺田・中島<br>（ハスの実クラブ） | C 廣田・加茂野<br>（ハスの実クラブ） | | 嶋田・重勝<br>（高松クラブ） |
| 33回<br>平成21 | 270名 | 奥村・榮代<br>（美川クラブ） | A 中村(裕)・安念<br>（ファンシャトルズ） | A 惣田・水元<br>（奥能登クラブ） | A 勝尾・佐竹<br>（あさのシャトル） | A 高橋・東<br>（くろゆりクラブ） | 大野・安江<br>（あさのシャトル・諸江シャトルズ） |
| | | | B 長谷川・高野<br>（新神田クラブ） | B 平松・南口<br>（Ｋ・Ｌ・Ｃ） | B 吉尾・池下<br>（瓢友クラブ） | B 米永・竹中<br>（くろゆりクラブ） | パールビギナー |
| | | | | | | | 奥村・赤坂<br>（城西・ハスの実クラブ） |
| 34回<br>平成22 | 304名 | 榮代・銀冶<br>（美川クラブ） | A 寺田・平木<br>（ハスの実クラブ） | A 北野・関<br>（あさのシャトル） | A 北村・村<br>（野々市バドミントン） | A 染川・佐藤<br>（小松ＳＳＳ） | 連・大野<br>（諸江シャトルズ・あさのシャトル） |
| | | | B 竹井・山崎<br>（ファンシャトルズ） | B 木村・山口<br>（Ｋ・Ｌ・Ｃ） | B 河西・矢口<br>（小松ＳＳＳ） | B 目川・山上<br>（ハスの実クラブ） | パールビギナー |
| | | | | | | 勝崎・袖之<br>（津幡サーティ） | 山崎・小笠<br>（高松・大徳クラブ） |
| 35回<br>平成23 | 340名 | A 長丸・酒伊<br>（鶴来クラブ） | A 高橋・堂道<br>（小松ＳＳＳ） | A 木村・久野<br>（諸江シャトルズ） | A 牧・青木<br>（奥能登クラブ） | A 米永・竹中<br>（くろゆり） | 60 出越・片山<br>（フェニックス・津幡クラブ） |
| | | B 原田・曽我<br>（津幡クラブ） | B 池田・清水<br>（辰口クラブ） | B 坂田・山田<br>（フェニックスクラブ） | B 草島・脇坂<br>（高松クラブ） | B 岡田・田村<br>（あさのシャトル） | 65 安江・大野<br>（諸江シャトルズ・あさのシャトル） |
| | | | | | C 柿・甲野<br>（すみれクラブ） | C 堀口・渡辺<br>（レインボークラブ） | パールビギナー |
| | | | | | | | 山下・中宮<br>（小松ＳＳＳ・米泉バド） |
| 36回<br>平成24 | 332名 | A 吉川・坂田<br>（美川・すみれクラブ） | A 吉岡・内<br>（大徳クラブ） | A 岩本・岩井<br>（フェニックスクラブ） | A 出越・村上<br>（フェニックスクラブ） | A 練合・笠嶋<br>（美川クラブ） | |
| | | B 松田・榮代<br>（美川クラブ） | B 小西・津田<br>（小松ＳＳＳ） | B 南口・須谷<br>（Ｋ・Ｌ・Ｃ） | B 室崎・林<br>（フェニックスクラブ） | B 石本・北村<br>（美川クラブ） | パールビギナー |
| | | | C 青木・林<br>（あすなろクラブ） | C 中村・東<br>（西南部クラブ） | | C 高下・松田<br>（材木クラブ） | 辻本・清水<br>（高松・美川クラブ） |
| 37回<br>平成25 | 266名 | 榮代・吉田<br>（美川クラブ） | A 酒井・沖野<br>（高松クラブ） | A 大田・谷敷<br>（小松ＳＳＳ） | A 堀口・橋本<br>（レインボークラブ） | A 中山・道下<br>（野々市バドミントン） | |
| | | | B 本井・本井<br>（千代野クラブ） | B 中山・山口<br>（額バードクラブ） | B 明翫・志村<br>（美川クラブ） | B 二木・土山<br>（小松ＳＳＳ） | パールビギナー |
| | | | | | | | 後川・森<br>（あさのシャトル） |
| 38回<br>平成26 | 278名 | 長丸・酒伊<br>（鶴来クラブ） | A 表・藪越<br>（小松ＳＳＳ） | A 鈴木・藪越<br>（小松ＳＳＳ） | A 北村・村<br>（野々市バドミントン） | A 元山・前北<br>（小松ＳＳＳ） | 連・小山<br>（諸江シャトルズ・レインボークラブ） |
| | | | B 長尾・山下<br>（辰口クラブ） | B 山城・南原<br>（城西バドミントン） | B 梅野・杉村<br>（さくらんぼ） | B 岩井・滝本<br>（辰口クラブ） | パールビギナー |
| | | | | | | | 山田・松村<br>（あさのシャトル・美川クラブ） |

【石川県レディース競技大会　個人戦　優勝者つづき】

| 回 年度 | 参加数 | サファイア | ゴールド | エメラルド | ダイヤモンド | パール | シニア |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 39回<br>平成27 | 224名 | 奥村・吉川<br>（美川クラブ） | A 長尾・山下<br>（辰口クラブ） | A 山城・古松<br>（城西バドミントン） | A 向山・児玉<br>（新神田クラブ） | A 白江・西盛<br>（高松クラブ） | 鳴瀬・東<br>（みそぐら・すみれクラブ） |
| | | | B 南出・高畠<br>（千代野クラブ） | | B 柿・甲野<br>（すみれクラブ） | B 櫛田・木村<br>（レインボークラブ） | パールビギナー |
| | | | | | | | 山田・松村<br>（あさのシャトル・美川クラブ） |
| 40回<br>平成28 | 274名 | 奥村・榮代<br>（美川クラブ） | A 酒井・平井<br>（高松クラブ） | A 木村・久野<br>（諸江シャトルズ） | A 田島・前北<br>（小松ＳＳＳ） | A 奥野・関塚<br>（ハスの実クラブ） | 西能・大森<br>（くろゆり・奥能登クラブ） |
| | | | B 吹谷・織田<br>（Ｋ・Ｌ・Ｃ） | B 児玉・橋爪<br>（新神田クラブ） | B 二木・徳田<br>（小松ＳＳＳ） | B 増江・山田<br>（城西バドミントン） | |
| | | | C 酒井・西田<br>（ラブオール） | | | | |
| 41回<br>平成29 | 240名 | 長丸・酒伊<br>（鶴来クラブ） | A 島崎・向山<br>（Ｂｅａｒ's） | A 中村・宛坂<br>（西南部クラブ） | A 古松・山下<br>（城西バドミントン） | A 笹本・中村<br>（千代野クラブ） | 西能・池田<br>（くろゆり・レインボークラブ） |
| | | | B 中村・奥<br>（ファンシャトルズ） | B 氷見・吉田<br>（額バードクラブ） | B 川島・山田<br>（千代野クラブ） | B 東・丸山<br>（米泉バドミントン） | パールビギナー |
| | | | | | | | 中川・桧物<br>（あさのシャトル・城西バドミントン） |

## 石川県レディース　ファミリー大会【㈱北國銀行杯ファミリー大会】優勝者

| 回 | 年度 | 参加数 | 種 | 1部父親・小学生 | 種 | 2部母親・小学生 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 29 | 平成20 | 648名 | A1 | 岸親子（崎浦ジュニア） | A1 | 吉森親子（松任ジュニア） |
| | | | A2 | 可長親子（崎浦ジュニア） | A2 | 南部親子（湊ジュニア） |
| | | | A3 | 多崎親子（小松ジュニア） | A3 | 小笠原親子（J. cats） |
| | | | A4 | 山本・牛平（中村わかばど） | A4 | 嶋親子（崎浦ジュニア） |
| | | | A5 | 南部・寺田（湊ジュニア） | A5 | 和久・小野（湊ジュニア） |
| | | | A6 | 安野親子（中央ジュニア） | A6 | 勝野親子（中央ジュニア） |
| | | | A7 | 若狭親子（中島ジュニア） | A7 | 中村親子（中央ジュニア） |
| | | | A8 | 井口・能（中村わかばど） | A8 | 大家親子（ＯＫジュニア） |
| | | | B1 | 牧・隅屋（奥能登クラブ） | A9 | 塩谷親子（湊ジュニア） |
| | | | B2 | 志村・寺田（湊ジュニア） | A10 | 青山親子（内灘ジュニア） |
| | | | C1 | 小又親子（医王山ジュニア） | B1 | 寺田親子（津幡ジュニア） |
| | | | C2 | 南部・和久（湊ジュニア） | B2 | 辰巳親子（崎浦ジュニア） |
| | | | D | 卯辰親子（金沢ジュニア） | C | 山端親子（松任ジュニア） |
| | | | | | D | 市井親子（ひまわりジュニア） |
| 30 | 平成21 | 718名 | A1 | 中村親子（中央ジュニア） | A1 | 可長親子（崎浦ジュニア） |
| | | | A2 | 元・安場（中村わかばど） | A2 | 松谷親子（おしのジュニア） |
| | | | A3 | 石田親子（野々市ジュニア） | A3 | 井家・桃井（湊ジュニア） |
| | | | A4 | 鈴木親子（大徳ジュニア） | A4 | 松本親子（七塚ジュニア） |
| | | | A5 | 徳田・今村（J.cats） | A5 | 西嶋親子（金沢崎浦 wing） |
| | | | A6 | 折戸親子（七塚ジュニア） | A6 | 山本・若林（大徳ジュニア） |
| | | | A7 | 河江親子（新神田ジュニア） | A7 | 中野親子（金沢崎浦 wing） |

| 回 | 年度 | 参加数 | 種 | 1部父親・小学生 | 種 | 2部母親・小学生 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 30 | 平成21 | 718名 | A8 | 嶋親子（金沢崎浦 wing） | A8 | 志村親子（湊ジュニア） |
| | | | A9 | 佐分親子（中央ジュニア） | A9 | 吉尾・内川（J.cats） |
| | | | B1 | 芝野親子（中央ジュニア） | A10 | 山崎親子（美川ジュニア） |
| | | | B2 | 吉浦親子（大徳ジュニア） | A11 | 島崎・平井（高松ジュニア） |
| | | | C | 松本・一木（高松ジュニア） | A12 | 川田親子（大徳ジュニア） |
| | | | D | 坂東親子（松任ジュニア） | B | 堀口・東（OKジュニア） |
| | | | | | C | 惣田・谷口（奥能登クラブ） |
| | | | | | D | 浅野親子（高松ジュニア） |
| 31 | 平成22 | 762名 | A1 | 土山親子(ラブスマッシュジュニア) | A1 | 椿親子（おしのジュニア） |
| | | | A2 | 藤島親子（金沢崎浦 wing） | A2 | 中村親子（大徳ジュニア） |
| | | | A3 | 安野親子（中央ジュニア） | A3 | 関親子（金沢ジュニア） |
| | | | A4 | 尾林・粟生山（寺井ジュニア） | A4 | 竹多親子（松任ジュニア） |
| | | | A5 | 江端親子(ラブスマシュジュニア) | A5 | 音親子（大徳ジュニア） |
| | | | A6 | 日光親子（大徳ジュニア） | A6 | 吉田親子（OKジュニア） |
| | | | A7 | 門馬親子（湊ジュニア） | A7 | 室屋親子（OKジュニア） |
| | | | A8 | 西出親子（寺井ジュニア） | A8 | 高嶋親子（金沢崎浦 wing） |
| | | | A9 | 大石親子（宇ノ気ジュニア） | A9 | 山村親子（中央ジュニア） |
| | | | B1 | 木下・隅屋（奥能登クラブ） | A10 | 芝野親子（中央ジュニア） |
| | | | B2 | 小幡親子（宇ノ気ジュニア） | A11 | 古澤・鈴木（大徳ジュニア） |
| | | | B3 | 堀・中村（中央ジュニア） | B | 板谷親子（松任ジュニア） |
| | | | C1 | 吉浦親子（大徳ジュニア） | C | 藪越・中松(ラブスマッシュジュニア) |
| | | | C2 | 四家・紙子（奥能登クラブ） | D | 長丸親子（内灘ジュニア） |
| | | | D | 谷野親子（金沢ジュニア） | | |
| 32 | 平成23 | 760名 | A1 | 多崎親子（大徳ジュニア） | A1 | 日光親子（大徳ジュニア） |
| | | | A2 | 町駒親子（バドクラブかしま） | A2 | 渡邊親子（金沢ジュニア） |
| | | | A3 | 小林親子（中央ジュニア） | A3 | 山尾親子（金沢ジュニア） |
| | | | A4 | 小山親子（小松ジュニア） | A4 | 加藤・近都（J.cats） |
| | | | A5 | 加納親子（中央ジュニア） | A5 | 長谷川・本田（OKジュニア） |
| | | | A6 | 中山親子（金沢ジュニア） | A6 | 松谷親子（おしのジュニア） |
| | | | A7 | 村松親子（金沢崎浦 wing） | A7 | 吉田・三村（OKジュニア） |
| | | | A8 | 若狭親子（中島ジュニア） | A8 | 柴田親子（金沢崎浦 wing） |
| | | | A9 | 斉藤親子（宇ノ気ジュニア） | A9 | 石田親子（野々市ジュニア） |
| | | | B1 | 竹田親子（高松ジュニア） | A10 | 中森親子（J.cats） |
| | | | B2 | 杉宮親子（小松ジュニア） | A11 | 西方親子（湊ジュニア） |
| | | | C1 | 福原親子（中島ジュニア） | A12 | 栄田親子（湊ジュニア） |
| | | | C2 | 吉野親子（中島ジュニア） | A13 | 土山親子(ラブスマッシュジュニア) |
| | | | D | 長丸親子（内灘クラブ） | B | 高嶋・孝気（金沢崎浦 wing） |
| | | | | | C | 惣田・谷口（能登町ジュニア） |
| | | | | | D | 鍛治親子（湊ジュニア） |
| 33 | 平成24 | 706名 | A1 | 中村親子（野々市ジュニア） | A1 | 増江親子（大徳ジュニア） |
| | | | A2 | 廣田親子（中央ジュニア） | A2 | 伊藤親子（相馬ジュニア） |
| | | | A3 | 伊藤親子（相馬ジュニア） | A3 | 松本親子（中村わかばど） |
| | | | A4 | 若林親子（中村わかばど） | A4 | 青山親子（中村わかばど） |
| | | | B1 | 吉浦親子（大徳ジュニア） | A5 | 多崎親子（大徳ジュニア） |
| | | | B2 | 川向親子（大徳ジュニア） | B1 | 岡田親子（金沢崎浦 wing） |
| | | | B3 | 日光親子（大徳ジュニア） | B2 | 小林親子（金沢崎浦 wing） |

【石川県レディースファミリー大会　優勝者つづき】

| 回 | 年度 | 参加数 | 種 | 1部父親・小学生 | 種 | 2部母親・小学生 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 33 | 平成24 | 706名 | B4 | 鈴木親子（大徳ジュニア） | B3 | 坂室親子（羽咋ジュニア） |
| | | | B5 | 高山親子（国府ジュニア） | B4 | 金崎親子（小松ジュニア） |
| | | | C1 | 中山親子（金沢ジュニア） | B5 | 岡崎親子（弥生バドサークル） |
| | | | C2 | 木下・谷口（能登町ジュニア） | B6 | 関塚親子（津幡ジュニア） |
| | | | D1 | 加藤親子（新神田ジュニア） | B7 | 山田親子（羽咋ジュニア） |
| | | | D2 | 堀親子（国府ジュニア） | C | 高松・高崎（金沢崎浦 wing） |
| | | | | | D | 奥本親子（津幡ジュニア） |
| 34 | 平成25 | 734名 | A1 | 前坂親子（ＯＫジュニア） | A1 | 本間・木村（津幡ジュニア） |
| | | | A2 | 新田親子（内灘ジュニア） | A2 | 藤谷親子（野々市ジュニア） |
| | | | A3 | 岡田親子（金沢崎浦 wing） | A3 | 稲垣親子（野々市ジュニア） |
| | | | A4 | 小池田親子（宇ノ気ジュニア） | A4 | 小林親子（中央ジュニア） |
| | | | B1 | 伊藤親子（相馬・田鶴浜ジュニア） | A5 | 安藤親子（おしのジュニア） |
| | | | B2 | 小林親子（金沢崎浦 wing） | A6 | 中村親子（ＯＫジュニア） |
| | | | B3 | 長田親子（中央ジュニア） | B1 | 藤島親子（金沢崎浦 wing） |
| | | | B4 | 山本・福原（中島ジュニア） | B2 | 斉官・山野（国府ジュニア） |
| | | | B5 | 徳田・近都（J.cats） | B3 | 原親子（金沢崎浦 wing） |
| | | | C1 | 南部・小野（湊ジュニア） | B4 | 池田親子（津幡ジュニア） |
| | | | C2 | 門馬親子（湊ジュニア） | B5 | 北親子（おしのジュニア） |
| | | | D | 延命親子（金沢崎浦 wing） | B6 | 奥村親子（大徳ジュニア） |
| | | | | | C | 関塚親子（津幡ジュニア） |
| | | | | | D | 鍛冶親子（湊ジュニア） |
| 35 | 平成26 | 774名 | A1 | 河田親子（金沢ジュニア） | A1 | 中岡親子（中央ジュニア） |
| | | | A2 | 矢部・長柄（高松ジュニア） | A2 | 泉野親子（津幡ジュニア） |
| | | | A3 | 森澤親子（津幡ジュニア） | A3 | 沢田親子（中央ジュニア） |
| | | | B1 | 吉野・播摩（中島ジュニア） | A4 | 長沼親子（宇ノ気ジュニア） |
| | | | B2 | 櫻井親子（ナスポ） | A5 | 山田親子（国府ジュニア） |
| | | | B3 | 荒井親子（金沢崎浦 wing） | A6 | 山本・勝泉（高松ジュニア） |
| | | | B4 | 平口親子（中村わかばど） | A7 | 碓井親子（高松ジュニア） |
| | | | B5 | 澤親子（中島ジュニア） | B1 | 播摩親子（中島ジュニア） |
| | | | C1 | 多崎親子（大徳ジュニア） | B2 | 中出親子（小松ジュニア） |
| | | | C2 | 吉浦親子（大徳ジュニア） | B3 | 寺田親子（大浦ジュニア） |
| | | | D1 | 吉田親子（美川湊ジュニア） | B4 | 中出親子（小松ジュニア） |
| | | | D2 | 本村・尾崎（大徳ジュニア） | B5 | 野々市親子（J.cats） |
| | | | | | B6 | 釜谷親子（金沢崎浦 wing） |
| | | | | | C1 | 伊藤親子（相馬・田鶴浜ジュニア） |
| | | | | | C2 | 石田親子（野々市ジュニア） |
| | | | | | D1 | 松田・中橋（中島ジュニア） |
| | | | | | D2 | 吉川親子（美川湊ジュニア） |
| 36 | 平成27 | 802名 | A1 | 石井親子（バドクラブかしま） | A1 | 袖ヶ市親子（宇ノ気ジュニア） |
| | | | A2 | 田丸親子（宇ノ気ジュニア） | A2 | 今越親子（おしのジュニア） |
| | | | A3 | 丸山親子（野々市ジュニア） | A3 | 井上親子（バドクラブかしま） |
| | | | A4 | 濱里親子（金沢崎浦 wing） | A4 | 酒井親子（相馬・田鶴浜ジュニア） |
| | | | B1 | 長田・折池（中央ジュニア） | A5 | 田中親子（小松ジュニア） |
| | | | B2 | 松岡親子（松任ジュニア） | A6 | 大塚親子（相馬・田鶴浜ジュニア） |
| | | | B3 | 廣田・山本（大浦ジュニア） | B1 | 沖野親子（高松ジュニア） |

| 回 | 年度 | 参加数 | 種 | 1部父親・小学生 | 種 | 2部母親・小学生 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 36 | 平成27 | 802名 | B4 | 清水親子（小松ジュニア） | B2 | 小川親子（大徳ジュニア） |
| | | | B5 | 近都親子（J.cats） | B3 | 味舌親子（オールエイジジュニア） |
| | | | B6 | 岩住親子（小松ジュニア） | B4 | 石井親子（中島ジュニア） |
| | | | C1 | 吉野・播摩（中島ジュニア） | B5 | 清水親子（小松ジュニア） |
| | | | C2 | 折池親子（中央ジュニア） | B6 | 川下親子（高松ジュニア） |
| | | | D1 | 榮代・熊岡（松任ジュニア） | B7 | 藤谷親子（野々市ジュニア） |
| | | | D2 | 伊藤親子（松任ジュニア） | B8 | 荒井親子（金沢崎浦 wing） |
| | | | | | B9 | 吉田親子（美川湊ジュニア） |
| | | | | | C | 中島親子（内灘ジュニア） |
| | | | | | D | 松田・岡田（中島ジュニア） |
| 37 | 平成28 | 778名 | A1 | 若林親子（宇ノ気ジュニア） | A1 | 卜部親子（相馬・田鶴浜ジュニア） |
| | | | A2 | 沢田親子（宇ノ気ジュニア） | A2 | 丸山・西野（おしのジュニア） |
| | | | A3 | 矢知親子（能登町ジュニア） | A3 | 丸田親子（金沢崎浦 wing） |
| | | | A4 | 柳生親子（宇ノ気ジュニア） | A4 | 浅村親子（金沢崎浦 wing） |
| | | | B1 | 浮田親子（小松ジュニア） | A5 | 山本親子（津幡ジュニア） |
| | | | B2 | 廣瀬親子（大徳ジュニア） | B1 | 神保親子（大浦ジュニア） |
| | | | B3 | 中田親子（高松ジュニア） | B2 | 永井親子（松任ジュニア） |
| | | | B4 | 東親子（大浦ジュニア） | B3 | 鷲尾親子（中島ジュニア） |
| | | | B5 | 寺田親子（大徳ジュニア） | B4 | 多崎親子（大徳ジュニア） |
| | | | C1 | 越野親子（美川湊ジュニア） | B5 | 山田・田中（国府ジュニア） |
| | | | C2 | 中川親子（金沢崎浦 wing） | B6 | 森中親子（小松ジュニア） |
| | | | C3 | 若狭親子（野々市ジュニア） | B7 | 西村親子（野々市ジュニア） |
| | | | D1 | 榮代・伊藤（松任ジュニア） | C1 | 本田親子（美川湊ジュニア） |
| | | | D2 | 杉原・石田（野々市ジュニア） | C2 | 藤谷親子（野々市ジュニア） |
| | | | | | D1 | 澤村親子（野々市ジュニア） |
| | | | | | D2 | 長丸親子（内灘ジュニア） |
| 38 | 平成29 | 738名 | A1 | 加藤親子（野々市ジュニア） | A1 | 馬場親子（大浦ジュニア） |
| | | | A2 | 藤田親子（宇ノ気ジュニア） | A2 | 北谷内親子（松任ジュニア） |
| | | | A3 | 水島親子（美川湊ジュニア） | A3 | 石田親子（金沢崎浦 wing） |
| | | | A4 | 真舘親子（七尾ジュニア） | A4 | 新藤親子（宇ノ気ジュニア） |
| | | | B1 | 北川親子（小松ジュニア） | A5 | 竹内親子（金沢ジュニア） |
| | | | B2 | 廣瀬・土田（大浦ジュニア） | B1 | 岡島親子（美川湊ジュニア） |
| | | | B3 | 丸山親子（野々市ジュニア） | B2 | 五味川親子（大徳ジュニア） |
| | | | B4 | 松男親子（宇ノ気ジュニア） | B3 | 前親子（内灘ジュニア） |
| | | | B5 | 福原・中橋（中島ジュニア） | B4 | 西谷親子（おしのジュニア） |
| | | | C1 | 家村親子（金沢崎浦 wing） | B5 | 矢知親子（能登町ジュニア） |
| | | | C2 | 亀山・荒井（金沢崎浦 wing） | B6 | 山本親子（大浦氏ジュニア） |
| | | | D1 | 宮谷・奥村（大徳ジュニア） | B7 | 南部親子（美川湊ジュニア） |
| | | | D2 | 松栄・崎田（羽咋ジュニア） | C1 | 西村親子（野々市ジュニア） |
| | | | | | C2 | 清水親子（小松ジュニア） |
| | | | | | D | 吉川親子（美川湊ジュニア） |

# 石川県レディース　ふれ愛オープン大会　優勝者

| 回/年度 | 参加数 | 種 | 1　部 | 種 | 2　部 |
|---|---|---|---|---|---|
| 16回<br>平成20 | 204名 | A | 一花・竹中(高松クラブ) | A | 上田・若村(大徳クラブ) |
| | | | | B | 宮崎・北村(すみれクラブ・cheeze) |
| | | | | C | 越野・松浦(ラブスマッシュ・大徳クラブ) |
| | | | | D | 山科・宮田(ラブオール) |
| | | | | E | 坂田・山口(フェニックスクラブ) |
| | | | | G | 西川・高田(大徳クラブ) |
| | | 種 | 3　部 | 種 | 4　部 |
| | | A | 吉尾・池下(瓢友クラブ) | | |
| | | B | 村　・北村(野々市バドミントン) | | |
| | | C | 高野・島村(粟ヶ崎バドミントン) | | |
| | | D | 御座・西谷(野々市バドミントン) | | |
| | | E | 勝崎・袖之(津幡サーティ) | | |
| | | F | 蔵　・南部(諸江シャトルズ) | | |
| | | G | 岡田・大野(あさのシャトル) | | |
| 回/年度 | 参加数 | 種 | 1　部 | 種 | 2　部 |
| 17回<br>平成21 | 224名 | A | 中村(美)・橋爪(ファンシャトルズ・NBC) | A | 中村(祐)・安念(ファンシャトルズ) |
| | | B | 酒井(真)・真田(高松クラブ) | B | 買手屋・宮田(額バードクラブ) |
| | | | | C | 山上・橋爪(ハスの実クラブ) |
| | | | | D | 山科・杉林(ラブオール・額バードクラブ) |
| | | | | E | 山田・金村(フェニックスクラブ) |
| | | | | F | 木下・橋爪(新神田クラブ) |
| | | 種 | 3　部 | 種 | 4　部 |
| | | A | 中野・中井(押野クラブ) | | |
| | | B | 田中・福崎(辰口クラブ) | | |
| | | C | 吉山・佐竹(あさのシャトル) | | |
| | | D | 東　・高嶋(くろゆりクラブ) | | |
| | | E | 中井・行野(内灘・すみれクラブ) | | |
| | | F | 竹田・室崎(フェニックスクラブ) | | |
| | | G | 岡田・大野(あさのシャトル) | | |
| 回/年度 | 参加数 | 種 | 1　部 | 種 | 2　部 |
| 18回<br>平成22 | 248名 | A | 酒伊・吉岡(鶴来・あすなろ) | A | 竹井・山崎(ファンシャトルズ) |
| | | B | 三国・真田(高松クラブ) | B | 西川・荒木(すみれ・pandora) |
| | | | | C | 勝尾・佐竹(あさのシャトル) |
| | | | | D | 北浜・志田(たんぽぽ・newcitykanazawa) |
| | | | | E | 木村・山口(K・L・C) |
| | | | | F | 大谷・遠田(美川クラブ) |
| | | 種 | 3　部 | 種 | 4　部 |
| | | A | | 50 | 奥村・吉野(千代野クラブ) |
| | | B | 北村・　村(野々市バドミントンクラブ) | 55 | 寺井・橋爪(ハスの実・小坂クラブ) |
| | | C | 中田・山村(小松ＳＳＳ) | | |
| | | D | 林　・中井(内灘クラブ) | | |
| | | E | 伊藤・打木(フェニックスクラブ) | | |
| | | F | 岡田・田畑(あさのシャトル) | | |
| | | G | 田村・大野(あさのシャトル) | | |

| 回/年度 | 参加数 | 種 | 1　部 | 種 | 2　部 |
|---|---|---|---|---|---|
| 百万石<br>平成23 | 440名 | A-1 | 梶原・石岡(ゴーセンクラブ) | A-1 | 奥村・松本(美川クラブ・北陸リネックス) |
| | | A-2 | 石川・西澤(エンデバー・りんどう) | A-2 | 明翫・　網　(美川クラブ) |
| | | A-3 | 保苅・山下(蜂の巣・東青山ＡＣ) | A-3 | 宮下・寺田(燈籠山倶楽部・千坂クラブ) |
| | | A-4 | 高畠・西出(辰口クラブ) | A-4 | 児玉・児玉(新神田クラブ) |
| | | B | 榮代・鍛冶(美川クラブ) | B-1 | 幸田・出越(フェニックス・大吟醸クラブ) |
| | | C-1 | 蔵本・前田(津幡クラブ) | B-2 | 薮越・西出(小松ＳＳＳ) |
| | | C-2 | 越野・宮本(瓢友クラブ) | C-2 | 買手屋・中村(額バードクラブ) |
| | | C-3 | 西川・中森(すみれクラブ) | C-3 | 笹村・宮崎(西条・南条クラブ) |
| | | C-4 | 小嶋・堀内(米泉バドミントンクラブ) | D-2 | 南出・川端(千代野クラブ) |
| | | D-2 | 竹内・石田(ＭＹＣ) | D-3 | 米沢・　東　(宝達・渚クラブ) |
| | | D-3 | 山田・伊藤(フェニックスクラブ) | D-4 | 前北・鮴場(小松ＳＳＳ) |
| | | D-4 | 西出・元山(小松ＳＳＳ) | E-1 | 吉村・吉村(ウイング) |
| | | E-2 | 木村・山口(Ｋ・Ｌ・Ｃ) | E-3 | 松田・谷島(材木クラブ) |
| | | E-3 | 大塚・富田(りんどう・ＭＹＣ) | E-4 | 清田・石垣(野々市クラブ) |
| | | E-4 | 三谷・大谷(美川クラブ) | F-2 | 寺井・橋爪(ハスの実・小坂クラブ) |
| | | F-2 | 中出・牧野(鶴来クラブ) | F-3 | 松村・中村(新神田クラブ) |
| | | F-3 | 清水・佐藤(浦和あすなろ) | F-4 | 桶谷・桶谷(新神田クラブ) |
| | | F-4 | 池田・北村(くろゆりクラブ) | G-4 | 室崎・石井(フェニックスクラブ) |
| | | G-2 | 高橋・宮本(三鷹ロブンス) | | |
| | | G-3 | 連　・安江(諸江シャトルズ) | | |

| 回/年度 | 参加数 | 種 | 1　部 | 種 | 2　部 |
|---|---|---|---|---|---|
| 19回<br>平成24 | 248名 | A | 東　・二宮(額バードクラブ) | A | 中村・　東　(西南部クラブ) |
| | | B | 飯田・気谷(高松・Team UZI) | B | 児玉・木下(新神田クラブ) |
| | | | | C | 橋爪・児玉(新神田クラブ) |
| | | | | D | 瀬戸・荒木(瓢友クラブ) |
| | | | | E | 南口・山口(Ｋ・Ｌ・Ｃ) |
| | | | | F | 杉林・本城(額バード・小坂クラブ) |
| | | | | G | 坂田・山田(フェニックスクラブ) |
| | | 種 | 3　部 | 種 | 4　部 |
| | | B | 日川・守田(ハスの実クラブ) | 50 | 木村・木村(K･L･C･あすなろクラブ) |
| | | C | 西出・田島(小松ＳＳＳ) | 60 | 高来・高来(フェニックスクラブ) |
| | | D | 高下・野村(材木クラブ) | | |
| | | E | 大谷・三谷(美川クラブ) | | |
| | | F | 鳴瀬・刈本(みそぐらバドミントン) | | |

| 回/年度 | 参加数 | 種 | 1　部 | 種 | 2　部 |
|---|---|---|---|---|---|
| 20回<br>平成25 | 248名 | A | 築山・二宮(額バード・ＮＢＣ) | A | 小泉・前田(西南部クラブ) |
| | | B | 折戸・多々見(高松・いいねぇ高松) | B･C | 成田・絹川(Let's) |
| | | | | D | 鳥崎・河江(米泉バドミントン・Bear's) |
| | | | | E | 橋本・鮴場(小松SSS・ラブスマッシュ) |
| | | | | F･G | 山田・岩本(フェニックスクラブ) |
| | | 種 | 3　部 | 種 | 4　部 |
| | | B | 木村・北井(レインボークラブ) | A | 清田・石垣(フェニックスクラブ) |
| | | C | 宮田・土場(米泉バドミントン) | B | 坂田・中川(フェニックスクラブ) |
| | | D | 和久・塩谷(美川クラブ) | | |
| | | E | 岡田・喜多(あさのシャトル) | | |
| | | F･G | 奥野・西能(くろゆりクラブ) | | |

【石川県レディース　ふれ愛オープン大会　優勝者つづき】

| 回/年度 | 参加数 | 種 | 1　部 | 種 | 2　部 |
|---|---|---|---|---|---|
| 21回<br>平成26 | 252名 | A-1 | 中山・堀川(材木クラブ・WBC) | A・B | 表　・本村(小松SSS・オールエイジ) |
| | | A-2 | 小山・干場(レインボークラブ・WBC) | C | 南出・川端(千代野・額バードクラブ) |
| | | B | 瀬戸・　森　(瓢友クラブ) | A | 吹谷・山本(K・L・C) |
| | | | | B | 荒木・山田(瓢友クラブ) |
| | | | | C | 中村・鈴中(材木クラブ) |
| | | | 3　部 | | 4　部 |
| | | B | 土山・二木(小松SSS) | | 薮越・中松(小松SSS・オールエイジ) |
| | | C | 宮崎・田島(小松SSS) | | |
| 回/年度 | 参加数 | 種 | 1　部 | 種 | 2　部 |
| 22回<br>平成27 | 284名 | 混W | 宮野・城戸(高松・かほく宇ノ気A) | 混-1 | 久保・木村(千代野クラブ) |
| | | 女W | 榮代・奥村(美川クラブ) | 混-2 | 高畠・赤野(千代野クラブ) |
| | | | | 混-3 | 南出・川端(千代野・額バードクラブ) |
| | | | | 女-1 | 水谷・太田(あかしあ) |
| | | | | 女-2 | 竹内・石田(MYC) |
| | | | | 女-3 | 武内・樋間(くろゆりクラブ) |
| | | 種 | 3　部 | 種 | 4　部 |
| | | 混-1 | 向山・向井(新神田・ベアース) | | |
| | | 混-2 | 山田・　森　(あさのシャトル) | | |
| | | 混-3 | 前北・鰍場(小松SSS・ラブスマッシュ) | | |
| | | 女-1 | 木村・櫛田(レインボークラブ) | | |
| | | 女-2 | 滝川・吉岡(Komae・SUBARU) | | |
| 回/年度 | 参加数 | 種 | 1　部 | 種 | 2　部 |
| 23回<br>平成28 | 270名 | 混W | 疋島・加賀山(額バードクラブ) | 混-1 | 酒井・黒川(ブレーブス) |
| | | 女W | 河野・大島(ケセラセラ) | 混-2 | 武内・家城(FUKUKA・ピース) |
| | | | | 混-3 | 川島・川島(バドぱわぁず) |
| | | | | 女-1 | 酒井・西田(ラブオール) |
| | | | | 女-2 | 柿澤・宮地(蟹江レ・大口レ) |
| | | | | 女-3 | 田中・垣見(津島レディース) |
| | | 種 | 3　部 | 種 | 4　部 |
| | | 混-1 | 森　・高村(千代野クラブ) | | |
| | | 混-2 | 金子・田辺(広田クラブ) | | |
| | | 混-3 | 松村・中村(新神田クラブ) | | |
| | | 女2A | 山田・宛坂(西南部クラブ) | | |
| | | 女2B | 池田・嶋田(ハスの実クラブ) | | |
| | | 女3A | 大島・薮内(ケセラセラ) | | |
| | | 女3B | 八尾・喜多(あさのシャトル) | | |
| 回/年度 | 参加数 | 種 | 1　部 | 種 | 2　部 |
| 24回<br>平成29 | 280名 | A-2 | 岡田・押木　(ハスの実・WBC) | A-2 | 宛坂・　島　(西南部) |
| | | A-3 | 福田・今井　(羽咋水曜会) | B-1 | 奥村・鈴木　(美川・あすなろ) |
| | | B-1 | 蔵本・吉岡　(あすなろ) | B-2 | 武内・鈴木　(福井・FUKUKA) |
| | | B-2 | 武田・金山　(SFW's・Beyem) | B-3 | 助田・薮内　(福井・ピース) |
| | | B-3 | 松村・中村　(新神田) | C-2 | 古松・山下　(城西バドミントン) |
| | | C-2 | 坂田・村田　(フェニックスクラブ) | | |

## 石川県レディース　ふれ愛バドミントン　シニアオープン大会

| 回 | 年度 | 参加数 | 地区 |
|---|---|---|---|
| 1 | 21 | 72 | 能　登　大　会 |
| 2 | 22 | 147 | 加　賀　大　会 |
| 3 | 24 | 116 | 金　沢　大　会 |
| 4 | 25 | 81 | 能　登　大　会 |
| 5 | 26 | 140 | 加　賀　大　会 |
| 6 | 27 | 150 | 金　沢　大　会 |
| 7 | 28 | 116 | 能　登　大　会 |
| 8 | 29 | （開催せず） | |

教職員連盟

## 石川県教職員大会

| 年度 | 会場 | 団体 | 個人 | |
|---|---|---|---|---|
| | | | 男　子　複 | 混　合　複 |
| 平成20 | 尾山台高 | 小　体　連 | 吉　村・川之上（今江小・小松高） | エントリーなし |
| 平成21 | 尾山台高 | 少年連盟 | 宮　前・上　野（津幡中） | 大井川・吉　田(蝶谷小・白山市教委) |
| 平成22 | 尾山台高 | 金沢学院東高 | 西　念・横　山（金沢学院東高） | 吉　浦・南　出（尾山台高） |
| 平成23 | 金沢学院東高 | 金沢学院東高 | 西　念・横　山（金沢学院東高） | 中　川・桶　谷（浅野川中） |



# 全国大会　１位～３位入賞

| 年度 | 回 | 開催地 | 種　　目 | 優　　勝 | ２　位 | ３　位 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 平成20 2008 | 47 | 茨城県 | 一般女子団体 | | 石川県選抜 | |
| | | | 成壮年男子団体 | | | 石川県選抜 |
| | | | 30歳女子単 | | 吉田優美 | |
| | | | 30歳女子複 | 長丸・吉田 | | |
| | | | 50歳女子複 | 桶谷・伊東 | | |
| | | | 65歳男子単 | 原　栄一 | | |
| 平成21 2009 | 48 | 兵庫県 | 一般女子団体 | 石川県選抜 | | |
| | | | 一般女子単 | 伊東可奈 | | |
| | | | 30歳男子複 | | 石本・吉田 | |
| | | | 30歳女子単 | | | 吉田優美 |
| | | | 30歳女子複 | | | 長丸・吉田 |
| | | | 50歳女子複 | 桶谷・伊東 | | |
| | | | 65歳男子単 | | 原　栄一 | |
| 平成22 2010 | 49 | 鹿児島県 | 一般女子団体 | | | 石川県選抜 |
| | | | 30歳女子複 | | 長丸・吉田 | |
| | | | 50歳女子複 | 桶谷・伊東 | | |
| 平成23 2011 | 50 | 愛媛県 | 一般女子団体 | 石川県選抜 | | |
| | | | 一般女子複 | | 南出・長谷川 | |
| | | | 50歳女子複 | | 桶谷・宇都宮 | |
| 平成24 2012 | 51 | 長野県 | 一般女子団体 | | 石川県選抜 | |
| | | | 一般女子複 | 南出・長谷川 | | |
| | | | 30歳女子複 | | | 安島・岡山 |
| | | | 50歳女子複 | 桶谷・宇都宮 | | |
| 平成25 2013 | 52 | 宮崎県 | 一般女子団体 | 石川県選抜 | | |
| | | | 一般女子複 | | | 南出・長谷川 |
| | | | 30歳女子複 | 長丸・榮代 | | |
| | | | 50歳女子複 | | 桶谷・宇都宮 | |
| 平成26 2014 | 53 | 東京都 | 一般女子複 | | | 南出・長谷川 |
| | | | 40歳女子単 | | 長丸貴子 | |
| | | | 40歳女子複 | | | 井家・長丸 |
| | | | 50歳女子複 | | 桶谷・東 | |
| 平成27 2015 | 54 | 奈良県 | 一般女子団体 | 石川県選抜 | | |
| | | | 成壮年女子団体 | 石川県選抜 | | |
| | | | 30歳女子単 | | 榮代哲子 | |
| | | | 30歳女子複 | | | 榮代・堀 |
| | | | 50歳女子複 | | | 桶谷・東 |
| 平成28 2016 | 55 | 鳥取県 | 一般女子団体 | 石川県選抜 | | |
| | | | 成壮年女子団体 | | 石川県選抜 | |
| | | | 一般男子複 | | | 関・小林 |
| | | | 一般女子複 | | | 長谷川・三納 |
| | | | 30歳女子複 | | 榮代・堀 | |
| | | | 40歳女子単 | | | 長丸貴子 |
| | | | 40歳女子複 | | 前田・長丸 | |

| 年度 | 回 | 開催地 | 種目 | 優勝 | 2位 | 3位 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 平成29 2017 | 56 | 福島県 | 一般男子団体 | | | 石川県選抜 |
| | | | 一般女子団体 | | | 石川県選抜 |
| | | | 成壮年女子団体 | | | 石川県選抜 |
| | | | 30歳女子単 | 榮代哲子 | | |
| | | | 30歳女子複 | | | 榮代・堀 |
| | | | 40歳女子単 | | | 長丸貴子 |
| | | | 40歳女子複 | | 前田・長丸 | |
| | | | 50歳女子単 | | 前田美和子 | |
| | | | 50歳女子複 | | | 桶谷・東 |

## 学生連盟

# 中部大学・中部学生選手権大会　入賞チーム・入賞者

※○は順位（空欄は入賞なし）

| 年度 | 男子 | | | 女子 | | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| | 団体 | 単 | 複 | 団体 | 単 | 複 |
| 平成20 | ①学院大<br>②金大 | ①吉田　昇（学院大）<br>2川村　勝平（学院大）<br>3具志堅興平（学院大） | ①伊藤・山田（学院大）<br>②西村・山東（学院大）<br>③安村・山口（学院大） | ③学院大 | ②松任　由貴（学院大） | ③田甫・松任（学院大） |
| 平成21 | ①学院大<br>②金大 | ①伊藤　克範（学院大）<br>2吉田　昇（学院大）<br>3具志堅興平（学院大） | ①吉田・具志堅（学院大）<br>②伊東・西村（学院大）<br>③山田・猫本（学院大） | ②学院大 | ①宮崎　杏子（学院大） | |
| 平成22 | ①学院大 | ①具志堅興平（学院大）<br>②川村　勝平（学院大）<br>③塩澤　一範（学院大） | ①小池・溝口（学院大）<br>②西村・佐々木（学院大）<br>③具志堅・宮本（学院大） | ②学院大 | ①宮崎　杏子（学院大） | |
| 平成23 | ①学院大 | 1宮本　樹希（学院大）<br>2北野　圭（学院大）<br>3田村　翼（学院大） | ①小池・溝口（学院大）<br>2北林・北林（学院大）<br>3本川・木村（学院大） | ②学院大 | | ①前河・疋島（学院大） |
| 平成24 | ①学院大 | 1宮本　樹希（学院大）<br>2田村　翼（学院大）<br>3名田　康平（学院大） | 1木村・樋渡（学院大）<br>2宮本・加賀山（学院大）<br>3北林・北林（学院大） | ③学院大 | | |
| 平成25 | ①学院大 | 1田村　翼（学院大）<br>2藤田　遼（学院大）<br>3名田　康平（学院大） | 1樋渡・荒井（学院大）<br>3名田・竹田（学院大） | | | |
| 平成26 | ①学院大 | 1名田　康平（学院大）<br>2渡邊　黎（学院大）<br>3藤田　遼（学院大） | 2細野・山中（学院大）<br>3吉森・早野（学院大） | ③学院大 | | ②宮田・佐々木（学院大） |
| 平成27 | 1学院大 | 1渡邊　黎（学院大）<br>2大堀　新（学院大）<br>3袋井　由樹（学院大） | 1立川・山中（学院大）<br>2桐田・　新（学院大） | 1学院大<br>3星稜大 | ①大塚　蛍（学院大）<br>③佐々木　彩（学院大） | ②佐々木・宮田（学院大） |
| 平成28 | 1学院大 | 2渡邊　黎（学院大）<br>3袋井　由樹（学院大） | 2渡邊・桐田（学院大）<br>3　新　・滝川（学院大） | 1学院大 | 1片山　梨奈（学院大）<br>②佐々木　彩（学院大） | 1佐々木・片山（学院大）<br>③宮本・横山（学院大） |
| 平成29 | 1学院大 | 2大堀　新（学院大）<br>3久保田昇吾（学院大） | 2　新　・寺田（学院大）<br>3袋井・廣田（学院大） | 1学院大 | 2小林　愛佳（学院大） | 1宮本・横山（学院大）<br>2川村・島倉（学院大） |

## 西日本大会　入賞チーム・入賞者

※○は順位（空欄は入賞なし）

| 年度 | 男子 | | |
|---|---|---|---|
| | 団体 | 単 | 複 |
| 平成20 | ①学　院　大 | ①吉田　　昇（学院大）<br>③伊東　克範（学院大） | ①伊東・山田（学院大）<br>②安村・山東（学院大） |
| 平成21 | ①学　院　大 | | ①伊東・山東（学院大） |
| 平成22 | | | ③北林・北林（学院大） |
| 平成23 | ①学　院　大 | ③北林　　悠（学院大） | ③北林・北林（学院大） |
| 平成24 | ①学　院　大 | ①宮本　樹希（学院大） | ①北林・北林（学院大）<br>③本川・吉森（学院大）<br>③木村・樋渡（学院大） |
| 平成25 | ②学　院　大 | ②荒井　大輝（学院大） | |
| 平成26 | ①学　院　大 | ③渡邊　　黎（学院大） | ③吉森・早野（学院大）<br>③神田・荒井（学院大） |
| 平成27 | ②学　院　大 | | |
| 平成28 | ②学　院　大 | ①大堀　　新（学院大） | |
| 平成29 | | ①大堀　　新（学院大） | ③ 新 ・寺田（学院大） |

## 全日本大会（インカレ）入賞チーム・入賞者

※○は順位（空欄は入賞なし）

| 年度 | 男子 | | |
|---|---|---|---|
| | 団体 | 単 | 複 |
| 平成20 | ①学　院　大 | | |
| 平成21 | | | |
| 平成22 | | | |
| 平成23 | ③学　院　大 | | |
| 平成24 | | | |
| 平成25 | | | |
| 平成26 | | | ①神田・荒井（学院大） |
| 平成27 | | | |
| 平成28 | | | |
| 平成29 | | | |

## 北信越学生選手権　入賞チーム

※○は順位（空欄は入賞なし）

| 年度 | 男子 | | 女子 | |
|---|---|---|---|---|
| | 春季リーグ | 秋季リーグ | 春季リーグ | 秋季リーグ |
| 平成20 | ①学院大　②金　大 | ①学院大　②金　大 | ①学院大 ②金　大 | ①学院大 |
| 平成21 | ①学院大　②金　大 | ①学院大　③金工大 | ②金　大 | ①学院大　③金　大 |
| 平成22 | ①学院大　③金　大 | ①学院大　③金工大 | ①学院大 ②金　大 | ①学院大　②金　大 |
| 平成23 | ①学院大　②金　大 | ①学院大　②金　大 | ①学院大 ②金　大 | ①学院大　③金　大 |
| 平成24 | ①学院大 | ①学院大　②金　大 | ①学院大 ③金　大 | ①学院大　③金　大 |
| 平成25 | ①学院大 | ①学院大　③金　大 | ①学院大 ③金　大 | ①金　大　③学院大 |
| 平成26 | ①学院大　②金　大 | ①学院大 | ①金　大 ②学院大 | ①学院大　③金　大 |
| 平成27 | ①学院大 | ①学院大　②金　大 | ①学院大 ②星稜大 ③金　大 | ①学院大　②星稜大 |
| 平成28 | ①学院大 | ①学院大 | ①学院大 ②星稜大 ③金　大 | ①学院大　②星稜大 |
| 平成29 | ②学院大 | ②学院大 | ①学院大 ②金　大 | ①学院大 |

## 北信越学生選手権　入賞者

※○は順位（空欄は入賞なし）

| 年度 | 男子 | | 女子 | |
|---|---|---|---|---|
| | 夏季個人戦 | 冬季個人戦 | 夏季個人戦 | 冬季個人戦 |
| 平成20 | 単③池田　大晃（金大）<br>複② 畑 ・河野（〃） | 単①伊藤　克範（学院大）<br>②川村　勝平（〃）<br>③吉田　昇（〃）<br>複①安村・水野（〃）<br>②伊東・猫本（〃）<br>③伏間・奥本（〃） | 単①水口さゆり（金大）<br>複①水口・竹田（〃） | 単①水口さゆり（金大）<br>②松任　由貴（学院大）<br>③前田　桂奈（〃）<br>複①細川・北倉（〃）<br>②川端・奥谷（〃） |
| 平成21 | 単①宮本　樹也（学院大）<br>②三澤　義彦（〃）<br>③堂谷内　剛（〃）<br>複①清水・木村（〃）<br>②加賀山・本川（〃）<br>③源内・杉田（〃） | 単①北野　圭（学院大）<br>②川村　勝平（〃）<br>③山東　亮太（〃）<br>複①北林・北林（〃）<br>②川村・宮本（〃）<br>③小池・溝口（〃） | 単①宮崎　杏子（学院大）<br>②前河　里奈（〃）<br>③山崎　紗弓（〃）<br>複①山崎・木嶋（〃）<br>②竹田・西村（金大） | 単①宮崎　杏子（学院大）<br>②前河　里奈（〃）<br>③田村　悠好（〃）<br>複①前河・宮崎（〃）<br>②奥村・山崎（〃）<br>③篠原・西村（金大） |
| 平成22 | 単①塩澤　一範（学院大）<br>②北野　圭（〃）<br>複①樋渡・加賀山（〃） | 単①宮本　樹希（学院大）<br>②田村　翼（〃）<br>③北村　悠（〃）<br>複①北林・北林（〃）<br>②樋渡・加賀山（〃）<br>③佐々木・東野（〃） | 単①前河　里奈（学院大）<br>②宮崎　杏子（〃）<br>複①福島・疋島（〃）<br>②前河・宮崎（〃） | 単①宮崎　杏子（学院大）<br>②前河　里奈（〃）<br>③疋島千奈美（〃）<br>複①山崎・鈴木（〃）<br>②前河・宮崎（〃）<br>③疋島・田村（〃） |
| 平成23 | 単①宮本　樹也（学院大）<br>②北林　悠（〃）<br>③名田　康（〃）<br>複①北林・北（〃）<br>②樋渡・加賀山（〃）<br>③本川・木村（〃） | 単①宮本　樹希（学院大）<br>②田村　翼（〃）<br>③亀卦川　洵（〃）<br>複①本川・木村（〃）<br>②吉森・細野（〃）<br>③樋渡・加賀山（〃） | 単①宮崎　杏子（学院大）<br>②前河　里奈（〃）<br>③疋島千奈美（〃）<br>複①前河・疋島（〃）<br>②宮崎・杉田（〃）<br>③山崎・鈴木（〃） | 単①宮崎　杏子（学院大）<br>②杉田　希実（〃）<br>③鈴木　歩望（〃）<br>複①山崎・鈴木（〃）<br>②宮崎・杉田（〃） |

【北信越学生選手権　夏季・冬季個人戦　入賞者つづき】　※○は順位（空欄は入賞なし）

| 年度 | 男子 | | 女子 | |
|---|---|---|---|---|
| | 夏季個人戦 | 冬季個人戦 | 夏季個人戦 | 冬季個人戦 |
| 平成24 | 単①三國屋太一(学院大)<br>②亀卦川　洵(　〃　)<br>③神田　　遼(　〃　)<br>複②細野・神田(　〃　)<br>③亀岡・中島(　〃　) | 単①名田　康平(学院大)<br>②田村　　翼(　〃　)<br>③亀卦川　洵(　〃　)<br>複①樋渡・細野(　〃　)<br>②亀岡・吉森(　〃　)<br>③村岸・神田(　〃　) | 単①宮崎　杏子(学院大)<br>②杉田　希実(　〃　)<br>③鈴木　歩望(　〃　)<br>複①山崎・鈴木(　〃　)<br>②宮崎・杉田(　〃　) | 単①小路　優子(金大)<br>複①小路・藤野(　〃　)<br>③関口・保井(金工大) |
| 平成25 | 単①渡邊　　黎(学院大)<br>②神田　　遼(　〃　)<br>③岡村　　大(　〃　)<br>複①亀卦川・立川(　〃　)<br>②竹田・滝川(　〃　)<br>③村岸・渡邊(　〃　) | 単①名田　康平(学院大)<br>②藤田　　遼(　〃　)<br>③三國屋太一(　〃　)<br>複①神田・渡邊(　〃　)<br>②藤田・山中(　〃　)<br>③亀卦川・立川(　〃　) | 単①片山　梨奈(学院大)<br>②佐々木　彩(　〃　)<br>③大塚　　蛍(　〃　)<br>複①佐々木・宮田(　〃　)<br>②藤野・坂本(金大)<br>③片山・大塚(学院大) | 単①大塚　　蛍(学院大)<br>②片山　梨奈(　〃　)<br>③佐々木　彩(　〃　)<br>複①佐々木・大塚(　〃　)<br>②藤野・坂本(金大)<br>③宮田・竹林(学院大) |
| 平成26 | 単①樋口　優介(学院大)<br>②新　　宗樹(　〃　)<br>③袋井　由樹(　〃　)<br>複①中村・山本(　〃　)<br>②三國屋・竹田(　〃　)<br>③ 新 ・大堀(　〃　) | 単①袋井　由樹(学院大)<br>②樋口　優介(　〃　)<br>③石井　大翔(　〃　)<br>複①山中・立川(　〃　)<br>②石井・滝川(　〃　)<br>③桐田・ 新 (　〃　) | 単②藤野未紗子(金大)<br>③片山　梨奈(学院大)<br>複②宮田・佐々木(　〃　)<br>③藤野・坂本(金大) | 単①佐々木　彩(学院大)<br>②片山　梨奈(　〃　)<br>③荒木　美穂(星稜大)<br>複①佐々木・宮田(学院大)<br>②片山・大塚(　〃　)<br>③荒木・沼田(星稜大) |
| 平成27 | 単①久保田昇吾(学院大)<br>②樋口　優介(　〃　)<br>複①大町・廣田(　〃　)<br>②西嶋・古場(　〃　) | 単①荒井　大輝(学院大)<br>②渡邊　　黎(　〃　)<br>③久保田昇吾(　〃　)<br>複①荒井・石井(　〃　)<br>②滝川・ 新 (　〃　)<br>③廣田・久保田(　〃　) | 単①吉樂ゆきの(学院大)<br>③長田あかり(　〃　)<br>複②吉樂・長田(　〃　)<br>③坂本・亀澤(金大) | 単①大塚　　蛍(学院大)<br>②佐々木　彩(　〃　)<br>③荒木　美穂(星稜大)<br>複①大塚・宮田(学院大)<br>②佐々木・片山(　〃　)<br>③宮本・樋井(北陸学院大) |
| 平成28 | 単②古川　　築(学院大)<br>複②古川・潟端(　〃　) | 単②大堀　　新(学院大)<br>③久保田昇吾(　〃　)<br>複① 新 ・袋井(　〃　)<br>②大町・久保田(　〃　) | 単①荒木　美穂(星稜大)<br>②長田あかり(学院大)<br>③吉樂ゆきの(　〃　)<br>複①村井・島倉(　〃　)<br>②長田・ 牧 (　〃　)<br>③池田・川村(　〃　) | 単①荒木　美穂(星稜大)<br>②池田　真帆(学院大)<br>③吉樂ゆきの(　〃　)<br>複①池田・川村(　〃　)<br>②宮本・横山(　〃　)<br>③川村・島倉(　〃　) |
| 平成29 | 単②竹島　　徹(学院大)<br>複②堂本・村井(　〃　) | 単①久保田昇吾(学院大)<br>②渡辺　悠人(　〃　)<br>③竹島　　徹(　〃　)<br>複①寺田・村井(　〃　)<br>②久保田・古川(　〃　)<br>③安田・網野(　〃　) | 単②牧　　李香(学院大)<br>③吉樂ゆきの(　〃　)<br>複①村井・ 牧 (　〃　)<br>②吉樂・幅口(　〃　) | 単①吉樂ゆきの(学院大)<br>②川村紗瑛子(　〃　)<br>③久保　未奈(　〃　)<br>複①川村・村井(　〃　)<br>③吉樂・幅口(　〃　) |

高等学校体育連盟

## 全国高校総体　入賞チーム・入賞者

※○は順位（空欄は入賞なし）

| 年度 | 開催地 | 男子 | 女子 | | |
|---|---|---|---|---|---|
| | | 学校対抗 | 学校対抗 | 単 | 複 |
| 平成20 | 所沢市 | | | ③三谷美菜津（金沢向陽） | |
| 平成21 | 大阪市 | | ②金沢向陽 | ①三谷美菜津（金沢向陽） | |
| 平成22 | 糸満市 | | | | |
| 平成23 | 弘前市 | | | ③星　千智（金沢向陽） | |
| 平成24 | 福井市 | ③金市工業 | | | ①長谷川・星（金沢向陽） |
| 平成25 | 北九州市 | | | | |
| 平成26 | 千葉市 | | ③金沢向陽 | | |
| 平成27 | 長岡京市 | | ③金沢向陽 | ③大家　夏稀（金沢向陽） | |
| 平成28 | 岡山市 | | | | |
| 平成29 | 新庄市 | | | | |

## 全国選抜大会　入賞チーム・入賞者

※○は順位（空欄は入賞なし）

| 年度 | 開催地 | 男子 | | | 女子 | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | 学校対抗 | 単 | 複 | 学校対抗 | 単 | 複 |
| 平成19 | 日田市 | | | ③新・辻（金市工業） | | ①三谷美菜津（金沢向陽） | |
| 平成20 | 新潟市 | | | | | ②三谷美菜津（金沢向陽） | ①三谷・平野（金沢向陽） |
| 平成21 | 熊谷市 | | | ③南・吉森（金市工業） | | | |
| 平成22 | 東日本大震災のため中止 | | | | | | |
| 平成23 | 広島市 | | | | | | |
| 平成24 | 北九州市 | | | | | ①星　千智（金沢向陽） | ③星・吉森（金沢向陽） |
| 平成25 | 松本市 | | | | | | |
| 平成26 | 札幌市 | | | | | | |
| 平成27 | 鶴岡市 | | | | ③金沢向陽 | | |
| 平成28 | 豊田市 | | | | | | |

## 北 信 越 大 会

| 年度 | 開催地 | 男子 | | | 女子 | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | 優勝 | 2位 | 3位 | 優勝 | 2位 | 3位 |
| 平成20 | 金沢市 | | | 金市工業 | 金沢向陽 | | |
| 平成21 | 上越市 | | | 金市工業 | | | 金沢向陽 |
| 平成22 | 福井市 | 金市工業 | | | | | |
| 平成23 | 高岡市 | 金市工業 | | | | 金沢向陽 | |
| 平成24 | 松本市 | | 金市工業 | | 金沢向陽 | | |
| 平成25 | 金沢市 | | | 金市工業 | | | 金沢向陽 |
| 平成26 | 新潟市 | | | 金市工業 | | | |
| 平成27 | 敦賀市 | | 金市工業 | | 金沢向陽 | | |
| 平成28 | 高岡市 | | 金沢学院 | 金市工業 | | 金沢学院 | 金沢向陽 |
| 平成29 | 長野市 | | | 金市工業 | | 金沢向陽 | |

## 石川県高校総体　優勝校・優勝者

| 年度 | 男子 | | | 女子 | | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| | 団体 | 単 | 複 | 団体 | 単 | 複 |
| 平成20 | 金市工 | 関（二　水） | 徳田・吉森（金市工） | 向陽 | 三谷（向陽） | 土谷・三谷（向陽） |
| 平成21 | 金市工 | 浅野（金市工） | 細野・荒木（金市工） | 向陽 | 三谷（向陽） | 三谷・平野（向陽） |
| 平成22 | 金市工 | 南（金市工） | 吉森・南（金市工） | 向陽 | 平野（向陽） | 平野・芝野（向陽） |
| 平成23 | 金市工 | 神田（金市工） | 神田・城戸（金市工） | 向陽 | 星（向陽） | 木村・星（向陽） |
| 平成24 | 金市工 | 荒井（金市工） | 日光・荒井（金市工） | 向陽 | 星（向陽） | 長谷川・星（向陽） |
| 平成25 | 金市工 | 袋井（金市工） | 袋井・嶋（金市工） | 向陽 | 星（向陽） | 星・吉森（向陽） |
| 平成26 | 金市工 | 尾崎（金市工） | 芝野・紙子（金市工） | 向陽 | 大家（向陽） | 小野・桃井（向陽） |
| 平成27 | 金市工 | 土平（金沢東） | 尾崎・河江（金市工） | 向陽 | 大家（向陽） | 小野・桃井（向陽） |
| 平成28 | 金沢学院 | 土平（金沢学院） | 土平・堂本（金沢学院） | 向陽 | 大家（向陽） | 大家・椿（向陽） |
| 平成29 | 金市工 | 谷口（金市工） | 加藤・伊藤（金市工） | 向陽 | 南部（向陽） | 堀・高山（金沢学院） |

## 石川県高校新人大会　優勝校・優勝者

| 年度 | 男子 | | | 女子 | | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| | 団体 | 単 | 複 | 団体 | 単 | 複 |
| 平成20 | 金市工 | 南（金市工） | 南・吉森（金市工） | 向陽 | 平野（向陽） | 疋島・池田（向陽） |
| 平成21 | 金市工 | 南（金市工） | 南・吉森（金市工） | 向陽 | 平野（向陽） | 平野・芝野（向陽） |
| 平成22 | 金市工 | 日光（金市工） | 日光・荒井（金市工） | 向陽 | 芝野（向陽） | 芝野・長谷川（向陽） |
| 平成23 | 金市工 | 日光（金市工） | 日光・荒井（金市工） | 向陽 | 長谷川（向陽） | 長谷川・星（向陽） |
| 平成24 | 金市工 | 袋井（金市工） | 袋井・西嶋（金市工） | 向陽 | 星（向陽） | 星・吉森（向陽） |
| 平成25 | 金市工 | 嶋（金市工） | 片山・河江（金市工） | 北陸学院 | 吉浦（向陽） | 小野・桃井（向陽） |
| 平成26 | 金市工 | 土平（金沢東） | 尾崎・河江（金市工） | 向陽 | 大家（向陽） | 小野・桃井（向陽） |
| 平成27 | 金沢東 | 土平（金沢学院） | 土平・堂本（金沢学院） | 向陽 | 大家（向陽） | 大家・椿（向陽） |
| 平成28 | 金市工 | 谷口（金市工） | 加藤・伊藤（金市工） | 金沢学院 | 南部（向陽） | 堀・高山（金沢学院） |
| 平成29 | 鵬学園 | 福原（鵬学園） | 古川・福田（金市工） | 向陽 | 北濱（二水） | 北濱・吉浦（二水） |

中学校体育連盟

## 石川県中学校体育大会　優勝者

| 年度 | 男子 | | | 女子 | | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| | 団体 | シングルシス | ダブルス | 団体 | シングルシス | ダブルス |
| 平成20 | 医王山中学校 | 神田　遼(内灘中) | 城戸・片山(宇ノ気中) | 美川中学校 | 芝野　真由(高岡中) | 橘・中村(高岡中) |
| 平成21 | 高岡中学校 | 荒井　大輝(犀生中) | 丸山・牧畠(高岡中) | 美川中学校 | 長谷川由季(額　中) | 幸塚・桃井(美川中) |
| 平成22 | 高岡中学校 | 袋井　由樹(鹿島中) | 岸・嶋(高岡中) | 中島中学校 | 吉森　朱里(松任中) | 松本・福原(中島中) |
| 平成23 | 高岡中学校 | 嶋　崇志(高岡中) | 可長・西嶋(紫錦台中) | 美川中学校 | 大家　夏稀(美川中) | 小野・桃井(美川中) |
| 平成24 | 高岡中学校 | 中村　友哉(高岡中) | 柴野・河江(高岡中) | 美川中学校 | 大家　夏稀(美川中) | 小野・桃井(美川中) |
| 平成25 | 中能登中学校 | 土平　孟(中能登中) | 堂本・福原(中能登中) | 美川中学校 | 大家　夏稀(美川中) | 椿・西方(美川中) |
| 平成26 | 能都中学校 | 谷口　諒真(能都中) | 加藤・伊藤(高岡中) | 美川中学校 | 南部　一伽(美川中) | 上野・西田(鳴和中) |
| 平成27 | 高岡中学校 | 福原　輝弥(中島中) | 西村・神田(高岡中) | 美川中学校 | 北濱　英(美川中) | 二木・石井(美川中) |
| 平成28 | 田鶴浜中学校 | 尾崎　友哉(内灘中) | 伊藤・三室(田鶴浜中) | 美川中学校 | 釜谷　知佳(美川中) | 吉浦・銀冶(美川中) |
| 平成29 | 布水中学校 | 伊藤　亘哉(七尾中) | 藤谷・石田(布水中) | 中島中学校 | 多﨑　千帆(高岡中) | 播摩・岡田(中島中) |

## 北信越中学校体育大会　入賞者

※１・２位は全中出場、下線は個人戦３位で全中出場

| 年度 | 順位 | 男子 | | | 女子 | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | 団体 | シングルス | ダブルス | 団体 | シングルス | ダブルス |
| 平成20 | 優勝 | | | 宮田・荒井(犀生中) | | | |
| | ２位 | | | 城戸・片山(宇ノ気中) | | | |
| | ３位 | | 神田　遼(内灘中) | 羽田・宮前(松任中) | 美川中学校 | | 橘・中村(高岡中) |
| 平成21 | 優勝 | | 荒井　大輝(高岡中) | | | | |
| | ２位 | | | 丸山・牧畠(高岡中) | | | |
| | ３位 | 高岡中学校 | | 多々見・元女(高岡中) | 額中学校 | 長谷川由季(額　中) | |
| 平成22 | 優勝 | | | | | | |
| | ２位 | | 袋井　由樹(鹿島中) | | | | |
| | ３位 | | | | 美川中学校<br>中島中学校 | 吉森　朱里(松任中) | 谷野・小野(美川中) |
| 平成23 | 優勝 | 高岡中学校 | | | | | |
| | ２位 | | | 可長・西嶋(紫錦台中) | 美川中学校 | | |
| | ３位 | 紫錦台中学校 | 嶋　崇志(高岡中) | | | 大家　夏稀(美川中)<br>吉浦　鈴夏(松任中) | 小野・桃井(美川中) |
| 平成24 | 優勝 | | | | | | |
| | ２位 | | 中村　友哉(高岡中) | 芝野・河江(高岡中) | | | |
| | ３位 | 鹿島中学校 | 土平　孟(中能登中) | | 美川中学校 | 大家　夏稀(美川中) | 小野・桃井(美川中) |
| 平成25 | 優勝 | 中能登中学校 | | | 美川中学校 | 大家　夏稀(美川中) | 椿・西方(美川中) |
| | ２位 | | 土平　孟(中能登中) | 堂本・福原(中能登中) | | | |
| | ３位 | 中島中学校 | | | | | 南部・堀(美川中) |
| 平成26 | 優勝 | | | | | 南部　一伽(美川中) | |
| | ２位 | | | 加藤・伊藤(高岡中) | | | |
| | ３位 | | 田中　翔(紫錦台中) | | | | |

【北信越中学校体育大会　入賞者つづき】　※１・２位は全中出場、下線は個人戦３位で全中出場

| 年度 | 順位 | 男子 | | | 女子 | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | 団体 | シングルス | ダブルス | 団体 | シングルス | ダブルス |
| 平成27 | 優勝 | 高岡中学校 | | | | | |
| | 2位 | | | | 美川中学校 | | |
| | 3位 | | | | | | |
| 平成28 | 優勝 | | | | | | |
| | 2位 | | | | 美川中学校 | | 吉浦・鍛冶(美川中) |
| | 3位 | 高岡中学校<br>田鶴浜中学校 | | 藤谷・石田(布水中) | 中島中学校 | 釜谷　知佳(美川中) | |
| 平成29 | 優勝 | | | 藤谷・石田(布水中) | | | 播摩・岡田(中島中) |
| | 2位 | | | | 高岡中学校 | | |
| | 3位 | | 伊藤　亘哉(七尾中)<br>近都　拓海(小将町中) | | | 多崎　千帆(高岡中) | |

## 全国中学校体育大会　入賞者

| 年度 | 開催地 | 女子 | | |
|---|---|---|---|---|
| | | 団体 | シングルス | ダブルス |
| 平成25 | 富士宮 | | 2位　大家　夏稀(美川中) | |
| 平成28 | 金沢 | 3位　美川中学校 | | |

少年連盟

## 全国小学生選手権大会（団体戦）　石川県選抜チーム

| 年度 | 回/開催地 | 男子 | | 女子 | |
|---|---|---|---|---|---|
| | | 順位 | 選手 | 順位 | 選手 |
| 平成21 | 18回<br>千葉 | | | 2位 | 吉浦　鈴夏　藤村　沙妃<br>東　久留望　小野　菜保<br>坂東　茉耶　大家　夏稀 |
| 平成26 | 23回<br>新潟 | 3位 | 伊藤　亘哉　藤谷虎太朗<br>近都　拓海　折池結乃心<br>石田　悠斗　岩住　颯 | | |
| 平成27 | 24回<br>福岡 | 2位 | 岩住　颯　石田　悠斗<br>小川　凌太　浮田　貴宏<br>卜部　瑛和　藤谷　泰雅 | | |

## 全国小学生選手権大会（個人戦）

| 年度 | 回/開催地 | 種目 | 順位 | 選手名・所属 |
|---|---|---|---|---|
| 平成20 | 17回島根 | 5年男子単 | 5位 | 中村　友哉（中央ジュニア） |
| | | 6年男子複 | 3位 | 嶋　崇志・西嶋眞太郎（崎浦 Wings） |
| | | 5年男子複 | 5位 | 尾崎　公哉・鈴木　駿介（大徳ジュニア） |
| | | 4年女子複 | 3位 | 大家　夏稀・築山　綾乃（ＯＫジュニア） |
| 平成21 | 18回千葉 | 6年男子単 | 5位 | 中村　友哉（中央ジュニア） |
| | | 5年男子複 | 5位 | 堂本　佑也・土平　孟（クラブかしま） |
| | | 6年女子単 | 5位 | 吉浦　鈴夏（大徳ジュニア） |
| 平成22 | 19回愛媛 | 6年女子単 | 5位 | 大家　夏稀（ＯＫジュニア） |
| 平成25 | 22回山形 | 5年男子複 | 3位 | 藤谷虎太朗・石田　悠斗（野々市ジュニア） |
| | | 5年女子複 | 5位 | 多崎　千帆・捻原　奈桜（大徳ジュニア） |
| | | 5年女子複 | 5位 | 岡田　恭佳・播摩　朋奈（中島ジュニア） |
| 平成26 | 23回新潟 | 6年男子複 | 2位 | 藤谷虎太郎・石田　悠斗（野々市ジュニア） |
| | | 6年女子複 | 3位 | 岡田　恭佳・播摩　朋奈（中島ジュニア） |
| 平成27 | 24回福岡 | 4年男子単 | 3位 | 荒井　輝（崎浦 Wings） |
| | | 4年女子複 | 5位 | 南部琉叶伽・松原　真央（美川湊ジュニア） |
| | | 5年女子複 | 5位 | 吉田　陽萌・吉川　羽音（美川湊ジュニア） |
| 平成28 | 25回滋賀 | 6年男子複 | 2位 | 藤谷　泰雅・西村勇汰郎（野々市ジュニア） |
| | | 5年女子単 | 5位 | 多崎　未波（大徳ジュニア） |
| | | 6年女子複 | 3位 | 吉田　陽萌・吉川　羽音（美川湊ジュニア） |
| 平成29 | 26回広島 | 6年男子複 | 2位 | 石本　藍利・鍛冶　駿樹（美川湊ジュニア） |
| | | 4年女子単 | 3位 | 山口　栞菜（大徳ジュニア） |
| | | 4年女子複 | 3位 | 宮崎　凛・勘傳　歩美（オールエイジジュニア） |

## 全国小学生ＡＢＣ大会

| 年度 | 回 | 開催地 | 種目 | 順位 | 選手名・所属 |
|---|---|---|---|---|---|
| 平成21 | 10 | 熊本 | 男子A | 5位 | 中村　友哉（中央ジュニア） |
| | | | 女子C | 5位 | 吉浦　愛花（大徳ジュニア） |
| 平成22 | 11 | 熊本 | 女子A | 5位 | 大家　夏稀（ＯＫジュニア） |
| 平成23 | 12 | 熊本 | 男子C | 5位 | 石田　悠斗（野々市ジュニア） |
| 平成27 | 16 | 熊本 | 男子A | 3位 | 石田　悠斗（野々市ジュニア） |
| | | | 男子C | 5位 | 折池祝千可（中央ジュニア） |
| | | | 女子C | 3位 | 山口　栞菜（大徳ジュニア） |
| 平成29 | 18 | 北海道 | 女子B | 3位 | 山口　栞菜（大徳ジュニア） |

## 若葉カップ（開催地　京都府長岡京市　西山公園体育館）

| 年度 | 回 | 男子 | | 女子 | |
|---|---|---|---|---|---|
| | | 順位 | チーム名 | 順位 | チーム名 |
| 平成20 | 24 | 3位 | 大徳ジュニア | | |
| 平成28 | 32 | 5位 | 野々市ジュニア | | |

# 石川県ジュニアダブルス大会（第29回～第38回）

【男子優勝者】

| 年度 | 小学４年 | 小学５年 | 小学６年 | 中学１年 | 中学２年 |
|---|---|---|---|---|---|
| 平成20 | 中村・日光<br>（大徳） | 中村・佐分<br>（中央） | 嶋　・西嶋<br>（崎浦） | 堂本・袋井<br>（鹿島中） | 日光・牧畠<br>（高岡中） |
| 平成21 | 谷口・安孫<br>（能登町） | 中村・若林<br>（大徳） | 中村・佐分<br>（中央） | 片山・松本<br>（宇ノ気･河北台中） | 堂本・袋井<br>（鹿島中） |
| 平成22 | 中山・神田<br>（金沢） | 谷口・安孫<br>（能登町） | 堂本・土平<br>（鹿島） | 芝野・河江<br>（高岡中） | 嶋　・中村<br>（高岡中） |
| 平成23 | 保科・伊藤<br>（相馬田鶴浜） | 松本・西村<br>（ＯＫ） | 谷口・安孫<br>（能登町） | 堂本・土平<br>（鹿島中） | 芝野・河江<br>（高岡中） |
| 平成24 | 藤谷・石田<br>（野々市） | 尾崎・堂野<br>（大徳） | 松本・西村<br>（ＯＫ） | 谷口・安孫<br>（能都中） | 堂本・福原<br>（鹿島中） |
| 平成25 | 岩住・浮田<br>（小松） | 藤谷・石田<br>（野々市） | 保科・伊藤<br>（相馬田鶴浜） | 松本・西村<br>（高岡中） | 加藤・伊藤<br>（高岡中） |
| 平成26 | 荒井・中川<br>（崎浦） | 岩住・浮田<br>（小松） | 藤谷・石田<br>（野々市） | 荒井・堂野<br>（高岡中） | 山本・小路<br>（能都中） |
| 平成27 | 荒井・中川<br>（崎浦） | 藤谷・西村<br>（野々市） | 岩住・浮田<br>（小松） | 伊藤・三室<br>（田鶴浜中） | 兼田・長柄<br>（高松中） |
| 平成28 | 中島・　前<br>（内灘） | 荒井・中川<br>（崎浦） | 藤谷・西村<br>（野々市） | 岩住・浮田<br>（美川中） | 伊藤・三室<br>（田鶴浜中） |
| 平成29 | 折池・中村<br>（中央） | 中島・　前<br>（内灘） | 石本・鍛冶<br>（美川湊） | 藤谷・西村<br>（布水中） | 石田・若狭<br>（布水中） |

【女子優勝者】

| 年度 | 小学４年 | 小学５年 | 小学６年 | 中学１年 | 中学２年 |
|---|---|---|---|---|---|
| 平成20 | 大家・築山<br>（ＯＫ） | 竹多・坂東<br>（松任） | 内川・今村<br>（j.cats） | 井野山・酒井<br>（金沢） | 長谷川・嶋<br>（ＯＫ） |
| 平成21 | 鈴木・多崎<br>（大徳） | 大家・築山<br>（ＯＫ） | 桃井・小野<br>（湊） | 一木・平井<br>（高松中） | 吉森・竹多<br>（松任中） |
| 平成22 | 小林・酒尾<br>（中央） | 堀　・高山<br>（国府） | 大家・築山<br>（ＯＫ） | 桃井・小野<br>（美川中） | 中野・　東<br>（泉中） |
| 平成23 | 吉浦・多崎<br>（大徳） | 小林・酒尾<br>（中央） | 堀　・高山<br>（国府） | 大家・　楮<br>（美川中） | 桃井・小野<br>（美川中） |
| 平成24 | 岡田・播摩<br>（中島） | 中橋・　前<br>（中島） | 小林・藤島<br>（崎浦） | 南部・　堀<br>（美川中） | 大家・　楮<br>（美川中） |
| 平成25 | 前坂・吉田<br>（ＯＫ） | 岡田・播摩<br>（中島） | 中橋・　前<br>（中島） | 北濱・　北<br>（美川中） | 南部・　堀<br>（美川中） |
| 平成26 | 吉田・吉川<br>（美川湊） | 前坂・吉田<br>（ＯＫ） | 岡田・播摩<br>（中島） | 吉浦・鍛冶<br>（美川中） | 北濱・　北<br>（美川中） |
| 平成27 | 多崎・本村<br>（大徳） | 吉田・吉川<br>（美川湊） | 前坂・吉田<br>（ＯＫ） | 岡田・播摩<br>（中島中） | 吉浦・釜谷<br>（美川中） |
| 平成28 | 和田・山口<br>（大徳） | 中山・堀口<br>（ＯＫ） | 宮下・石川<br>（崎浦） | 前坂・吉田<br>（高岡中） | 岡田・播摩<br>（中島中） |
| 平成29 | 榮代・本田<br>（美川湊） | 木村・和田<br>（大徳） | 中山・堀口<br>（ＯＫ） | 吉田・吉川<br>（美川中） | 前坂・吉田<br>（高岡中） |

# 北國杯争奪大会　優勝者（第23回～第32回）

## 【小学生の部】

| 年度 | 小学４年生以下 | | 小学５年生 | | 小学６年生 | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| | 男子 | 女子 | 男子 | 女子 | 男子 | 女子 |
| 平成20 | 中村　匡宏（大徳） | 大家　夏稀（ＯＫ） | 中村　友哉（中央） | 吉浦　鈴夏（大徳） | 嶋　崇志（崎浦） | 一木　美佑（高松） |
| 平成21 | 日光　駿（大徳） | 鈴木那緒子（大徳） | 中村　匡宏（大徳） | 大家　夏稀（ＯＫ） | 中村　友哉（中央） | 吉浦　鈴夏（大徳） |
| 平成22 | 福原　輝弥（中島） | 北濱　英（松任） | 日光　駿（大徳） | 南部　一伽（湊） | 土平　孟（かしま） | 大家　夏稀（ＯＫ） |
| 平成23 | 保科三史郎（相馬田鶴浜） | 吉浦　愛花（大徳） | 福原　輝弥（中島） | 北濱　英（松任） | 日光　駿（大徳） | 南部　一伽（湊） |
| 平成24 | 伊藤　亘哉（相馬田鶴浜） | 多崎　千帆（大徳） | 保科三史郎（相馬田鶴浜） | 吉浦　愛花（大徳） | 福原　輝弥（中島） | 北濱　英（松任） |
| 平成25 | 岩住　颯（小松） | 前坂　琴里（ＯＫ） | 伊藤　亘哉（相馬田鶴浜） | 播摩　朋奈（中島） | 尾崎　友哉（大徳） | 吉浦　愛花（大徳） |
| 平成26 | 荒井　輝（崎浦） | 清水　愛莉（小松） | 岩住　颯（小松） | 前坂　琴里（ＯＫ） | 伊藤　亘哉（相馬田鶴浜） | 田中　美羽（崎浦） |
| 平成27 | 荒井　輝（崎浦） | 服部　未来（金沢） | 藤谷　泰雅（野々市） | 吉田　陽萌（美川湊） | 岩住　颯（小松） | 前坂　琴里（ＯＫ） |
| 平成28 | 五味川　柊（大徳） | 本村　優奈（大徳） | 荒井　輝（崎浦） | 服部　未来（金沢） | 奥村　涼大（大徳） | 吉田　陽萌（美川湊） |
| 平成29 | 摂田　海来（羽咋） | 山口　栞菜（大徳） | 亀田　太一（金沢） | 木村　優奈（大徳） | 荒井　輝（崎浦） | 服部　未来（金沢） |

## 【中学生の部】

| 年度 | 中学１年生 | | 中学２年生 | |
|---|---|---|---|---|
| | 男子 | 女子 | 男子 | 女子 |
| 平成20 | 袋井　由樹（鹿島中） | 吉森　朱里（松任中） | 日光　凌（高岡中） | 長谷川由季（ＯＫ） |
| 平成21 | 嶋　崇志（高岡中） | 一木　美佑（高松中） | 袋井　由樹（鹿島中） | 吉森　朱里（松任中） |
| 平成22 | 中村　友哉（高岡中） | 藤村　沙妃（ＯＫ） | 嶋　崇志（高岡中） | 一木　美佑（高松中） |
| 平成23 | 土平　孟（鹿島中） | 大家　夏稀（美川中） | 中村　友哉（高岡中） | 吉浦　鈴夏（松任中） |
| 平成24 | 谷口　諒真（能都中） | 南部　一伽（美川中） | 土平　孟（鹿島中） | 大家　夏稀（美川中） |
| 平成25 | 山本　幸大（能都中） | 北濱　英（美川中） | 谷口　諒真（能都中） | 南部　一伽（美川中） |
| 平成26 | 保科三史郎（田鶴浜中） | 吉浦　愛花（美川中） | 福原　輝弥（中島中） | 北濱　英（美川中） |
| 平成27 | 伊藤　亘哉（田鶴浜中） | 田中　美羽（金沢ジ） | 服部　嶺（金沢ジ） | 吉浦　愛花（美川中） |
| 平成28 | 岩住　颯（美川中） | 伊藤　菜望（美川中） | 伊藤　亘哉（田鶴浜中） | 多崎　千帆（高岡中） |
| 平成29 | 今越　健太（美川中） | 吉田　陽萌（美川中） | 岩住　颯（美川中） | 井上　桃花（中能登中） |

# 石川県小学生バドミントン団体選手権大会（優勝チーム）

| 年度 | 回 | 学年 | 男子 | | 女子 | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | 参加数 | ジュニア名 | 参加数 | ジュニア名 |
| 平成20 | 27 | 4年 | 10 | 大徳ジュニア | 26 | OKジュニア |
| | | 5年 | 5 | 中央ジュニア | 16 | 湊ジュニア |
| | | 6年 | 20 | 崎浦Wings | 25 | 宇ノ気ジュニア |
| 平成21 | 28 | 4年 | 6 | 能登町ジュニア | 15 | 大徳ジュニア |
| | | 5年 | 8 | 中島ジュニア | 26 | OKジュニア |
| | | 6年 | 21 | 大徳ジュニア | 25 | OKジュニア |
| 平成22 | 29 | 4年 | 4 | 高松ジュニア | 19 | 中央ジュニア |
| | | 5年 | 10 | 能登町ジュニア | 21 | 大徳ジュニア |
| | | 6年 | 18 | バドミントンクラブかしま | 34 | OKジュニア |
| 平成23 | 30 | 4年 | 5 | 相馬田鶴浜ジュニア | 17 | 大徳ジュニア |
| | | 5年 | 9 | 湊ジュニア | 16 | 中央ジュニア |
| | | 6年 | 16 | 能登町ジュニア | 29 | 国府ジュニア |
| 平成24 | 31 | 4年 | 8 | 相馬田鶴浜ジュニア | 17 | 中島ジュニア |
| | | 5年 | 5 | 高松ジュニア | 19 | 中島ジュニア |
| | | 6年 | 15 | OKジュニア | 24 | 中央ジュニア |
| 平成25 | 32 | 4年 | 6 | 野々市ジュニア | 24 | OKジュニア |
| | | 5年 | 7 | 小松ジュニア | 12 | 中島ジュニア |
| | | 6年 | 12 | 相馬田鶴浜ジュニア | 32 | 大徳ジュニア |
| 平成26 | 33 | 4年 | 4 | 崎浦Wings | 20 | 美川湊ジュニア |
| | | 5年 | 3 | 大徳ジュニア | 14 | OKジュニア |
| | | 6年 | 18 | 野々市ジュニア | 28 | 大徳ジュニア |
| 平成27 | 34 | 4年 | 7 | 崎浦Wings | 19 | 大徳ジュニア |
| | | 5年 | 10 | 美川湊ジュニア | 17 | 美川湊ジュニア |
| | | 6年 | 17 | 大徳ジュニア | 27 | 大浦ジュニア |
| 平成28 | 35 | 4年 | 6 | 野々市ジュニア | 18 | 大徳ジュニア |
| | | 5年 | 6 | 崎浦Wings | 10 | OKジュニア |
| | | 6年 | 19 | 美川湊ジュニア | 32 | 美川湊ジュニア |
| 平成29 | 36 | 4年 | | | | |
| | | 5年 | | | | |
| | | 6年 | | | | |

※平成29年度の大会は平成30年1月に開催

# 石川県バドミントン協会　表彰規定

（主　旨）

第１条　　この規定は、石川県バドミントン協会（以下本協会という）の向上発展のために尽力し、その功績が顕著な個人または団体を表彰することを目的とする。

（表彰の種類）

第２条　　表彰は、感謝状、最優秀賞、優秀賞、功労賞、奨励賞、精励賞に区別して行う。

（表彰の基準）

第３条　　表彰の対象として推薦される者は、次のいずれかの項目に該当する者とする。

１．本協会の向上、発展のために尽力し、特に著しい功績のあった者及び団体。（感謝状）

（１）本協会の役員として10年以上努め、その任を離れた者。

（２）前項以外で、常任理事会が特に功績のあると認めた者、及びその団体。

２．全国以上の大会で優勝を収めた選手及びチーム。（最優秀賞）

３．全国以上の大会で３位以内に入賞を収めた選手及びチーム。（優秀賞）

全国大会とは、

①　全日本総合選手権大会
②　国民体育大会
③　全日本社会人選手権大会
④　全日本実業団選手権大会
⑤　全日本学生選手権大会及び全国高校選抜大会
⑥　全国高校選手権大会
⑦　全日本ジュニア選手権大会
⑧　全国中学校大会及び全日本中学生選手権大会（団体）
⑨　全国小学生選手権大会、都道府県対抗小学生団体戦及び全国小学生ＡＢＣ大会、若葉カップ

４．３．以外の全国大会で優勝を収めた選手及びチーム。（奨励賞）

３．以外の全国大会とは

①　日本ジュニアグランプリ大会
②　全日本高等工業専門学校選手権大会
③　全国定時制通信制大会

５．３．以外の全国大会で優勝を収めた選手及びチーム。（精励賞）

３．　以外の全国大会とは

①　全日本教職員選手権大会
②　全国レディ―ス選手権大会
③　日本スポーツマスターズ大会
④　全日本シニア選手権大会

６．指導者として、２項に該当する選手及びチームを育成した者。（功労賞）

ただし、最優秀賞を受賞する選手を育成した者には、以下の者も対象とする。

①　高校生が優勝した場合は中学、小学時代の指導者
②　中学生が優勝した場合は小学時代の指導者　とする。

（被表彰候補者の推薦・決定）

第４条　　被表彰候補者及び団体は常任理事会において常任理事によって推薦され決定する。

（表　彰）

第５条　　表彰は、毎年１回定例総会において行う。

表彰対象期間は前年の定例総会開催日から定例総会開催日までとする。

第６条　　本規定の改正は、総会の承認を得るものとする。

第７条　　この規定は、平成20年１月より施行する。

予選会を経ない（出場制限がない）大会の種目を表彰する場合、次の項目を適用（制限）したい。

１．　その種目における出場団体・出場者数が８（団体・名・組）以上であること。

# 受賞の記録

| 表彰区分 | 2007年 | 2008年 |
|---|---|---|
| 最優秀賞 | 村上　彩（金沢向陽高校）<br>桜井みどり（金沢向陽高校）<br>土谷美帆（金沢向陽高校）<br>三谷美菜津（金沢向陽高校）<br>中村友哉（中央ジュニア） | 三谷美菜津（金沢向陽高校） |
| 優秀賞 | 金沢向陽高校女子バドミントン部<br>吉森　司（松任中学校）<br>星　大智（松任中学校）<br>袋井由樹（鹿島ジュニア）<br>堂本裕人（鹿島ジュニア） | 金沢学院大学男子バドミントン部<br>大徳ジュニア男子バドミントンクラブ<br>新　浩平（金沢市立工業高校）<br>辻　博明（金沢市立工業高校）<br>三納英莉佳（金沢向陽高校）<br>嶋　崇志（崎浦ジュニア）<br>西嶋眞太郎（崎浦ジュニア）<br>大家夏稀（OKジュニア）<br>築山綾乃（OKジュニア） |
| 功労賞 | 和田　修（国体成年女子監督）<br>車　浩明（金沢向陽高校監督）<br>堀　博雄（中央ジュニアクラブ監督） | 車　浩明（金沢向陽高校監督） |
| 奨励賞 | 金沢中央高校女子バドミントン部<br>平井友美（金沢中央高校） | 冨沢香菜（金沢中央高校） |
| 精励賞 | 該当なし | 日本マスターズ男子石川県選抜<br>原　栄一<br>桶谷千鶴子<br>伊東ひとみ<br>長丸貴子<br>吉田優美<br>松田新二郎<br>高橋光一<br>村本幹夫<br>松田奈緒子 |
| 感謝状 | 安宅建樹<br>新田正治<br>田辺英子<br>森田啓子<br>金沢市役所バドミントン部 | 岡部憲昌<br>倉井外之 |

| 表彰区分 | 2009年 | 2010年 |
|---|---|---|
| 最優秀賞 | 三谷美菜津（金沢向陽高校）<br>平野華梨（金沢向陽高校） | 該当者なし |

| | | |
|---|---|---|
| 優秀賞 | 金沢向陽高校女子バドミントン部<br>小学生女子石川県選抜 | 国体成年女子石川県選抜<br>坂井一将（金沢学院クラブ）<br>吉森　司（金沢市立工業高校）<br>南　淳也（金沢市立工業高校） |
| 功労賞 | 車　浩明（金沢向陽高校監督） | 該当者なし |
| 奨励賞 | 冨沢香菜（金沢中央高校） | 該当者なし |
| 精励賞 | 石川県女子教職員選抜<br>伊東可奈 | 日本マスターズ男子石川県選抜<br>奥村亜紀代<br>原　栄一<br>松田新二郎 |
| 感謝状 | 石丸幹夫<br>田中浩一<br>東　正真 | 松本忠之<br>田井美幸 |

| 表彰区分 | 2011年 | 2012年 |
|---|---|---|
| 最優秀賞 | 国体成年女子石川県選抜 | 長谷川由季（金沢向陽高校）<br>星　千智（金沢向陽高校） |
| 優秀賞 | 金沢向陽高校女子バドミントン部<br>金沢学院大学男子バドミントン部<br>伊東克範（金沢学院クラブ）<br>山東亮太（金沢学院クラブ）<br>星　千智（金沢向陽高校） | 国体成年女子石川県選抜<br>国体成年男子石川県選抜<br>金沢向陽高校女子バドミントン部<br>金沢市立工業高校男子バドミントン部<br>伊東克範（金沢学院クラブ）<br>大家夏稀（美川中学校） |
| 功労賞 | 毛利達彦（国体成年女子監督） | 車　浩明（金沢向陽高校監督） |
| 奨励賞 | 該当者なし | 該当者なし |
| 精励賞 | 石川県女子教職員選抜<br>日本マスターズ男子石川県選抜<br>山本秀夫<br>宮本勝裕 | 南出なつき<br>長谷川加奈<br>片糸康子 |
| 感謝状 | 該当者なし | 該当者なし |

| 表彰区分 | 2013年 | 2014年 |
|---|---|---|
| 最優秀賞 | 星　千智（金沢向陽高校） | 国体成年男子石川県選抜 |
| 優秀賞 | 星　千智（金沢向陽高校）<br>吉森朱里（金沢向陽高校）<br>大家夏稀（美川中学校）<br>伊東克範（金沢学院クラブ） | 金沢向陽高校女子バドミントン部<br>伊東克範（金沢学院クラブ）<br>小野菜保（金沢向陽高校）<br>桃井伶実（金沢向陽高校）<br>大家夏稀（金沢向陽高校）<br>神田　遼（金沢学院大学）<br>荒井大輝（金沢学院大学） |

| 表彰区分 | 2013年 | 2014年 |
|---|---|---|
| 優秀賞 | | 全国小学生男子石川県選抜<br>藤谷虎太朗（野々市ジュニア）<br>石田悠斗（野々市ジュニア）<br>播磨朋奈（中島ジュニア）<br>岡田恭佳（中島ジュニア） |
| 功労賞 | 車　浩明（金沢向陽高校監督） | 長谷川　進（国体成年男子監督） |
| 奨励賞 | 石川高等専門学校男子バドミントン部 | 該当者なし |
| 精励賞 | 石川県女子教職員選抜<br>長丸貴子<br>栄代哲子<br>松本雅之<br>松田奈緒子<br>桶谷千鶴子 | 日本マスターズ男子石川県選抜<br>坂田珠美<br>吉川美希子 |
| 感謝状 | 松田新二郎 | 北方　匡 |

| 表彰区分 | 2015年 | 2016年 |
|---|---|---|
| 最優秀賞 | 該当なし | 大家夏稀（金沢向陽高校） |
| 優秀賞 | 金沢向陽高校女子バドミントン部<br>大家夏稀（金沢向陽高校）<br>石田悠斗（野々市ジュニア）<br>山口栞菜（大徳ジュニア）<br>全国小学生男子石川県選抜<br>荒井　輝（金沢崎浦Wings） | 金沢向陽高校女子バドミントン部<br>伊東克範（金沢学院クラブ）<br>金沢学院クラブ<br>美川中学校女子バドミントン部<br>藤谷泰雅（野々市ジュニア）<br>西村勇汰郎（野々市ジュニア）<br>吉川羽音（美川湊ジュニア）<br>吉田陽萌（美川湊ジュニア） |
| 功労賞 | 該当者なし | 該当者なし |
| 奨励賞 | 該当者なし | 該当者なし |
| 精励賞 | 石川県女子教職員選抜<br>石川県成壮年女子教職員選抜<br>松田奈緒子<br>山野隆盛<br>武田　修<br>山本秀夫<br>油野徳公<br>桶谷千鶴子 | 石川県女子教職員選抜<br>松田奈緒子<br>山本秀夫<br>油野徳公 |
| 感謝状 | 新田喜久男<br>石丸治平 | 村西　一<br>奥村明義<br>菅井由美子 |

# 全日本総合選手権　優勝者（注：昭和34年までは全日本選手権大会）

| 種目 / 年度 | 男子 シングルス | 男子 ダブルス | | 女子 シングルス | 女子 ダブルス | | 混合ダブルス | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 昭和22(1947)年 | 岡　淳一 | 広田　敏秀 | 藤井　光男 | 中村　たき | 川俣千枝子 | 中村　たき | 森　勇 | 岡　広子 |
| 昭和23(1948)年 | 岡　淳一 | 広田　敏秀 | 藤井　光男 | 吉田とよ子 | 川俣千枝子 | 中村　たき | Eエマール | 川俣千枝子 |
| 昭和24(1949)年 | 岡　淳一 | 岡　淳一 | 相馬　万吉 | 吉田とよ子 | 吉田とよ子 | 田村知江子 | 山田　康久 | 田村知江子 |
| 昭和25(1950)年 | 岡　淳一 | 岡　淳一 | 岡　道明 | 遠藤　文子 | 遠藤　文子 | 小林　歌子 | 山田　康久 | 田村知江子 |
| 昭和26(1951)年 | 広田　敏秀 | 広田　敏秀 | 岡　道明 | 登　悦子 | 堀江　綾子 | 保田　久子 | 澁谷　弘利 | 小島　信 |
| 昭和27(1952)年 | 広田　敏秀 | 吉原　秀雄 | 藤井　晶一 | 吉田　光子 | 遠藤　文子 | 荒川とみ子 | 澁谷　弘利 | 小島　信 |
| 昭和28(1953)年 | 望月　文雄 | 佐藤　芳明 | 山崎　茂 | 荒川とみ子 | 小林　歌子 | 荒川とみ子 | 澁谷　弘利 | 小島　信 |
| 昭和29(1954)年 | 上田　益弘 | 片石　兼敏 | 加藤　正則 | 大川　良子 | 大川　良子 | 藤田　光子 | 上谷　茂己 | 小沢　良美 |
| 昭和30(1955)年 | 片石　兼敏 | 片石　兼敏 | 加藤　正則 | 権田　節子 | 戸田　寿子 | 小林　桂子 | 小飼　栄一 | 本庄　純子 |
| 昭和31(1956)年 | 佐藤　芳朗 | 片石　兼敏 | 永井　栄一 | 横井キヌエ | 大川　良子 | 小林　歌子 | 石原　利通 | 戸田　寿子 |
| 昭和32(1957)年 | 永井　栄一 | 永井　栄一 | 並木　信裕 | 田島外茂子 | 田島外茂子 | 宮川ツヤコ | 石原　利通 | 戸田　寿子 |
| 昭和33(1958)年 | 佐藤　芳朗 | 永井　栄一 | 並木　信裕 | 田島外茂子 | 田島　玲子 | 高島　洋子 | 貝戸　肇 | 諸田みや子 |
| 昭和34(1959)年 | 板垣　隆房 | 山田　善康 | 中村　智 | 田島外茂子 | 田島　玲子 | 山崎紀久子 | 北島　克英 | 有木とみ子 |
| 昭和35(1960)年 | 小宮　好雄 | 沢田　力 | 森　晃一 | 橘　美智子 | 高橋　泰子 | 長野　文子 | 毛利　清志 | 根岸　純 |
| 昭和36(1961)年 | 小宮　好雄 | 沢田　力 | 森　晃一 | 秋山　文子 | 木村　政子 | 横山　満子 | 杉田　博 | 杉田　良子 |
| 昭和37(1962)年 | 宮永　武司 | 沢田　力 | 森　晃一 | 高木　紀子 | 高木　紀子 | 諸田みや子 | 星野　忠男 | 有木とみ子 |
| 昭和38(1963)年 | 渡部　鉱一 | 鈴木　幸春 | 東条　義昭 | 横山　文子 | 有木とみ子 | 三原　弘美 | 星野　忠男 | 有木とみ子 |
| 昭和39(1964)年 | 宮永　武司 | 堺　栄一 | 宮永　武司 | 高木　紀子 | 高木　紀子 | 天野　博江 | 星野　忠男 | 有木とみ子 |
| 昭和40(1965)年 | 秋山　真男 | 堺　栄一 | 宮永　武司 | 横山　満子 | 高木　紀子 | 天野　博江 | 東条　義昭 | 横井　文子 |
| 昭和41(1966)年 | 小島　一平 | 堺　栄一 | 宮永　武司 | 高木　紀子 | 高木　紀子 | 天野　博江 | 小宮　好雄 | 上野　明美 |
| 昭和42(1967)年 | 小島　一平 | 秋山　真男 | 小島　一平 | 高木　紀子 | 高木　紀子 | 天野　博江 | 板垣　善憲 | 大田　節子 |
| 昭和43(1968)年 | 小島　一平 | 秋山　真男 | 小島　一平 | 高橋とも子 | 相沢マチ子 | 竹中　悦子 | 鈴木　健二 | 有木とみ子 |
| 昭和44(1969)年 | 小島　一平 | 秋山　真男 | 小島　一平 | 湯木　博恵 | 相沢マチ子 | 竹中　悦子 | 鈴木　健二 | 有木とみ子 |
| 昭和45(1970)年 | 小島　一平 | 堺　栄一 | 栂野尾昌一 | 竹中　悦子 | 相沢マチ子 | 竹中　悦子 | 堺　栄一 | 天野　博江 |
| 昭和46(1971)年 | 栂野尾昌一 | 鈴木　建二 | 池田　信孝 | 中山　紀子 | 中山　紀子 | 湯木　博恵 | 堺　栄一 | 天野　博江 |
| 昭和47(1972)年 | 小島　一平 | 秋山　真男 | 小島　一平 | 湯木　博恵 | 相沢マチ子 | 竹中　悦子 | 堺　栄一 | 天野　博江 |
| 昭和48(1973)年 | 小島　一平 | 池田　信孝 | 栂野尾昌一 | 湯木　博恵 | 相沢マチ子 | 竹中　悦子 | 栂野尾昌一 | 竹中　悦子 |
| 昭和49(1974)年 | 銭谷　欽治 | 池田　信孝 | 栂野尾昌一 | 湯木　博恵 | 湯木　博恵 | 池田　美加 | 栂野尾昌一 | 竹中　悦子 |
| 昭和50(1975)年 | 小島　一平 | 飯野　佳孝 | 上田　証雄 | 湯木　博恵 | 竹中　悦子 | 植野恵美子 | 今井　茂満 | 池田　美加 |
| 昭和51(1976)年 | 銭谷　欽治 | 池田　信孝 | 栂野尾昌一 | 湯木　博恵 | 栂野尾悦子 | 植野恵美子 | 栂野尾昌一 | 栂野尾悦子 |
| 昭和52(1977)年 | 銭谷　欽治 | 飯野　佳孝 | 上田　証雄 | 近藤　小織 | 徳田　敦子 | 高田　幹子 | 日下　昇 | 牛田真由美 |
| 昭和53(1978)年 | 銭谷　欽治 | 飯野　佳孝 | 上田　証雄 | 徳田　敦子 | 徳田　敦子 | 高田　幹子 | 中井　基夫 | 千葉　陽子 |
| 昭和54(1979)年 | 銭谷　欽治 | 池田　信孝 | 尾崎　幹雄 | 米倉よし子 | 米倉よし子 | 徳田　敦子 | 栂野尾昌一 | 栂野尾悦子 |
| 昭和55(1980)年 | 長谷川博幸 | 飯野　佳孝 | 上田　証雄 | 北田スミ子 | 米倉よし子 | 徳田　敦子 | 中井　基夫 | 端　洋護 |
| 昭和56(1981)年 | 銭谷　欽治 | 銭谷　欽治 | 西山　博司 | 北田スミ子 | 米倉よし子 | 徳田　敦子 | 栂野尾昌一 | 栂野尾悦子 |
| 昭和57(1982)年 | 長谷川博幸 | 長谷川博幸 | 宮本　幸弘 | 北田スミ子 | 米倉よし子 | 徳田　敦子 | 辻　敏弘 | 徳永　順子 |
| 昭和58(1983)年 | 長谷川博幸 | 松野　修二 | 松浦　進二 | 東海林文子 | 米倉よし子 | 徳田　敦子 | 鈴木　裕 | 関根　和子 |

※表中のアミ掛け部分は県内出身者
※登悦子は北川悦子、小島信は澁谷信（亮治夫人）、沢田力は松下力、竹中悦子は栂野尾悦子、山崎紀久子は堤紀久子

| 種目 / 年度 | 男子 | | | 女子 | | | 混合ダブルス | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | シングルス | ダブルス | | シングルス | ダブルス | | | |
| 昭和59(1984)年 | 銭谷　欽治 | 宮森　庄吉 | 井上　哲章 | 北田スミ子 | 米倉よし子 | 徳田　敦子 | 工士　恭司 | 陣内貴美子 |
| 昭和60(1985)年 | 西山　博司 | 松野　修二 | 松浦　進二 | 北田スミ子 | 高峯　和子 | 星　和枝 | 富田　章夫 | 冨田美千子 |
| 昭和61(1986)年 | 松浦　進二 | 松野　修二 | 松浦　進二 | 北田スミ子 | 米倉よし子 | 徳田　敦子 | 谷田　尚嗣 | 高峯　和子 |
| 昭和62(1987)年 | 西山　博司 | 松野　修二 | 松浦　進二 | 北田スミ子 | 田児よし子 | 徳田　敦子 | 長谷川博幸 | 森山　弘美 |
| 昭和63(1988)年 | 松浦　進二 | 松野　修二 | 松浦　進二 | 北田スミ子 | 陣内貴美子 | 森　久子 | 谷田　尚嗣 | 廣田　時子 |
| 平成元(1989)年 | 松浦　進二 | 松野　修二 | 松浦　進二 | 宮村　愛子 | 陣内貴美子 | 森　久子 | 谷田　尚嗣 | 廣田　時子 |
| 平成２(1990)年 | 松浦　進二 | 松野　修二 | 松浦　進二 | 水井妃佐子 | 陣内貴美子 | 森　久子 | 早戸　敬雄 | 田代美智世 |
| 平成３(1991)年 | 松浦　進二 | 松野　修二 | 松浦　進二 | 松尾　知美 | 松尾　知美 | 捧　匡子 | 辻田　泰昌 | 松田　治子 |
| 平成４(1992)年 | 霜上　和弘 | 松野　修二 | 松浦　進二 | 宮村　愛子 | 廣田　時子 | 小池由扶子 | 古賀　勝志 | 藤本　暢子 |
| 平成５(1993)年 | 町田　文彦 | 松野　修二 | 松浦　進二 | 水井妃佐子 | 廣田　時子 | 小池由扶子 | 今井　章弘 | 甲斐　美和 |
| 平成６(1994)年 | 町田　文彦 | 江藤　裕樹 | 柳谷　辰哉 | 水井妃佐子 | 松尾　知美 | 阪本　雅子 | 今井　章弘 | 甲斐　美和 |
| 平成７(1995)年 | 町田　文彦 | 町田　文彦 | 渡辺　清一 | 水井妃佐子 | 松尾　知美 | 阪本　雅子 | 気谷　篤人 | 佐々木　忍 |
| 平成８(1996)年 | 須賀　隆弘 | 片山　拓哉 | 久保田雄三 | 井田　貴子 | 岩田　良子 | 松田　治子 | 今井　紀夫 | 松田　治子 |
| 平成９(1997)年 | 太田　慎二 | 太田　慎二 | 竹鼻　拓也 | 井田　貴子 | 中山智香子 | 増茂　孝枝 | 宮　康二 | 田児よし子 |
| 平成10(1998)年 | 舛田　圭太 | 舛田　圭太 | 大東　忠司 | 田中　美保 | 岩田　良子 | 松田　治子 | 清水　文武 | 田村富士美 |
| 平成11(1999)年 | 舛田　圭太 | 舛田　圭太 | 大東　忠司 | 水井　泰子 | 中山智香子 | 増茂　孝枝 | 薄　智彦 | 川口　桐香 |
| 平成12(2000)年 | 舛田　圭太 | 片山　拓哉 | 久保田雄三 | 米倉加奈子 | 山本　静香 | 山田　青子 | 今井　紀夫 | 中山智香子 |
| 平成13(2001)年 | 舛田　圭太 | 太田　慎二 | 竹鼻　拓也 | 森　かおり | 吉冨　桂子 | 中島　暁子 | 今井　紀夫 | 中山智香子 |
| 平成14(2002)年 | 舛田　圭太 | 舛田　圭太 | 大東　忠司 | 小椋久美子 | 中山智香子 | 吉富　桂子 | 大東　忠司 | 山本　静香 |
| 平成15(2003)年 | 佐藤　翔治 | 舛田　圭太 | 大東　忠司 | 中山智香子 | 山田　青子 | 山本　静香 | 山下　大介 | 引地　恵 |
| 平成16(2004)年 | 佐藤　翔治 | 舛田　圭太 | 大東　忠司 | 廣瀬栄理子 | 小椋久美子 | 潮田　玲子 | 大東　忠司 | 山本　静香 |
| 平成17(2005)年 | 佐藤　翔治 | 仲尾　修一 | 坂本　修一 | 米倉加奈子 | 小椋久美子 | 潮田　玲子 | 舛田　圭太 | 前田　美順 |
| 平成18(2006)年 | 佐藤　翔治 | 坂本　修一 | 池田信太郎 | 廣瀬栄理子 | 小椋久美子 | 潮田　玲子 | 舛田　圭太 | 前田　美順 |
| 平成19(2007)年 | 佐々木　翔 | 川口　馨士 | 川前　直樹 | 今別府香里 | 小椋久美子 | 潮田　玲子 | 舛田　圭太 | 前田　美順 |
| 平成20(2008)年 | 田児　賢一 | 坂本　修一 | 池田信太郎 | 廣瀬栄理子 | 小椋久美子 | 潮田　玲子 | 舛田　圭太 | 前田　美順 |
| 平成21(2009)年 | 田児　賢一 | 平田　典靖 | 橋本　博且 | 廣瀬栄理子 | 松尾　静香 | 内藤　真実 | 平田　典靖 | 前田　美順 |
| 平成22(2010)年 | 田児　賢一 | 平田　典靖 | 橋本　博且 | 廣瀬栄理子 | 末綱　聡子 | 前田　美順 | 平田　典靖 | 前田　美順 |
| 平成23(2011)年 | 田児　賢一 | 平田　典靖 | 橋本　博且 | 奥原　希望 | 髙橋　礼華 | 松友美佐紀 | 池田信太郎 | 潮田　玲子 |
| 平成24(2012)年 | 田児　賢一 | 早川　賢一 | 遠藤　大由 | 今別府香里 | 髙橋　礼華 | 松友美佐紀 | 嘉村　健士 | 米元　小春 |
| 平成25(2013)年 | 田児　賢一 | 早川　賢一 | 遠藤　大由 | 三谷美菜津 | 髙橋　礼華 | 松友美佐紀 | 早川　賢一 | 松友美佐紀 |
| 平成26(2014)年 | 佐々木　翔 | 早川　賢一 | 遠藤　大由 | 山口　茜 | 福万　尚子 | 與猶くるみ | 早川　賢一 | 松友美佐紀 |
| 平成27(2015)年 | 桃田　賢斗 | 園田　啓悟 | 嘉村　健士 | 奥原　希望 | 髙橋　礼華 | 松友美佐紀 | 数野　健太 | 栗原　文音 |
| 平成28(2016)年 | 西本　拳太 | 園田　啓悟 | 嘉村　健士 | 佐藤　冴香 | 髙橋　礼華 | 松友美佐紀 | 嘉村　健士 | 米元　小春 |
| 平成29(2017)年 | 武下　利一 | 遠藤　大由 | 渡辺　勇大 | 山口　茜 | 福島　由紀 | 廣田　彩花 | 渡辺　勇大 | 東野　有紗 |

※表中のアミ掛け部分は県内出身者
※登悦子は北川悦子、小島信は澁谷信(亮治夫人)、沢田力は松下力、竹中悦子は栂野尾悦子、山崎紀久子は堤紀久子

# あとがき

石川県バドミントン協会は今年度創立70周年を迎えるにあたって、記念式典を挙行するとともに、近10年の記念誌を発刊することになりました。4月の常任理事会において各連盟、各委員会の理事長、委員長を編集委員に委嘱し、第1回目の編集委員会を開催しました。

内容については、10年前に発刊した創立60周年記念誌とほぼ同じ内容にすることで意見がまとまり、この10年間に活躍した選手を中心に写真を多く取り入れて編集することにしました。また、組織の拡大、充実を図るべく連盟、委員会、市町協会の活動を紹介するとともに、将来の石川県協会を背負うジュニア層に焦点を当て、県内のジュニアクラブの活動内容を紹介することとしました。

編集に当たっては、日頃の公務多忙な中ではありましたが、編集委員や執筆者の皆さんのご協力を得て原稿、資料等を期限内に提出していただいたこと、加えて北國新聞社の過去10年にわたる豊富な紙面の中から素晴らしい写真を多数ご提供いただきましたことを心より感謝申し上げます。

また、今年度は石川県協会が主管して実施した国内最大規模の全日本シニア選手権大会の準備と重なり多忙を極めましたが、何とか完成させることができましたことを重ねてお礼申し上げます。

編集責任者(石川県バドミントン協会事務局長)　能﨑　喜吉

# 石川県バドミントン協会
# 70周年記念誌

発行日　平成30年１月27日発行
発　行　石川県バドミントン協会
事務局　〒921－8034
石川県金沢市泉野町４丁目18番20号
能﨑　喜吉　気付
電　話　076－241－4909
メール　nozaki.kiyoshi@silk.plala.or.jp
URL　http://badminton.gr.jp

制　作　北國新聞社

本書に記載されている記事の無断転載・複製などはかたくお断りします


ISHIKAWA
石川県バドミントン協会